

No.41

委員 会 報

平成24年版

沖 縄 県 議 会

目 次

| | | |
|----|-------------------------------|----|
| 1 | 平成23年第8回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査（調査） | |
| 1) | 文教厚生委員会 | |
| | 委員会記録 | 1 |
| 2) | 土木環境委員会 | |
| | 委員会記録 | 1 |
| 2 | 平成24年第1回沖縄県議会（定例会） | |
| 1) | 総務企画委員会 | |
| | 委員会記録 | 3 |
| | 議案処理一覧表 | 7 |
| | 請願・陳情処理一覧表 | 8 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 14 |
| 2) | 経済労働委員会 | |
| | 委員会記録 | 14 |
| | 議案処理一覧表 | 16 |
| | 陳情処理一覧表 | 16 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 17 |
| 3) | 文教厚生委員会 | |
| | 委員会記録 | 18 |
| | 議案処理一覧表 | 22 |
| | 請願・陳情処理一覧表 | 23 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 38 |
| | 障害者福祉法（仮称）の早期制定を求める意見書 | 38 |
| 4) | 土木環境委員会 | |
| | 委員会記録 | 38 |
| | 議案処理一覧表 | 43 |
| | 請願・陳情処理一覧表 | 43 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 54 |
| 5) | 米軍基地関係特別委員会 | |
| | 委員会記録 | 54 |
| | 陳情処理一覧表 | 55 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 59 |
| 6) | 観光振興・新石垣空港建設促進特別委員会 | |
| | 委員会記録 | 59 |
| | 陳情処理一覧表 | 60 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 60 |
| 7) | 沖縄振興・那覇空港整備促進特別委員会 | |
| | 委員会記録 | 61 |
| | 陳情処理一覧表 | 61 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 62 |

| | | |
|----------|--------------------------------------|----|
| 8) | 予算特別委員会 | |
| | 委員会記録 | 62 |
| | 議案処理一覧表 | 74 |
| 3 | 平成24年第1回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査（調査） | |
| 1) | 土木環境委員会 | |
| | 委員会記録 | 77 |
| | 委員派遣 | 77 |
| 4 | 平成24年第2回沖縄県議会（臨時会） | |
| 1) | 総務企画委員会 | |
| | 委員会記録 | 78 |
| | 議案処理一覧表 | 79 |
| 2) | 土木環境委員会 | |
| | 委員会記録 | 79 |
| | 議案処理一覧表 | 80 |
| 5 | 平成24年第3回沖縄県議会（定例会） | |
| 1) | 総務企画委員会 | |
| | 委員会記録 | 81 |
| | 議案処理一覧表 | 83 |
| | 陳情処理一覧表 | 83 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 84 |
| 2) | 経済労働委員会 | |
| | 委員会記録 | 84 |
| | 議案処理一覧表 | 86 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 86 |
| 3) | 文教厚生委員会 | |
| | 委員会記録 | 86 |
| | 議案処理一覧表 | 89 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 89 |
| 4) | 土木環境委員会 | |
| | 委員会記録 | 90 |
| | 議案処理一覧表 | 92 |
| | 陳情処理一覧表 | 93 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 93 |
| 5) | 米軍基地関係特別委員会 | |
| | 委員会記録 | 93 |
| | 陳情処理一覧表 | 94 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 95 |
| 6) | 公共交通ネットワーク特別委員会 | |
| | 委員会記録 | 95 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 96 |
| 7) | 識名トンネル工事契約問題調査特別委員会 | |
| | 委員会記録 | 96 |

6 平成24年第3回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査（調査）

| | |
|--------------------------|-----|
| 1) 文教厚生委員会 | |
| 委員会記録 | 98 |
| 委員派遣 | 98 |
| 2) 土木環境委員会 | |
| 委員会記録 | 98 |
| 委員派遣 | 98 |
| 3) 米軍基地関係特別委員会 | |
| 委員会記録 | 99 |
| 米軍人による強制わいせつ致傷事件に関する意見書 | 100 |
| 米軍人による強制わいせつ致傷事件に関する抗議決議 | 100 |
| 4) 識名トンネル工事契約問題調査特別委員会 | |
| 委員会記録 | 101 |

7 平成24年第4回沖縄県議会（臨時会）

| | |
|--------------------------------|-----|
| 1) 経済労働委員会 | |
| 委員会記録 | 103 |
| 尖閣諸島海域への領海侵犯及び魚釣島への不法上陸に関する意見書 | 103 |

8 平成24年第5回沖縄県議会（定例会）

| | |
|---------------------|-----|
| 1) 総務企画委員会 | |
| 委員会記録 | 104 |
| 議案処理一覧表 | 106 |
| 陳情処理一覧表 | 106 |
| 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 106 |
| 2) 経済労働委員会 | |
| 委員会記録 | 106 |
| 議案処理一覧表 | 108 |
| 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 108 |
| 委員派遣 | 108 |
| 3) 文教厚生委員会 | |
| 委員会記録 | 109 |
| 請願・陳情処理一覧表 | 110 |
| 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 111 |
| 4) 土木環境委員会 | |
| 委員会記録 | 112 |
| 議案処理一覧表 | 114 |
| 陳情処理一覧表 | 114 |
| 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 115 |
| 5) 米軍基地関係特別委員会 | |
| 委員会記録 | 115 |
| 陳情処理一覧表 | 117 |
| 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 118 |
| 県内へのオスプレイ配備に対する抗議決議 | 118 |
| 6) 公共交通ネットワーク特別委員会 | |

| | | |
|-----------|--------------------------------------|-----|
| | 委員会記録 | 118 |
| | 議案処理一覧表 | 119 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 119 |
| 7) | 識名トンネル工事契約問題調査特別委員会 | |
| | 委員会記録 | 120 |
| 8) | 決算特別委員会 | |
| | 委員会記録 | 121 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 122 |
| 9 | 平成24年第5回沖縄県議会（定例会）閉会中継続審査（調査） | |
| 1) | 経済労働委員会 | |
| | 委員会記録 | 124 |
| | 委員派遣 | 124 |
| 2) | 米軍基地関係特別委員会 | |
| | 委員会記録 | 124 |
| | 米軍人による女性暴行事件に関する意見書 | 125 |
| | 米軍人による女性暴行事件に関する抗議決議 | 125 |
| | 相次いで発生した米軍兵士による事件への対応に関する意見書 | 126 |
| | 相次いで発生した米軍兵士による事件への対応に関する抗議決議 | 127 |
| 3) | 識名トンネル工事契約問題調査特別委員会 | |
| | 委員会記録 | 127 |
| 4) | 決算特別委員会 | |
| | 委員会記録 | 128 |
| | 議案処理一覧表 | 145 |
| | 決算処理一覧表 | 145 |
| 10 | 平成24年第8回沖縄県議会（定例会） | |
| 1) | 総務企画委員会 | |
| | 委員会記録 | 148 |
| | 議案処理一覧表 | 150 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 150 |
| 2) | 経済労働委員会 | |
| | 委員会記録 | 151 |
| | 議案処理一覧表 | 152 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 153 |
| 3) | 文教厚生委員会 | |
| | 委員会記録 | 154 |
| | 議案処理一覧表 | 157 |
| | 請願・陳情処理一覧表 | 159 |
| | 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 159 |
| | B型・C型肝炎患者の救済に関する意見書 | 160 |
| | 沖縄県遺族のDNA鑑定実施を求める意見書 | 161 |
| 4) | 土木環境委員会 | |
| | 委員会記録 | 161 |
| | 議案処理一覧表 | 163 |

| | |
|---------------------------------|-----|
| 陳情処理一覧表 | 164 |
| 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 164 |
| 北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書 | 165 |
| 5) 米軍基地関係特別委員会 | |
| 委員会記録 | 166 |
| 陳情処理一覧表 | 167 |
| 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 167 |
| 6) 公共交通ネットワーク特別委員会 | |
| 委員会記録 | 167 |
| 閉会中継続審査（調査）事件一覧 | 168 |
| 委員派遣 | 169 |
| 7) 識名トンネル工事契約問題調査特別委員会 | |
| 委員会記録 | 169 |
| | |
| 11 議案の会期別委員会別付託・処理内訳 | 171 |
| 12 請願・陳情の会期別委員会別付託・処理内訳 | 174 |
| 13 会期別委員会日等一覧 | 177 |
| 14 会派別常任・議会運営・特別委員一覧 | 178 |
| 15 委員会関係条例・規則等 | 179 |

平成23年第8回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査(調査)

文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年1月11日(水曜日)

開会 午前10時5分

散会 午後7時35分

場 所 第2委員会室

議 題

- 1 医療について(県立病院に係る平成24年度一般会計繰出金の試算方法及び人員配置状況等について)

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 赤 嶺 昇 君 |
| 副 委 員 長 | 西 銘 純 恵 さん |
| 委 員 | 佐喜真 淳 君 |
| | 仲 田 弘 毅 君 |
| | 翁 長 政 俊 君 |
| | 仲 村 未 央 さん |
| | 渡嘉敷 喜代子 さん |
| | 上 原 章 君 |
| | 比 嘉 京 子 さん |

欠 席

| | |
|--|-----------|
| | 桑 江 朝千夫 君 |
| | 奥 平 一 夫 君 |

説明員の職、氏名

| | |
|--------------------------|------------|
| 病院事業局長 | 伊 江 朝 次 君 |
| 病院事業統括監 | 呉 屋 幸 一 君 |
| 県立病院課長 | 前 田 光 幸 君 |
| 北部病院長 | 上 原 哲 夫 君 |
| 中部病院長 | 宮 城 良 充 君 |
| 南部医療センター・ こども医療センター院長 | 大久保 和 明 君 |
| 精和病院長 | 新 垣 米 子 さん |
| 宮古病院長 | 安谷屋 正 明 君 |
| 八重山病院長 | 松 本 廣 嗣 君 |

審査概要

県立病院に係る平成24年度一般会計繰出金の試算方法及び人員配置状況等について病院事業局長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年1月12日(木曜日)

開会 午前10時2分

散会 午後1時51分

場 所 第3委員会室

議 題

- 1 平成23年第8回議会乙第23号議案 指定管理者の指定について
- 2 道路、橋梁の整備事業について(真地久茂地線識名トンネル工事の契約問題について)

出 席

| | |
|---------|-----------|
| 委 員 長 | 當 山 眞 市 君 |
| 副 委 員 長 | 照 屋 大 河 君 |
| 委 員 | 新 垣 良 俊 君 |
| | 嶺 井 光 君 |
| | 池 間 淳 君 |
| | 新 垣 哲 司 君 |
| | 崎 山 嗣 幸 君 |
| | 嘉 陽 宗 儀 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |
| | 平 良 昭 一 君 |
| | 新 垣 安 弘 君 |
| | 吉 田 勝 廣 君 |

説明員の職、氏名

| | |
|-----------------|------------|
| 環境生活部長 | 下 地 寛 君 |
| 県民生活統括監 | 真栄城 香代子 さん |
| 平和・男女 共同参画課長 | 原 田 直 美 さん |
| 土木建築部長 | 当 間 清 勝 君 |
| 土木企画課長 | 武 村 勲 君 |
| 道路街路課長 | 末 吉 幸 満 君 |
| 南部土木事務所長 | 濱 元 盛 充 君 |

審査概要

閉会中継続審査となった平成23年第8回議会乙第23号議案指定管理者の指定について環境生活部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、男女共同参画センターの業務の専門性、職員の継続雇用、おきなわ女性財団が指定されない場合の財団機能、施設の目的、指定管理者制度導入前の管理形態、議案が可決されない場合の問題点、過

去の雇用形態、団体交渉の有無と県の指導等について質疑が行われた。

次に、真地久茂地線識名トンネル工事の契約問題について土木環境部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

平成24年第1回沖縄県議会(定例会)

総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年3月1日(木曜日)

開会 午後9時5分
散会 午後9時8分
場所 第4委員会室
議題

1 審査日程について

出席

| | |
|------|--------|
| 委員長 | 當間盛夫君 |
| 副委員長 | 山内末子さん |
| 委員 | 島袋大君 |
| | 吉元義彦君 |
| | 照屋守之君 |
| | 浦崎唯昭君 |
| | 新里米吉君 |
| | 前田政明君 |
| | 金城勉君 |
| | 糸洲朝則君 |
| | 新垣清涼君 |
| | 上里直司君 |
| 欠席 | 高嶺善伸君 |

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年3月5日(月曜日)

開会 午前10時2分
散会 午前10時32分
場所 第4委員会室
議題

1 乙第11号議案 沖縄県石油価格調整税条例

出席

| | |
|------|--------|
| 委員長 | 當間盛夫君 |
| 副委員長 | 山内末子さん |
| 委員 | 島袋大君 |
| | 吉元義彦君 |
| | 照屋守之君 |
| | 浦崎唯昭君 |
| | 新里米吉君 |

前田政明君
金城勉君
糸洲朝則君
新垣清涼君
上里直司君

欠席

高嶺善伸君

説明員の職、氏名

| | |
|---------|-------|
| 総務部長 | 兼島規君 |
| 税務課長 | 西平寛俊君 |
| 企画部 | 稲福具実君 |
| 地域・離島課長 | |

審査概要

乙第11号議案について総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、同条例が3年間の時限立法になった理由と3年後に向けた政府の動向、復帰特別措置における揮発油税及び地方揮発油税の軽減措置と石油価格調整税条例との関係、沖縄県を除く全国の離島に対する石油製品の輸送費補助と本県の事業との関係についての検討、揮発油税等の軽減措置、石油価格調整税及び石油製品等輸送補助事業の存続に関する検証等について質疑が行われた。

次に、議案1件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(3)

◎平成24年3月21日(水曜日)

開会 午前10時2分
散会 午後5時33分
場所 第4委員会室
議題

- 1 乙第2号議案 沖縄県私立学校施設改築促進事業基金条例
- 2 乙第3号議案 沖縄県高校生及び被災生徒等修学支援基金条例の一部を改正する条例
- 3 乙第4号議案 東日本大震災に対処するための沖縄県職員の特殊勤務手当の特例に関する条例
- 4 乙第5号議案 沖縄県職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 5 乙第6号議案 沖縄県職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
- 6 乙第7号議案 沖縄県職員定数条例の一部

- を改正する条例
- 7 乙第8号議案 沖縄県の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 8 乙第9号議案 沖縄県特別会計設置条例の一部を改正する条例
- 9 乙第10号議案 沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例
- 10 乙第12号議案 沖縄県税条例等の一部を改正する条例
- 11 乙第53号議案 全国自治宝くじ事務協議会への熊本市の加入及びこれに伴う全国自治宝くじ事務協議会規約の一部の変更について
- 12 乙第54号議案 西日本宝くじ事務協議会への熊本市の加入及びこれに伴う西日本宝くじ事務協議会規約の一部の変更について
- 13 乙第55号議案 包括外部監査契約の締結について
- 14 請願第1号、陳情平成20年第83号、同第86号、同第87号、陳情平成21年第58号、同第59号、同第88号、同第111号、同第122号、同第128号、同第174号、陳情平成22年第61号、同第71号、同第163号、陳情平成23年第99号、同第114号、同第125号、同第126号、同第138号、同第146号、同第173号、陳情第15号、第36号、第43号、第56号及び第71号
- 15 病院事業局長及び県立病院長の参考人招致を求める動議（追加議題）

出席

| | |
|------|--------|
| 委員長 | 當間盛夫君 |
| 副委員長 | 山内末子さん |
| 委員 | 島袋大君 |
| | 吉元義彦君 |
| | 照屋守之君 |
| | 浦崎唯昭君 |
| | 高嶺善伸君 |
| | 新里米吉君 |
| | 前田政明君 |
| | 金城勉君 |
| | 糸洲朝則君 |
| | 新垣清涼君 |
| | 上里直司君 |

説明員の職、氏名

| | |
|-------|-------|
| 総務部長 | 兼島規君 |
| 総務統括監 | 當間秀史君 |

| | |
|----------|-------|
| 総務私学課長 | 當銘健一君 |
| 人事課長 | 島田勉君 |
| 行政改革推進課長 | 池田克紀君 |
| 財政課長 | 平敷昭人君 |
| 税務課長 | 西平寛俊君 |
| 管財課長 | 上原徹君 |
| 病院事業局 | 前田光幸君 |
| 県立病院課長 | |
| 警察本部警備部 | 瑞慶覧正君 |
| 警備第二課調査官 | |

審査概要

乙第2号議案から乙第10号議案まで、乙第12号議案及び乙第53号議案から乙第55号議案までについて総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第2号議案については、基金条例提案までの経過、私立学校施設の具体的な建てかえ予定、全国の私立学校施設改築支援策の状況、興南学園の状況、校舎改築工事等に対する補助基準、一括交付金の活用等について質疑が行われた。

乙第3号議案については、本県に避難している子供たちの状況と支援の内容について質疑が行われた。

乙第4号議案については、震災現場への派遣要請の現状、派遣者の健康診断について質疑が行われた。

乙第5号議案については、獣医師の初任給与改正の背景及び内容、獣医師の職員数と必要数、僻地手当、畜産を目指す職業意識の啓発等について質疑が行われた。

乙第6号議案については、質疑なし。

乙第7号議案については、南部医療センター・こども医療センター及び中部病院における7対1看護の実施に伴う反応と評価、北部病院、宮古病院及び八重山病院の7対1看護導入の見通し、条例改正案取りまとめまでの検討経緯、条例定数と配置定数の差、リハビリ部門の定数、病院における専門職の増と収益の関係、研修医の状況、県立病院経営改善計画の状況、県立病院が果たしている救急医療の役割、病院事業局長と病院長との信頼関係、病院事業局長と病院長の発言の食い違い、これまでの定数条例の改正実績、病院事業局の定数増の理由、事務部門の見直し等について質疑が行われた。

乙第8号議案については、法令に基づく知事の権限に属する事務の一部を移譲する市町村の決定方法、都市再開発法関係で浦添市に移譲される内容等について質疑が行われた。

乙第9号議案については、所有者不明土地の数及び土地貸付料、提供施設内の所有者不明土地の状況、所有者不明土地の実態調査の内容と期間等について質疑が行われた。

乙第10号議案については、具体的な改正の内容について質疑が行われた。

乙第12号議案については、法人実効税率5%減と課税ベース拡大の対象となる県内の利益法人及び欠損法人の数、資本金1億円を超える法人の数、税制改正による収収効果及び市町村への影響等について質疑が行われた。

乙第53号議案については、質疑なし。

乙第54号議案については、質疑なし。

乙第55号議案については、契約金額の積算根拠について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情25件について総務部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、参考人招致について協議し、決定した。

(4)

◎平成24年3月22日(木曜日)

開 会 午前10時5分
散 会 午後7時33分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 乙第1号議案 沖縄県危険物の製造所、貯蔵所又は取扱所の設置許可申請等手数料条例の一部を改正する条例
- 2 乙第2号議案 沖縄県私立学校施設改築促進事業基金条例
- 3 乙第3号議案 沖縄県高校生及び被災生徒等修学支援基金条例の一部を改正する条例
- 4 乙第4号議案 東日本大震災に対処するための沖縄県職員の特殊勤務手当の特例に関する条例
- 5 乙第5号議案 沖縄県職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 6 乙第6号議案 沖縄県職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
- 7 乙第7号議案 沖縄県職員定数条例の一部

を改正する条例

- 8 乙第8号議案 沖縄県の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 9 乙第9号議案 沖縄県特別会計設置条例の一部を改正する条例
- 10 乙第10号議案 沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例
- 11 乙第12号議案 沖縄県税条例等の一部を改正する条例
- 12 乙第13号議案 沖縄県議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例
- 13 乙第47号議案 沖縄県警察職員の定員に関する条例の一部を改正する条例
- 14 乙第48号議案 沖縄県風俗案内業の規制に関する条例
- 15 乙第49号議案 沖縄県警察関係手数料条例の一部を改正する条例
- 16 乙第53号議案 全国自治宝くじ事務協議会への熊本市の加入及びこれに伴う全国自治宝くじ事務協議会規約の一部の変更について
- 17 乙第54号議案 西日本宝くじ事務協議会への熊本市の加入及びこれに伴う西日本宝くじ事務協議会規約の一部の変更について
- 18 乙第55号議案 包括外部監査契約の締結について
- 19 請願第1号、陳情平成20年第60号、同第65号、同第76号、同第83号、同第85号、同第86号、同第87号、同第91号、同第144号、同第150号、同第200号、陳情平成21年第19号、同第38号、同第58号、同第59号、同第66号、同第69号、同第88号、同第91号の2、同第103号、同第104号、同第111号、同第120号、同第122号、同第128号、同第144号、同第147号、同第171号、同第174号、同第175号、同第201号、同第202号、陳情平成22年第6号、同第9号、同第10号、同第17号、同第18号、同第43号、同第61号、同第71号、同第82号、同第96号、同第130号、同第158号、同第163号、同第168号、同第169号、同第192号、陳情平成23年第12号、同第26号、同第53号、同第73号、同第83号、同第98号、同第99号、同第114号、同第125号、同第126号、同第138号、同第146号、同第155号、同第166号、同第170号、同第173号、同第177号、同第178号、同第188号、陳情第3号、

第6号、第15号、第17号、第23号、第36号、
第40号、第43号、第49号、第56号、第60号及
び第71号

- 20 閉会中継続審査（調査）について
- 21 審査日程の変更について（追加議題）
- 22 参考人からの意見聴取について（追加議題）
- 23 広報、危機管理及び消防防災についてに係
る不発弾等対策条例（案）について（追加議
題）
- 24 総務企画委員会所管事務調査事件の変更
について（追加議題）

出席

| | |
|------|--------|
| 委員長 | 當間盛夫君 |
| 副委員長 | 山内末子さん |
| 委員 | 島袋大君 |
| | 吉元義彦君 |
| | 照屋守之君 |
| | 浦崎唯昭君 |
| | 高嶺善伸君 |
| | 新里米吉君 |
| | 前田政明君 |
| | 金城勉君 |
| | 糸洲朝則君 |
| | 新垣清涼君 |
| | 上里直司君 |

説明員の職、氏名

| | |
|--------------------------|--------|
| 知事公室長 | 又吉進君 |
| 基地対策課長 | 親川達男君 |
| 防災危機管理課長 | 川本栄太郎君 |
| 企画部長 | 川上好久君 |
| 交通政策課長 | 下地明和君 |
| 市町村課長 | 比嘉徳和君 |
| 警察本部警務部長 | 磯丈男君 |
| 警察本部生活安全部長 | 前泊良昌君 |
| 生活保安課長 | 宮城英眞君 |
| 生活保安課調査官 | 和戸充史君 |
| 警察本部刑事部長 | 古波蔵正君 |
| 警察本部交通部長 | 渡具知辰彦君 |
| 参考人 | |
| 病院事業局長 | 伊江朝次君 |
| 中部病院長 | 宮城良充君 |
| 南部医療センター・ こども医療センター院長 | 大久保和明君 |

宮古病院長 安谷屋正明君
八重山病院長 松本廣嗣君
精和病院長 新垣米子さん

審査概要

乙第47号議案から乙第49号議案までについて、
警務部長、交通部長及び生活安全部長から提案理
由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第47号議
案については、県内におけるサイバー犯罪の取り
締まり状況について質疑が行われた。

乙第48号議案については、条例制定による効果、
風俗関係の営業に関する各県の条例制定状況、こ
れまでの風俗営業に対する県の取り締まり体制と
今後の取り組み、風俗案内業が集中している地域
及びその周辺学校の状況、違反業者への罰則等
の内容等について質疑が行われた。

乙第49号議案については、質疑なし。

次に、陳情4件について生活安全部長及び刑事
部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第13号議案について企画部長から提案
理由の説明を聴取した後、質疑に入り、選挙公報
の実務的な流れとスケジュール、投票率と選挙公
報の関係等について質疑が行われた。

次に、陳情41件について企画部長から説明を聴
取した後、質疑が行われた。

次に、乙第1号議案について知事公室長から提
案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第1
号議案については、質疑なし。

次に、陳情12件について知事公室長から説明を
聴取し、陳情1件について交通政策課長から説明
を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第7号議案について参考人から説明を
聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案の採決に先立ち、乙第7号議案に対
して社大党・結の会所属委員から修正動議が提出
された。

次に、乙第7号議案に対する修正動議を採決し
た結果、賛成少数で否決されたことに伴い、原案
を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、乙第12号議案の採決に先立ち、共産党所
属議員から反対の意見が表明された。

次に、乙第1号議案から乙第6号議案まで、乙
第8号議案から乙第10号議案まで、乙第12号議案、
乙第13号議案、乙第47号議案から乙第49号議案ま
で及び、乙第53号議案から乙第55号議案までの17

件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別

次に、請願1件及び陳情79件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

掲のとおり決定した。

総務企画委員会議案処理一覧表

イ 処理（19件）

（先議）

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|--------------|--------------|
| 乙第11号 | 沖縄県石油価格調整税条例 | 全会一致 原案可決 |

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|---|--------------|
| 乙第1号 | 沖縄県危険物の製造所、貯蔵所又は取扱所の設置許可申請等手数料条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第2号 | 沖縄県私立学校施設改築促進事業基金条例 | 〃 |
| 乙第3号 | 沖縄県高校生及び被災生徒等修学支援基金条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第4号 | 東日本大震災に対処するための沖縄県職員の特殊勤務手当の特例に関する条例 | 〃 |
| 乙第5号 | 沖縄県職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第6号 | 沖縄県職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第7号 | 沖縄県職員定数条例の一部を改正する条例 | 多数 原案可決 |
| 乙第8号 | 沖縄県の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第9号 | 沖縄県特別会計設置条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第10号 | 沖縄県使用料及び手数料条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第12号 | 沖縄県税条例等の一部を改正する条例 | 多数 原案可決 |
| 乙第13号 | 沖縄県議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第47号 | 沖縄県警察職員の定員に関する条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第48号 | 沖縄県風俗案内業の規制に関する条例 | 〃 |
| 乙第49号 | 沖縄県警察関係手数料条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第53号 | 全国自治宝くじ事務協議会への熊本市の加入及びこれに伴う全国自治宝くじ事務協議会規約の一部の変更について | 全会一致 可決 |

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|---|------------|
| 乙第54号 | 西日本宝くじ事務協議会への熊本市の加入及びこれに伴う西日本宝くじ事務協議会規約の一部の変更について | 全会一致 可決 |
| 乙第55号 | 包括外部監査契約の締結について | 〃 |

総務企画委員会請願・陳情処理一覧表

イ 処理（陳情9件）

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|--------------------|-----------------|--|-------------------------------|-------|------------------------------|
| 平成22年第169号 （継続） | 平成22年 9月6日 | 竹富町観光振興に関する陳情 | 竹富町観光協会 会長 川満 栄長 | 採択 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置（知事） |
| 平成22年第192号 （継続） | 平成22年 10月25日 | 石垣空港発着路線の航空運賃低減を求める陳情 | 石垣市議会議長 伊良皆 高信 | 〃 | 〃 |
| 平成23年第73号 （継続） | 平成23年 4月27日 | 平成23年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情 | 沖縄県離島振興協議会 会長 外間 守吉 外1人 | 〃 | 〃 |
| 平成23年第177号 （継続） | 平成23年 11月22日 | 交通手段としての空路における離島間格差の是正を求める陳情 | 石垣市議会議長 伊良皆 高信 | 〃 | 〃 |
| 平成23年第178号 （継続） | 平成23年 11月22日 | 石垣空港発着路線の航空運賃の低減を求める陳情 | 八重山広域市町村圏事務組合議会議長 仲間 均 | 〃 | 〃 |
| 第3号 | 平成23年 12月13日 | 久米島一那覇間のJTA航空路線ジェット便廃止に関する陳情 | 久米島町長 平良朝幸 外1人 | 〃 | 〃 |
| 第17号 | 平成24年 1月18日 | 航空運賃低減等、国境離島住民の定住条件の整備を求める陳情 | 石垣市議会議長 伊良皆 高信 | 〃 | 〃 |
| 第23号 | 平成24年 1月27日 | 離島航路及び航空路の交通コスト負担軽減並びに離島航路船舶等建造の支援に関する陳情 | 沖縄県離島振興協議会 会長 外間 守吉 | 〃 | 〃 |
| 第43号 | 平成24年 2月24日 | 平成24年度建物管理業務委託入札に関する陳情 | 社団法人 沖縄ビルメンテナンス協会 会長 新垣 淑典 | 〃 | 〃 |

ロ 審査未了（請願1件、陳情70件）

| 請願番号 | 受理年月日 | 件名 | 請願者名 |
|------|---------------|-----------------|------------------------------|
| 第1号 | 平成24年 2月8日 | ゴルフ場利用税改定に関する請願 | 九州ゴルフ連盟沖縄県支配人会 代表幹事 葛岡 保則 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 |
|------------------------|----------------|---|---------------------------------|
| 平成20年 第60号 (継続) | 平成20年 6月13日 | 八重山航路の存続を求める陳情 | 在沖八重山郷友会連合会 会長 大盛 永意 |
| 平成20年 第65号 (継続) | 平成20年 6月27日 | 「旧軍飛行場問題解決に向けた沖振計特別枠の設置を求める意見書」の採択を求める陳情 | 沖縄県旧軍飛行場用地問題解決促進協議会 会長 金城 栄一 |
| 平成20年 第76号 (継続) | 平成20年 7月2日 | 那覇市地域再生計画の実態調査及び那覇市に対する措置に関する陳情 | おもろまち一丁目住環境を考える会 代表 知念 徹治 |
| 平成20年 第83号 (継続) | 平成20年 7月4日 | 消費税の増税に反対する陳情 | 消費税をなくす沖縄の会 代表世話人 豊村 朝英 |
| 平成20年 第85号 (継続) | 平成20年 7月4日 | 先島航路並びに台湾航路存続と雇用確保を求める陳情 | 日本労働組合総連合会沖縄県連合会 会長 仲村 信正 |
| 平成20年 第86号 (継続) | 平成20年 7月4日 | 「消費税増税反対」決議を求める陳情 | 沖縄県商工団体連合会 会長 山川 恵吉 |
| 平成20年 第87号 (継続) | 平成20年 7月4日 | 「消費税増税反対」決議を求める陳情 | 消費税廃止沖縄県各界連絡会 代表 山川 恵吉 |
| 平成20年 第91号 (継続) | 平成20年 7月16日 | 那覇バスターミナル機能の維持に関する陳情 | 社団法人沖縄県バス協会 会長 中山 良邦 |
| 平成20年 第144号 (継続) | 平成20年 9月24日 | 地上警戒管制レーダーの配備中止を求める陳情 | 沖縄県平和委員会 代表理事 浦添 正光 |
| 平成20年 第150号 (継続) | 平成20年 9月26日 | 航空自衛隊那覇基地へのF15戦闘機配備などの機能強化に反対し、那覇空港の民間専用化を求める意見書の可決を求める陳情 | 沖縄県平和委員会 代表理事 浦添 正光 |
| 平成20年 第200号 (継続) | 平成20年 12月4日 | 沖縄県行政オンブズマンの職務不履行に関する陳情 | 沖縄市古謝1065番地コーボもとぶ3-1 新島 浩樹 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|-------------------------|----------------|---|-------------------------------------|
| 平成21年 第19号 (継続) | 平成21年 1月29日 | 沖縄県所在旧軍飛行場用地問題解決に関する陳情 | 沖縄県旧軍飛行場用地問題解決促進協議会 会長 金城 榮一 |
| 平成21年 第38号 (継続) | 平成21年 2月17日 | (仮称) 沖縄県警察運転免許センター隣接地(未公募区画地)への協会用地取得に関する陳情 | 社団法人沖縄県指定自動車教習所協会 会長 小渡 亨 |
| 平成21年 第58号 (継続) | 平成21年 3月9日 | 琉球大学の外国語授業削減に関する陳情 | 大学非常勤講師ユニオン沖縄 執行委員長 平井 真人 |
| 平成21年 第59号 (継続) | 平成20年 3月9日 | 沖子連事務所の賃貸料免除に関する陳情 | 社団法人沖縄県子ども会育成連絡協議会 会長 玉寄 哲永 |
| 平成21年 第66号 (継続) | 平成21年 3月10日 | 自衛隊ヘリのキャンプ・ハンセン内レンジ4使用に関する陳情 | 金武町議会議長 仲里 全孝 |
| 平成21年 第69号 (継続) | 平成21年 3月17日 | フェリー、旅客船の存続・港町活性化に関する陳情 | 全日本海員組合 組合長代理 九州関門地方支部長 田中 利行 |
| 平成21年 第88号 (継続) | 平成21年 5月12日 | 沖縄県東京宿泊所若夏荘の閉館に関する陳情 | 東京沖縄県人会 会長 川平 朝清 |
| 平成21年 第91号の2 (継続) | 平成21年 5月20日 | 台湾東部と八重山諸島の「観光経済圏」形成推進に向けた課題に関する陳情 | 沖縄県八重山市町会 会長 大濱 長照 |
| 平成21年 第103号 (継続) | 平成21年 6月9日 | 海運・フェリー・旅客船の航路存続と船員の雇用対策に関する陳情 | 全日本海員組合 組合長代理 九州関門地方支部長 田中 利行 |
| 平成21年 第104号 (継続) | 平成21年 6月9日 | 海運・フェリー・旅客船の航路存続と船員の雇用対策に関する陳情 | 全国海友婦人会 会長 橋本 則子 |
| 平成21年 第111号 (継続) | 平成21年 6月15日 | 私立教育機関に関する陳情 | 社団法人沖縄県専修学校各種学校協会 会長 名城 政次郎 |
| 平成21年 第120号 (継続) | 平成21年 6月24日 | 先島航路及び台湾航路における貨客船の早期再開を求める陳情 | 石垣市議会議長 入嵩西 整 |
| 平成21年 第122号 (継続) | 平成21年 6月24日 | 県がワーキングプアをなくす先頭に立ち、非正規等の待遇改善を求める陳情 | 沖縄県労働組合総連合 議長 宮城 常和 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|------------------------|-----------------|---|---|
| 平成21年 第128号 (継続) | 平成21年 6月25日 | 沖縄県庁舎や市町村庁舎の地震対策や洪水対策に関する陳情 | 沖縄県患者同盟設立準備委員会 代表 真栄城 守和 |
| 平成21年 第144号 (継続) | 平成21年 7月8日 | 旧軍飛行場用地問題解決の継続審議に関する陳情 | 旧軍飛行場用地問題解決促進協議会 会長 金城 栄一 |
| 平成21年 第147号 (継続) | 平成21年 7月16日 | 八重山への自衛隊誘致及び配備に反対する陳情 | 沖縄県教職員組合八重山支部 執行委員長 上原 邦夫 |
| 平成21年 第171号 (継続) | 平成21年 9月24日 | 暮らし支える行政サービスの拡充を求める陳情 | 国家公務員労働組合沖縄県協議会 議長 金城 武司 |
| 平成21年 第174号 (継続) | 平成21年 9月28日 | 「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」等を活用した中小業者支援に関する陳情 | 沖縄県商工団体連合会 会長 山川 恵吉 |
| 平成21年 第175号 (継続) | 平成21年 9月29日 | 改正国籍法に関する陳情 | 沖縄市泡瀬2-31-16 トーマスマンション泡瀬Ⅱ 202号室 煤孫 昌夫 |
| 平成21年 第201号 (継続) | 平成21年 11月26日 | 永住外国人への地方参政権付与を日本政府に求める意見書を可決しないよう求める陳情 | 浦添市港川2-7-10 前泊 大雅 |
| 平成21年 第202号 (継続) | 平成21年 11月26日 | レンタカー台数規制のための県条例制定等に関する陳情 | 社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会 会長 金城 宏孝 |
| 平成22年 第6号 (継続) | 平成21年 12月28日 | 南城市東南部地域に地上デジタル放送中継局の設置を求める陳情 | 南城市議会議長 川平 善範 |
| 平成22年 第9号 (継続) | 平成22年 1月7日 | 永住外国人地方参政権付与法案に反対する陳情 | 那覇市首里石嶺町2-32-2 饒平名 ゆき子 |
| 平成22年 第10号 (継続) | 平成22年 1月7日 | 改正国籍法に関する陳情 | 那覇市首里石嶺町2-32-2 饒平名 ゆき子 |
| 平成22年 第17号 (継続) | 平成22年 1月26日 | 永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の可決を求める陳情 | 長崎県長崎市浜町4-22 池田 絢 |
| 平成22年 第18号 (継続) | 平成22年 1月26日 | 憲法違反の外国人参政権による選挙を実施しないことを再確認する陳情 | 長崎県長崎市浜町4-22 池田 絢 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|--------------------------|----------------|---|---|
| 平成22年 第 4 3 号 (継続) | 平成22年 2月26日 | 永住外国人地方参政権付与法案に反対する陳情 | 南風原町字照屋81番地 儀保 佳彦 |
| 平成22年 第 6 1 号 (継続) | 平成22年 3月26日 | 無償教育の実現を求める陳情 | 沖縄県女性団体連絡協議会 会長 宮平 叶子 |
| 平成22年 第 7 1 号 (継続) | 平成22年 4月19日 | 「若夏荘」及び「うるま荘」に関する陳情 | 千葉県鴨川市松尾寺373-1 糸数 昌信 |
| 平成22年 第 8 2 号 (継続) | 平成22年 4月30日 | 「沖縄特例地域」推進に関する陳情 | 「沖縄特例地域」推進超党派 有志の会 世話人 仲本 安一 |
| 平成22年 第 9 6 号 (継続) | 平成22年 6月4日 | 永住外国人への地方参政権付与の法制化反対に関する陳情 | 日本の子供の未来を・守る会 沖縄支部長 山川 幸子 |
| 平成22年 第130号 (継続) | 平成22年 6月24日 | 新たな公共交通システム導入に関する陳情 | 与那原町議会議長 仲里 司 |
| 平成22年 第158号 (継続) | 平成22年 8月12日 | 美ぎ島美しゃ(先島)圏域の振興発展に関する陳情 | 美ぎ島美しゃ市町村会 会長 (宮古島市長) 下地 敏彦外4人 |
| 平成22年 第163号 (継続) | 平成22年 8月26日 | 「若夏荘」、「うるま荘」に関する陳情 | 那覇市古波蔵3-9-10-309 号 糸数 昌信 |
| 平成22年 第168号 (継続) | 平成22年 9月6日 | 八重山観光振興に関する陳情 | 社団法人石垣市観光協会 会長 宮平 康弘 |
| 平成23年 第 1 2 号 (継続) | 平成23年 2月2日 | 住民の安心・安全を支える行政サービスの拡充を求める陳情 | 国家公務員労働組合沖縄県協 議会 議長 平良 喜作 |
| 平成23年 第 2 6 号 (継続) | 平成23年 2月21日 | 平成23年度高速道路の原則無料化社会実験計画に関する陳情 | 社団法人沖縄県トラック協会 会長 國吉 保武 |
| 平成23年 第 5 3 号 (継続) | 平成23年 3月14日 | 那覇市松山での時間外営業から生じる嫌がらせを取り締まり、平穏な日常生活など生活環境整備につながる条例づくりを求める陳情 | 那覇市松山1-18-1 高松 恒雄 |
| 平成23年 第 8 3 号 (継続) | 平成23年 5月26日 | 沖縄本島中南部都市圏の公共交通体系整備における都市モノレールの重要性和延伸実現に関する陳情 | 特定非営利活動法人 沖縄県 都市モノレール延伸・利用促 進協議会 理事長 上間 清 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|------------------------|-----------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 平成23年 第98号 (継続) | 平成23年 6月21日 | 名護警察署の捜査のあり方に関する陳情 | 名護市大中1-15-13 神谷 用健 |
| 平成23年 第99号 (継続) | 平成23年 6月22日 | 指定管理者制度の抜本見直し・運用改善に対する陳情 | 日本労働組合総連合会 沖縄県連合会 会長 仲村 信正 |
| 平成23年 第114号 (継続) | 平成23年 7月22日 | 現業職員の給与等の見直しに向けた取り組み方針の一部変更を求める陳情 | 那覇市具志2-21-18 あか ね荘101 日美 大昌 |
| 平成23年 第125号 (継続) | 平成23年 8月17日 | 公務員の在職期間に関する陳情 | 那覇市樋川1-6-22 阿波根アパート3階 前泊 盛康 |
| 平成23年 第126号 (継続) | 平成23年 8月22日 | 社会保障制度改革に関する陳情 | 沖縄県退職公務員連盟 会長 新垣 淑輝外1人 |
| 平成23年 第138号 (継続) | 平成23年 9月13日 | 公務災害認定の早期審査を求める陳情 | 那覇市与儀2丁目18番地10号 豊アパート301 上地 英樹 |
| 平成23年 第146号 (継続) | 平成23年 9月22日 | 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出に関する陳情 | 沖縄県関係職員連合労働組合 執行委員長 真喜志 功 |
| 平成23年 第155号 (継続) | 平成23年 9月28日 | 沖縄県国民保護計画に関する陳情 | 宮古島市下地字川満1684-1 猪澤 也寸志 |
| 平成23年 第166号 (継続) | 平成23年 10月7日 | 与那国町への「自衛隊配備計画」撤回に関する陳情 | 与那国改革会議 議長 崎原 正吉 |
| 平成23年 第170号 (継続) | 平成23年 11月4日 | 島嶼県・沖縄県民の足・観光立県のアクセスとしての航空輸送の拡充に関する陳情 | 航空労組連絡会 議長 近村 一也 |
| 平成23年 第173号 (継続) | 平成23年 11月11日 | 庶民増税・消費税増税の反対を求める意見書の提出に関する陳情 | 沖縄県商工団体連合会 会長 仲本 興真 |
| 平成23年 第188号 (継続) | 平成23年 12月1日 | 宮古・八重山地域へ陸上自衛隊を配備しないことを求める陳情 | 宮古平和運動連絡協議会 共同代表 星野 勉外3人 |
| 第6号 | 平成23年 12月13日 | 北部振興支援策の拡充等に関する陳情 | 名護市議会礎の会 会長 長山 隆外3人 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|--------|----------------|--|--|
| 第 15 号 | 平成24年 1月18日 | 私学生徒の健康診断費に関する陳情 | 沖縄県私立中学高等学校保護 者会 会長 眞榮田 明美外1人 |
| 第 36 号 | 平成24年 2月15日 | 消費税率の引き上げに反対する陳情 | 消費税廃止沖縄県各界連絡会 代表委員 仲本 興真外1人 |
| 第 40 号 | 平成24年 2月23日 | 暴力団排除条例の廃止に関する陳情 | 浦添市西原1-34-8 久手堅 憲吾 |
| 第 49 号 | 平成24年 3月2日 | 住民の安全・安心を支える公務・公共サービスの体制・機 能の充実を求める陳情 | 国家公務員労働組合沖縄県協 議会 議長 照屋 吉隆 |
| 第 56 号 | 平成24年 3月12日 | 沖縄県職員定数条例の改正を求める陳情 | 沖縄の地域医療を考える会 共同代表 大瀨 長照外4人 |
| 第 60 号 | 平成24年 3月12日 | 大震災・福島原発事故からの避難者の支援策の推進を求め る陳情 | つなごう命 沖縄と被災地を むすぶ会 共同代表 伊藤 路子外1人 |
| 第 71 号 | 平成24年 3月13日 | 沖縄県職員定数条例改正に関する陳情 | NPO法人 こども医療支援 わらびの会 理事長 眞栄田 篤彦 |

総務企画委員会閉会中継続 審査（調査）事件一覧

- 1 広報、危機管理及び消防防災について（所管事務調査）
- 2 不発弾等対策条例の制定について（所管事務調査）
- 3 予算及び行財政について（所管事務調査）
- 4 県税及び公有財産について（所管事務調査）
- 5 市町村行財政について（所管事務調査）
- 6 県職員の給与について（所管事務調査）
- 7 学事について（所管事務調査）
- 8 県庁舎について（所管事務調査）
- 9 総合開発及び地域振興について（所管事務調査）
- 10 交通運輸及び通信について（所管事務調査）
- 11 土地利用対策について（所管事務調査）
- 12 警察行政について（所管事務調査）
- 13 自衛隊について（所管事務調査）

経済労働委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年3月1日(木曜日)

開 会 午後9時5分

散 会 午後9時6分

場 所 第1委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 玉 城 ノブ子 さん

副 委 員 長 瑞慶覧 功 君

委 員 中 川 京 貴 君

座喜味 一 幸 君

具 志 孝 助 君

仲宗根 悟 君

当 銘 勝 雄 君
渡久地 修 君
前 島 明 男 君
玉 城 満 君
玉 城 義 和 君

欠 席

辻 野 ヒロ子 さん

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年3月21日(水曜日)

開 会 午前10時2分

散 会 午後5時48分

場 所 第1委員会室

議 題

- 1 乙第31号議案 沖縄県森林保全及び木材利用促進特例基金条例の一部を改正する条例
- 2 乙第32号議案 沖縄 I T津梁パーク施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 3 乙第33号議案 沖縄県緊急雇用創出事業等臨時特例基金条例の一部を改正する条例
- 4 乙第34号議案 沖縄県立奥武山総合運動場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 5 陳情平成20年第201号、陳情平成21年第129号、同第130号、同第137号、同第138号、同第141号、同第174号の2、同第191号、同第194号、陳情平成22年第35号、同第47号、同第55号、同第146号、同第180号、同第181号、同第193号、陳情平成23年第1号、同第19号、同第24号、同第38号の2、同第54号、同第62号、同第78号、同第110号、同第115号の2、同第116号、同第127号、同第128号、同第134号から同第136号まで、同第151号、同第185号、同第192号、同第195号、同第196号、陳情第6号の2、第13号、第35号、第60号の2、第65号、第66号及び第72号
- 6 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長 玉 城 ノブ子 さん
副 委 員 長 瑞慶覧 功 君
委 員 中 川 京 貴 君

座喜味 一 幸 君
辻 野 ヒロ子 さん
具 志 孝 助 君
仲宗根 悟 君
当 銘 勝 雄 君
渡久地 修 君
前 島 明 男 君
玉 城 満 君
玉 城 義 和 君

説明員の職、氏名

農 林 水 産 部 長 比 嘉 俊 昭 君
農政経済課長 大 城 健 君
営農支援課長 與那嶺 宏 明 君
村づくり計画課長 玉 城 肇 君
森林緑地課長 謝名堂 聡 君
水 産 課 長 島 田 和 彦 君
商工労働部長 平 良 敏 昭 君
産業政策課長 湧 川 盛 順 君
新産業振興課長 大 城 玲 子 さん
企業立地推進課長 屋比久 盛 敏 君
経営金融課長 金 良 実 君
雇用政策課長 新 垣 秀 彦 君
文化観光スポーツ部長 平 田 大 一 君
観光振興課長 神 谷 順 治 君
交流推進課長 照喜名 一 君
文化振興課長 瑞慶山 郁 子 さん
スポーツ振興課長 村 山 剛 君

審査概要

乙第32号議案及び乙第33号議案について商工労働部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第32号議案については、質疑なし。

乙第33号議案については、これまでの基金条例による雇用実績、継続雇用の割合、事業の対象となる失業者等の例、今後の雇用の数値目標、基金を活用した事業の例、東日本大震災の影響で離職を余儀なくされた県内の労働者数、県内に滞在している被災者のうち就労を希望している人数、事業スキーム等について質疑が行われた。

次に、陳情17件について商工労働部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第31号議案について、農林水産部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、基金条例で計画している事業の内容、これまでの実

績、食器洗い機に対応する漆器の開発で有望な樹種等について質疑が行われた。

次に、陳情18件について農林水産部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第34号議案について、文化観光スポーツ部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、プールの開放開始時期を改める理由等について質疑が行われた。

次に、陳情10件について文化観光スポーツ部から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案4件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情45件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

経済労働委員会議案処理一覧表

イ 処理（4件）

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|-------------------------------------|--------------|
| 乙第31号 | 沖縄県森林保全及び木材利用促進特例基金条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第32号 | 沖縄IT津梁パーク施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第33号 | 沖縄県緊急雇用創出事業等臨時特例基金条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第34号 | 沖縄県立奥武山総合運動場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 〃 |

経済労働委員会陳情処理一覧表

イ 処理（陳情11件）

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|----------------------|------------|---------------------------------------|-------------------------------------|-------|------------------------------|
| 平成21年第174号の2 (継続) | 平成21年9月28日 | 「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」等を活用した中小業者支援に関する陳情 | 沖縄県商工団体連合会 会長 山川 恵吉 | 採択 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事) |
| 平成23年第38号の2 (継続) | 平成23年3月3日 | 離島地域の観光振興に関する陳情 | 社団法人 石垣市観光協会 会長 宮平 康弘 | 〃 | 〃 |
| 平成23年第78号 (継続) | 平成23年5月17日 | 八重山郡建設産業の振興発展に関する陳情 | 社団法人 沖縄県建設業協会八重山支部 支部長 黒嶋 克史 | 〃 | 〃 |
| 平成23年第115号の2 (継続) | 平成23年7月25日 | 美ぎ島美しや（先島）圏域の振興発展に関する陳情 | 美ぎ島美しや市町村会 会長（宮古島市長） 下地 敏彦外4人 | 〃 | 〃 |
| 平成23年第127号 (継続) | 平成23年8月22日 | 平成23年度中城湾港(新港地区)振興に関する陳情 | 中城湾新港地区協議会 会長 名護 宏雄 | 〃 | 〃 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|--------------------|-----------------|---|-------------------------------------|-------|------------------------------|
| 平成23年第128号 (継続) | 平成23年 8月22日 | 中城湾港新港地区東埠頭の整備促進及び定期船の早期就航実現等に関する陳情 | 中城湾港開発推進協議会 会長 島袋 俊夫 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事) |
| 平成23年第134号 (継続) | 平成23年 9月6日 | 農地冠水の抜本的対策に関する陳情 | 糸満市長 上原 裕常 | 〃 | 〃 |
| 平成23年第135号 (継続) | 平成23年 9月6日 | 農地冠水の抜本的な解決と被災農家への補償を求める陳情 | 糸満市議会議長 上原 勲 | 〃 | 〃 |
| 平成23年第136号 (継続) | 平成23年 9月8日 | 石垣空港観光案内所の管理運営に係る予算措置に関する陳情 | 社団法人 石垣市観光協会 会長 宮平 康弘 | 〃 | 〃 |
| 平成23年第151号 (継続) | 平成23年 9月27日 | たび重なる冠水による農業被害、関連被害の抜本的解決と被災者への補償を求める陳情 | 糸満市真壁南地区及び真栄平南地区水害被害者の会 代表 平良 泰男 | 〃 | 〃 |
| 第13号 | 平成23年 12月26日 | デイゴヒメコバチ防除事業の継続実施に関する陳情 | NPO花と緑の石垣島 代表理事 波平 長吉 | 〃 | 〃 |

経済労働委員会閉会中継続 審査(調査)事件一覧

- 1 陳情平成20年第201号 吉の浦火力発電所電源開発に伴う海域環境調査に関する陳情
- 2 陳情平成21年第129号 EMの講習会を開催することに関する陳情
- 3 陳情平成21年第130号 EMを基盤に、我が国の国際貢献の最前線基地を沖縄で引き受けることに関する陳情
- 4 陳情平成21年第137号 沖縄県立美術館の「展示拒否問題」に関する陳情
- 5 陳情平成21年第138号 沖縄県立博物館・美術館の大浦信行作品展示拒否事件に関する陳情
- 6 陳情平成21年第141号 沖縄県の政策を新しい観光資源として導入することに関する陳情
- 7 陳情平成21年第191号 じん肺被災者の早期救済を図る「トンネルじん肺基金」の創設とじん肺やアスベスト被害の根絶を求める陳情
- 8 陳情平成21年第194号 平成21年度中城湾港(新港地区)振興に関する陳情
- 9 陳情平成22年第35号 第三セクター・沖縄市アメニティプラン株式会社の融資に係る連帯保証人会に関する陳情
- 10 陳情平成22年第47号 公契約条例の制定を求める陳情
- 11 陳情平成22年第55号 天然ガス採掘工事の即刻中止と天然ガス採掘に関する条例等の早急な整備に関する陳情
- 12 陳情平成22年第146号 美ら海協力金問題の即時是正に関する陳情
- 13 陳情平成22年第180号 美ら海協力金問題に関する陳情
- 14 陳情平成22年第181号 屋我地漁港及び周辺海岸護岸工事(名護市)の中止等を求める陳情
- 15 陳情平成22年第193号 尖閣諸島上陸視察決議に関する陳情
- 16 陳情平成23年第1号 沖縄県立芸術大学非常勤講師時給減額に関する陳情

- 17 陳情平成23年第19号 ヤンバルの森(国頭村)イ
タジイ、オキナワウラジロガン等の天然林の保存、
伐採・皆伐中止に関する陳情
- 18 陳情平成23年第24号 沖縄県立芸術大学の陳情
採択不履行と非常勤講師授業時間削減に関する陳
情
- 19 陳情平成23年第54号 美ら海協力金問題に関す
る陳情
- 20 陳情平成23年第62号 沖縄県立郷土劇場建設に
関する陳情
- 21 陳情平成23年第110号 ハローワーク那覇に関す
る陳情
- 22 陳情平成23年第116号 沖縄国際議会の開催に関
する陳情
- 23 陳情平成23年第185号 新川河川における赤土対
策に関する陳情
- 24 陳情平成23年第192号 ヤンバルの森における森
林皆伐の中止を求める陳情
- 25 陳情平成23年第195号 「日本商工会議所青年部
第32回全国大会おきなわ那覇大会」に係る事業費
支援に関する陳情
- 26 陳情平成23年第196号 「沖縄県子ども・若者計
画」の策定等に関する陳情
- 27 陳情第6号の2 北部振興支援策の拡充等に関
する陳情
- 28 陳情第35号 農業協同組合に関する陳情
- 29 陳情第60号の2 大震災・福島原発事故からの
避難者の支援策の推進を求める陳情
- 30 陳情第65号 東日本大震災に伴う放射能汚染瓦
れきの沖縄受け入れ撤回を求める陳情
- 31 陳情第66号 沖縄県信用保証協会等の改善に関
する陳情
- 32 陳情第72号 沖縄県の産業振興と中小企業振興
に関する陳情
- 33 農林水産業について(所管事務調査)
- 34 商・鉱・工業について(所管事務調査)
- 35 労働問題について(所管事務調査)
- 36 国内外の交流について(所管事務調査)
- 37 観光について(所管事務調査)
- 38 県民文化について(所管事務調査)
- 39 スポーツについて(所管事務調査)

文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年3月1日(木曜日)

開 会 午後9時5分

散 会 午後9時15分

場 所 第2委員会室

議 題

1 審査日程について

出 席

| | | |
|---------|-----|--------|
| 委 員 長 | 赤 嶺 | 昇 君 |
| 副 委 員 長 | 西 銘 | 純 恵 さん |
| 委 員 | 桑 江 | 朝千夫 君 |
| | 仲 田 | 弘 毅 君 |
| | 仲 村 | 未 央 さん |
| | 渡嘉敷 | 喜代子 さん |
| | 上 原 | 章 君 |
| | 奥 平 | 一 夫 君 |
| | 比 嘉 | 京 子 さん |

欠 席

翁 長 政 俊 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年3月5日(月曜日)

開 会 午前10時3分

散 会 午後10時5分

場 所 第2委員会室

議 題

1 障害者総合福祉法(仮称)の早期制定を求
める意見書の提出について

出 席

| | | |
|---------|-----|--------|
| 委 員 長 | 赤 嶺 | 昇 君 |
| 副 委 員 長 | 西 銘 | 純 恵 さん |
| 委 員 | 桑 江 | 朝千夫 君 |
| | 仲 田 | 弘 毅 君 |
| | 翁 長 | 政 俊 君 |
| | 仲 村 | 未 央 さん |
| | 渡嘉敷 | 喜代子 さん |
| | 上 原 | 章 君 |
| | 奥 平 | 一 夫 君 |

比 嘉 京 子 さん

審査概要

「障害者総合福祉法（仮称）の早期制定を求める意見書」を別掲のとおり提出することになった。

(3)

◎平成24年3月21日（水曜日）

開 会 午前10時3分
散 会 午後7時43分
場 所 第2委員会室
議 題

- 1 乙第18号議案 沖縄県社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金条例の一部を改正する条例
- 2 乙第19号議案 沖縄県介護保険事業推進基金条例
- 3 乙第20号議案 沖縄県介護保険財政安定化基金条例の一部を改正する条例
- 4 乙第21号議案 沖縄県介護支援専門員資格登録申請等手数料条例の一部を改正する条例
- 5 乙第22号議案 沖縄県介護基盤・介護支援体制緊急整備等臨時特例基金条例の一部を改正する条例
- 6 乙第23号議案 沖縄県認定こども園の認定の要件に関する条例
- 7 乙第24号議案 沖縄県障害児通所給付費等不服審査会設置条例
- 8 乙第25号議案 沖縄県立総合精神保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 9 乙第26号議案 沖縄県障害者施策推進協議会条例の一部を改正する条例
- 10 乙第27号議案 沖縄県障害者自立支援対策臨時特例基金条例の一部を改正する条例
- 11 乙第28号議案 沖縄県自殺対策緊急強化基金条例の一部を改正する条例
- 12 乙第29号議案 沖縄県妊婦健康診査支援基金条例の一部を改正する条例
- 13 乙第30号議案 沖縄県ワクチン接種促進基金条例の一部を改正する条例
- 14 乙第40号議案 沖縄県病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- 15 請願平成23年第1号、陳情平成20年第41号、同第43号、同第53号、同第78号、同第134号、同第148号、同第188号、同第192号、同第195

号、陳情平成21年第8号、同第9号、同第13号、同第32号、同第41号、同第50号、同第52号、同第60号、同第61号、同第67号、同第68号、同第72号、同第80号、同第84号、同第99号、同第110号の2、同第113号、同第116号、同第139号、同第148号、同第149号、同第153号、同第178号、同第197号、陳情平成22年第40号、同第49号、同第52号、同第95号、同第97号、同第98号、同第101号、同第103号、同第120号、同第128号、同第129号、同第137号、同第143号、同第147号、同第153号、同第158号の3、同第160号、同第175号、同第176号、同第179号、同第183号、同第194号、同第202号、同第206号、陳情平成23年第6号の2、同第8号、同第11号、同第13号、同第21号、同第28号、同第42号、同第46号、同第47号、同第55号、同第58号、同第69号、同第94号、同第113号、同第115号の3、同第121号、同第122号、同第124号、同第126号の2、同第131号、同第141号、同第143号、同第167号、同第171号、同第183号、同第184号、同第196号の2、陳情第6号の3、第7号、第8号、第12号、第17号の2、第25号から第31号まで、第37号、第52号、第60号の3、第65号の2、第69号、及び第72号の2

出席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 赤 嶺 昇 君 |
| 副 委 員 長 | 西 銘 純 恵 さん |
| 委 員 | 桑 江 朝千夫 君 |
| | 仲 田 弘 毅 君 |
| | 翁 長 政 俊 君 |
| | 仲 村 未 央 さん |
| | 渡嘉敷 喜代子 さん |
| | 上 原 章 君 |
| | 奥 平 一 夫 君 |
| | 比 嘉 京 子 さん |

説明員の職、氏名

| | |
|-----------|------------|
| 福祉保健部長 | 宮 里 達 也 君 |
| 福祉企画統括監 | 垣 花 芳 枝 さん |
| 福祉保健企画課長 | 金 城 武 君 |
| 福祉・援護課長 | 大 村 敏 久 君 |
| 高齢者福祉介護課長 | 稲 嶺 ミユキ さん |
| 青少年・児童 | 田 端 一 雄 君 |

| | |
|------------|------------|
| 家庭課長 | |
| 障害保健福祉課長 | 金 武 弘 昌 君 |
| 医務課長 | 平 順 寧 君 |
| 健康増進課班長 | 照 屋 明 美 さん |
| 健康増進課班長 | 棚 原 憲 実 さん |
| 業務疾病対策課長 | 上 里 林 君 |
| 病院事業局長 | 伊 江 朝 次 君 |
| 病院事業統括監 | 呉 屋 幸 一 君 |
| 県立病院課医療企画監 | 篠 崎 裕 子 さん |
| 県立病院課看護企画監 | 佐久川 和 子 さん |

審査概要

乙第18号議案から乙第30号議案までについて福祉保健部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第18号議案については、県内の耐震化事業対象施設の整備状況及び今後の整備計画の状況、未整備の施設が残る理由等について質疑が行われた。

乙第19号議案については、介護保険財政安定化基金との違い、新たな経費負担の有無、市町村・県・国における沖縄県介護保険事業推進基金の活用方法等について質疑が行われた。

乙第20号議案については、介護保険財政安定化基金取り崩し額のうち、国の使途未定分を市町村へ交付するよう要請することに関する見解、要介護認定者及びサービス受給者数の10年前との比較、介護保険料の県内最高・最低額の市町村及びその理由、介護保険料軽減策の実施状況、特別養護老人ホーム入所待機者数及び過疎化と介護保険料との因果関係等について質疑が行われた。

乙第21号議案については、介護支援専門員実務研修受講試験問題作成手数料を下げる理由等について質疑が行われた。

乙第22号議案については、県内の軽費老人ホーム数及びそのうちの補助対象施設ホーム数、軽費老人ホーム補助対象施設の整備予定年度、小規模多機能型居宅介護事業所の整備状況等について質疑が行われた。

乙第23号議案については、認定こども園の県内及び全国での認定状況、本県で認定こども園がない理由、保育所と幼稚園の所管部間の調整状況、県内関係団体との意見交換実施状況等について質

疑が行われた。

乙第24号議案及び乙第25号議案については、質疑なし。

乙第26号議案については、改正条例第2条中「福祉」を「自立及び社会参加」へ用語を改める理由、県内障害者団体等からの意見の内容等について質疑が行われた。

乙第27号議案及び乙第28号議案については、質疑なし。

乙第29号議案については、妊婦健診公費負担回数を平成21年度から14回までふやしたことによる受診回数の変化、県内離島での妊婦健診受診状況の沖縄本島との比較、公費助成回数増と出生率との関係、出産リスク軽減効果の検証状況、当該条例恒久化への取り組み、各離島への産科医の派遣状況、沖縄振興一括交付金での支援体制の構築等について質疑が行われた。

乙第30号議案については、接種ワクチンの種類、市町村でのワクチン接種実施状況、未接種者が50%を超えるワクチンに係る対象年齢引き上げ接種実施の有無、子宮頸がん予防ワクチンの完全接種の可能性、全市町村への集団接種の導入等について質疑が行われた。

次に、乙第40号議案について病院事業局長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、資本剰余金取り崩しのための根拠を条例で定める理由、精和病院の診療科目を改める理由等について質疑が行われた。

次に、請願1件、陳情102件について福祉保健部長及び病院事業局長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

(4)

◎平成24年3月22日（木曜日）

開 会 午前10時3分

散 会 午後7時57分

場 所 第2委員会室

議 題

- 1 乙第18号議案 沖縄県社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金条例の一部を改正する条例
- 2 乙第19号議案 沖縄県介護保険事業推進基金条例
- 3 乙第20号議案 沖縄県介護保険財政安定化基金条例の一部を改正する条例

- 4 乙第21号議案 沖縄県介護支援専門員資格登録申請等手数料条例の一部を改正する条例
- 5 乙第22号議案 沖縄県介護基盤・介護支援体制緊急整備等臨時特例基金条例の一部を改正する条例
- 6 乙第23号議案 沖縄県認定こども園の認定の要件に関する条例
- 7 乙第24号議案 沖縄県障害児通所給付費等不服審査会設置条例
- 8 乙第25号議案 沖縄県立総合精神保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 9 乙第26号議案 沖縄県障害者施策推進協議会条例の一部を改正する条例
- 10 乙第27号議案 沖縄県障害者自立支援対策臨時特例基金条例の一部を改正する条例
- 11 乙第28号議案 沖縄県自殺対策緊急強化基金条例の一部を改正する条例
- 12 乙第29号議案 沖縄県妊婦健康診査支援基金条例の一部を改正する条例
- 13 乙第30号議案 沖縄県ワクチン接種促進基金条例の一部を改正する条例
- 14 乙第40号議案 沖縄県病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- 15 乙第41号議案 沖縄県教育委員会の権限に属する事務の処理の特例に関する条例
- 16 乙第42号議案 沖縄県立教育機関設置条例の一部を改正する条例
- 17 乙第43号議案 沖縄県立高等学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例
- 18 乙第44号議案 沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例
- 19 乙第45号議案 沖縄県立図書館協議会設置条例
- 20 乙第46号議案 沖縄県立博物館・美術館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 21 請願平成23年第1号、同第5号及び請願第2号、陳情平成20年第41号、同第43号、同第53号、同第57号、同第64号、同第78号、同第125号、同第134号、同第137号、同第142号、同第148号、同第188号、同第189号、同第192号、同第195号、同第199号、陳情平成21年第8号、同第9号、同第13号、同第32号、同第41号、

同第50号、同第52号、同第57号、同第60号、同第61号、同第65号、同第67号、同第68号、同第72号、同第80号、同第84号、同第88号の2、同第94号、同第95号、同第99号、同第110号の2、同第112号、同第113号、同第116号、同第117号、同第122号の3、同第132号、同第133号、同第139号、同第142号、同第148号、同第149号、同第153号、同第160号、同第178号、同第196号、同第197号、同第204号、同第205号、同第210号、陳情平成22年第23号、同第24号、同第27号、同第40号、同第49号、同第52号、同第61号の2、同第78号、同第95号、同第97号、同第98号、同第101号、同第103号、同第106号、同第120号から同第122号まで、同第128号、同第129号、同第137号、同第139号、同第143号、同第147号、同第153号、同第158号の3、同第160号、同第164号、同第174号から同第176号まで、同第179号、同第183号、同第194号、同第199号、同第202号、同第206号、陳情平成23年第6号の2、同第8号、同第11号、同第13号、同第21号、同第28号、同第42号から同第44号まで、同第46号、同第47号、同第55号、同第58号、同第66号、同第69号、同第71号、同第86号、同第88号、同第89号、同第94号、同第96号、同第100号、同第103号、同第111号から同第113号まで、同第115号の3、同第117号、同第119号、同第121号、同第122号、同第124号、同第126号の2、同第131号、同第137号、同第141号、同第143号、同第148号、同第149号、同第167号、同第171号、同第175号、同第179号、同第183号、同第184号、同第196号の2、陳情第2号、第4号、第5号、第6号の3、第7号、第8号、第12号、第14号、第16号、第17号の2、第19号、第20号、第25号から第34号まで、第37号、第41号、第42号、第44号、第51号から第54号まで、第60号の3、第65号の2、第67号、第69号、第72号の2及び第73号

22 閉会中継続審査・調査について

出席

| | | | | |
|-----|---|----|-----|----|
| 委員 | 長 | 赤嶺 | 昇 | 君 |
| 副委員 | 長 | 西銘 | 純恵 | さん |
| 委員 | | 桑江 | 朝千夫 | 君 |
| | | 仲田 | 弘毅 | 君 |

翁 長 政 俊 君
 仲 村 未 央 さん
 渡嘉敷 喜代子 さん
 上 原 章 君
 奥 平 一 夫 君
 比 嘉 京 子 さん

説明員の職、氏名

教 育 長 大 城 浩 君
 総 務 課 長 大 城 勇 君
 総務課教育企画監 嘉 数 卓 君
 施 設 課 長 石 垣 安 重 君
 県立学校教育課長 平 良 勉 君
 県立学校教育課 真 謝 孝 君
 特別支援教育監
 義務教育課長 狩 俣 智 君
 保健体育課長 具志堅 侃 君
 生涯学習振興課長 親 川 實 君
 文化財課長 長 堂 嘉一郎 君

審査概要

乙第41号議案から乙第46号議案までについて教育長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第41号議案から乙第43号議案までについては、質疑なし。

乙第44号議案については、児童生徒数、高等学校職員定数42人減の内訳、調理員の配置学校数、調理員の民間委託の実施状況及び全体計画、30人

以下学級の実施教及び県単独予算での拡大方針の有無、複式学級の解消数及び教員確保状況等について質疑が行われた。

乙第45号議案については、新規に条例を制定して設置根拠を整理する理由、当該法律の改正により委員の任命基準等変更となる事項の有無等について質疑が行われた。

乙第46号議案については、質疑なし。

次に請願2件、陳情85件について教育長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案の採決に先立ち、乙第44号議案に対して共産党所属委員から反対の意見が表明された。

次に、議案20件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願3件及び陳情174件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

なお、陳情平成20年第148号、同第195号、平成21年第8号、同第9号、同第13号、同第41号、同第50号、同第52号、同第60号、同第61号、同第67号、同第68号、同第72号、同第80号、同第84号、同第113号、同第148号、同第149号及び同第153号の陳情19件については、採決に先立ち、自民党所属委員及び公明党・県議会所属委員が退席し、挙手採決により決定した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

文教厚生委員会議案処理一覧表

イ 処理（20件）

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|---------------------------------------|--------------|
| 乙第18号 | 沖縄県社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第19号 | 沖縄県介護保険事業推進基金条例 | 〃 |
| 乙第20号 | 沖縄県介護保険財政安定化基金条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第21号 | 沖縄県介護支援専門員資格登録申請等手数料条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第22号 | 沖縄県介護基盤・介護支援体制緊急整備等臨時特例基金条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第23号 | 沖縄県認定こども園の認定の要件に関する条例 | 〃 |
| 乙第24号 | 沖縄県障害児通所給付費等不服審査会設置条例 | 〃 |

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|---|--------------|
| 乙第25号 | 沖縄県立総合精神保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第26号 | 沖縄県障害者施策推進協議会条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第27号 | 沖縄県障害者自立支援対策臨時特例基金条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第28号 | 沖縄県自殺対策緊急強化基金条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第29号 | 沖縄県妊婦健康診査支援基金条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第30号 | 沖縄県ワクチン接種促進基金条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第40号 | 沖縄県病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第41号 | 沖縄県教育委員会の権限に属する事務の処理の特例に関する条例 | 〃 |
| 乙第42号 | 沖縄県立教育機関設置条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第43号 | 沖縄県立高等学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第44号 | 沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例 | 多数 原案可決 |
| 乙第45号 | 沖縄県立図書館協議会設置条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第46号 | 沖縄県立博物館・美術館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 〃 |

文教厚生委員会請願・陳情処理一覧表

イ 処理（請願2件）

| 請願番号 | 受理年月日 | 件名 | 請願者名 | 紹介議員 | 審査の結果 | 措置 |
|------------------|-----------------|--|------------------------------------|----------------|-------|--------------------------|
| 平成23年第5号 (継続) | 平成23年 11月30日 | ポリビア国沖縄県民 移住地教育施設への 教員派遣制度の継続 に関する請願 | 沖縄ポリビア協会 会長 宮里 哲夫 | 仲田 弘毅 佐喜真 淳 | 採択 | 地方自治法第125条の措置 (教育委員会) |
| 第2号 | 平成24年 3月13日 | 県立高等学校編成整備 計画における北谷 高等学校再編案に反 対し、子供たちの将 来を築く県立高等学 校を求める請願 | 北谷高等学校の再編 に反対する住民会議 議長 野国 昌春 | 瑞慶覧 功 | 〃 | 〃 |

ロ 処理（陳情56件）

| 陳情番号 | 受 理 年 月 日 | 件 名 | 陳 情 者 名 | 審査の 結 果 | 措 置 |
|------------------------|-----------------|---|---------------------------------------|------------|---|
| 平成20年 第41号 (継続) | 平成20年 4月16日 | 子供の医療費助成制度の 拡充に関する陳情 | 沖縄県女性団体連絡協 議会 会長 安里 千恵子 | 採 択 | 会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (知 事) |
| 平成20年 第43号 (継続) | 平成20年 4月16日 | 母子家庭等医療費助成の 給付方法を償還払いから 現物給付へ変更すること を求める陳情 | 沖縄県女性団体連絡協 議会 会長 安里 千恵子 | 〃 | 〃 |
| 平成20年 第78号 (継続) | 平成20年 7月3日 | 子供の医療費助成制度の 拡充に関する陳情 | 新日本婦人の会沖縄県 本部 会長 前田 芙美子 | 〃 | 〃 |
| 平成20年 第134号 (継続) | 平成20年 9月17日 | 認可外保育園支援のため の振興対策調整費の使途 に関する陳情 | うるま市保育を育む会 会長 中曾根 正和 | 〃 | 〃 |
| 平成20年 第137号 (継続) | 平成20年 9月18日 | サンゴの保護に関する陳 情 | ジュゴン保護基金委員 会 共同代表 香村 真徳 | 〃 | 会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (教 育 委 員 会) |
| 平成20年 第148号 (継続) | 平成20年 9月25日 | 地域医療・高度多機能な 医療の確保に関する陳情 | 沖縄県病院事業局職員 労働組合 執行委員長 与那嶺 正盛 | 〃 | 会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (知 事) |
| 平成20年 第195号 (継続) | 平成20年 12月3日 | 医療提供体制確保と地域 医療を守ることに 関する陳情 | 沖縄県職員労働組合 執行委員長 真喜志 功外1人 | 〃 | 〃 |
| 平成21年 第8号 (継続) | 平成20年 12月24日 | 地域医療を守り医療提供 体制確保を求める陳情 | 石垣市議会議長 入嵩西 整 | 〃 | 〃 |
| 平成21年 第9号 (継続) | 平成20年 12月24日 | 地域医療を守り医療提供 体制確保を求める陳情 | 東村議会議長 安和 敏幸 | 〃 | 〃 |
| 平成21年 第13号 (継続) | 平成20年 12月26日 | 地域医療を守り医療提供 体制確保を求める陳情 | 竹富町議会議長 通事 隆一 | 〃 | 〃 |
| 平成21年 第41号 (継続) | 平成21年 2月20日 | 県立病院の存続を求める 陳情 | 沖縄県保険医協会 会長 照屋 正信 | 〃 | 〃 |
| 平成21年 第50号 (継続) | 平成21年 3月4日 | 県立病院の独立行政法人 化に反対し、地域医療を 守り医療提供体制確保を 求める陳情 | 石垣市議会議長 入嵩西 整 | 〃 | 〃 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|--------------------|----------------|---|--------------------------------|-------|-----------------------------------|
| 平成21年第52号 (継続) | 平成21年 3月5日 | 地域医療を守り、県立病院の独立行政法人化に反対する陳情 | 沖縄県老人クラブ連合会 代表 花城 清善 外2人 | 採択 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事) |
| 平成21年第60号 (継続) | 平成21年 3月10日 | 県立八重山病院の地方独立行政法人化に反対する陳情 | 八重山市町会 会長 (石垣市長) 大瀨 長照 | 〃 | 〃 |
| 平成21年第61号 (継続) | 平成21年 3月10日 | 医療提供体制確保を求める陳情 | 竹富町議会議長 通事 隆一 | 〃 | 〃 |
| 平成21年第67号 (継続) | 平成21年 3月11日 | 地域医療体制の強化を求める陳情 | 竹富町長 川満 栄長 | 〃 | 〃 |
| 平成21年第68号 (継続) | 平成21年 3月12日 | 県立宮古病院を初め県立病院の地方独立行政法人化に反対し、地域医療を守り医療提供体制確保を求める陳情 | 宮古島市議会議長 下地 智 | 〃 | 〃 |
| 平成21年第72号 (継続) | 平成21年 3月23日 | 県立宮古病院を初め県立病院の地方独立行政法人化に反対し、地域医療を守り医療提供体制確保を求める陳情 | 多良間村議会議長 西平 幹 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事) |
| 平成21年第80号 (継続) | 平成21年 4月16日 | 県立病院の存続を求める陳情 | 沖縄県女性団体連絡協議会 会長 宮平 叶子 | 〃 | 〃 |
| 平成21年第84号 (継続) | 平成21年 4月21日 | 県立八重山病院の独立行政法人化に反対し、地域医療を守り医療提供体制確保を求める陳情 | 与那国町議会議長 崎原 孫吉 | 〃 | 〃 |
| 平成21年第113号 (継続) | 平成21年 6月19日 | 中部病院を初め県立病院の独立行政法人化に反対する陳情 | 中頭退職教職員会 会長 嶺井 巖 | 〃 | 〃 |
| 平成21年第139号 (継続) | 平成21年 6月25日 | 学童保育の拡充に関する陳情 | 沖縄県学童保育連絡協議会 会長 知花 聡 | 〃 | 〃 |
| 平成21年第148号 (継続) | 平成21年 7月16日 | 県立中部病院の独立行政法人化に反対する陳情 | アラ川秀清後援会 共同代表 中根 章外1人 | 〃 | 〃 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|----------------------|-----------------|---|---|-------|---|
| 平成21年第149号 (継続) | 平成21年 7月21日 | 県民のセーフティネットとしての県立病院を守り 沖縄県立北部病院産婦人科の完全再開を求める陳情 | 名護市各種団体 女性 代表ネットワーク協議会 会長 岸本 能子 | 採択 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事) |
| 平成21年第153号 (継続) | 平成21年 7月30日 | 地域医療を崩壊させる県立病院の独立行政法人化に反対する陳情 | 沖縄県退職教職員会 会長 仲村 勝彦 | 〃 | 〃 |
| 平成22年第139号 (継続) | 平成22年 6月24日 | 沖縄南部離島町村学生宿舎(学生寮)整備に関する陳情 | 南部離島町村長議長連絡協議会 会長 小嶺 安雄 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (教 育 委 員 会) |
| 平成22年第153号 (継続) | 平成22年 7月13日 | 「慢性腎臓病 (CKD) 特別対策事業」に関する陳情 | 一般社団法人沖縄県腎臓病協議会 会長 高良 幸勇 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事) |
| 平成23年第58号 (継続) | 平成23年 3月14日 | 北部MESH救急ヘリの存続に関する陳情 | 沖縄子どもを守る女性ネットワーク 共同代表 糸数 慶子外1人 | 〃 | 〃 |
| 平成23年第69号 (継続) | 平成23年 4月13日 | DV被害者の緊急・自立支援強化に関する陳情 | 沖縄県女性団体連絡協議会 会長 渡久地 澄子 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事) |
| 平成23年第88号 (継続) | 平成23年 6月6日 | 学校を地域防災の拠点に整備することを求める陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本 隆司 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (教 育 委 員 会) |
| 平成23年第121号 (継続) | 平成23年 8月16日 | 八重山の地域医療に関する陳情 | 八重山の医療を守る郡民の会 会長 宮平 康弘 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知 事) |
| 平成23年第122号 (継続) | 平成23年 8月16日 | 県立八重山病院の早期建設、医師の安定確保と看護体制の整備及びドクターヘリの導入に関する陳情 | 八重山市町議会議長会 会長 (石垣市議会議長) 伊良皆 高信外2人 | 〃 | 〃 |
| 平成23年第171号 (継続) | 平成23年 11月10日 | 沖縄県がん対策推進条例(仮称)の早期制定に関する陳情 | 沖縄県がん診療連携協議会 議長 (琉球大学医学部附属病院長) 村山 貞之 | 〃 | 〃 |
| 平成23年第196号の2 (継続) | 平成23年 12月2日 | 「沖縄県子ども・若者計画」の策定等に関する陳情 | 沖縄の子どもを貧困から守る連絡協議会 共同代表 知花 聡外1人 | 〃 | 〃 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|------------|-----------------|--|---------------------------------|-------|---|
| 第4号 | 平成23年 12月13日 | 沖縄県立久米島高等学校園芸科存続に関する陳情 | 久米島町長 平良 朝幸外1人 | 採択 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (教育委員会) |
| 第5号 | 平成23年 12月13日 | 県立高等学校編成整備実施計画の素案に反対し、久米島高等学校の現状維持を求める陳情 | 久米島町議会議長 喜久里 猛 | 〃 | 〃 |
| 第8号 | 平成23年 12月22日 | 離島におけるがん患者支援対策推進を求める陳情 | 北中城村議会議長 花崎 為継 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知事) |
| 第12号 | 平成23年 12月26日 | 離島におけるがん患者支援対策推進を求める陳情 | 糸満市議会議長 上原 勲 | 〃 | 〃 |
| 第14号 | 平成23年 12月26日 | 北谷高校編成の撤回を求める陳情 | 北谷町議会議長 宮里 友常 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (教育委員会) |
| 第16号 | 平成24年 1月18日 | 県立高等学校編成整備計画の素案に反対し、八重山商工高等学校定時制課程(夜間部)の存続を求める陳情 | 石垣市議会議長 伊良皆 高信 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (教育委員会) |
| 第17号 の2 | 平成24年 1月18日 | 航空運賃低減等、国境離島住民の定住条件の整備を求める陳情 | 石垣市議会議長 伊良皆 高信 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知事及び教育委員会) |
| 第19号 | 平成24年 1月19日 | 県立沖縄水産高等学校の校名及び海洋技術科の単科としての存続に関する陳情 | 全日本海員組合沖縄支部 支部長 漢那 太作外 2人 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (教育委員会) |
| 第20号 | 平成24年 1月19日 | 県立高等学校編成整備実施計画(素案)に関する陳情 | 沖縄水産高等学校翔洋同窓会 会長 山川 義昭 | 〃 | 〃 |
| 第25号 | 平成24年 2月3日 | 沖縄県立八重山病院の産婦人科医師の確保に関する陳情 | 八重山市町会 会長 石垣市長 中山 義隆外2人 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知事) |
| 第26号 | 平成24年 2月3日 | 沖縄県立八重山病院の産婦人科医師の早期確保と産婦人科及び周産期等の医療体制の整備を求める陳情 | 石垣市議会議長 伊良皆 高信 | 〃 | 〃 |

| 陳情番号 | 受 理 年 月 日 | 件 名 | 陳 情 者 名 | 審査の 結 果 | 措 置 |
|------|----------------|--|--|------------|---|
| 第27号 | 平成24年 2月3日 | 県立八重山病院における 産婦人科医師の早期確保 を求める陳情 | 竹富町議会議長 西大舩 高旬 | 採択 | 会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (知 事) |
| 第28号 | 平成24年 2月3日 | 県立八重山病院における 産婦人科医師の早期確保 を求める陳情 | 与那国町議会議長 前西原 武三 | 〃 | 〃 |
| 第29号 | 平成24年 2月3日 | 沖縄県立八重山病院産婦 人科医師の確保及び医療 従事者の医療環境等の向 上に関する陳情 | 八重山の医療を守る郡 民の会 会長 宮平 康弘 | 〃 | 〃 |
| 第30号 | 平成24年 2月3日 | 県立八重山病院の産婦人 科医師確保に関する陳情 | 石垣市女性団体ネット ワーク会議 会長 仲吉 八重 | 〃 | 〃 |
| 第33号 | 平成24年 2月9日 | 那覇工業高等学校再編の 撤回と再検討を求める陳 情 | 沖縄県立那覇工業高等 学校PTA 全日制会長 新田 宗信外1人 | 〃 | 会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (教 育 委 員 会) |
| 第34号 | 平成24年 2月14日 | 沖縄県立久米島高等学校 園芸科の廃科及び前期計 画実施案の見直しに関する 陳情 | 久米島町長 平良 朝幸外2人 | 〃 | 会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (教 育 委 員 会) |
| 第37号 | 平成24年 2月17日 | 「沖縄県がん対策推進条 例案」の早期制定を求め る陳情 | 沖縄県がん患者会連合 会 会長 田名 勉 | 〃 | 会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (知 事) |
| 第51号 | 平成24年 3月8日 | スクールソーシャルワー カー活用事業に関する陳 情 | 一般社団法人 沖縄県 社会福祉士会 会長 竹藤 登 外4人 | 〃 | 会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (教 育 委 員 会) |
| 第54号 | 平成24年 3月12日 | 高等学校への特別支援サ ポーターの配置に関する 陳情 | 沖縄市嘉間良2-14-11 上間 安一 | 〃 | 〃 |
| 第69号 | 平成24年 3月13日 | 子育て支援に関する陳情 | 沖縄認可外保育ネット ワーク 会長 中曽根 正和 | 〃 | 会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (知 事) |
| 第73号 | 平成24年 3月13日 | 沖縄南部離島町村学生宿 舎(学生寮)整備に関する 陳情 | 南部離島町村長議長連 絡協議会 会長 仲田 建匠 | 〃 | 会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (教 育 委 員 会) |

ハ 審査未了（請願1件、陳情118件）

| 請願番号 | 受理年月日 | 件名 | 請願者名 |
|------------------|---------------|------------------|---------------------------|
| 平成23年第1号 (継続) | 平成23年 3月9日 | 養護老人ホームの運営に関する請願 | 沖縄県老人福祉施設協議会 会長 我如古 正昭 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 |
|--------------------|-----------------|---|------------------------------------|
| 平成20年第53号 (継続) | 平成20年 5月23日 | ジストニア治療の健康保険適用拡大等治療環境の改善に関する意見書の提出を求める陳情 | 特定非営利活動法人 ジストニア友の会 理事長 堀内 正浩 |
| 平成20年第57号 (継続) | 平成20年 5月30日 | 2009年度政府教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 大浜 敏夫 |
| 平成20年第64号 (継続) | 平成20年 6月19日 | 「戦争のできる国民づくり」教育に反対する陳情 | 沖縄県中頭退職教職員会 会長 嶺井 巖 |
| 平成20年第125号 (継続) | 平成20年 8月28日 | 「全国学力・学習状況調査」の公表等に関する陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 大浜 敏夫 |
| 平成20年第142号 (継続) | 平成20年 9月24日 | 天然記念物の伐採に関する陳情 | 八重山の自然を守る会 代表 池宮城 聡 |
| 平成20年第188号 (継続) | 平成20年 11月28日 | 命の尊厳を踏みにじる「後期高齢者医療制度」の廃止を求める陳情 | 沖縄県母親大会実行委員会 共同代表 新里 邦子外1人 |
| 平成20年第189号 (継続) | 平成20年 11月28日 | 子供たちに行き届いた教育の保障を求める陳情 | 沖縄県母親大会実行委員会 共同代表 新里 邦子外1人 |
| 平成20年第192号 (継続) | 平成20年 12月1日 | 第60回九州地区地域婦人大会及び平成20年度全地婦連九州ブロック会議の決議に関する陳情 | 熊本県地域婦人会連絡協議会 会長 山田 弥生 |
| 平成20年第199号 (継続) | 平成20年 12月4日 | 沖縄県教育委員会の職務不履行に関する陳情 | 沖縄市古謝1065番地 コーポ もとぶ3-1 新島 浩樹 |
| 平成21年第32号 (継続) | 平成21年 2月10日 | 身体障害者に関する手続等についての陳情 | 那覇市寄宮1-13-14 1階 長堂 末子 |
| 平成21年第57号 (継続) | 平成21年 3月9日 | 学校給食に環境保全型農業で生産された農産物の使用促進に関する陳情 | 沖縄県患者同盟設立準備委員会 代表 真栄城 守和 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|--------------------------------|----------------|--|---|
| 平成21年 第 65 号 (継続) | 平成21年 3月10日 | 沖縄ろう学校を「単独型の聴覚特別支援学校」として存続を求める陳情 | 沖縄ろう学校PTA 会長 洲鎌 八恵子外4人 |
| 平成21年 第 88 号 の 2 (継続) | 平成21年 5月12日 | 沖縄学生会館の閉館に関する陳情 | 東京沖縄県人会 会長 川平 朝清 |
| 平成21年 第 94 号 (継続) | 平成21年 5月22日 | 新学習指導要領理科の実現へ向けての環境整備に関する陳情 | 教科「理科」関連学会協議会 議長 荘司 隆一 |
| 平成21年 第 95 号 (継続) | 平成21年 5月25日 | 沖縄学生会館の再建に関する陳情 | 沖縄学生会館寮生父母一同 代表 国吉 佳江外1人 |
| 平成21年 第 99 号 (継続) | 平成21年 6月1日 | 利用者の人権、職員の権利、健康を守るために社会福祉法人「翠泉会」在宅複合型施設羽地苑の運営正常化・健全化を求める陳情 | 全日本建設交運一般労働組合 沖縄県本部 執行委員長 東江 勇外1人 |
| 平成21年 第110号 の 2 (継続) | 平成21年 6月15日 | 公私の格差是正と制度等に関する陳情 | 沖縄県私立幼稚園連合会 理事長 国吉 守 |
| 平成21年 第112号 (継続) | 平成21年 6月18日 | 特別支援教育のさらなる推進に関する陳情 | 沖縄県聴覚障害児を持つ親の会 会長 真栄城 守信外2人 |
| 平成21年 第116号 (継続) | 平成21年 6月22日 | 介護サービス情報公表制度の見直しに関する陳情 | NPO法人じーなの会 理事長 金城 照雄 |
| 平成21年 第117号 (継続) | 平成21年 6月22日 | 沖縄学生会館の再建を求める陳情 | 習志野会 共同代表 金城 健一外1人 |
| 平成21年 第122号 の 3 (継続) | 平成21年 6月24日 | 県がワーキングプアをなくす先頭に立ち、非正規等の待遇改善を求める陳情 | 沖縄県労働組合総連合 議長 宮城 常和 |
| 平成21年 第132号 (継続) | 平成21年 6月25日 | 環境教育でEMを活用することに関する陳情 | 沖縄県患者同盟設立準備委員会 代表 真栄城 守和 |
| 平成21年 第133号 (継続) | 平成21年 6月25日 | 沖縄県の学校施設の地震対策や湧水対策に関する陳情 | 沖縄県患者同盟設立準備委員会 代表 真栄城 守和 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|------------------------|-----------------|---|--|
| 平成21年 第142号 (継続) | 平成21年 6月29日 | 「30人以下学級」完全実現のための陳情 | 宮古島市議会議長 下地 智 |
| 平成21年 第160号 (継続) | 平成21年 9月8日 | 「大浦湾チリビシのアオサンゴ群集」の天然記念物指定に関する陳情 | 沖縄リーフチェック研究会 代表 安部 真理子外2人 |
| 平成21年 第178号 (継続) | 平成21年 9月30日 | 次世代育成支援対策後期行動計画策定に対する陳情 | 沖縄県子どもの未来をつくる 親の会連絡会 会長 新垣 道代外6人 |
| 平成21年 第196号 (継続) | 平成21年 10月29日 | 子供たちに行き届いた教育の保障を求める陳情 | 沖縄県母親大会連絡会 共同代表 新里 邦子外1人 |
| 平成21年 第197号 (継続) | 平成21年 11月6日 | 「第61回九州地区地域婦人大会」並びに「平成21年度全地婦連九州ブロック会議」決議に基づく陳情 | 九州地区地域婦人大会 全地婦 連九州ブロック会議 社団法人 沖縄県婦人連合会 会長 大城 節子 |
| 平成21年 第204号 (継続) | 平成21年 12月1日 | 「労働安全衛生委員会」の設置を求める陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本 隆司 |
| 平成21年 第205号 (継続) | 平成21年 12月1日 | 幼稚園教育の制度改善に関する陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本 隆司 |
| 平成21年 第210号 (継続) | 平成21年 12月3日 | 子供と向き合うゆとりを学校に取り戻すための陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本 隆司 |
| 平成22年 第23号 (継続) | 平成22年 2月1日 | 「若夏荘」「沖縄学生会館」に関する陳情 | 千葉県鴨川市松尾寺373-1 糸数 昌信 |
| 平成22年 第24号 (継続) | 平成22年 2月3日 | 子供と学校の安心・安全のために正規の学校職員の配置を保障することを求める陳情 | 沖縄県自治体一般労働組合 委員長 長尾 健治 |
| 平成22年 第27号 (継続) | 平成22年 2月4日 | 沖縄県から「いじめ」を追放し、いじめ撲滅ナンバーワンの県を目指して実効性のあるいじめ防止施策の実施及び「沖縄県いじめ防止条例」制定を求める陳情 | 那覇市いじめ防止プロジェクト 委員長 徳留 博臣 |
| 平成22年 第40号 (継続) | 平成22年 2月24日 | 後期高齢者医療制度の即時廃止を求める陳情 | 沖縄県社会保障推進協議会 会長 新垣 安男 |
| 平成22年 第49号 (継続) | 平成22年 3月9日 | 「第43回沖縄県知的障害者教育・福祉・就労研究大会」における大会決議に関する陳情 | 社団法人 沖縄県手をつなぐ 育成会 会長 田中 寛 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|------------------------------|----------------|--|---|
| 平成22年 第52号 (継続) | 平成22年 3月9日 | 社会福祉法人翠泉会「羽地苑」に関する陳情 | 全日本建設交運一般労働組合 沖縄県本部 執行委員長 東江 勇外1人 |
| 平成22年 第61号 の 2 (継続) | 平成22年 3月26日 | 無償教育の実現を求める陳情 | 沖縄県女性団体連絡協議会 会長 宮平 叶子 |
| 平成22年 第78号 (継続) | 平成22年 4月22日 | 戦争遺跡の保存に関する陳情 | NPO法人沖縄戦記録フィルム1フィート運動の会 代表 福地 曠昭 |
| 平成22年 第95号 (継続) | 平成22年 6月3日 | 介護保険で訪問カットが適用できるよう国に意見書を提出することを求める陳情 | 全日本訪問美容支援協会 会長 伊勢田 優 |
| 平成22年 第97号 (継続) | 平成22年 6月4日 | 子ども手当廃止の意見書を提出するよう求める陳情 | 日本の子供の未来を・守る会 沖縄支部長 山川 幸子 |
| 平成22年 第98号 (継続) | 平成22年 6月7日 | 難病のある人の生活自立支援と就労支援に対する陳情 | 難病ある人の就労を考える会 代表 山入端 保 |
| 平成22年 第101号 (継続) | 平成22年 6月7日 | 利用者の安心・安全と健康や職員の権利を守るために、社会福祉法人「翠泉会」在宅複合型施設羽地苑の運営正常化を求める陳情 | 羽地苑の運営正常化を求める会 会長 新里 則雄外1人 |
| 平成22年 第103号 (継続) | 平成22年 6月8日 | 選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情 | 日本の子供の未来を・守る会 沖縄支部長 山川 幸子 |
| 平成22年 第106号 (継続) | 平成22年 6月11日 | 県立高等学校における進級・卒業規程見直しに関する陳情 | 沖縄県高等学校障害児学校教職員組合 執行委員長 玉那覇 哲 |
| 平成22年 第120号 (継続) | 平成22年 6月17日 | 「社会福祉法人翠泉会羽地苑」の運営に関する陳情 | 名護市我部祖河365番地 宮城 金徳 |
| 平成22年 第121号 (継続) | 平成22年 6月18日 | 「30人以下学級完全実現」に関する陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本 隆司 |
| 平成22年 第122号 (継続) | 平成22年 6月18日 | 「義務教育の国庫負担」堅持及び2分の1復元を求める陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本 隆司 |
| 平成22年 第128号 (継続) | 平成22年 6月21日 | 「沖縄子ども振興計画(仮称)」の策定に関する陳情 | 沖縄子どもの貧困解消ネットワーク 共同代表 知花 聡外6人 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|-------------------------------|----------------|----------------------------------|---------------------------------------|
| 平成22年 第129号 (継続) | 平成22年 6月21日 | 「子どもの虐待未然防止」に関する陳情 | 沖縄子どもを守る女性ネット ワーク 共同代表 山内 優子外1人 |
| 平成22年 第137号 (継続) | 平成22年 6月24日 | 琉球大学医学部の地域医療に関する講座の新設を求める陳情 | 国立大学法人 琉球大学 学長 岩政 輝男 |
| 平成22年 第143号 (継続) | 平成22年 6月25日 | あずま保育園の環境改善に関する陳情 | あずま保育園を見守る会 代表 清水 隆裕 |
| 平成22年 第147号 (継続) | 平成22年 6月25日 | 沖縄子ども振興計画の策定と子ども、子育て支援に関する陳情 | 沖縄子ども研究会 代表 加藤 彰彦 |
| 平成22年 第158号 の 3 (継続) | 平成22年 8月12日 | 美ぎ島美しゃ(先島)圏域の振興発展に関する陳情 | 美ぎ島美しゃ市町村会 会長 (宮古島市長) 下地 敏彦外4人 |
| 平成22年 第160号 (継続) | 平成22年 8月12日 | 「選択的夫婦別姓を認める民法の一部改正」に反対を求める陳情 | 子供を守る沖縄県民の会 小湊 一郎 |
| 平成22年 第164号 (継続) | 平成22年 8月26日 | 「沖縄学生会館」に関する陳情 | 那覇市古波蔵3-9-10-309号 糸数 昌信 |
| 平成22年 第174号 (継続) | 平成22年 9月22日 | 沖縄県の船員(海技従事者)の確保・育成に関する陳情 | 全日本海員組合沖縄支部 支部長 漢那 太作外2人 |
| 平成22年 第175号 (継続) | 平成22年 9月22日 | 子供の「貧困化」防止を求める陳情 | 沖縄県女性団体連絡協議会 会長 渡久地 澄子 |
| 平成22年 第176号 (継続) | 平成22年 9月24日 | 医療的ケアに関する陳情 | おきなわ障がいケアネットワ ーク 代表 當間 隆也 |
| 平成22年 第179号 (継続) | 平成22年 9月27日 | 児童相談所で働く非正規職員の労働条件の改善を求める陳情 | 沖縄県自治体一般労働組合 執行委員長 長尾 健治 |
| 平成22年 第183号 (継続) | 平成22年 9月29日 | 看護師等の大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情 | 沖縄県医療福祉労働組合連合 会 執行委員長 宮城 常和 |
| 平成22年 第194号 (継続) | 平成22年 11月1日 | 医療にかかわる事業税非課税措置等の存続に関する陳情 | 沖縄県医師会 会長 宮城 信雄 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|----------------------------|-----------------|---|--|
| 平成22年 第199号 (継続) | 平成22年 12月1日 | 子供を貧困から守るための施策を求める陳情 | 沖縄県母親大会実行委員会 共同代表 新里 邦子外1人 |
| 平成22年 第202号 (継続) | 平成22年 12月9日 | 県立浦添看護学校廃止条例の否決と民間移譲中止を求める陳情 | 県立浦添看護学校同窓会 会長 菊地 君子外1人 |
| 平成22年 第206号 (継続) | 平成22年 12月10日 | 国・自治体の責任ですべての子供によりよい保育の保障と子育て支援を求める陳情 | 沖縄県公務公共一般労働組合 委員長 長尾 健治 |
| 平成23年 第6号 の2 (継続) | 平成23年 1月11日 | 第60回婦人大会宣言・決議の実現方に関する陳情 | 社団法人 沖縄県婦人連合会 会長 大城 節子 |
| 平成23年 第8号 (継続) | 平成23年 1月14日 | 介護サービス情報公表制度における調査継続に関する陳情 | 特定非営利活動法人 介護と福祉の調査機関おきなわ理事長 堀川 美智子外1人 |
| 平成23年 第11号 (継続) | 平成23年 2月1日 | 第62回九州地区地域婦人大会決議に基づく陳情 | 九州地区地域婦人団体連絡協議会 会長 谷口 由美繪 |
| 平成23年 第13号 (継続) | 平成23年 2月2日 | 離婚後の親子の面会交流に関する法整備と支援を求める陳情 | 親子ネット沖縄 代表 新垣 直 |
| 平成23年 第21号 (継続) | 平成23年 2月15日 | 利用者が安全に、安心して介護が受けられるよう社会福祉法人「翠泉会」在宅複合型施設羽地苑の運営正常化を求める陳情 | 羽地苑の運営正常化を求める会 会長 新里 則雄外1人 |
| 平成23年 第28号 (継続) | 平成23年 2月21日 | 保険料(税)の値上げに直結する国保都道府県「単位化」に反対する意見書採択を求める陳情 | 沖縄県社会保障推進協議会 会長 新垣 安男 |
| 平成23年 第42号 (継続) | 平成23年 3月4日 | 沖縄県民間戦争被害者援護給付金支給暫定制度(条例・行政指導要綱) 確立に関する陳情 | 沖縄10.10大空襲・砲弾等被害者の会 代表世話人 安里 清次郎外1人 |
| 平成23年 第43号 (継続) | 平成23年 3月4日 | 糸満高校校舎改築工事に関する陳情 | 社会福祉法人糸波福祉会 さわやか保育園 理事長 平田 政明外2人 |
| 平成23年 第44号 (継続) | 平成23年 3月7日 | 「沖縄県学力到達度調査」の見直しに関する陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本 隆司 |
| 平成23年 第46号 (継続) | 平成23年 3月7日 | 子供の医療費助成の拡充を求める陳情 | 新日本婦人の会沖縄県本部 会長 前田 芙美子 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 |
|--------------------|------------|--|-----------------------------------|
| 平成23年第47号 (継続) | 平成23年3月7日 | 「第44回沖縄県知的障がい者教育・福祉・就労研究大会」における大会アピールに関する陳情 | 社団法人沖縄県手をつなぐ育成会 会長 田中 寛 |
| 平成23年第55号 (継続) | 平成23年3月14日 | 言語聴覚士の配置促進に関する陳情 | 沖縄県言語聴覚士会 会長 與儀 賢也 |
| 平成23年第66号 (継続) | 平成23年4月13日 | 教育費の無償化、費用の大幅な軽減を求める陳情 | 沖縄県女性団体連絡協議会 会長 渡久地 澄子 |
| 平成23年第71号 (継続) | 平成23年4月25日 | 沖縄県教育委員会の教育事務所統廃合による市町村教育委員会への業務委譲と学校事務の共同実施拡大に反対する陳情 | 沖縄学校事務労働組合 執行委員長 大村 一浩 |
| 平成23年第86号 (継続) | 平成23年6月3日 | 沖縄県教育委員会による市町村教育委員会への諸手当の認定業務の移譲推進及び学校事務の共同実施の推進拡大に関する陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本 隆司 |
| 平成23年第89号 (継続) | 平成23年6月6日 | 「30名以下学級」早期完全実現に関する陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本 隆司 |
| 平成23年第94号 (継続) | 平成23年6月15日 | 沖縄県歯と口の健康づくり推進条例の制定に関する陳情 | 社団法人 沖縄県歯科医師会 会長 比嘉 良喬 |
| 平成23年第96号 (継続) | 平成23年6月17日 | 専門職としての司書の位置づけ及び県職員採用試験「学校事務Ⅱ」の年齢引き上げなどに関する陳情 | 沖縄県図書館司書の有り方を見直す会 代表 浦添 和歌子 |
| 平成23年第100号 (継続) | 平成23年6月24日 | 沖縄県内公立小学校を対象とした修学旅行実施基準規則等の一部見直しを求める陳情 | 与論町長 南 政吾外1人 |
| 平成23年第103号 (継続) | 平成23年6月30日 | 沖縄陸軍病院南風原壕群の「飯上げの道」保存に関する陳情 | 「飯上げの道」を活用する会 会長 赤嶺 敏昭 |
| 平成23年第111号 (継続) | 平成23年7月22日 | 諸手当認定業務の移譲及び学校事務の共同実施の制度化に関する陳情 | 沖縄県公立小中学校事務職員協会中頭支部 支部長 新垣 光子 |
| 平成23年第112号 (継続) | 平成23年7月22日 | 諸手当認定業務の移譲及び学校事務の共同実施の制度化に関する陳情 | 中頭地区共同実施研究主任会 会長 當山 幸子 |
| 平成23年第113号 (継続) | 平成23年7月22日 | 生活保護法の見直しに関する陳情 | 那覇市具志2-21-18 あかね荘 101 日美 大昌 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 |
|----------------------|-------------|-------------------------------------|---|
| 平成23年第115号の3 (継続) | 平成23年7月25日 | 美ぎ島美しゅ(先島)圏域の振興発展に関する陳情 | 美ぎ島美しゅ市町村会 会長(宮古島市長) 下地 敏彦外4人 |
| 平成23年第117号 (継続) | 平成23年7月29日 | 旧沖縄少年会館(那覇市久茂地公民館)の保存に関する陳情 | DOCOMOMO Japan 代表 鈴木 博之 |
| 平成23年第119号 (継続) | 平成23年8月1日 | 平成24年度中学校教科用図書に関する陳情 | 石垣市議会議員 大浜 哲夫外9人 |
| 平成23年第124号 (継続) | 平成23年8月16日 | 児童扶養手当制度の見直しに伴う意見書の提出を求める陳情 | 那覇市具志2-21-18 あかね荘 101 日美 大昌 |
| 平成23年第126号の2 (継続) | 平成23年8月22日 | 社会保障制度改革に関する陳情 | 沖縄県退職公務員連盟 会長 新垣 淑輝外1人 |
| 平成23年第131号 (継続) | 平成23年8月29日 | 「すべてのウイルス性肝炎患者の救済に関する意見書」の採択に関する陳情 | すべての肝炎患者の救済を求める沖縄の会 代表 徳良 健一 |
| 平成23年第137号 (継続) | 平成23年9月12日 | 学校で働く非正規教職員の待遇改善を求める陳情 | 沖縄県教職員組合那覇支部 執行委員長 宮城 達外1人 |
| 平成23年第141号 (継続) | 平成23年9月15日 | 「学校法人うるま学園うるま医療福祉大学」設立に関する陳情 | 学校法人 うるま学園うるま 医療福祉大学設立準備委員会 創設者 委員長 大城 智美 |
| 平成23年第143号 (継続) | 平成23年9月20日 | 地域医療支援病院の増床に関する陳情 | 医療法人 友愛会 理事長 比嘉 國郎 |
| 平成23年第148号 (継続) | 平成23年9月26日 | 宮古島市「学校統廃合」に関する陳情 | 宮古島学校統廃合を考える会 共同代表 平良 恵雄外5人 |
| 平成23年第149号 (継続) | 平成23年9月27日 | 「沖縄学生会館」に関する陳情 | 那覇市古波蔵3-9-10-309号 糸数 昌信 |
| 平成23年第167号 (継続) | 平成23年10月27日 | 国民皆保険制度の堅持を求める意見書の提出に関する陳情 | 沖縄県医療推進協議会 会長(沖縄県医師会会長) 宮城 信雄 |
| 平成23年第175号 (継続) | 平成23年11月16日 | 竹富町の子供への教科書有償化に反対し、無償給付を求める決議に関する陳情 | 竹富町の子どもに真理を教える教科書採択を求める会 世話人代表 仲村 貞子 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 |
|--------------------|-----------------|---|---|
| 平成23年第179号 (継続) | 平成23年 11月24日 | 小中学校への事務長制導入と学校事務の共同実施に反対する陳情 | 沖縄学校事務労働組合 執行委員長 大村 一浩 |
| 平成23年第183号 (継続) | 平成23年 11月30日 | 社会医療法人仁愛会浦添総合病院の増床に関する陳情 | 社会医療法人 仁愛会 理事長 宮城 敏夫 |
| 平成23年第184号 (継続) | 平成23年 11月30日 | 看護師等の大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情 | 沖縄県医療福祉労働組合連合会 執行委員長 宮城 常和 |
| 第2号 | 平成23年 12月12日 | 育鵬社公民教科書採択を許さず、「9月8日八重山全教育委員協議」決定を認めることを求める陳情 | 連合沖縄北部地域協議会 議長 銘苺 満 |
| 第6号 の3 | 平成23年 12月13日 | 北部振興支援策の拡充等に関する陳情 | 名護市議会礎の会 会長 長山 隆外3人 |
| 第7号 | 平成23年 12月14日 | パーキンソン病の特定疾患外しを阻止することに関する陳情 | 全国パーキンソン病友の会沖縄県支部 支部長 仲村 實雄 |
| 第31号 | 平成24年 2月3日 | 沖縄戦遺族のDNA鑑定実施の国への要請に関する陳情 | 沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガンフヤー」 代表 具志堅 隆松外1人 |
| 第32号 | 平成24年 2月6日 | 那覇市久茂地公民館・図書館（旧沖縄少年会館）解体工事の入札の取りやめを求める陳情 | 新沖縄子どもを守る会 会長 加藤 彰彦 |
| 第41号 | 平成24年 2月24日 | 県独自の「30名以下学級」拡大に関する陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本 隆司 |
| 第42号 | 平成24年 2月24日 | 離島・僻地からの高校進学に関する陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本 隆司 |
| 第44号 | 平成24年 2月27日 | 沖縄県教育委員会による沖縄県立図書館八重山分館廃止決議の追及に関する陳情 | 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める会 代表世話人 大田 静男 |
| 第52号 | 平成24年 3月9日 | 社会福祉法人翠泉会「羽地苑」に関する陳情 | 全日本建設交運一般労働組合 沖縄県本部 執行委員長 東江 勇外1人 |
| 第53号 | 平成24年 3月9日 | 一括交付金による御茶屋御殿の早期復元を求める陳情 | 御茶屋御殿復元期成会 会長 宮里 朝光 |
| 第60号 の3 | 平成24年 3月12日 | 大震災・福島原発事故からの避難者の支援策の推進を求める陳情 | つなごう命 沖縄と被災地をむすぶ会 共同代表 伊藤 路子外1人 |
| 第65号 の2 | 平成24年 3月12日 | 東日本大震災に伴う放射能汚染瓦れきの沖縄受け入れ撤回を求める陳情 | 沖縄県生活と健康を守る会連合会 会長 仲西 常雄 |
| 第67号 | 平成24年 3月12日 | 豊見城城址の文化財としての保全に関する陳情 | 沖縄・生物多様性市民ネットワーク豊見城支部 瀬長 修 |
| 第72号 の2 | 平成24年 3月13日 | 沖縄県の産業振興と中小企業振興に関する陳情 | 沖縄県中小企業家同友会 筆頭代表理事 糸数 久美子 |

文教厚生委員会閉会中継続 審査（調査）事件一覧

- 1 青少年について（所管事務調査）
- 2 社会福祉及び社会保障について（所管事務調査）
- 3 保健衛生について（所管事務調査）
- 4 医療について（所管事務調査）
- 5 教育及び学術文化について（所管事務調査）

障害者総合福祉法（仮称）の早期制定を求める意見書

我が国では、平成18年4月、障害のある人も障害のない人とともに、地域社会で生活できる仕組みを目指した障害者自立支援法が施行された。しかし、法の施行直後から、新たに導入された応益負担制度を初め、さまざまな問題点が指摘されてきた。その後、政府は、平成22年1月に障害者自立支援法違憲訴訟の71人の原告との間で、「速やかに応益負担制度を廃止し、遅くとも平成25年8月までに障害者自立支援法を廃止し、新たな総合的な福祉法制を実施する」との基本合意を交わした。

一方、国連では、平成18年12月に障害者の権利に関する条約が採択され、既に100カ国以上が批准を終えているが、我が国は、国内法が未整備のため、いまだ批准できていない。

これらの問題解決に向けて、障害者制度の集中的な改革を行うため、平成21年12月に、内閣総理大臣を本部長とする「障がい者制度改革推進本部」のもとに「障がい者制度改革推進会議」が設置された。ここでの検討を踏まえて、平成23年7月には障害者基本法の改正が行われ、また8月には同推進会議のもとに設けられた総合福祉部会において、障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言が取りまとめられたところである。

障害の種類や程度、家族の状況、経済力及び居住する自治体にかかわらず、障害者みずからが選んだ地域で自分らしく暮らせる社会を実現するためには、障害者基本法及び今般取りまとめられた提言に沿って障害者総合福祉法（仮称）を着実かつ速やかに立法化する必要がある。

よって、国においては、下記事項について十分に配慮した上で、障害者総合福祉法（仮称）を早期に制定し、施行するよう強く要望する。

記

- 1 障害者総合福祉法（仮称）の制定に当たっては、障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言を最大限尊重し、反映させること。
- 2 障害者制度を円滑に進めるため地方自治体の財源を十分に確保すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年3月7日

沖縄県議会

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
厚生労働大臣
内閣官房長官

あて

土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年2月15日(水曜日)

開 会 午後3時5分

散 会 午後5時20分

場 所 第3委員会室

議 題

- 1 道路、橋梁の整備事業について（真地久茂地線識名トンネル工事の契約問題について）
- 2 平成23年第8回議会乙第23号議案 指定管理者の指定について

出 席

| | |
|---------|-----------|
| 委 員 長 | 當 山 眞 市 君 |
| 副 委 員 長 | 照 屋 大 河 君 |
| 委 員 | 新 垣 良 俊 君 |
| | 嶺 井 光 君 |
| | 池 間 淳 君 |
| | 新 垣 哲 司 君 |
| | 崎 山 嗣 幸 君 |

嘉 陽 宗 儀 君
大 城 一 馬 君
平 良 昭 一 君
新 垣 安 弘 君
吉 田 勝 廣 君

説明員の職、氏名

土木建築部長 当 間 清 勝 君
土木企画課長 武 村 勲 君
南部土木事務所長 濱 元 盛 充 君
技術管理課長 名嘉真 稔 君
道路街路課長 末 吉 幸 満 君
沖縄県ダム事務所
主任技師 玉 城 守 克 君
都市計画・
モノレール課 新 城 実 君
副参事

審査概要

真地久茂地線識名トンネル工事の契約問題について土木建築部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案1件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(2)

◎平成24年3月1日(木曜日)

開 会 午後9時5分
散 会 午後9時8分
場 所 第3委員会室
議 題

1 審査日程について

出席

委 員 長 當 山 眞 市 君
副 委 員 長 照 屋 大 河 君
委 員 新 垣 良 俊 君
嶺 井 光 君
池 間 淳 君
新 垣 哲 司 君
崎 山 嗣 幸 君
嘉 陽 宗 儀 君
平 良 昭 一 君
新 垣 安 弘 君
吉 田 勝 廣 君

欠席

大 城 一 馬 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(3)

◎平成24年3月5日(月曜日)

開 会 午前10時1分
散 会 午前10時32分
場 所 第3委員会室
議 題

1 乙第52号議案 下地島空港の操縦練習使用料に係る覚書の継続確認等に関する調停申立てについて(先議)

出席

委 員 長 當 山 眞 市 君
副 委 員 長 照 屋 大 河 君
委 員 嶺 井 光 君
池 間 淳 君
新 垣 哲 司 君
崎 山 嗣 幸 君
嘉 陽 宗 儀 君
大 城 一 馬 君
平 良 昭 一 君
新 垣 安 弘 君

欠席

新 垣 良 俊 君
吉 田 勝 廣 君

説明員の職、氏名

土木建築部長 当 間 清 勝 君
土木建築部参事 池 田 尊 彦 君
空港課長 照 屋 朝 和 君

審査概要

乙第52号議案について土木建築部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、日本航空株式会社との調整内容、調停成立の見通し、国土交通省との調整、日本航空株式会社撤退後の運営見通し等について質疑が行われた。

次に、議案1件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(4)

◎平成24年3月14日(水曜日)

開 会 午後0時13分
散 会 午後0時41分
場 所 第3委員会室

議 題

- 1 参考人招致について
- 2 審査日程の変更について（追加議題）

出 席

| | |
|---------|-----------|
| 委 員 長 | 當 山 眞 市 君 |
| 副 委 員 長 | 照 屋 大 河 君 |
| 委 員 | 嶺 井 光 君 |
| | 池 間 淳 君 |
| | 崎 山 嗣 幸 君 |
| | 嘉 陽 宗 儀 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |
| | 平 良 昭 一 君 |
| | 新 垣 安 弘 君 |
| | 吉 田 勝 廣 君 |

欠 席

| | |
|--|-----------|
| | 新 垣 良 俊 君 |
| | 新 垣 哲 司 君 |

審査概要

参考人招致について協議し、決定した。

審査日程の変更について協議し、決定した。

(5)

◎平成24年3月21日(水曜日)

開 会 午前10時2分

散 会 午後2時57分

場 所 第3委員会室

議 題

- 1 乙第35号議案 沖縄県道路占用料徴収条例の一部を改正する条例
- 2 乙第36号議案 沖縄県屋外広告物条例の一部を改正する条例
- 3 乙第37号議案 都市計画法に基づく開発行為の許可の基準に関する条例の一部を改正する条例
- 4 乙第50号議案 訴えの提起について
- 5 乙第51号議案 訴えの提起について
- 6 請願第4号、陳情平成20年第68号、同第115号、同第133号、同第152号、同第160号、同第183号、同第185号、同第202号の2、陳情平成21年第18号、同第24号、同第35号から同第37号まで、同第74号の4、同第76号、同第90号、同第109号、同第118号、同第119号、同第134号、同第135号、同第140号、同第157号、同第

158号、同第165号、同第166号、同第168号、同第172号、同第174号の3、同第181号、同第188号、同第191号の3、同第194号の2、陳情平成22年第3号、同第48号の2、同第70号、同第85号、同第91号から同第93号まで、同第169号の2、同第170号、同第173号、同第177号、同第190号、陳情平成23年第20号、同第22号、同第23号、同第25号、同第30号の3、同第31号、同第33号、同第38号、同第51号、同第56号、同第57号、同第64号、同第73号の4、同第78号の3、同第79号、同第81号、同第91号、同第102号、同第115号の4、同第127号の2、同第128号の2、同第130号、同第133号、同第145号、同第153号、同第158号、同第165号、同第187号、同第189号、同第190号、陳情第11号、第39号、第47号、第48号、第68号及び第72号の3

7 参考人招致について

出 席

| | |
|---------|-----------|
| 委 員 長 | 當 山 眞 市 君 |
| 副 委 員 長 | 照 屋 大 河 君 |
| 委 員 | 新 垣 良 俊 君 |
| | 嶺 井 光 君 |
| | 池 間 淳 君 |
| | 新 垣 哲 司 君 |
| | 崎 山 嗣 幸 君 |
| | 嘉 陽 宗 儀 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |
| | 平 良 昭 一 君 |
| | 新 垣 安 弘 君 |
| | 吉 田 勝 廣 君 |

説明員の職、氏名

| | |
|--------------|-----------|
| 土木建築部長 | 当 間 清 勝 君 |
| 土木企画課長 | 武 村 勲 君 |
| 道路管理課長 | 東 樹 開 君 |
| 河川課長 | 池 原 盛 美 君 |
| 都市計画・モノレール課長 | 仲 村 佳 輝 君 |
| 港湾課長 | 徳 田 勲 君 |
| 住宅課長 | 豊 岡 正 弘 君 |
| 建築指導課長 | 安 里 哲 也 君 |

審査概要

乙第35号議案から乙第37号議案まで、乙第50号議案及び乙第51号議案について土木建築部長から

提案の理由を聴取した後、質疑に入り、乙第35号議案については、質疑なし。

乙第36号議案については、違反広告物の調査及び状況、特徴的な違反、大きな広告物の構造及び数量、指導内容等について質疑が行われた。

乙第37号議案については、市街化調整区域における住宅の立地規制緩和区域の範囲、その他の都市計画区域に関する考え方、市街化調整区域における建築確認、新たな指定の流れ、今後の規制緩和のあり方等について質疑が行われた。

乙第50号議案については、損害賠償金または違約金請求に応じない7社への請求金額、請求に応じない理由、回収の見通し、損害賠償金に関する県の考え方、その他の対象会社の有無等について質疑が行われた。

乙第51号議案については、生活困窮者の実態、対象者に占める母子世帯数、強制執行に至るまでの対応、立ち退き後の県の対応等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情81件について土木建築部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、参考人招致について協議し、決定した。

(6)

◎平成24年3月22日(木曜日)

開 会 午前10時2分
散 会 午後6時53分
場 所 第3委員会室
議 題

- 1 乙第14号議案 沖縄県地球温暖化対策等臨時特例基金条例の一部を改正する条例
- 2 乙第15号議案 沖縄県立自然公園条例及び沖縄県自然環境保全条例の一部を改正する条例
- 3 乙第16号議案 特定非営利活動促進法施行条例の一部を改正する条例
- 4 乙第17号議案 沖縄県消費者行政活性化基金条例の一部を改正する条例
- 5 乙第35号議案 沖縄県道路占用料徴収条例の一部を改正する条例
- 6 乙第36号議案 沖縄県屋外広告物条例の一部を改正する条例
- 7 乙第37号議案 都市計画法に基づく開発行為の許可の基準に関する条例の一部を改正する条例
- 8 乙第38号議案 沖縄県企業局の水道の布設工事及び技術上の監督業務を行う者の資格並びに水道技術管理者の資格を定める条例
- 9 乙第39号議案 沖縄県公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- 10 乙第50号議案 訴えの提起について
- 11 乙第51号議案 訴えの提起について
- 12 乙第52号議案 下地島空港の操縦練習使用料に係る覚書の継続確認等に関する申立てについて
- 13 乙第56号議案 沖縄県男女共同参画センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 14 請願第4号、陳情平成20年第64号の2、同第68号、同第72号、同第115号、同第133号、同第136号、同第137号の2、同第149号、同第152号、同第160号、同第162号、同第183号、同第185号、同第187号、同第192号の2、同第201号の2、同第202号の2、陳情平成21年第18号、同第24号、同第33号、同第35号から同第37号まで、同第63号、同第74号の4、同第76号、同第90号、同第107号、同第109号、同第118号、同第119号、同第131号、同第134号、同第135号、同第140号、同第157号、同第158号、同第165号、同第166号、同第168号、同第172号、同第174号の3、同第181号、同第188号、同第191号の3、同第194号の2、陳情平成22年第3号、同第42号、同第48号の2、同第68号から同第70号まで、同第85号、同第91号から同第93号まで、同第102号、同第126号、同第155号、同第169号の2、同第170号、同第173号、同第177号、同第190号、同第205号、陳情平成23年第6号の3、同第14号、同第20号、同第22号、同第23号、同第25号、同第30号の3、同第31号から同第33号まで、同第38号、同第51号、同第52号、同第56号、同第57号、同第64号、同第67号、同第68号、同第73号の4、同第78号の3、同第79号、同第81号、同第91号、同第93号、同第102号、同第115号の4、同第127号の2、同第128号の2、同第130号、同第132号、同第133号、同第142号、同第145号、同第153号、同第158号、同第165号、同第176号の

2、同第181号、同第187号、同第189号、同第190号、同第192号の2、陳情第9号から同第11号まで、第24号、第38号、第39号、第46号から第48号まで、第50号、第55号、第57号から第59号まで、第60号の4、第61号、第62号、第64号、第65号の3、第70号及び第72号の3

15 閉会中継続審査（調査）について

出席

| | |
|------|-------|
| 委員長 | 當山真市君 |
| 副委員長 | 照屋大河君 |
| 委員 | 新垣良俊君 |
| | 嶺井光君 |
| | 池間淳君 |
| | 新垣哲司君 |
| | 崎山嗣幸君 |
| | 嘉陽宗儀君 |
| | 大城一馬君 |
| | 平良昭一君 |
| | 新垣安弘君 |
| | 吉田勝廣君 |

説明員の職、氏名

| | |
|-------------|--------|
| 環境生活部長 | 下地寛君 |
| 環境生活統括監 | 下地岳芳君 |
| 環境整備課長 | 大浜浩志君 |
| 自然保護課長 | 富永千尋君 |
| 県民生活課長 | 具志堅全助君 |
| 生活衛生課長 | 阿部義則君 |
| 平和・男女共同参画課長 | 原田直美さん |
| 企業局長 | 仲田文昭君 |

審査概要

乙第14号議案から乙第17号議案まで、乙第56号議案について環境生活部長から提案の理由を聴取した後、質疑に入り、乙第14号議案については、海岸漂着物回収の取り組み、処分方法と総量、重点対策区域、漂着物量の全国比、地方交付税の算定基準、回収業務に関する資格の有無、東日本大震災の瓦れき漂着、船舶への影響等について質疑が行われた。

乙第15号議案については、生態系維持回復事業の内容、貴重種の危機的状況把握、公園事業に対する監督強化、生態系維持回復事業に関する計画策定の時期、環境省による泡瀬干潟の保全指示内容、自然保護に対する県の考え方等について質疑

が行われた。

乙第16号議案については、県内NPO法人の数、NPO法人に対する課税免除規定の内容、認証を受けているNPO法人の種別等について質疑が行われた。

乙第17号議案については、質疑なし。

乙第56号議案については、県直営の管理形態と職員体制、現在の体制との比較、9人の継続雇用、賃金職員の公募内容、財団法人おきなわ女性財団の状況、今後の指定管理者指定の見通し、嘱託員の雇用期限の見直し、労働委員会のあっせん、団体交渉の内容、県出資法人における労働問題に対する県のあり方等について質疑が行われた。

次に、陳情52件について環境生活部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第38号議案及び乙第39号議案について企業局長から提案の理由を聴取した後、質疑に入り、乙第38号議案については、離島市町村の対応について質疑が行われた。

乙第39号議案については、最大給水量を下方修正する理由について質疑が行われた。

次に、陳情3件について企業局長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案の採決に先立ち、乙第51号議案に対して、共産党所属委員から反対する旨の意見表明があった。

次に、議案12件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願1件及び陳情129件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

土木環境委員会議案処理一覧表

イ 処理 (14件)

(先議)

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------------------------|---------------------------------------|------------|
| 平成23年 第8回議会 乙第23号 | 指定管理者の指定について | 少数決 |
| 乙第52号 | 下地島空港の操縦練習使用料に係る覚書の継続確認等に関する調停申立てについて | 全会一致 可決 |

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|--|--------------|
| 乙第14号 | 沖縄県地球温暖化対策等臨時特例基金条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第15号 | 沖縄県立自然公園条例及び沖縄県自然環境保全条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第16号 | 特定非営利活動促進法施行条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第17号 | 沖縄県消費者行政活性化基金条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第35号 | 沖縄県道路占用料徴収条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第36号 | 沖縄県屋外広告物条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第37号 | 都市計画法に基づく開発行為の許可の基準に関する条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第38号 | 沖縄県企業局の水道の布設工事及び技術上の監督業務を行う者の資格並びに水道技術管理者の資格を定める条例 | 〃 |
| 乙第39号 | 沖縄県公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第50号 | 訴えの提起について | 全会一致 可決 |
| 乙第51号 | 訴えの提起について | 多数決 可決 |
| 乙第56号 | 沖縄県男女共同参画センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |

土木環境委員会請願・陳情処理一覧表

イ 審査未了 (請願1件、陳情129件)

| 請願番号 | 受理年月日 | 件名 | 請願者名 |
|----------------------|-----------------|--------------------------------|-----------------------|
| 平成23年 第4号 (継続) | 平成23年 11月21日 | 豊見城市真玉橋－高安街路整備事業（県道11号線）に関する請願 | 豊見城市字高安583番地 嘉数 純義 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 |
|----------------------|-------------|---|--|
| 平成20年第64号の2 (継続) | 平成20年6月19日 | 「戦争のできる国民づくり」教育に反対する陳情 | 沖縄県中頭退職教職員会 会長 嶺井 巖 |
| 平成20年第68号 (継続) | 平成20年6月30日 | 東部海浜開発（泡瀬埋立）事業の中止を求める陳情 | 泡瀬干潟を守る連絡会 共同代表 小橋川 共男外1人 |
| 平成20年第72号 (継続) | 平成20年7月2日 | 沖広産業の産業廃棄物安定型最終処分場内におけるクロロデン類等汚染の浄化と、営業許可の更新を認めないことを求める陳情 | 読谷村議会議長 前田 善輝 |
| 平成20年第115号 (継続) | 平成20年8月18日 | 港湾区域内の水域占用許可に関する陳情 | 宜野湾の美ら海を考える会 会長 三浦 信男 |
| 平成20年第133号 (継続) | 平成20年9月17日 | 「住宅供給公社の共益費徴収業務」に関する陳情 | 県営団地中部地区連絡協議会 会長 新納 忠益 |
| 平成20年第136号 (継続) | 平成20年9月18日 | 浦添の美しい景観と安心・安全で安らぎのある生活環境を求める陳情 | 浦添の美しい景観と安心・安全な生活環境を守る市民・県民の会 発起人 山里 毅彦 |
| 平成20年第137号の2 (継続) | 平成20年9月18日 | サンゴの保護に関する陳情 | ジュゴン保護基金委員会 共同代表 香村 真徳 |
| 平成20年第149号 (継続) | 平成20年9月26日 | 産業廃棄物処理場の撤去を求める陳情 | 西原町字徳佐田73-4 平良 ヨシ子外4人 |
| 平成20年第152号 (継続) | 平成20年9月26日 | 公共工事の不払いに関する陳情 | 有限会社 大忠建設 代表取締役 山川 恵子 |
| 平成20年第160号 (継続) | 平成20年10月8日 | 那覇伊平屋航空路線開設に関する陳情 | 伊平屋村長 西銘 真助 |
| 平成20年第162号 (継続) | 平成20年10月14日 | 「地方消費者行政の抜本的拡充に必要な法制度の整備及び財政措置を政府等に求める意見書」の採択を求める陳情 | 沖縄弁護士会 会長 三宅 俊司 |
| 平成20年第183号 (継続) | 平成20年11月25日 | 泡瀬裁判の控訴断念を議決するよう求める陳情 | 泡瀬干潟を守る連絡会 共同代表 小橋川 共男外1人 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|-------------------------------|-----------------|---|---|
| 平成20年 第185号 (継続) | 平成20年 11月26日 | 泡瀬干潟埋立事業公金支出差止訴訟判決に対する控訴を断念し泡瀬干潟の保全を求める陳情 | 日本環境法律家連盟 代表理事 弁護士 村田 正人 |
| 平成20年 第187号 (継続) | 平成20年 11月27日 | 沖縄美ら海再生に関する陳情 | NPO法人 金武湾を蘇生する会 理事長 比嘉 秀昭 |
| 平成20年 第192号 の 2 (継続) | 平成20年 12月 1日 | 第60回九州地区地域婦人大会及び平成20年度全地婦連九州ブロック会議の決議に関する陳情 | 熊本県地域婦人会連絡協議会 会長 山田 弥生 |
| 平成20年 第201号 の 2 (継続) | 平成20年 12月 4日 | 吉の浦火力発電所電源開発に伴う海域環境調査に関する陳情 | 中城湾沿岸漁協長会 会長 安次富 保外 1人 |
| 平成20年 第202号 の 2 (継続) | 平成20年 12月 5日 | 建設業界の窮状に関する陳情 | 沖縄県中小企業家同友会 筆頭代表理事 糸数 久美子 |
| 平成21年 第18号 (継続) | 平成21年 1月29日 | 泡瀬干潟裁判の控訴費用及び泡瀬埋立関連の予算の削除に関する陳情 | 泡瀬干潟を守る連絡会 共同代表 小橋川 共男外 1人 |
| 平成21年 第24号 (継続) | 平成21年 2月 5日 | 公共事業の早期発注並びに建設工事入札における最低制限価格の引上げに関する陳情 | 社団法人 沖縄県建設業協会 会長 呉屋 守将 |
| 平成21年 第33号 (継続) | 平成21年 2月13日 | 読谷村産業廃棄物安定型最終処分場問題をめぐる行政処分に関する陳情 | 管理型産業廃棄物最終処分場 建設反対実行委員会 委員長 読谷村都屋公民館 区長 阿波根 直則 |
| 平成21年 第35号 (継続) | 平成21年 2月16日 | 東部海浜開発事業の早期完成に関する陳情 | 沖縄市東部海浜リゾート開発 推進協議会 会長 仲村 富吉 |
| 平成21年 第36号 (継続) | 平成21年 2月16日 | 東部海浜開発事業の早期完成に関する陳情 | 沖縄市東部海浜開発事業推進 議員連盟 会長 新里 八十秀 |
| 平成21年 第37号 (継続) | 平成21年 2月16日 | 東部海浜開発事業の早期完成に関する陳情 | 沖縄市東部地域発展を考える 会 会長 當眞 嗣蒲 |
| 平成21年 第63号 (継続) | 平成21年 3月10日 | ヤンバルの森全体の環境調査の実施と沖縄県アセス条例の改正を求める陳情 | 環境NPO なはブロッコ リー 代表 本永 貴子外 1人 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|-----------------------------|----------------|------------------------------------|----------------------------------|
| 平成21年 第74号 の4 (継続) | 平成21年 3月27日 | 平成21年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情 | 沖縄県離島振興協議会 会長 仲村 三雄外1人 |
| 平成21年 第76号 (継続) | 平成21年 3月30日 | 県道、与那国島線祖納集落内217号線の拡張に関する陳情 | 与那国町西公民館 館長 崎原 用能 |
| 平成21年 第90号 (継続) | 平成21年 5月18日 | 「豊崎プロジェクト」に関する陳情 | 株式会社チャーミング・リゾート沖縄 代表取締役 平山 啓行 |
| 平成21年 第107号 (継続) | 平成21年 6月12日 | 「気候保護法(仮称)」の制定を求める陳情 | 新日本婦人の会沖縄県本部 会長 前田 芙美子 |
| 平成21年 第109号 (継続) | 平成21年 6月15日 | 公共工事に係る工賃の支払いに関する陳情 | 沖縄市仲宗根19-14 大城 毅 |
| 平成21年 第118号 (継続) | 平成21年 6月22日 | 安謝川河川改修工事に関する陳情 | 市民オンブズマン 「地球市民」アースの会 代表 豊里 誠美 |
| 平成21年 第119号 (継続) | 平成21年 6月24日 | 安謝川河川改修工事に関する陳情 | 社会福祉法人 伊集の木会 理事長 黒潮 武秀外1人 |
| 平成21年 第131号 (継続) | 平成21年 6月25日 | EMで海や川の環境を守ることにに関する陳情 | 沖縄県患者同盟設立準備委員会 代表 真栄城 守和 |
| 平成21年 第134号 (継続) | 平成21年 6月25日 | 沖縄県の公共的土木建築物でEMを活用することにに関する陳情 | 沖縄県患者同盟設立準備委員会 代表 真栄城 守和 |
| 平成21年 第135号 (継続) | 平成21年 6月25日 | 沖縄県の下水处理場(浄化センター)にEMを活用することにに関する陳情 | 沖縄県患者同盟設立準備委員会 代表 真栄城 守和 |
| 平成21年 第140号 (継続) | 平成21年 6月25日 | 泡瀬干潟埋立事業の中止の決議を可決することにに関する陳情 | 泡瀬干潟を守る連絡会 共同代表 小橋川 共男外1人 |
| 平成21年 第157号 (継続) | 平成21年 9月4日 | 開南交差点に面するポケットパーク設置に関する陳情 | 那覇市開南通り活性化促進協議会 会長 崎濱 盛喜 |
| 平成21年 第158号 (継続) | 平成21年 9月4日 | 県道222号線拡幅整備事業(開南バス停付近)の一部変更に関する陳情 | 那覇市開南通り活性化促進協議会 会長 崎濱 盛喜 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 |
|---------------------------|-----------------|---|---|
| 平成21年第165号 (継続) | 平成21年 9月15日 | 文書での回答が公務員としての務めであることに関する陳情 | 有限会社建人設計 代表取締役 豊里 誠美 |
| 平成21年第166号 (継続) | 平成21年 9月16日 | 宅地建物取引業法第36条及び関連法案に関する陳情 | 有限会社 トップハウジング 代表取締役 大城 正雄 |
| 平成21年第168号 (継続) | 平成21年 9月24日 | 中城湾港泡瀬地区埋立事業の早期完成と東部海浜開発事業の推進に関する陳情 | 沖縄市議会議長 喜友名 朝清 |
| 平成21年第172号 (継続) | 平成21年 9月25日 | 泡瀬干潟埋立中止に向けた取り組みに関する陳情 | 泡瀬干潟を守る連絡会 共同代表 小橋川 共男外1人 |
| 平成21年第174号 の 3 (継続) | 平成21年 9月28日 | 「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」等を活用した中小業者支援に関する陳情 | 沖縄県商工団体連合会 会長 山川 恵吉 |
| 平成21年第181号 (継続) | 平成21年 9月30日 | 安謝川河川改修工事に伴う福祉施設運営に支障がないよう求める陳情 | 社会福祉法人伊集の木会 理事長及び地主代表 黒潮 武秀 |
| 平成21年第188号 (継続) | 平成21年 10月5日 | 中城湾港新港地区東埠頭の早期整備促進及び定期船の就航強化促進に関する陳情 | うるま市議会議長 西野 一男 |
| 平成21年第191号 の 3 (継続) | 平成21年 10月9日 | じん肺被災者の早期救済を図る「トンネルじん肺基金」の創設とじん肺やアスベスト被害の根絶を求める陳情 | 2009年なくせじん肺全国キャラバン沖縄実行委員会 全日本建設交運一般労働組合 沖縄県本部執行委員長 東江 勇 |
| 平成21年第194号 の 2 (継続) | 平成21年 10月21日 | 平成21年度中城湾港(新港地区)振興に関する陳情 | 中城湾新港地区協議会 会長 名護 宏雄 |
| 平成22年第3号 (継続) | 平成21年 12月21日 | 大里城跡都市公園計画に係る土地収用補償金の範囲に関する陳情 | 南城市大里字稲嶺1848番地 森田 幸吉 |
| 平成22年第42号 (継続) | 平成22年 2月26日 | 日本軍「慰安婦」問題の解決を目指す法制定を求める陳情 | 新日本婦人の会沖縄県本部 会長 前田 芙美子 |
| 平成22年第48号 の 2 (継続) | 平成22年 3月5日 | 非婚母子世帯に寡婦控除をみなし適用し、他の母子世帯と同等の生活水準を確保・支援することを求める陳情 | しんぐるまざあず・ふぉーらむ沖縄 代表 秋吉 晴子 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|-------------------------------|----------------|--------------------------------|-------------------------------------|
| 平成22年 第 68 号 (継続) | 平成22年 4月5日 | 沖縄環境産業の産業廃棄物関連許可の取り消しを求める陳情 | 糸満市長 上原 裕常 |
| 平成22年 第 69 号 (継続) | 平成22年 4月5日 | 沖縄環境産業の産業廃棄物関連許可の取り消しに関する陳情 | 糸満市議会議長 上原 勲 |
| 平成22年 第 70 号 (継続) | 平成22年 4月5日 | 東部海浜開発事業の早期実現に関する陳情 | 沖縄市議会議長 喜友名 朝清 |
| 平成22年 第 85 号 (継続) | 平成22年 5月19日 | 県道平良下地島空港線（乗瀬橋）の整備促進に関する陳情 | 宮古島市長 下地 敏彦 |
| 平成22年 第 91 号 (継続) | 平成22年 5月24日 | 伊是名村の振興発展に関する陳情 | 伊是名村長 前田 政義 |
| 平成22年 第 92 号 (継続) | 平成22年 5月27日 | 伊平屋・伊是名架橋の早期実現に関する陳情 | 伊平屋村長 伊礼 幸雄 |
| 平成22年 第 93 号 (継続) | 平成22年 5月27日 | 野甫港ターミナル施設整備に関する陳情 | 伊平屋村長 伊礼 幸雄 |
| 平成22年 第102号 (継続) | 平成22年 6月8日 | 人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情 | 日本の子供の未来を・守る会 沖縄支部長 山川 幸子 |
| 平成22年 第126号 (継続) | 平成22年 6月21日 | 絶滅危惧種等の交通事故防止に関する陳情 | 特定非営利活動法人トラ・ゾ ウ保護基金 理事長 戸川 久美 |
| 平成22年 第155号 (継続) | 平成22年 7月21日 | 日本軍「慰安婦」問題の早期解決のための意見書採択を求める陳情 | 沖縄県退職教職員会 女性部長 大嶺 初子 |
| 平成22年 第169号 の 2 (継続) | 平成22年 9月6日 | 竹富町観光振興に関する陳情 | 竹富町観光協会 会長 川満 栄長 |
| 平成22年 第170号 (継続) | 平成22年 9月7日 | 竹富町生活保全航路の安全整備に関する陳情 | 竹富町長 川満 栄長 |
| 平成22年 第173号 (継続) | 平成22年 9月17日 | イベント広場と周辺の整備事業による地域活性化に関する陳情 | 那覇市開南通り活性化促進協 議会 会長 崎濱 盛喜 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|-----------------------------|-----------------|---|---------------------------------------|
| 平成22年 第177号 (継続) | 平成22年 9月24日 | 沖縄市の「東部海浜開発事業」(土地利用計画沖縄市案)を撤回させるよう求める陳情 | 泡瀬干潟を守る連絡会 共同代表 小橋川 共男外1人 |
| 平成22年 第190号 (継続) | 平成22年 10月26日 | 県営真喜良団地、県営真喜良第二団地及び県営新川団地の改築を求める陳情 | 石垣市議会議長 伊良皆 高信 |
| 平成22年 第205号 (継続) | 平成22年 12月10日 | 沖縄県の生物多様性に関する地域戦略の作成に関する陳情 | 沖縄生物多様性市民ネットワ ーク 代表 伊波 義安外2人 |
| 平成23年 第6号 の3 (継続) | 平成23年 1月11日 | 第60回婦人大会宣言・決議の実現方に関する陳情 | 社団法人 沖縄県婦人連合会 会長 大城 節子 |
| 平成23年 第14号 (継続) | 平成23年 2月4日 | 八重山平和記念館の資料管理問題解決に関する陳情 | 八重山戦争マラリア遺族会 会長 篠原 武夫 |
| 平成23年 第20号 (継続) | 平成23年 2月14日 | 東部海浜開発事業の早期実現に関する陳情 | 沖縄市東部海浜リゾート開発 推進協議会 会長 新垣 直彦外3人 |
| 平成23年 第22号 (継続) | 平成23年 2月17日 | 沖縄市の土地利用計画案に基づく中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業の予算削除に関する陳情 | 泡瀬干潟を守る連絡会 共同代表 小橋川 共男外1人 |
| 平成23年 第23号 (継続) | 平成23年 2月17日 | 地域経済の活性化、中小業者支援の「住宅リフォーム助成」制度の創設を求める陳情 | 沖縄市商工団体連合会 会長 仲本 興真 |
| 平成23年 第25号 (継続) | 平成23年 2月21日 | 南部東道路の位置決定の変更を求める陳情 | 平川区有志の会 代表 福地 幸広外5人 |
| 平成23年 第30号 の3 (継続) | 平成23年 2月22日 | 本県の伝統的しっくい赤がわら屋根施工に係る技能の保存・継承・発展の具体的施策の実施を求める陳情 | 沖縄県琉球赤瓦漆喰施工協同 組合 理事長 大城 孝仁 |
| 平成23年 第31号 (継続) | 平成23年 2月23日 | 嘉陽海岸エコ・コースト事業に係る沿岸生態系の保全と安全な住民生活の両立を求める陳情 | 北限のジュゴン調査チーム・ ザン 代表 鈴木 雅子 |
| 平成23年 第32号 (継続) | 平成23年 2月24日 | 「沖縄県消費者行政活性化検討委員会(仮称)」設置に関する陳情 | 沖縄弁護士会 会長 宮國 英男外1人 |
| 平成23年 第33号 (継続) | 平成23年 2月24日 | 名護市東江海岸の高潮対策護岸事業の一部凍結と円卓会議の開催を求める陳情 | 名護の自然を守り次世代に伝 えたい市民の会 代表 吉元 宏樹 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|-----------------------------|----------------|--|--------------------------------------|
| 平成23年 第38号 (継続) | 平成23年 3月3日 | 離島地域の観光振興に関する陳情 | 社団法人 石垣市観光協会 会長 宮平 康弘 |
| 平成23年 第51号 (継続) | 平成23年 3月8日 | アワセゴルフ場跡地利用整備計画の計画変更に関する陳情 | 沖縄商工会議所 会頭 新垣 直彦外10人 |
| 平成23年 第52号 (継続) | 平成23年 3月10日 | 新石川浄水場運転管理の夜間・休日委託に関する陳情 | 全水道沖縄県企業局水道労働 組合 執行委員長 当真 亨外1人 |
| 平成23年 第56号 (継続) | 平成23年 3月14日 | 公共事業費の適切な執行手続の確認と実施に関する陳情 | 屋慶名区自治会 監査委員 森根 伸夫 |
| 平成23年 第57号 (継続) | 平成23年 3月14日 | 金武湾港（屋慶名地区）整備に係る工事範囲と整備責任に関する陳情 | 屋慶名区自治会 監査委員 森根 伸夫 |
| 平成23年 第64号 (継続) | 平成23年 3月31日 | 泡瀬干潟埋立事業に関する陳情 | 那覇市牧志3-22-1 メゾン福 琉302 北村 絹子 |
| 平成23年 第67号 (継続) | 平成23年 4月13日 | 沖縄県女性史博物館（仮称）の設置を求める陳情 | 沖縄県女性団体連絡協議会 会長 渡久地 澄子 |
| 平成23年 第68号 (継続) | 平成23年 4月13日 | 男女共同参画の推進に関する陳情 | 沖縄県女性団体連絡協議会 会長 渡久地 澄子 |
| 平成23年 第73号 の4 (継続) | 平成23年 4月27日 | 平成23年度「離島・過疎地域振興に関する要望事項」に関する陳情 | 沖縄県離島振興協議会 会長 外間 守吉外1人 |
| 平成23年 第78号 の3 (継続) | 平成23年 5月17日 | 八重山郡建設産業の振興発展に関する陳情 | 社団法人 沖縄県建設業協会 八重山支部 支部長 黒嶋 克史 |
| 平成23年 第79号 (継続) | 平成23年 5月23日 | 新石垣空港ターミナルビル新築工事における電気設備工事及び機械設備工事並びに八重山地域における公共工事に関する陳情 | 石垣管工事事業協同組合 理事長 砂川 一晃外1人 |
| 平成23年 第81号 (継続) | 平成23年 5月24日 | 高台家屋の排水処理の徹底に関する陳情 | 西原町字棚原116-2 森根 明 |
| 平成23年 第91号 (継続) | 平成23年 6月9日 | 泡瀬ゴルフ場跡地の早期都市計画決定に関する陳情 | 北中城村軍用地等地主会 会長 伊佐 常助外2人 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|-------------------------------|----------------|--|---|
| 平成23年 第93号 (継続) | 平成23年 6月14日 | 墓地の環境改善に関する陳情 | 一般社団法人 うちなーサポ ートーとーとおきなわ 代表理事 仲田 英安 |
| 平成23年 第102号 (継続) | 平成23年 6月29日 | アスファルト切断汚濁水の適正処理に関する陳情 | 浦添市屋富祖3-22-5 下地 満 |
| 平成23年 第115号 の 4 (継続) | 平成23年 7月25日 | 美ぎ島美しゃ(先島)圏域の振興発展に関する陳情 | 美ぎ島美しゃ市町村会 会長(宮古島市長) 下地 敏彦外4人 |
| 平成23年 第127号 の 2 (継続) | 平成23年 8月22日 | 平成23年度中城湾港(新港地区)振興に関する陳情 | 中城湾新港地区協議会 会長 名護 宏雄 |
| 平成23年 第128号 の 2 (継続) | 平成23年 8月22日 | 中城湾港新港地区東埠頭の整備促進及び定期船の早期就航 実現等に関する陳情 | 中城湾港開発推進協議会 会長 島袋 俊夫 |
| 平成23年 第130号 (継続) | 平成23年 8月26日 | 首里城入り口の県道交差点近くにタクシー乗りおり場の設 置を求める陳情 | 首里聖アンデレ教会 司祭 姜 勇求外1人 |
| 平成23年 第132号 (継続) | 平成23年 9月1日 | 県内における産業廃棄物処理施設の分散・平準化及び沖縄 市北部地区のごみ山の早期撤去に関する陳情 | 沖縄市長 東門 美津子 |
| 平成23年 第133号 (継続) | 平成23年 9月1日 | 泡瀬干潟埋立事業再開に関する陳情 | 沖縄弁護士会 会長 大城 純市 |
| 平成23年 第142号 (継続) | 平成23年 9月16日 | 墓地に関する陳情 | 一般社団法人 うちなーサポ ートーとーとおきなわ 代表理事 仲田 英安 |
| 平成23年 第145号 (継続) | 平成23年 9月22日 | 中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業の中止を求める 陳情 | 泡瀬干潟を守る連絡会 共同代表 小橋川 共男外1人 |
| 平成23年 第153号 (継続) | 平成23年 9月28日 | ラムサール条約登録湿地の漫湖の環境向上に関する陳情 | 沖縄・生物多様性市民ネット ワーク豊見城支部 瀬長 修 |
| 平成23年 第158号 (継続) | 平成23年 9月29日 | 羽地ダム仲川土捨て場からの土砂流出被害に対する支援協 力を求める陳情 | 名護市議会議長 比嘉 祐一 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 |
|------------------------------|-----------------|--|---|
| 平成23年第165号 (継続) | 平成23年 10月7日 | 沖縄県発注に係る公共工事に使用される生コンクリートの優先使用に関する陳情 | 沖縄県生コン産業協同組合連 合会 会長 津波古 勝三 |
| 平成23年 第176号 の2 (継続) | 平成23年 11月22日 | 揮発油税及び地方揮発油税の軽減措置の延長及び石油製品輸送等補助事業の存続を求める陳情 | 石垣市議会議長 伊良皆 高信 |
| 平成23年 第181号 (継続) | 平成23年 11月25日 | メジロの愛玩、鑑賞目的の捕獲禁止に関する陳情 | 中頭メジロ同好会 会長 知花 末則 |
| 平成23年 第187号 (継続) | 平成23年 12月1日 | 下地島空港を軍事利用しないこと及びその建設目的の遂行を求める陳情 | 宮古平和運動連絡協議会 共同代表 星野 勉外3人 |
| 平成23年 第189号 (継続) | 平成23年 12月1日 | 建設業法第41条に基づき元請業者に対し勧告を求める陳情 | 沖縄ダンプ協議会議長 東江 勇 |
| 平成23年 第190号 (継続) | 平成23年 12月1日 | 沖縄市池原地区多目的ホール建設に係る地質調査報告書に関する陳情 | 市民オンブズマン わらびの 杜 代表 豊里 誠美 |
| 平成23年 第192号 の2 (継続) | 平成23年 12月2日 | ヤンバルの森における森林皆伐の中止を求める陳情 | NPO法人 奥間川流域保護 基金 理事長 伊波 義安 |
| 第9号 | 平成23年 12月22日 | メジロの愛玩、観賞目的の捕獲禁止に係る特例措置に関する陳情 | うるま市議会議長 西野 一男 |
| 第10号 | 平成23年 12月22日 | メジロの愛玩、鑑賞目的の捕獲禁止に係る特例措置に関する陳情 | 読谷村議会議長 新垣 修幸 |
| 第11号 | 平成23年 12月22日 | 県営広域公園（宮古総合運動公園（仮称））の早期整備に関する陳情 | 県営広域公園（宮古総合運動 公園）誘致促進協議会 会長（宮古島市長） 下地 敏彦 |
| 第24号 | 平成24年 2月1日 | 沖縄県男女共同参画センター「ていりる」職員の継続雇用を求める陳情 | 日本労働組合総連合会沖縄県 連合会（連合沖縄） 会長 仲村 信正外2人 |
| 第38号 | 平成24年 2月20日 | メジロの愛玩観賞目的の捕獲禁止に関する陳情 | 中頭メジロ同好会 会長 知花 末則外3人 |
| 第39号 | 平成24年 2月21日 | 命どう宝、ユネスコ憲章、地球憲章の石碑建立に関する陳情 | 石碑建立実行委員会 代表 石原 エミ |
| 第46号 | 平成24年 2月29日 | 第32軍司令部壕説明板記述からの「慰安婦、住民虐殺」の文言削除に抗議し、沖縄戦の実相を正しく記述することを求める陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本 隆司 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 |
|------------|----------------|---|---|
| 第47号 | 平成24年 2月29日 | 3月11日の東日本大震災を教訓に、泡瀬干潟・浅海域埋立事業を中止し、中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業に係る予算の削除に関する陳情 | 泡瀬干潟を守る連絡会 共同代表 小橋川 共男外1人 |
| 第48号 | 平成24年 3月1日 | 物流施設整備等に関する陳情 | 社団法人 沖縄県トラック協会 会長 國吉 保武 |
| 第50号 | 平成24年 3月8日 | 第32軍司令部壕の説明板から「住民虐殺」、「慰安婦」の文言が削除されたことに関する陳情 | 沖縄県高等学校障害児学校教職員組合 執行委員長 玉那覇 哲 |
| 第55号 | 平成24年 3月12日 | 第32軍司令部壕の説明板の文案から「慰安婦」、「住民虐殺」の文言の削除について抗議し、その復活を求める陳情 | 新日本婦人の会沖縄県本部 会長 西里 ひろ子 |
| 第57号 | 平成24年 3月12日 | 「ているる」の運営体制に万全を尽くすことを求める陳情 | 沖縄県女性団体連絡協議会 会長 大城 節子 |
| 第58号 | 平成24年 3月12日 | 東日本大震災の災害廃棄物の処理受け入れに反対を求める陳情 | 新日本婦人の会沖縄県本部 会長 西里 ひろ子 |
| 第59号 | 平成24年 3月12日 | 第32軍首里司令部壕の説明板の記述復活に関する陳情 | 沖縄県歴史教育者協議会 委員長 平良 宗潤 |
| 第60号 の4 | 平成24年 3月12日 | 大震災・福島原発事故からの避難者の支援策の推進を求める陳情 | つなごう命 沖縄と被災地を むすぶ会 共同代表 伊藤 路子外1人 |
| 第61号 | 平成24年 3月12日 | 放射能汚染瓦れきの沖縄県の受け入れの再検討を求める陳情 | つなごう命 沖縄と被災地を むすぶ会 共同代表 伊藤 路子外1人 |
| 第62号 | 平成24年 3月12日 | 瓦れきの広域処理の問題点を認識し、沖縄県独自の被災地支援ビジョン策定を求める陳情 | がれき広域処理を憂慮する有志・沖縄準備会 暫定代表 谷中 真美子 |
| 第64号 | 平成24年 3月12日 | 第32軍司令部壕説明文への「慰安婦」及び「住民虐殺」の記述削除の撤回を求める決議に関する陳情 | 沖縄県平和委員会 代表理事 与儀 喜一郎 |
| 第65号 の3 | 平成24年 3月12日 | 東日本大震災に伴う放射能汚染瓦れきの沖縄受け入れ撤回を求める陳情 | 沖縄県生活と健康を守る会連合会 会長 仲西 常雄 |
| 第68号 | 平成24年 3月13日 | 不当契約解除に係る個人の人権を守ることにに関する陳情 | 沖縄市照屋4丁目2番14号 豊里 誠美 |
| 第70号 | 平成24年 3月13日 | 第32軍司令部壕説明板設置における沖縄県当局による検討委員会の同意を得ない文言削除の撤回と歴史的事実に基づく説明板の表記に関する陳情 | 沖縄戦の歴史歪曲を許さず、 沖縄から平和教育をすすめる会 事務局長 山口 剛史 |
| 第72号 の3 | 平成24年 3月13日 | 沖縄県の産業振興と中小企業振興に関する陳情 | 沖縄県中小企業家同友会 筆頭代表理事 糸数 久美子 |

土木環境委員会閉会中継続 審査（調査）事件一覧

吉田勝廣君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年3月26日(月曜日)

開 会 午前11時27分

散 会 午後4時54分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 請願平成20年第1号、陳情平成20年第36号、同第88号、同第89号、同第94号、同第102号、同第204号、陳情平成21年第42号、同第46号、同第51号、同第79号、同第82号、同第114号、同第125号、同第151号、同第154号、同第161号、同第169号、同第185号から同第187号まで、同第195号、陳情平成22年第26号、同第45号、同第50号、同第149号、同第150号、同第166号、同第184号、同第201号、陳情平成23年第15号、同第37号、同第40号、同第41号、同第107号、同第139号、同第140号、同第144号、同第150号、同第168号、同第191号、陳情第1号、第6号の4、第18号、第21号、第22号及び第45号

- 2 閉会中継続審査（調査）について

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 渡嘉敷 喜代子 さん |
| 副 委 員 長 | 桑 江 朝千夫 君 |
| 委 員 | 吉 元 義 彦 君 |
| | 仲 田 弘 毅 君 |
| | 具 志 孝 助 君 |
| | 照 屋 大 河 君 |
| | 前 田 政 明 君 |
| | 上 原 章 君 |
| | 新 垣 清 涼 君 |
| | 玉 城 満 君 |
| | 玉 城 義 和 君 |
| | 吉 田 勝 廣 君 |

説明員の職、氏名

| | |
|------------------|-----------|
| 知 事 公 室 長 | 又 吉 進 君 |
| 基地対策課長 | 親 川 達 男 君 |
| 環境生活部 環境企画統括監 | 下 地 岳 芳 君 |
| 環境保全課長 | 上 原 栄 淳 君 |

- 1 道路、橋梁の整備事業について（所管事務調査）
- 2 港湾の整備事業について（所管事務調査）
- 3 空港の整備事業について（所管事務調査）
- 4 河川、海岸及び砂防の整備事業について（所管事務調査）
- 5 都市計画事業について（所管事務調査）
- 6 上下水道事業について（所管事務調査）
- 7 住宅環境の改善について（所管事務調査）
- 8 都市モノレールの整備事業について（所管事務調査）
- 9 建築関係について（所管事務調査）
- 10 消費者保護及び県民生活について（所管事務調査）
- 11 交通安全問題について（所管事務調査）
- 12 公害防止及び環境保全について（所管事務調査）
- 13 平和及び男女共同参画について（所管事務調査）

米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年3月1日(木曜日)

開 会 午後9時16分

散 会 午後9時18分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 審査日程について

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 渡嘉敷 喜代子 さん |
| 副 委 員 長 | 桑 江 朝千夫 君 |
| 委 員 | 吉 元 義 彦 君 |
| | 仲 田 弘 毅 君 |
| | 具 志 孝 助 君 |
| | 照 屋 大 河 君 |
| | 前 田 政 明 君 |
| | 上 原 章 君 |
| | 新 垣 清 涼 君 |
| | 玉 城 満 君 |
| | 玉 城 義 和 君 |

農林水産部
農漁村基盤統括監 玉城 貢 君

土木建築部
土木整備統括監 金城 淳 君

教育庁文化財課長 長堂 嘉一郎 君

警察本部刑事部長 石新 政 英 君

境生活部環境企画統括監、農林水産部農漁村基盤統括監、土木建築部土木整備統括監、教育庁文化財課長、警察本部刑事部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情46件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

審査概要

請願1件及び陳情46件について知事公室長、環

米軍基地関係特別委員会陳情処理一覧表

イ 処理(6件)

| 陳情番号 | 受 理 年 月 日 | 件 名 | 陳 情 者 名 | 審査の 結 果 | 措 置 |
|------------------------|----------------|-------------------------------------|----------------------------|------------|------------------------------|
| 平成23年 第107号 (継続) | 平成23年 7月1日 | 日米両政府の「米軍普天間飛行場代替施設辺野古崎移設合意」に反対する陳情 | 名護市議会議長 比嘉 祐一 | 採 択 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事) |
| 平成23年 第150号 (継続) | 平成23年 9月21日 | 原子力艦船の寄港等に反対する意見書採択に関する陳情 | 沖縄県平和委員会 代表理事 与儀 喜一郎 | 〃 | 〃 |
| 第 1 号 | 平成23年 12月7日 | C130輸送機による燃料放出に関する陳情 | 嘉手納町議会議長 田崎 博美 | 〃 | 〃 |
| 第 1 8 号 | 平成24年 1月19日 | 実弾射撃演習によるたび重なる山火事に関する陳情 | 名護市議会議長 比嘉 祐一 | 〃 | 〃 |
| 第 2 1 号 | 平成24年 1月25日 | 米国原子力潜水艦のホワイト・ビーチ寄港に反対する陳情 | うるま市議会議長 西野 一男 | 〃 | 〃 |
| 第 2 2 号 | 平成24年 1月25日 | 米国原子力軍艦のホワイト・ビーチ寄港に関する陳情 | うるま市長 島袋 俊夫 | 〃 | 〃 |

ロ 審査未了(請願1件、陳情40件)

| 請願番号 | 受 理 年 月 日 | 件 名 | 請 願 者 名 |
|------------------------|----------------|-------------|---------------------------------|
| 平成20年 第 1 号 (継続) | 平成20年 9月18日 | 新基地建設に関する請願 | 新基地問題考える辺野古有志の会 世話人 宮城 清子外5人 |

| 陳情番号 | 受 理 年 月 日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|--------------------------|----------------|--------------------------------|------------------|
| 平成20年 第 3 6 号 (継続) | 平成20年 3月28日 | キャンプ・ハンセン内レンジ3射撃場建設の即時中止を求める陳情 | 金武町議会議長 松田 義政 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 |
|--------------------|------------|---|---|
| 平成20年第88号 (継続) | 平成20年7月7日 | 「高江区周辺域におけるヘリパッド建設中止と計画撤回」の決議を求める陳情 | 「ヘリパッドいらない」住民の会 共同代表 宮城 勝己外2人 |
| 平成20年第89号 (継続) | 平成20年7月7日 | 普天間飛行場代替施設（新基地）建設事業に係るアセス手続及び「環境現況調査」並びにキャンプ・シュワブ内における「造成」工事等に関する陳情 | ジュゴンネットワーク沖縄 事務局長 土田 武信 |
| 平成20年第94号 (継続) | 平成20年7月24日 | キャンプ・ハンセン内への訓練用コンテナ搬入に関する陳情 | 宜野座村議会 議長 小渡 久和 |
| 平成20年第102号 (継続) | 平成20年8月8日 | 沖縄の米軍基地再編・新基地建設に反対する陳情 | 沖縄県退職教職員会 会長 宮良 豊吉 |
| 平成20年第204号 (継続) | 平成20年12月8日 | 普天間飛行場代替施設（新基地）建設事業等の中止を求める陳情 | ジュゴンネットワーク沖縄 事務局長 土田 武信 |
| 平成21年第42号 (継続) | 平成21年2月20日 | 「在沖米海兵隊のグアム移転に係る協定」に反対し、基地の無条件撤去に向けた日米両政府の協議を要求する意見書の採択を求める陳情 | 沖縄県平和委員会 代表理事 浦添 正光外1人 |
| 平成21年第46号 (継続) | 平成21年2月27日 | 「米軍再編協定」（「在沖米海兵隊のグアム移転に関する協定」）に反対する意見書の採択を求める陳情 | 沖縄から基地をなくし世界の平和を求める市民連絡会（略称：沖縄平和市民連絡会） 代表世話人 新崎 盛暉外4人 |
| 平成21年第51号 (継続) | 平成21年3月4日 | 米軍実弾射撃訓練被弾事件に関する陳情 | 米軍演習被弾事件を糾弾する伊芸区民総決起大会 実行委員長 池原 政文 |
| 平成21年第79号 (継続) | 平成21年4月14日 | ヘリパッド建設反対に関する陳情 | ヘリパッド建設反対の会 共同代表 大城 政敏外2人 |
| 平成21年第82号 (継続) | 平成21年4月16日 | 在沖縄米海兵隊のグアム「移転」に関する協定及び新基地の建設に反対する陳情 | 沖縄県女性団体連絡協議会 会長 宮平 叶子 |
| 平成21年第114号 (継続) | 平成21年6月19日 | 辺野古新基地建設を押しつける「在沖海兵隊グアム移転協定」に関する陳情 | 中頭退職教職員会 会長 嶺井 巖 |
| 平成21年第125号 (継続) | 平成21年6月25日 | 「普天間」代替基地建設工事等の中止を求める陳情 | ジュゴンネットワーク沖縄 事務局長 土田 武信 |
| 平成21年第151号 (継続) | 平成21年7月27日 | 在沖米軍人の基地内居住義務化と基地内住宅の建設計画の中止を求める陳情 | 全沖縄貸住宅協会 会長 喜屋武 潤一 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|------------------------|-----------------|--|-----------------------------------|
| 平成21年 第154号 (継続) | 平成21年 8月5日 | 日米地位協定にかかわる裁判権放棄の日米密約の公表と破棄を日本政府に求める意見書採択の陳情 | 沖縄県平和委員会 代表理事 浦添正光 |
| 平成21年 第161号 (継続) | 平成21年 9月9日 | 「高江区周辺域におけるヘリパッド建設中止と計画撤回」を含む4項目の決議を求める陳情 | 「ヘリパッドいらない」住民の会 共同代表 宮城 勝己 |
| 平成21年 第169号 (継続) | 平成21年 9月24日 | 「普天間基地の即時閉鎖・辺野古新基地建設反対！9・18県民集会」決議に関する陳情 | 基地の県内移設に反対する県民会議 共同代表 崎山 嗣幸外4人 |
| 平成21年 第185号 (継続) | 平成21年 10月1日 | 県当局に「普天間」代替基地建設事業(埋立事業)に係るアセス評価書についても県アセス審査会に審査させることを求める陳情 | ジュゴンネットワーク沖縄 土田 武信 |
| 平成21年 第186号 (継続) | 平成21年 10月1日 | 「普天間」代替基地建設事業に係るアセス評価書作成前の事業者見解の提出・公表と公聴会開催を求める陳情 | ジュゴンネットワーク沖縄 土田 武信 |
| 平成21年 第187号 (継続) | 平成21年 10月1日 | 「普天間」代替基地建設事業に係るアセスメントの検証を求める陳情 | ジュゴンネットワーク沖縄 土田 武信 |
| 平成21年 第195号 (継続) | 平成21年 10月29日 | 在沖米軍基地の機能強化及び新たな基地建設に反対する陳情 | 沖縄県母親大会連絡会 共同代表 新里 邦子外1人 |
| 平成22年 第26号 (継続) | 平成22年 2月4日 | 「座り込み住民弾圧裁判への抗議」を含む3項目の決議を求める陳情 | 「ヘリパッドいらない」住民の会 共同代表 宮城 勝己 |
| 平成22年 第45号 (継続) | 平成22年 3月2日 | 米空軍外来機等と航空自衛隊との合同訓練に反対する陳情 | 嘉手納町議会議長 田崎 博美 |
| 平成22年 第50号 (継続) | 平成22年 3月9日 | 沖縄基地問題に関する決議の陳情 | 東京都中野区上高田1-40-3 野村 民夫 |
| 平成22年 第149号 (継続) | 平成22年 6月28日 | 「普天間」代替基地建設事業の中止等を求める陳情 | 沖縄自然環境を守るネットワーク 代表者 土田 武信 |
| 平成22年 第150号 (継続) | 平成22年 6月28日 | 「米海兵隊北部訓練場ヘリパッド建設中止と計画撤回、住民起訴に対する抗議」を含む4項目の決議を求める陳情 | 「ヘリパッドいらない」住民の会 石原 理絵外2人 |
| 平成22年 第166号 (継続) | 平成22年 8月30日 | 速やかな普天間基地の閉鎖を求める陳情 | 沖縄平和クラブ 代表幹事 永井 獏 |

| 陳情番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|------------------------|-----------------|---|--|
| 平成22年 第184号 (継続) | 平成22年 9月30日 | 「普天間」代替基地の規模が巨大化するに至った経緯の解明を求める陳情 | 沖縄自然環境を守るネットワー ク 代表者 土田 武信 |
| 平成22年 第201号 (継続) | 平成22年 12月9日 | 「沖縄県内へのオスプレイ配備反対と東村高江ヘリパッド建設中止」の決議を求める陳情 | 「ヘリパッドいらない」住民 の会 比嘉 真人外1人 |
| 平成23年 第15号 (継続) | 平成23年 2月4日 | 名護防衛事務所の設置及びキャンプ・シュワブ提供施設へのフェンス設置に反対する陳情 | 新基地建設問題を考える辺野 古有志の会 世話人 宮城 清子外4人 |
| 平成23年 第37号 (継続) | 平成23年 3月2日 | 沖縄防衛局による「普天間飛行場代替施設の建設に係る現況調査」を不許可にすることを求める陳情 | 沖縄ジュゴン環境アセスメン ト監視団 団長 東恩納 琢磨 |
| 平成23年 第40号 (継続) | 平成23年 3月3日 | 東村高江区における米軍ヘリパッド建設中止を求める陳情 | 那覇市宇栄原3-30-15 大城 永子外1人 |
| 平成23年 第41号 (継続) | 平成23年 3月3日 | 東村高江ヘリパッド建設反対、沖縄県内へのオスプレイ配備の反対等6項目の決議を求める陳情 | 「ヘリパッドいらない」住民 の会 代表 石原 理絵外1人 |
| 平成23年 第139号 (継続) | 平成23年 9月14日 | 普天間基地の固定化・オスプレイ配備を許さない嘉手納統合案に反対する陳情 | 第三次嘉手納基地爆音差止訴 訟原告団 団長 新川 秀清外3人 |
| 平成23年 第140号 (継続) | 平成23年 9月14日 | 高江ヘリパッド（オスプレイ離発着訓練場）建設の反対決議を求める陳情 | ヘリパッドいらない住民の会 伊佐 真次外2人 |
| 平成23年 第144号 (継続) | 平成23年 9月21日 | 基地問題の解決を訴えるための大型要請団の編成等に関する陳情 | 沖縄から基地をなくし世界の 平和を求める市民連絡会（沖 縄平和市民連絡会） 代表世話人 新崎 盛暉外3人 |
| 平成23年 第168号 (継続) | 平成23年 10月28日 | 対米要請団を編成して対米交渉を行うことに関する陳情 | アメリカへ米軍基地に苦しむ 沖縄の声を届ける会 共同代表 高里 鈴代外2人 |
| 平成23年 第191号 (継続) | 平成23年 12月2日 | 沖縄における枯れ葉剤汚染の真相解明と経緯説明を求める陳情 | 沖縄・生物多様性市民ネット ワーク 共同代表 伊波 義安外2人 |
| 第6号 の4 | 平成23年 12月13日 | 北部振興支援策の拡充等に関する陳情 | 名護市議会礎の会 会長 長山 隆外3人 |
| 第45号 | 平成24年 2月28日 | 高江ヘリパッド（オスプレイ離発着訓練場）建設中止について決議を求める陳情 | ヘリパッドいらない住民の会 安次嶺 現達外2人 |

米軍基地関係特別委員会 閉会中継続審査(調査)事件一覧

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立

観光振興・新石垣空港 建設促進特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年3月1日(月曜日)

開 会 午後9時17分
散 会 午後9時19分
場 所 第5委員会室
議 題

- 1 審査日程について

出 席

| | |
|-------|------------|
| 委 員 長 | 比 嘉 京 子 さん |
| 委 員 | 座喜味 一 幸 君 |
| | 新 垣 良 俊 君 |
| | 仲宗根 悟 君 |
| | 玉 城 ノブ子 さん |
| | 金 城 勉 君 |
| | 平 良 昭 一 君 |
| | 新 垣 安 弘 君 |

欠 席

| | |
|--|------------|
| | 辻 野 ヒロ子 さん |
| | 嶺 井 光 君 |
| | 高 嶺 善 伸 君 |

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年3月26日(月曜日)

開 会 午前11時22分
散 会 午後3時35分
場 所 第5委員会室
議 題

- 1 陳情平成21年第75号、同第136号、陳情平成22年第44号、同第172号、同第191号、平成23

年陳情第18号、同陳情第65号及び同陳情第78号の4

- 2 観光の振興及び新石垣空港の建設促進並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(平成23年度の沖縄観光の総括と平成24年度ビジットおきなわ計画について)
- 3 観光の振興及び新石垣空港の建設促進並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(新石垣空港整備事業の進捗状況について)
- 4 閉会中継続審査・調査について

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 比 嘉 京 子 さん |
| 副 委 員 長 | 辻 野 ヒロ子 さん |
| 委 員 | 座喜味 一 幸 君 |
| | 新 垣 良 俊 君 |
| | 嶺 井 光 君 |
| | 仲宗根 悟 君 |
| | 高 嶺 善 伸 君 |
| | 玉 城 ノブ子 さん |
| | 金 城 勉 君 |
| | 平 良 昭 一 君 |
| | 新 垣 安 弘 君 |

説明員の職、氏名

| | |
|------------|------------|
| 文化観光スポーツ部長 | 平 田 大 一 君 |
| 観光政策統括監 | 下 地 芳 郎 君 |
| 観光政策課長 | 嵩 原 安 伸 君 |
| 観光振興課長 | 神 谷 順 治 君 |
| 交流推進課長 | 照喜名 一 君 |
| 文化振興課長 | 瑞慶山 郁 子 さん |
| 土木建築部長 | 当 間 清 勝 君 |
| 新石垣空港統括監 | 茂 上 圭 弘 君 |
| 道路街路課班長 | 大 城 善 昭 君 |
| 空港課長 | 照 屋 朝 和 君 |
| 新石垣空港課長 | 喜屋武 忠 君 |

審査概要

陳情5件について文化観光スポーツ部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、平成23年度の沖縄観光の総括と平成24年度ビジットおきなわ計画について文化観光スポーツ部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情3件について土木建築部長から説明を聴取した。

次に、新石垣空港整備事業の進捗状況について土木建築部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情8件を採決した結果、別掲のとおり

決定した。

次に、閉会中継続審査(調査)については、別掲のとおり決定した。

観光振興・新石垣空港建設促進特別委員会陳情処理一覧表

イ 処理(陳情2件)

| 陳情番号 | 受 理 年 月 日 | 件 名 | 陳 情 者 名 | 審査の 結 果 | 措 置 |
|------------------------------|-----------------|----------------------------------|-------------------------------------|------------|---------------------------------------|
| 平成22年 第191号 (継続) | 平成22年 10月26日 | 新石垣空港の開港と同時 の全面供用開始を求める 陳情 | 石垣市議会議長 伊良皆 高信 | 採 択 | 会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (知 事) |
| 平成23年 第78号 の 4 (継続) | 平成23年 5月17日 | 八重山郡建設産業の振興 発展に関する陳情 | 社団法人 沖縄県建設 業協会八重山支部 支部長 黒嶋 克史 | 〃 | 〃 |

ロ 審査未了(陳情6件)

| 陳情番号 | 受 理 年 月 日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|------------------------|----------------|-----------------------------|--|
| 平成21年 第75号 (継続) | 平成21年 3月30日 | 新空港の名称を「八重山空港」とすることに関する陳情 | 竹富町議会議長 通事 隆一 |
| 平成21年 第136号 (継続) | 平成21年 6月25日 | EMを新しい観光資源として導入することに関する陳情 | 沖縄県患者同盟設立準備委員 会 代表 真栄城 守和 |
| 平成22年 第44号 (継続) | 平成22年 2月26日 | 沖縄県におけるカジノ構想に反対する陳情 | カジノ問題を考える女たちの 会 共同代表 寺田 麗子 |
| 平成22年 第172号 (継続) | 平成22年 9月16日 | うるま市にカジノを誘致することに関する陳情 | うるま市にカジノエンターテ イメントを誘致する市民の会 会長 東門 栄信 |
| 平成23年 第18号 (継続) | 平成23年 2月10日 | 沖縄県への統合リゾート(カジノ)の誘致促進に関する陳情 | 沖縄県経済団体会議 議長 知念 榮治 |
| 平成23年 第65号 (継続) | 平成23年 4月13日 | カジノ導入に関する陳情 | 沖縄県女性団体連絡協議会 会長 渡久地 澄子 |

観光振興・新石垣空港 建設促進特別委員会 閉会中継続審査(調査)事件一覧

- 1 観光の振興及び新石垣空港の建設促進並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

沖縄振興・那覇空港 整備促進特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年3月1日(木曜日)

開 会 午後9時16分
散 会 午後9時20分
場 所 第6委員会室
議 題

1 審査日程について
出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 当 銘 勝 雄 君 |
| 副 委 員 長 | 島 袋 大 君 |
| 委 員 | 照 屋 守 之 君 |
| | 翁 長 政 俊 君 |
| | 浦 崎 唯 昭 君 |
| | 仲 村 未 央 さん |
| | 渡久地 修 君 |
| | 糸 洲 朝 則 君 |
| | 奥 平 一 夫 君 |
| | 赤 嶺 昇 君 |
| | 上 里 直 司 君 |
| | 山 内 末 子 さん |

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年3月26日(月曜日)

開 会 午前11時22分
散 会 午後3時48分

場 所 第6委員会室
議 題

- 1 陳情平成20年第167号外5件
- 2 新たな沖縄振興計画の策定及び那覇空港の整備促進並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(新たな計画・制度の創設について)
- 3 閉会中継続審査(調査)について

出席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 当 銘 勝 雄 君 |
| 副 委 員 長 | 島 袋 大 君 |
| 委 員 | 照 屋 守 之 君 |
| | 翁 長 政 俊 君 |
| | 浦 崎 唯 昭 君 |
| | 仲 村 未 央 さん |
| | 渡久地 修 君 |
| | 糸 洲 朝 則 君 |
| | 奥 平 一 夫 君 |
| | 赤 嶺 昇 君 |
| | 上 里 直 司 君 |
| | 山 内 末 子 さん |

説明員の職、氏名

| | |
|-------------|-----------|
| 企 画 部 長 | 川 上 好 久 君 |
| 企 画 部 参 事 | 古 波 蔵 健 君 |
| 交 通 政 策 課 長 | 下 地 明 和 君 |

審査概要

陳情6件について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情6件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査(調査)については、別掲のとおり決定した。

沖縄振興・那覇空港整備促進特別委員会陳情処理一覧表

イ 処理(陳情4件)

| 陳情番号 | 受 理 年 月 日 | 件 名 | 陳 情 者 名 | 審 査 の 結 果 | 措 置 |
|------------------------|-----------------|-----------------------|-------------------------------------|--------------|---------------------------------------|
| 平成20年 第167号 (継続) | 平成20年 10月31日 | 第二次返還特措法の制定 に関する陳情 | 沖縄の「基地と行政」 を考える大学人の会 代表 桜井 国俊 | 採 択 | 会議規則第90条による地方 自治法第125条の措置 (知 事) |
| 平成23年 第105号 (継続) | 平成23年 7月1日 | 国営公園の誘致に関する 陳情 | 宜野湾市軍用地等地主 会 会長 又吉 信一 | 〃 | 〃 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|---------------------------|-----------------|----------------------------------|---|-------|----------------------------------|
| 平成23年第180号 (継続) | 平成23年 11月25日 | 沖縄振興開発金融公庫の 存続に関する陳情 | 沖縄県経済団体会議 議長 國場 幸一 | 採択 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知事) |
| 平成23年第191号 の 2 (継続) | 平成23年 12月2日 | 沖縄における枯れ葉剤汚染の真相解明と経緯説明を 求める陳情 | 沖縄・生物多様性市民 ネットワーク 共同代表 伊波 義安 外2人 | 〃 | 〃 |

沖縄振興・那覇空港 整備促進特別委員会 閉会中継続審査(調査)事件一覧

- 1 陳情平成20年第193号 那覇空港拡張整備計画に関する陳情
- 2 陳情第6号の5 北部振興支援策の拡充等に関する陳情
- 3 新たな沖縄振興計画の策定及び那覇空港の整備促進並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

新垣 哲司 君
照屋 大河 君
新里 米吉 君
渡久地 修 君
前田 政明 君
上原 章 君
糸洲 朝則 君
瑞慶覧 功 君
赤嶺 昇 君
當間 盛夫 君
上里 直司 君
玉城 義和 君

欠 席

嶺井 光 君
辻野 ヒロ子 さん
大城 一馬 君

予算特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年3月1日(木曜日)

開 会 午後9時26分
散 会 午後9時54分
場 所 第7委員会室
議 題

- 1 委員長の互選
- 2 副委員長の互選
- 3 予算特別委員会運営要領について
- 4 理事の選任

出 席

委 員 長 渡嘉敷 喜代子 さん
副 委 員 長 座喜味 一 幸 君
委 員 桑 江 朝千夫 君
池 間 淳 君

審査概要

委員会条例第7条の規定により、議長が委員を招集し、年長委員の渡嘉敷喜代子さんが委員の互選に関する職務を行い、指名推選により渡敷喜代子さんが委員長に選任された。

次に、指名推選により副委員長に座喜味一幸君が選任された。

次に、予算特別委員会運営要領について協議し、決定した。

次に、理事に辻野ヒロ子さん、上原章君、渡久地修君、赤嶺昇君及び上里直司君が選任された。

(2)

◎平成24年3月2日(金曜日)

開 会 午前10時1分
散 会 午後5時52分
場 所 第7委員会室

議 題

- 1 甲第24号議案 平成23年度沖縄県一般会計補正予算（第5号）
- 2 甲第25号議案 平成23年度沖縄県農業改良資金特別会計補正予算（第1号）
- 3 甲第26号議案 平成23年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計補正予算（第1号）
- 4 甲第27号議案 平成23年度沖縄県中小企業振興資金特別会計補正予算（第1号）
- 5 甲第28号議案 平成23年度沖縄県下地島空港特別会計補正予算（第1号）
- 6 甲第29号議案 平成23年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 7 甲第30号議案 平成23年度沖縄県中城湾港（新港地区）臨海部土地造成事業特別会計補正予算（第1号）
- 8 甲第31号議案 平成23年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計補正予算（第2号）
- 9 甲第32号議案 平成23年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計補正予算（第1号）
- 10 甲第33号議案 平成23年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計補正予算（第1号）
- 11 甲第34号議案 平成23年度沖縄県公債管理特別会計補正予算（第1号）

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 渡嘉敷 喜代子 さん |
| 副 委 員 長 | 座喜味 一 幸 君 |
| 委 員 | 桑 江 朝千夫 君 |
| | 辻 野 ヒロ子 さん |
| | 嶺 井 光 君 |
| | 池 間 淳 君 |
| | 新 垣 哲 司 君 |
| | 照 屋 大 河 君 |
| | 新 里 米 吉 君 |
| | 渡久地 修 君 |
| | 前 田 政 明 君 |
| | 上 原 章 君 |
| | 糸 洲 朝 則 君 |
| | 瑞慶覧 功 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |
| | 赤 嶺 昇 君 |
| | 當 間 盛 夫 君 |

上 里 直 司 君
玉 城 義 和 君

説明のため出席した者の職、氏名

| | |
|---------------------|------------|
| 知 事 公 室 長 | 又 吉 進 君 |
| 総 務 部 長 | 兼 島 規 君 |
| 人 事 課 長 | 島 田 勉 君 |
| 財 政 課 長 | 平 敷 昭 人 君 |
| 税 務 課 長 | 西 平 寛 俊 君 |
| 企 画 部 長 | 川 上 好 久 君 |
| 科学技術振興課長 | 具志堅 清 明 君 |
| 環 境 生 活 部 長 | 下 地 寛 君 |
| 環 境 整 備 課 長 | 大 浜 浩 志 君 |
| 福 祉 保 健 部 長 | 宮 里 達 也 君 |
| 高 齢 者 福 祉 介 護 課 長 | 稲 嶺 ミユキ さん |
| 青 少 年 ・ 児 童 家 庭 課 長 | 田 端 一 雄 君 |
| 障 害 保 健 福 祉 課 長 | 金 城 弘 昌 君 |
| 農 林 水 産 部 長 | 比 嘉 俊 昭 君 |
| 畜 産 課 長 | 波 平 克 也 君 |
| 商 工 労 働 部 長 | 平 良 敏 明 君 |
| 経 営 金 融 課 長 | 金 良 実 君 |
| 雇 用 労 政 課 長 | 新 垣 秀 彦 君 |
| 文 化 観 光 ス ポ ー ツ 部 長 | 平 田 大 一 君 |
| 土 木 建 築 部 長 | 当 間 清 勝 君 |
| 道 路 街 路 課 長 | 末 吉 幸 満 君 |
| 住 宅 課 長 | 豊 岡 正 広 君 |
| 教 育 長 | 大 城 浩 君 |
| 議 会 事 務 局 長 | 嘉 陽 安 昭 君 |

審査概要

甲第24号議案から甲第34号議案までの補正予算11件について総務部長から説明を聴取した。

次に、土木建築部長から識名トンネル工事の契約問題について説明を聴取した後、質疑に入り、今年度の減額補正の考え方、不発弾処理事業の繰越理由、沖縄ライフインノベーション創出基盤整備事業の事業内容及び繰越理由、環境整備企画費環境保全対策基金事業の減額補正の理由、安心子ども基金事業の内容及び繰越理由、東日本大震災被災地への農林水産部職員の派遣状況及び今後の対応と関連予算の変更内容、雇用対策推進費に係るこれまでの事業総額とその成果、識名トンネル工事の国庫補助金返還命令の内容と利息及び延滞金の額、知事の任期中における不祥事による給与減

額の事例、識名トンネル工事問題に対する知事の認識、識名トンネル工事契約問題に係る部長の事実関係の認識、工事関係の契約における契約書の事後作成の恒常化、再発防止策の内容、追加工事に係る予算を分割した理由、補助金返還を一般財源で行うことに対する県の認識、県営団地に係る予算との比較、虚偽の契約書等を作成という根拠、利息等を一般財源で返還する根拠、過去5年間の補助金の返還総額、会計検査院の実施する検査と同等の検査の実施、知事の責任とり方、法人県民税等の償還金が当初見込みを下回った要因、通信対策事業費の内容、離島石油製品輸送等補助事業費の減額理由、離島の石油製品価格調査の実施、水産海洋研究センターの進捗状況、科学技術振興費の減額理由、海水淡水化施設の状況と今後の計画、サンゴ礁保全再生事業の国庫内示減の理由、島しょ地域循環資源活用促進事業の成果、保育所入所待機児童対策特別事業の内容と繰越理由、地域支え合い体制づくり事業の内容と事業実施団体減の理由、自殺対策緊急強化基金の今回の積み増し額と基金総額、自殺対策の取り組み内容、安心こども基金の積立総額、環境保全営農支援モデル事業の内容、分みつ糖振興対事業費の減額理由、おが粉養豚衛生対策推進事業の事業計画変更の理由、核世代再チャレンジ雇用支援事業の既決予算額と減額理由、信用保証協会育成費の事業目的と損失補償の内容、緊急雇用創出事業臨時特例基金を使った事業等について質疑が行われた。

(3)

◎平成24年3月5日(月曜日)

開 会 午後1時40分
散 会 午後2時13分
場 所 第7委員会室
議 題

- 1 甲第24号議案 平成23年度沖縄県一般会計補正予算(第5号)
- 2 甲第25号議案 平成23年度沖縄県農業改良資金特別会計補正予算(第1号)
- 3 甲第26号議案 平成23年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計補正予算(第1号)
- 4 甲第27号議案 平成23年度沖縄県中小企業振興資金特別会計補正予算(第1号)

- 5 甲第28号議案 平成23年度沖縄県下地島空港特別会計補正予算(第1号)
- 6 甲第29号議案 平成23年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 7 甲第30号議案 平成23年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計補正予算(第1号)
- 8 甲第31号議案 平成23年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計補正予算(第2号)
- 9 甲第32号議案 平成23年度沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計補正予算(第1号)
- 10 甲第33号議案 平成23年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計補正予算(第1号)
- 11 甲第34号議案 平成23年度沖縄県公債管理特別会計補正予算(第1号)

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 渡嘉敷 喜代子 さん |
| 副 委 員 長 | 座喜味 一 幸 君 |
| 委 員 | 桑 江 朝千夫 君 |
| | 辻 野 ヒロ子 さん |
| | 嶺 井 光 君 |
| | 池 間 淳 君 |
| | 新 垣 哲 司 君 |
| | 照 屋 大 河 君 |
| | 新 里 米 吉 君 |
| | 渡久地 修 君 |
| | 前 田 政 明 君 |
| | 上 原 章 君 |
| | 糸 洲 朝 則 君 |
| | 瑞慶覧 功 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |
| | 赤 嶺 昇 君 |
| | 當 間 盛 夫 君 |
| | 上 里 直 司 君 |
| | 玉 城 義 和 君 |

審査概要

議案の採決に先立ち、甲第24号議案に対して社民・護憲ネット所属委員から修正動議が提出された。

次に、甲第24号議案に対する修正動議を採決した結果、可否同数で委員長裁決をもって別掲のとおり決定された。

次に、修正案が可決されたことに伴い、甲第24

号議案の修正決議した部分を除く部分について採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、甲第30号議案、甲第32号議案及び甲第33号議案の3件に対し、共産党所属委員から反対意見が表明され、甲第30号議案、甲第32号議案及び甲第33号議案の3件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、甲第25号議案から甲第29号議案まで、甲第31号議案及び甲第34までの7件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

(4)

◎平成24年3月8日(木曜日)

開 会 午後6時47分
散 会 午後9時20分
場 所 第7委員会室
議 題

- 1 甲第1号議案 平成24年度沖縄県一般会計予算
- 2 甲第2号議案 平成24年度沖縄県農業改良資金特別会計予算
- 3 甲第3号議案 平成24年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計予算
- 4 甲第4号議案 平成24年度沖縄県中小企業振興資金特別会計予算
- 5 甲第5号議案 平成24年度沖縄県下地島空港特別会計予算
- 6 甲第6号議案 平成24年度沖縄県母子寡婦福祉資金特別会計予算
- 7 甲第7号議案 平成24年度沖縄県下水道事業特別会計予算
- 8 甲第8号議案 平成24年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計予算
- 9 甲第9号議案 平成24年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計予算
- 10 甲第10号議案 平成24年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計予算
- 11 甲第11号議案 平成24年度沖縄県林業改善資金特別会計予算
- 12 甲第12号議案 平成24年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計予算
- 13 甲第13号議案 平成24年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計予算
- 14 甲第14号議案 平成24年度沖縄県自由貿易地

域特別会計予算

- 15 甲第15号議案 平成24年度沖縄県産業振興基金特別会計予算
- 16 甲第16号議案 平成24年度沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計予算
- 17 甲第17号議案 平成24年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計予算
- 18 甲第18号議案 平成24年度沖縄県駐車場事業特別会計予算
- 19 甲第19号議案 平成24年度沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計予算
- 20 甲第20号議案 平成24年度沖縄県公債管理特別会計予算
- 21 甲第21号議案 平成24年度沖縄県病院事業会計予算
- 22 甲第22号議案 平成24年度沖縄県水道事業会計予算
- 23 甲第23号議案 平成24年度沖縄県工業用水道事業会計予算

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 渡嘉敷 喜代子 さん |
| 副 委 員 長 | 座喜味 一 幸 君 |
| 委 員 | 桑 江 朝千夫 君 |
| | 辻 野 ヒロ子 さん |
| | 嶺 井 光 君 |
| | 池 間 淳 君 |
| | 新 垣 哲 司 君 |
| | 照 屋 大 河 君 |
| | 新 里 米 吉 君 |
| | 渡久地 修 君 |
| | 前 田 政 明 君 |
| | 上 原 章 君 |
| | 糸 洲 朝 則 君 |
| | 瑞慶覧 功 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |
| | 赤 嶺 昇 君 |
| | 當 間 盛 夫 君 |
| | 上 里 直 司 君 |
| | 玉 城 義 和 君 |

説明のため出席した者の職、氏名

| | |
|----------|-----------|
| 知事公室長 | 又 吉 進 君 |
| 秘書課長 | 新 城 清 君 |
| 基地対策課長 | 親 川 達 男 君 |
| 防災危機管理課長 | 川 本 栄太郎 君 |

総務部長 兼 島 規 君
 人事課長 島 田 勉 君
 行政改革推進課長 池 田 克 紀 君
 財政課長 平 敷 昭 人 君
 管財課長 上 原 徹 君

新垣 哲 司 君
 照屋 大 河 君
 新里 米 吉 君
 渡久地 修 君
 前田 政 明 君
 上原 章 君
 大城 一 馬 君
 赤嶺 昇 君
 當間 盛 夫 君
 上里 直 司 君
 玉城 義 和 君

審査概要

甲第1号議案から甲第20号議案までの20件について予算の総括説明及び総務部関係予算について総務部長から、知事公室関係予算について知事公室長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑に入り、当初予算において企画部と文化観光スポーツ部の伸び率が突出している理由、津波対策に関する市町村に対しての県のかかわり方、平成24年度末における基金の残高、主要3基金の減少による本県財政状況の見通し、地域安全政策課の設置目的、知事の広報ツール、海外出張時の土産代、普天間飛行場の県外候補地等に係る県の質問書に対する防衛省の回答、普天間飛行場の補修、消防職員及び消防団員の充足率、地域安全政策費の内容、米軍の枯れ葉剤使用に関する北谷町の要請内容と県の対応、地位協定改定の取り組み、職員配置とメンタルヘルスの因果関係、事業棚卸しによって廃止された事業、新税創設事業の進捗状況、退職者の再任用の状況、本県の経常収支比率及び基金の状況、臨海部土地造成事業における用地売却の現状、国庫補助事業に係る不適切な処理と指摘された状況、所有者不明土地管理費が大幅にふえた理由等について質疑が行われた。

(5)

◎平成24年3月9日(金曜日)

開 会 午後1時24分
 散 会 午後6時23分
 場 所 第7委員会室
 議 題

1 甲第1号議案 平成24年度沖縄県一般会計予算

出席

委 員 長 渡嘉敷 喜代子 さん
 副 委 員 長 座喜味 一 幸 君
 委 員 桑 江 朝千夫 君
 辻 野 ヒロ子 さん
 嶺 井 光 君
 池 間 淳 君

欠 席

糸 洲 朝 則 君
 瑞慶覧 功 君

委員外議員

前 島 明 男 君
 新 垣 清 涼 君

説明のため出席した者の職、氏名

企 画 部 長 川 上 好 久 君
 企画振興統括監 小橋川 健 二 君
 参 事 古波蔵 健 君
 交通政策課長 下 地 明 和 君
 交通政策課班長 玉 城 恒 美 君
 科学技術振興課長 具志堅 清 明 君
 地域・離島課長 稲 福 具 実 君
 市町村課長 比 嘉 徳 和 君
 会 計 管 理 者 米 蔵 博 美 さん
 監査委員事務局長 名渡山 司 君
 人事委員会事務局長 岩 井 健 一 君
 議 会 事 務 局 長 嘉 陽 安 昭 君
 総務部財政統括監 新 垣 郁 男 君

審査概要

甲第1号議案について企画部長から説明を聴取した後、質疑に入り、離島生活コスト軽減実証事業の内容、沖縄振興特別推進交付金の今後のスケジュール、駐留軍跡地利用の今後の取り組み、那覇空港平行滑走路の整備、鉄軌道導入関連調査の内容、沖縄国際航空物流ハブ活用推進事業の成果、沖縄感染症医療ネットワーク基盤構築事業の内容、離島航路運航安定化支援事業の内容、合併特例債及び合併推進債の仕組み、沖縄振興特別措置法及び沖縄県における駐留軍用地の返還に伴う特別措置法改正案に対する県の取り組み、普天間飛行場

跡地利用計画の事業内容、普天間飛行場跡地の先行取得、普天間飛行場跡地利用計画策定に当たっての公害物質等の調査、本県の公的研究機関の予算額、一元化した研究機関を元に戻す理由、沖縄振興一括交付金を活用した雇用拡大の検討、沖縄振興一括交付金要望の趣旨及び背景、沖縄振興一括交付金の市町村配分の準備状況、沖縄振興特別推進交付金の未確定額、離島生活コスト低減実証事業の内容、亜熱帯・島しょ型エネルギー基盤技術研究事業の内容、駐留軍跡地利用の今後の取り組み、国・県の平成24年度の鉄軌道導入関連調査の内容、那覇空港国際線ターミナルビル建設の進捗状況、コンテナスペース借り上げ事業の現状、財政力の弱い市町村の裏負担に対する支援、老朽校舎整備における一括交付金の活用可能性、沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業による運賃低減、公共交通利用環境改善事業の内容、下地島空港の残地利用の検討、沖縄県離島海運振興株式会社のあり方、沖縄離島体験交流促進事業の実績と目標、離島特産品等マーケティング支援事業と沖縄離島戦略的情報発信支援事業の違い、離島空路確保対策事業費減額の理由と対象路線の旅客数、議会基本条例制定に当たっての決意等について質疑が行われた。

(6)

◎平成24年3月12日(月曜日)

開 会 午前10時2分

散 会 午後9時2分

場 所 第7委員会室

議 題

- 1 甲第1号議案 平成24年度沖縄県一般会計予算
- 2 甲第6号議案 平成24年度沖縄県母子寡婦福祉資金特別会計予算
- 3 甲第21号議案 平成24年度沖縄県病院事業会計予算

出 席

委 員 長 渡嘉敷 喜代子 さん
 副 委 員 長 座喜味 一 幸 君
 委 員 桑 江 朝千夫 君
 辻 野 ヒロ子 さん
 嶺 井 光 君

池 間 淳 君
 新 垣 哲 司 君
 照 屋 大 河 君
 前 田 政 明 君
 上 原 章 君
 糸 洲 朝 則 君
 瑞慶覧 功 君
 赤 嶺 昇 君
 當 間 盛 夫 君
 上 里 直 司 君
 玉 城 義 和 君

欠 席

新 里 米 吉 君
 渡久地 修 君
 大 城 一 馬 君

委員外議員

仲 村 未 央 さん
 西 銘 純 恵 さん
 比 嘉 京 子 さん

説明のため出席した者の職、氏名

環境生活部長 下 地 寛 君
 環境保全課長 上 原 栄 淳 君
 環境整備課長 大 浜 浩 志 君
 自然保護課長 富 永 千 尋 君
 県民生活課長 具志堅 全 助 君
 生活衛生課長 阿 部 義 則 君
 平和・男女共同参画課長 原 田 直 美 さん
 福祉保健部長 宮 里 達 也 君
 福祉企画統括監 垣 花 芳 枝 さん
 福祉保健企画課長 金 城 武 君
 福祉・援護課長 大 村 敏 久 君
 高齢者福祉介 護 課 長 稲 嶺 ミユキ さん
 青少年・児童家庭課長 田 端 一 雄 君
 障害保健福祉課長 金 城 弘 昌 君
 医 務 課 長 平 順 寧 君
 健康増進課長 国 吉 秀 樹 君
 国保健康保険課長 仲 村 加代子 さん
 薬務疾病対策課長 上 里 林 君
 病院事業局長 伊 江 朝 次 君
 病院事業統括監 呉 屋 幸 一 君
 県立病院課長 前 田 光 幸 君

北部病院長 上原哲夫君
 中部病院長 宮城良充君
 南部医療センター
 ・こども医療センター院長 大久保和明君
 精和病院長 新垣米子さん
 宮古病院長 安谷屋正明君
 八重山病院長 松本廣嗣君
 総務部財政統括監 新垣郁男君

審査概要

甲第1号議案、甲第6号議案及び甲第21号議案の3件について環境生活部長、福祉保健部長及び病院事業局長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑に入り、子や孫につなぐ平和のウミイ事業の実施方法、被災地瓦れきの受け入れについての県の対応、男女共同参画センター「ている」の新たな指定管理者が決定するまでの管理体制、流通している食品に関する放射能検査、東日本大震災の避難者に対する家賃補助、第32軍司令部壕対策事業の内容、沖縄平和賞事業の内容、サンゴ礁保全再生事業の内容、離島における産業廃棄物処理の課題、新すこやか保育事業の拡充内容、認可外保育施設へのさらなる支援の拡充、がん対策推進条例案の提案を見送った理由、がん患者等関係者からの要望内容、がん対策推進条例案の提案時期、就学前通院費無料化の検討状況、ホームレスの実態及び対策、児童虐待の状況、食生活改善推進員の養成状況、放課後児童クラブへの支援内容、自殺者の状況と対策、妊婦健診及び不妊治療の実施状況、病院事業会計への一般繰出金の積算内容、離島増嵩費の内容、県立病院の人員体制の検討状況、県立病院定数を撤廃する考えの有無、八重山病院の建てかえ時期、北部病院産婦人科医の確保状況、新築宮古病院の一床当たり面積、離島・僻地医療に対する県立病院の使命等について質疑が行われた。

(7)

◎平成24年3月13日(火曜日)

開会 午前10時1分
 散会 午後7時51分
 場所 第7委員会室
 議題

1 甲第1号議案 平成24年度沖縄県一般会計予

算
 2 甲第2号議案 平成24年度沖縄県農業改良資金特別会計予算
 3 甲第9号議案 平成24年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計予算
 4 甲第10号議案 平成24年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計予算
 5 甲第11号議案 平成24年度沖縄県林業改善資金特別会計予算

出席

委員長 渡嘉敷喜代子さん
 副委員長 座喜味一幸君
 委員 桑江朝千夫君
 辻野ヒロ子さん
 嶺井光君
 池間淳君
 新垣哲司君
 照屋大河君
 新里米吉君
 渡久地修君
 上原章君
 糸洲朝則君
 瑞慶覧功君
 赤嶺昇君
 當間盛夫君
 上里直司君

欠席

前田政明君
 大城一馬君
 玉城義和君

委員外議員

玉城ノブ子さん
 新垣清涼君
 山内末子さん

説明のため出席した者の職、氏名

農林水産部長 比嘉俊昭君
 流通政策課長 與座規克君
 農政経済課長 大城建君
 営農支援課長 與那嶺宏明君
 園芸振興課長 長嶺豊君
 糖業農産課長 島尻勝広君
 畜産課長 波平克也君
 村づくり計画課長 玉城肇君
 農村整備課長 仲村勝君

| | | |
|---------------------|-----|------|
| 森林緑地課長 | 謝名堂 | 聡 君 |
| 水産課長 | 島田 | 和彦 君 |
| 全国豊かな海づくり 大会推進室長 | 金城 | 寛信 君 |
| 警察本部長 | 村田 | 隆 君 |
| 警務部長 | 磯 | 丈男 君 |
| 生活安全部長 | 前泊 | 良昌 君 |
| 刑事部長 | 古波蔵 | 正 君 |
| 交通部長 | 渡具知 | 辰彦 君 |
| 警備部長 | 石新政 | 英 君 |
| 会計課長 | 瀬戸口 | 浩一 君 |
| 総務部財政統括監 | 新垣 | 郁男 君 |

審査概要

甲第1号議案、甲第2号議案及び甲第9号議案から甲第11号議案までの5件について農林水産部長及び警察本部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑に入り、災害に強い栽培施設の整備事業の内容及び対象地域、沖縄県新規就農一貫支援事業の内容、農林水産物流通条件不利性解消事業による具体的な負担軽減、沖縄振興一括交付金の執行に伴う取り組み、一括交付金を利用した支援による共済加入率の引き上げ目標、含みつ糖振興対策事業の具体的な事業内容、売れる黒糖を生産するための技術開発等の取り組み、森林病虫害の防除対策の事業内容、就農人口の推移及び就農者増に向けた取り組み、農業生産額の推移、沖縄ブランド確立の取り組み状況、戦略品目の生産拡大に向けた支援の内容、薬用作物の研究成果、休耕地の開発状況とその支援策、農林水産物の盗難による被害の状況、サトウキビの生産量と専業農家数の推移、緑の募金事業の趣旨・目的・成果及び実績、本県における地産地消の取り組み状況、沖縄型の水耕栽培の取り組み状況と事業としての可能性、食糧自給率の推移、沖縄県産農林水産物海外販路拡大支援事業の内容、畜産振興に係る予算額、台湾の高病原性鳥インフルエンザの状況と本県への影響、果樹栽培農家への支援策の検討、全国豊かな海づくり大会の取り組み状況、自然災害による農産物の減収状況及び対策、台風5号による被害に対する損失補償の状況、県内食糧自給率向上の計画内容、学校給食用漆器の開発状況、本県の今後の防災・減災対策の取り組み、被災地への警察官派遣の状況、米軍構成員による住居侵入事件等の状況、米軍の夜間の飲酒及び外出規制の内容、

米軍との連携、全国と本県の振り込め詐欺の実態と特徴、交通安全施設費が減少した理由、信号機設置の状況、県内の暴走族の現状とその対策、本県の拳銃摘発状況、視閲式の実施目的、少年対策費予算の減少の理由と青少年犯罪への影響、ちゅらさん運動の成果、米軍の演習制限水域の解除要請の状況と米軍の対応等について質疑が行われた。

(8)

◎平成24年3月14日(水曜日)

開会 午前10時2分

散会 午後8時16分

場 所 第7委員会室

議 題

- 1 甲第1号議案 平成24年度沖縄県一般会計予算
- 2 甲第3号議案 平成24年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計予算
- 3 甲第4号議案 平成24年度沖縄県中小企業振興資金特別会計予算
- 4 甲第12号議案 平成24年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計予算
- 5 甲第14号議案 平成24年度沖縄県自由貿易地域特別会計予算
- 6 甲第15号議案 平成24年度沖縄県産業振興基金特別会計予算

出 席

| | | | |
|---------|-----|-----|----|
| 委 員 長 | 渡嘉敷 | 喜代子 | さん |
| 副 委 員 長 | 座喜味 | 一 幸 | 君 |
| 委 員 | 桑 江 | 朝千夫 | 君 |
| | 辻 野 | ヒロ子 | さん |
| | 嶺 井 | 光 | 君 |
| | 池 間 | 淳 | 君 |
| | 新 垣 | 哲 司 | 君 |
| | 照 屋 | 大 河 | 君 |
| | 新 里 | 米 吉 | 君 |
| | 渡久地 | 修 | 君 |
| | 糸 洲 | 朝 則 | 君 |
| | 瑞慶覧 | 功 | 君 |
| | 赤 嶺 | 昇 | 君 |
| | 當 間 | 盛 夫 | 君 |
| | 上 里 | 直 司 | 君 |

欠 席

前田政明君
 上原章君
 大城一馬君
 玉城義和君

委員外議員

嘉陽宗儀君
 當山眞市君
 奥平一夫君
 山内末子さん

説明のため出席した者の職、氏名

商工労働部長 平良敏昭君
 産業雇用統括監 小嶺淳君
 産業政策課長 湧川盛順君
 新産業振興課長 大城玲子さん
 商工振興課長 登川安政君
 経営金融課長 金良実君
 企業立地推進課長 屋比久盛敏君
 情報産業振興課長 田中建治君
 雇用労政課長 新垣秀彦君
 労政能力開発課長 武田智君
 文化観光スポーツ部長 平田大一君
 観光政策統括監 下地芳郎君
 観光政策課長 嵩原安伸君
 観光振興課長 神谷順治君
 交流推進課長 照喜名一君
 文化振興課長 瑞慶山郁子さん
 スポーツ振興課長 村山剛君
 労働委員会事務局長 平良宗秀君
 総務部限財政統括監 新垣郁男君

審査概要

甲第1号議案、甲第3号議案、甲第4号議案、甲第12号議案、甲第14号議案及び甲第15号議案の6件について商工労働部長、文化観光スポーツ部長及び労働委員会事務局長からそれぞれ説明を聴取した後、予算編成における沖縄振興の3大事業の内容、若年者の失業率と観光業界における雇用の可能性、クラウドデータセンターの場所選定の理由、カジノ統合リゾート県内説明会における参加人員数及び内容、カジノの教育への影響、世界に通用する観光人材育成事業の内容、海外移住者子弟留学生受入事業が廃止された理由及びこれまでの実績と効果、次世代ウチナーネットワーク育成事業の概要、沖縄・福建友好県省締結15周年記念交流推進事業の概要、沖縄文化等コンテンツ産

業創出支援事業の概要及び予算額減の理由、外国人観光客満足度向上技術支援事業の内容、誰にでもやさしい観光地づくり形成事業の内容、環境共生型観光地づくり支援事業及び地域観光資源創出支援事業の概要、観光指導強化費の事業内容及び事業の委託先、戦略的誘客活動推進事業の内容、県民文化振興費の減の理由、地域別最低賃金及び全国の平均額、雇用対策推進費の削減理由、物産あつ旋費の概要と対象品目、おきなわ新産業創出投資事業の事業内容、山岳活用型健康サービスモデル構築事業の内容、微生物等を活用した汚染土壌の浄化処理技術開発事業の概要、ビジットおきなわ計画における目標数値の根拠、観光客100万人の知事公約と年度ごとの目標数値の整合性、LCCが沖縄観光及び県民生活に及ぼす影響、観光関連分野における正規雇用及び非正規雇用の割合、沖縄観光コンベンションビューローのあり方、古酒不当表示問題に対する県の対応、物流コストの格差軽減に対する取り組み、専門学校生徒に対する就職支援の状況、沖縄観光コンベンションビューローにおける事業の執行に当たってのチェック体制、情報関連産業及び観光産業の新たな計画策定における特徴、万国津梁産業人材育成事業の内容、営利事業に対する補助金助成のあり方、県内の観光協会の数と活動状況、沖縄国際アジア音楽祭の取り組み状況、フィルムオフィス事業の取り組み状況、国内外企業誘致促進事業における本県の優位性、沖縄県信用保証協会における代位弁済の状況、観光地形成促進地域及び産業高度化・事業革新促進特区の可能性と活用方法、天然ガス資源研究開発調査の内容と事業展開の可能性、通訳案内士及び地域限定通訳案内士の数、空手道会館及び県立郷土劇場建設に向けての取り組み状況、県内中小零細企業に対する支援の状況、若者の情報関連産業での活躍事例、ウチナーグチを話せて聞ける県民の割合、県内に外資系ホテルが進出する理由と観光収入の流出額、大学生等県外就職チャレンジプログラムの内容等について質疑が行われた。

(9)

◎平成24年3月15日(木曜日)

開会 午前10時2分
 散会 午後7時42分

場 所 第7委員会室
議 題

- 1 甲第1号議案 平成24年度沖縄県一般会計予算
- 2 甲第5号議案 平成24年度沖縄県下地島空港特別会計予算
- 3 甲第7号議案 平成24年度沖縄県下水道事業特別会計予算
- 4 甲第13号議案 平成24年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計予算
- 5 甲第16号議案 平成24年度沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計予算
- 6 甲第17号議案 平成24年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計予算
- 7 甲第18号議案 平成24年度沖縄県駐車場事業特別会計予算
- 8 甲第19号議案 平成24年度沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計予算
- 9 甲第22号議案 平成24年度沖縄県水道事業会計予算
- 10 甲第23号議案 平成24年度沖縄県工業用水道事業会計予算

出 席

- | | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 渡嘉敷 喜代子 さん |
| 副 委 員 長 | 座喜味 一 幸 君 |
| 委 員 | 桑 江 朝千夫 君 |
| | 辻 野 ヒロ子 さん |
| | 嶺 井 光 君 |
| | 池 間 淳 君 |
| | 新 垣 哲 司 君 |
| | 照 屋 大 河 君 |
| | 新 里 米 吉 君 |
| | 渡久地 修 君 |
| | 前 田 政 明 君 |
| | 上 原 章 君 |
| | 糸 洲 朝 則 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |
| | 赤 嶺 昇 君 |
| | 當 間 盛 夫 君 |
| | 上 里 直 司 君 |
| | 玉 城 義 和 君 |

欠 席

瑞慶覧 功 君

委員外議員

奥 平 一 夫 君

説明のため出席した者の職、氏名

- | | |
|------------------|-----------|
| 土木建築部長 | 当 間 清 勝 君 |
| 土木整備統括監 | 金 城 淳 君 |
| 建設都市統括監 | 志 村 恵一郎 君 |
| 土木企画課長 | 武 村 勲 君 |
| 土木企画課 事業管理監 | 普天間 信 栄 君 |
| 用地課長 | 宮 城 行 夫 君 |
| 道路街路課長 | 末 吉 幸 満 君 |
| 道路管理課長 | 東 樹 開 君 |
| 河川課長 | 池 原 盛 美 君 |
| 海岸防災課長 | 儀 間 朝 範 君 |
| 都市計画・ モノレール課長 | 仲 村 佳 輝 君 |
| 都市モノレール事業監 | 仲 村 守 君 |
| 下水道課長 | 宮 城 光 秋 君 |
| 港湾課長 | 徳 田 勲 君 |
| 港湾課港湾開発監 | 村 田 和 博 君 |
| 港湾課副参事 | 下 地 和 彦 君 |
| 空港課長 | 照 屋 朝 和 君 |
| 建築指導課長 | 安 里 哲 也 君 |
| 住宅課長 | 豊 岡 正 広 君 |
| 施設建築課長 | 内 間 直 人 君 |
| 新石垣空港課長 | 喜屋武 忠 君 |
| 企業局長 | 仲 田 文 昭 君 |
| 建設計画課長 | 仲 村 正 秀 君 |
| 総務部財政統括監 | 新 垣 郁 男 君 |

審査概要

甲第1号議案、甲第5号議案、甲第7号議案、甲第13号議案、甲第16号議案から甲第19号議案まで、甲第22号議案及び甲第23号議案の10件について土木建築部長及び企業局長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑に入り、無電柱化推進事業の過去5年間の成果、要請者負担方式の内容、沖縄フラワークリエーション事業の背景と内容、建設業経営力強化支援事業の成果と今年度の事業内容、識名トンネル工事の不適切契約に関する県の認識、農産市場地区市街地再開発、米軍工事のボンド支援、首里城公園の県への譲渡、辺野古埋め立てに関する知事意見の提出、中城湾港整備の進捗状況、沖縄らしい風景のイメージ、南部東道路整備の取り組み状況、伊良部架橋工事の進捗状況、

久茂地川河川工事の不発弾探査、中城公園整備事業の進捗状況、中城湾港のホテル用地の整備見通し、下地島空港からの日本航空撤退、住宅リフォーム支援事業の可能性、民間建築物耐震診断の補助内容、津波シェルター開発の取り組み、県道の除草作業とその効果、企業局の施設等の地震に対する強度、東日本大震災以降の新たな対応、沖縄の水に関するシステムを伝える国際貢献の実施状況、水道広域化推進事業について企業局のかかわり方等について質疑が行われた。

(10)

◎平成24年3月16日(金曜日)

開会 午前10時1分

散会 午後8時22分

場 所 第7委員会室

議 題

- 1 甲第1号議案 平成24年度沖縄県一般会計予算

出 席

委 員 長 渡嘉敷 喜代子 さん
 副 委 員 長 座喜味 一 幸 君
 委 員 桑 江 朝千夫 君
 辻 野 ヒロ子 さん
 嶺 井 光 君
 池 間 淳 君
 新 垣 哲 司 君
 照 屋 大 河 君
 新 里 米 吉 君
 渡久地 修 君
 前 田 政 明 君
 上 原 章 君
 糸 洲 朝 則 君
 大 城 一 馬 君
 赤 嶺 昇 君
 當 間 盛 夫 君
 上 里 直 司 君
 玉 城 義 和 君

欠 席

瑞慶覧 功 君

委員外議員

比 嘉 京 子 さん

説明のため出席した者の職、氏名

教 育 庁 大 城 浩 君

総 務 課 長 大 城 勇 君
 教 育 企 画 監 嘉 敷 卓 君
 財 務 課 長 安 慶 名 均 君
 施 設 課 長 石 垣 安 重 君
 福 利 課 長 田 場 清 志 君
 県立学校教育課長 平 良 勉 君
 県立学校教育課 真 謝 孝 君
 特別支援教育監
 義務教育課長 狩 俣 智 君
 保健体育課長 具 志 堅 侃 君
 生涯学習振興課長 親 川 實 君
 文化財課長 長 堂 嘉一郎 君
 県立図書館長 島 袋 道 男 君
 総務部財政統括監 新 垣 郁 男 君

審査概要

甲第1号議案について教育長から説明を聴取した後、質疑に入り、国際性に富む人材育成留学事業の内容及び今後の計画、海外留学・派遣事業の継続の有無、県立高等学校編成整備計画の対象高校及び卒業生の数、編成整備計画撤回を求める住民集会の意見等の検討状況と結果、複式学級教育環境改善事業の内容、離島児童・生徒支援センター(仮称)の事業計画、少人数学級導入への取り組み状況、県立図書館八重山分館閉館の地元合意の状況、英語立県沖縄推進戦略事業の具体的な内容、ゼロ校時を実施するに当たっての学校側の対応とPTAへの周知状況、教職員の人事異動に対する教育長の対応、高校生の就職内定率、2学期制の利点と効果、制服の指定店の決定方法、高校生太平洋・島サミットの内容と効果、地震と津波に対する対応、子供の貧困問題、文化財補助事業の具体的な事業内容、八重山地区の教科書問題の状況等について質疑が行われた。

(11)

◎平成24年3月19日(月曜日)

開会 午前10時2分

散会 午後0時16分

場 所 第7委員会室

議 題

- 1 甲第1号議案 平成24年度沖縄県一般会計予算

出 席

委 員 長 渡嘉敷 喜代子 さん

副委員長 座喜味 一 幸 君
 委員 桑 江 朝千夫 君
 辻 野 ヒロ子 さん
 嶺 井 光 君
 池 間 淳 君
 新 垣 哲 司 君
 照 屋 大 河 君
 新 里 米 吉 君
 渡久地 修 君
 前 田 政 明 君
 上 原 章 君
 糸 洲 朝 則 君
 瑞慶覧 功 君
 大 城 一 馬 君
 赤 嶺 昇 君
 當 間 盛 夫 君
 玉 城 義 和 君

欠 席

上 里 直 司 君

説明のため出席した者の職、氏名

知 事 仲井眞 弘 多 君
 副 知 事 上 原 良 幸 君
 副 知 事 与世田 兼 稔 君
 総 務 部 長 兼 島 規 君
 環 境 生 活 部 長 下 地 寛 君
 文 化 観 光 ス ポ ー ツ 部 長 平 田 大 一 君
 土 木 建 築 部 長 当 間 清 勝 君

審査概要

甲第1号議案について総括質疑に入り、住宅リフォーム緊急支援導入に向けての取り組み、識名トンネル問題に対する認識と今後の対応、第32軍司令部壕の説明文削除に係る知事答弁の真意、観光に関する知事公約の目標期限と第5次沖縄県観光振興基本計画の目標達成年度との整合性、企業局長の人事、教育委員を任命するに当たっての基本的な考え方、高等学校再編に関する県の見解、県と財団法人沖縄観光コンベンションビューローの関係、観光産業に係る財団法人沖縄観光コンベンションビューローの果たす役割、普天間飛行場代替施設建設事業に係る環境影響評価書に対する知事意見の内容、について質疑が行われた。

(12)

◎平成24年3月26日（月曜日）

開 会 午前10時48分

散 会 午前11時11分

場 所 第7委員会室

議 題

- 1 甲第1号議案 平成24年度沖縄県一般会計予算
- 2 甲第2号議案 平成24年度沖縄県農業改良資金特別会計予算
- 3 甲第3号議案 平成24年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計予算
- 4 甲第4号議案 平成24年度沖縄県中小企業振興資金特別会計予算
- 5 甲第5号議案 平成24年度沖縄県下地島空港特別会計予算
- 6 甲第6号議案 平成24年度沖縄県母子寡婦福祉資金特別会計予算
- 7 甲第7号議案 平成24年度沖縄県下水道事業特別会計予算
- 8 甲第8号議案 平成24年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計予算
- 9 甲第9号議案 平成24年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計予算
- 10 甲第10号議案 平成24年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計予算
- 11 甲第11号議案 平成24年度沖縄県林業改善資金特別会計予算
- 12 甲第12号議案 平成24年度沖縄県中城湾港（新港地区）臨海部土地造成事業特別会計予算
- 13 甲第13号議案 平成24年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計予算
- 14 甲第14号議案 平成24年度沖縄県自由貿易地域特別会計予算
- 15 甲第15号議案 平成24年度沖縄県産業振興基金特別会計予算
- 16 甲第16号議案 平成24年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計予算
- 17 甲第17号議案 平成24年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計予算
- 18 甲第18号議案 平成24年度沖縄県駐車場事業特別会計予算
- 19 甲第19号議案 平成24年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計予算
- 20 甲第20号議案 平成24年度沖縄県公債管理特

別会計予算

當 間 盛 夫 君

21 甲第21号議案 平成24年度沖縄県病院事業会計予算

上 里 直 司 君

玉 城 義 和 君

22 甲第22号議案 平成24年度沖縄県水道事業会計予算

23 甲第23号議案 平成24年度沖縄県工業用水道事業会計予算

審査概要

議案の採決に先立ち、甲第1号議案に対して社民・護憲ネット所属委員から修正動議が提出され、共産党所属委員から修正案賛成し原案に反対する意見が表明され、自由民主党所属委員から原案に賛成する意見が表明された。

次に、甲第1号議案に対する修正動議を採決した結果、賛成少数で否決された。

次に、原案の採決に先立ち、社民・護憲ネット、沖縄社大党・結の会、民主党及び新政クラブ所属委員は退席し、原案を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、甲第12号議案、甲第16号議案、甲第17号議案及び甲第19号議案の4件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、甲第2号議案から甲第11号議案まで、甲13号議案から甲第15号議案まで、甲第18号議案及び、甲第20号議案から甲第23号議案までの18件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

出 席

委 員 長 渡嘉敷 喜代子 さん
 副 委 員 長 座喜味 一 幸 君
 委 員 桑 江 朝千夫 君
 辻 野 ヒロ子 さん
 嶺 井 光 君
 池 間 淳 君
 新 垣 哲 司 君
 照 屋 大 河 君
 新 里 米 吉 君
 渡久地 修 君
 前 田 政 明 君
 上 原 章 君
 糸 洲 朝 則 君
 瑞慶覧 功 君
 大 城 一 馬 君
 赤 嶺 昇 君

予算特別委員会議案処理一覧表

イ 処理(34件)

(先議)

| 議案番号 | 議 案 名 | 議 決 の 結 果 |
|-----------|---|--------------------------|
| 甲 第 2 4 号 | 平成23年度沖縄県一般会計補正予算（第5号） | 委員長採決 修正議決 （修正案別紙） |
| 甲 第 2 5 号 | 平成23年度沖縄県農業改良資金特別会計補正予算（第1号） | 全会一致 原案可決 |
| 甲 第 2 6 号 | 平成23年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計補正予算（第1号） | 〃 |
| 甲 第 2 7 号 | 平成23年度沖縄県中小企業振興資金特別会計補正予算（第1号） | 〃 |
| 甲 第 2 8 号 | 平成23年度沖縄県下地島空港特別会計補正予算（第1号） | 〃 |
| 甲 第 2 9 号 | 平成23年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算（第3号） | 〃 |
| 甲 第 3 0 号 | 平成23年度沖縄県中城湾港（新港地区）臨海部土地造成事業特別会計補正予算（第1号） | 多 数 原 案 可 決 |

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|--------------------------------------|--------------|
| 甲第31号 | 平成23年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計補正予算（第2号） | 全会一致 原案可決 |
| 甲第32号 | 平成23年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計補正予算（第1号） | 多数 原案可決 |
| 甲第33号 | 平成23年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計補正予算（第1号） | 〃 |
| 甲第34号 | 平成23年度沖縄県公債管理特別会計補正予算（第1号） | 全会一致 原案可決 |

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|------------------------------------|--------------|
| 甲第1号 | 平成24年度沖縄県一般会計予算 | 多数 原案可決 |
| 甲第2号 | 平成24年度沖縄県農業改良資金特別会計予算 | 全会一致 原案可決 |
| 甲第3号 | 平成24年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計予算 | 〃 |
| 甲第4号 | 平成24年度沖縄県中小企業振興資金特別会計予算 | 〃 |
| 甲第5号 | 平成24年度沖縄県下地島空港特別会計予算 | 〃 |
| 甲第6号 | 平成24年度沖縄県母子寡婦福祉資金特別会計予算 | 〃 |
| 甲第7号 | 平成24年度沖縄県下水道事業特別会計予算 | 〃 |
| 甲第8号 | 平成24年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計予算 | 〃 |
| 甲第9号 | 平成24年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計予算 | 〃 |
| 甲第10号 | 平成24年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計予算 | 〃 |
| 甲第11号 | 平成24年度沖縄県林業改善資金特別会計予算 | 〃 |
| 甲第12号 | 平成24年度沖縄県中城湾港（新港地区）臨海部土地造成事業特別会計予算 | 多数 原案可決 |
| 甲第13号 | 平成24年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計予算 | 全会一致 原案可決 |
| 甲第14号 | 平成24年度沖縄県自由貿易地域特別会計予算 | 〃 |
| 甲第15号 | 平成24年度沖縄県産業振興基金特別会計予算 | 〃 |
| 甲第16号 | 平成24年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計予算 | 多数 原案可決 |

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|------------------------------------|--------------|
| 甲第17号 | 平成24年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計予算 | 多数 原案可決 |
| 甲第18号 | 平成24年度沖縄県駐車場事業特別会計予算 | 全会一致 原案可決 |
| 甲第19号 | 平成24年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計予算 | 多数 原案可決 |
| 甲第20号 | 平成24年度沖縄県公債管理特別会計予算 | 全会一致 原案可決 |
| 甲第21号 | 平成24年度沖縄県病院事業会計予算 | 〃 |
| 甲第22号 | 平成24年度沖縄県水道事業会計予算 | 〃 |
| 甲第23号 | 平成24年度沖縄県工業用水道事業会計予算 | 〃 |

(別紙)

甲第24号議案「平成23年度沖縄県一般会計補正予算（第5号）」に対する修正案
平成23年度沖縄県一般会計補正予算（第5号）の一部を次のように修正する。
第1表歳入歳出予算補正の一部を次のように改める。

| 第1表歳入歳出予算補正 | | | | |
|-------------|-------------|---------------|---------------|---------------|
| 歳出 | | | | |
| 款 | 項 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
| 8 土木費 | | 77,722,549 千円 | △1,736,929 千円 | 75,985,620 千円 |
| | 5 都市計画費 | 15,195,515 | △ 641,563 | 14,553,952 |
| 13 諸支出金 | | 27,471,374 | 13,281,705 | 40,753,079 |
| | 4 財政調整基金積立金 | 28,013 | 11,338,490 | 11,366,503 |

平成24年第1回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査(調査)

土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年4月26日(木曜日)

開 会 午前10時2分
散 会 午後3時37分
場 所 第3委員会室
議 題

- 1 視察調査日程について
- 2 道路、橋梁の整備事業について(真地久茂地線識名トンネル工事の契約問題について)
- 3 参考人からの意見聴取について

出 席

| | |
|---------|-----------|
| 委 員 長 | 當 山 眞 市 君 |
| 副 委 員 長 | 照 屋 大 河 君 |
| 委 員 | 新 垣 良 俊 君 |
| | 嶺 井 光 君 |
| | 池 間 淳 君 |
| | 新 垣 哲 司 君 |
| | 崎 山 嗣 幸 君 |
| | 嘉 陽 宗 儀 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |
| | 平 良 昭 一 君 |
| | 新 垣 安 弘 君 |
| | 吉 田 勝 廣 君 |

説明員の職、氏名

| | |
|-------------|-----------|
| 参 考 人 | 漢 那 政 弘 君 |
| (元土木建築部長) | |
| 参 考 人 | 赤 嶺 正 廣 君 |
| (元南部土木事務所長) | |
| 土木建築部長 | 当 間 清 勝 君 |
| 道路街路課長 | 末 吉 幸 満 君 |
| 南部土木事務所長 | 儀 間 眞 明 君 |

審査概要

視察日程について協議し、決定した。

次に、真地久茂地線識名トンネル工事の契約問題について土木建築部長から説明を聴取し、参考人から意見を聴取した後、質疑が行われた。

土木環境委員会 委員派遣

(1)

視察調査の日時

平成24年4月26日(1日)

視察調査の場所

那覇市(真地久茂地線識名トンネル周辺)

視察調査事項

- 1 道路、橋梁の整備事業について(真地久茂地線識名トンネル周辺の現況調査)

参 加 者

| | |
|---------|-----------|
| 委 員 長 | 當 山 眞 市 君 |
| 副 委 員 長 | 照 屋 大 河 君 |
| 委 員 | 新 垣 良 俊 君 |
| | 嶺 井 光 君 |
| | 池 間 淳 君 |
| | 新 垣 哲 司 君 |
| | 崎 山 嗣 幸 君 |
| | 嘉 陽 宗 儀 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |
| | 平 良 昭 一 君 |
| | 新 垣 安 弘 君 |
| | 吉 田 勝 廣 君 |

平成24年第2回沖縄県議会(臨時会)

総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年5月17日(木曜日)

開 会 午前10時25分
散 会 午後3時25分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 甲第1号議案 平成24年度沖縄県一般会計補正予算(第1号)
- 2 乙第1号議案 専決処分の承認について

出席

| | |
|------|------------|
| 委員長 | 當 間 盛 夫 君 |
| 副委員長 | 山 内 末 子 さん |
| 委員 | 島 袋 大 君 |
| | 吉 元 義 彦 君 |
| | 照 屋 守 之 君 |
| | 浦 崎 唯 昭 君 |
| | 高 嶺 善 伸 君 |
| | 新 里 米 吉 君 |
| | 前 田 政 明 君 |
| | 金 城 勉 君 |
| | 糸 洲 朝 則 君 |
| | 新 垣 清 涼 君 |
| | 上 里 直 司 君 |

説明員の職、氏名

| | |
|----------------------------------|-------------|
| 知事公室 防災危機管理課長 | 漢 那 宗 善 君 |
| 総務部長 | 川 上 好 久 君 |
| 財政課長 | 田 端 一 雄 君 |
| 企画部長 | 謝 花 喜 一 郎 君 |
| 環境生活部 環境政策課長 | 大 浜 浩 志 君 |
| 環境生活部 環境保全課長 | 上 原 栄 淳 君 |
| 環境生活部 環境整備課長 | 古 謝 隆 君 |
| 福祉保健部 青少年・ 児童家庭課長 | 山 城 秀 史 君 |
| 福祉保健部 青少年・ 児童家庭課 保育対策室長 | 仲 村 到 君 |

| | |
|-----------------------|-------------|
| 福祉保健部 医務課長 | 平 順 寧 君 |
| 農林水産部 営農支援課長 | 與 座 規 克 君 |
| 農林水産部 園芸振興課長 | 島 尻 勝 広 君 |
| 農林水産部 糖業農産課長 | 竹ノ内 昭 一 君 |
| 農林水産部 畜産課長 | 波 平 克 也 君 |
| 商工労働部 産業政策課長 | 田 中 建 治 君 |
| 商工労働部 新産業振興課長 | 上 間 司 君 |
| 商工労働部 雇用政策課長 | 新 垣 秀 彦 君 |
| 文化観光スポーツ部 スポーツ振興課長 | 村 山 剛 君 |
| 土木建築部 港湾課長 | 普 天 間 信 栄 君 |
| 土木建築部 都市計画・モータール課長 | 仲 村 守 君 |
| 教育庁総務課 教育企画監 | 久 場 公 宏 君 |
| 教育庁財務課長 | 伊 川 秀 樹 君 |
| 教育庁県立 学校教育課 課長 | 狩 俣 好 則 君 |

審査概要

甲第1号議案について総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、沖縄振興特別推進交付金を財源とした基金の造成が可能な特段の事由、5月の段階で予算計上できず、43億円を今後活用せざるを得ない理由、放射線防護服等資機材整備事業の内容、バイオマス資源活用コージェネレーションシステム構築事業の内容と効果、放課後児童クラブ支援事業の内容と年次的取り組み、イネヨトウによるサトウキビ被害の状況とサトウキビ減収への影響、電力料金低減化等可能性調査事業の内容、中城湾港の定期船就航実験による平成23年度貨物取扱量の実績、離島児童・生徒支援センター調査費の内容と今後の取り組み、「沖縄県防災情報システム」の機能強化に向けた新システム構築のねらい、市町村の沖縄振興特別推進交付金事業に係る支援、沖縄振興特別推進交付金の予

算額決定と事業計画の関係、沖縄振興特別推進交付金の大学院大学周辺整備への活用、閉鎖性海域における堆積赤土等の対策事業の内容と今後の事業展開、サンゴ礁地形に適した潮流シミュレーションモデル構築事業の内容と効果、ステップハウス運営事業の内容、子育て総合支援事業の内容、県内への重粒子線治療施設の導入、沖縄型植物工場実証事業の内容、製糖工場に対する支援策、名護市豊原地区のブロイラー肥育農場の移転時期、イネヨトウの交信かく乱による防除技術普及事業の内容、再生可能エネルギーの導入及び低炭素化社会の実現に向けた施策体系、商標登録等に対す

る県の取り組み、雇用対策推進費の具体的内容と効果、芝人養成事業の背景と内容、中城湾港新港地区における定期船就航実験の大阪・福岡までの延伸、J2規格のサッカー場建設のスケジュール、キャリア教育マネジメント事業とこれまでのキャリア教育及び商工労働部事業との関係、離島高校生就学支援事業の予算化等について質疑が行われた。

乙第1号議案については、質疑なし。

次に、議案2件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

総務企画委員会議案処理一覧表

イ 処理（2件）

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|------|------------------------|--------------|
| 甲第1号 | 平成24年度沖縄県一般会計補正予算（第1号） | 全会一致 原案可決 |
| 乙第1号 | 専決処分の承認について | 全会一致 承認 |

土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年5月17日(木曜日)

開会 午前10時25分

散会 午前10時49分

場所 第3委員会室

議題

1 甲第2号議案 平成24年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計補正予算（第1号）

2 甲第3号議案 平成24年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計補正予算（第1号）

出席

委員長 當山眞市君

副委員長 照屋大河君

委員 新垣良俊君

嶺井光君

池間淳君

新垣哲司君

崎山嗣幸君

嘉陽宗儀君

大城一馬君

平良昭一君

新垣安弘君

吉田勝廣君

説明員の職、氏名

土木建築部長 当間清勝君

参事 北原政宏君

港湾課 村田和博君

港湾開発監

港湾課 真栄里嘉孝君

計画調査班長

審査概要

甲第2号議案及び甲第3号議案について土木建築部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、甲第2号議案については、民間業者への貸し出し料金、那覇新港との比較等について質疑が行われた。

次に、甲第3号議案については、今後の整備計画、企業ニーズ調査、土地利用計画の見直しの有

無等について質疑が行われた。

次に、議案2件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

土木環境委員会議案処理一覧表

イ 処理（2件）

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|------|--------------------------------------|--------------|
| 甲第2号 | 平成24年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計補正予算（第1号） | 全会一致 原案可決 |
| 甲第3号 | 平成24年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計補正予算（第1号） | 〃 |

平成24年第3回沖縄県議会(定例会)

総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年6月26日(火曜日)

開 会 午後3時10分
散 会 午後3時14分
場 所 第4委員会室
議 題

1 委員長及び副委員長の互選
出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 山 内 末 子 さん |
| 副 委 員 長 | 末 松 文 信 君 |
| 委 員 | 新 垣 良 俊 君 |
| | 仲 田 弘 毅 君 |
| | 具 志 孝 助 君 |
| | 照 屋 大 河 君 |
| | 高 嶺 善 伸 君 |
| | 玉 城 義 和 君 |
| | 渡久地 修 君 |
| | 吉 田 勝 廣 君 |
| | 前 島 明 男 君 |
| | 喜 納 昌 春 君 |
| | 當 間 盛 夫 君 |

審査概要

委員会条例第7条の規定により、議長が委員会を招集し、年長委員の前島明男が委員長の互選に関する職務を行い、指名推選により委員長に山内末子さんが選任された。

次に、指名推選により副委員長に末松文信君が選任された。

(2)

◎平成24年7月10日(火曜日)

開 会 午後7時25分
散 会 午後7時30分
場 所 第4委員会室
議 題

1 審査日程について
出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 山 内 末 子 さん |
| 副 委 員 長 | 末 松 文 信 君 |
| 委 員 | 新 垣 良 俊 君 |

| |
|-----------|
| 具 志 孝 助 君 |
| 照 屋 大 河 君 |
| 高 嶺 善 伸 君 |
| 玉 城 義 和 君 |
| 渡久地 修 君 |
| 吉 田 勝 廣 君 |
| 前 島 明 男 君 |
| 當 間 盛 夫 君 |
| 大 城 一 馬 君 |

欠 席

仲 田 弘 毅 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(3)

◎平成24年7月11日(水曜日)

開 会 午前10時5分
散 会 午後7時45分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 乙第1号議案 沖縄県知事の給与の特例に関する条例
- 2 乙第2号議案 沖縄県附属機関設置条例の一部を改正する条例
- 3 乙第3号議案 沖縄県の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 4 乙第4号議案 沖縄県予算の執行に関する知事の調査等の対象となる法人を定める条例
- 5 乙第5号議案 県税の課税免除等の特例に関する条例の一部を改正する条例
- 6 乙第6号議案 沖縄ライフサイエンス研究センターの設置及び管理に関する条例
- 7 乙第24号議案 那覇市の中核市指定に係る申出の同意について
- 8 乙第26号議案 沖縄県人事委員会委員の選任について
- 9 乙第27号議案 沖縄県収用委員会委員の任命について
- 10 乙第28号議案 沖縄県公安委員会委員の任命について
- 11 乙第29号議案 沖縄県監査委員の選任について
- 12 乙第30号議案 沖縄県監査委員の選任につ

いて

13 乙第31号議案 沖縄県監査委員の選任について

14 陳情第84号、第85号、第87号、第93号、第96号、第100号、第112号、第122号、第126号及び第129号

15 閉会中継続審査・調査について

出席

| | |
|------|--------|
| 委員長 | 山内末子さん |
| 副委員長 | 末松文信君 |
| 委員 | 新垣良俊君 |
| | 仲田弘毅君 |
| | 具志孝助君 |
| | 照屋大河君 |
| | 高嶺善伸君 |
| | 玉城義和君 |
| | 渡久地修君 |
| | 吉田勝廣君 |
| | 前島明男君 |
| | 當間盛夫君 |
| | 大城一馬君 |

説明員の職、氏名

| | |
|----------|--------|
| 知事公室長 | 又吉進君 |
| 総務部長 | 川上好久君 |
| 総務統括監 | 當間秀史君 |
| 人事課長 | 親川達男君 |
| 行政改革推進課長 | 砂川靖君 |
| 企画部長 | 謝花喜一郎君 |
| 科学技術振興課長 | 具志堅清明君 |
| 警察本部刑事部長 | 石新政英君 |
| 警察本部交通部長 | 砂川道男君 |
| 監査委員事務局 | |
| 監査課長 | 岡山稔君 |

審査概要

乙第1号議案から乙第5号議案まで及び乙第26号議案から乙第31号議案までについて総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第1号議案については、提案説明理由で識名トンネル工事に関する不適切な経理処理と表現した理由、第三者委員会報告書の内容、行政考査の内容、知事の給与削減の事例、県が識名トンネル問題を認識した時期、内部チェック体制及び原因究明等の状況、懲戒処分と補助金適正化法違反の責任の

とり方の違い、沖縄総合事務局の告発に対し不服申し立てを行った理由等について質疑が行われた。

乙第2号議案については、質疑なし。

乙第3号議案については、質疑なし。

乙第4号議案については、知事の調査対象となる法人の範囲が拡大することによる影響、沖縄観光コンベンションビューローのチェック体制、これまでの調査体制等について質疑が行なわれた。

乙第5号議案については、課税免除総額及び今後の課税免除想定額、特別自由貿易地域及び自由貿易地域が廃止になり国際物流拠点産業集積地域に統一される理由、企業誘致・補助のあり方等について質疑が行なわれた。

乙第26号議案については、質疑なし。

乙第27号議案については、質疑なし。

乙第28号議案については、公安委員会委員の任期及び人事の方法、斬新な選考基準の作成について質疑が行なわれた。

乙第29号議案及び乙第30号議案については、監査委員のあり方について質疑が行なわれた。

乙第31号議案については、監査委員の報酬に関する行革の中での議論、監査委員を議員から選任する理由、監査委員の業務量について質疑が行なわれた。

次に、陳情3件について総務部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第6号議案及び乙第24号議案について企画部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第6号議案については、沖縄ライフサイエンスセンターの設置の狙いと展望、大学院大学との兼ね合い、沖縄ライフサイエンスセンターを設置する経済的メリット、県内バイオ企業の状況、施設の維持管理費、指定管理者、企業のオフターと入居企業の想定、県内企業の優先入居、設置場所等について質疑が行われた。

乙第24号議案については、県として那覇市の中核市移行のデメリット、権限移譲に当たっての県の対応、中央保健所の移譲、事務移譲に伴う職員と予算の変動等について質疑が行われた。

次に、陳情3件について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情2件について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情2件について刑事部長及び交通部長

から説明を聴取した後、質疑が行われた。
次に、議案の採決に先立ち、乙第1号議案に対して社民・護憲ネット所属委員から継続審査の動議が提出された。

次に、議案12件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情10件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査(調査)については、別掲のとおり決定した。

総務企画委員会議案処理一覧表

イ 処理 (12件)

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|----------------------------------|--------------|
| 乙第2号 | 沖縄県附属機関設置条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第3号 | 沖縄県の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第4号 | 沖縄県予算の執行に関する知事の調査等の対象となる法人を定める条例 | 〃 |
| 乙第5号 | 県税の課税免除等の特例に関する条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第6号 | 沖縄ライフサイエンス研究センターの設置及び管理に関する条例 | 〃 |
| 乙第24号 | 那覇市の中核市指定に係る申出の同意について | 全会一致 可決 |
| 乙第26号 | 沖縄県人事委員会委員の選任について | 全会一致 同意 |
| 乙第27号 | 沖縄県収容委員会委員の任命について | 〃 |
| 乙第28号 | 沖縄県公安委員会委員の任命について | 〃 |
| 乙第29号 | 沖縄県監査委員の選任について | 〃 |
| 乙第30号 | 沖縄県監査委員の選任について | 〃 |
| 乙第31号 | 沖縄県監査委員の選任について | 〃 |

総務企画委員会陳情処理一覧表

イ 処理 (陳情3件)

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|------|----------------|--------------------|--------------------------|-------|------------------------------|
| 第87号 | 平成24年 3月28日 | 女性の視点からの防災対策に関する陳情 | 沖縄県女性団体連絡協議会 会長 大城 節子 | 採択 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事) |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|-------|------------|------------------------------|-------------------------|-------|------------------------------|
| 第93号 | 平成24年4月6日 | 暴力団排除条例の廃止に関する陳情 | 暴力団排除条例問題研究会沖縄支部 直隆志 | 不採択 | |
| 第100号 | 平成24年4月27日 | 沖縄振興特別推進交付金の町村自己負担分の支援に関する陳情 | 沖縄県町村議会議長会 会長 安和 敏幸 | 採択 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事) |

総務企画委員会閉会中継続 審査(調査)事件一覧

- 1 乙第1号議案 沖縄県知事の給与の特例に関する条例
- 2 陳情第84号 地方自治体で働く非正規職員の均等待遇を求める陳情
- 3 陳情第85号 社会保障の充実を求める陳情
- 4 陳情第96号 那覇市松山において生活空間としての道路の規制を求める陳情
- 5 陳情第112号 那覇市による一括交付金でのリース物件である銘苅庁舎への財政支出を取りやめることを求める陳情
- 6 陳情第122号 沖縄県国民保護計画に関する陳情
- 7 陳情第126号 消費税率の引き上げに反対する陳情
- 8 陳情第129号 沖縄における枯れ葉剤汚染の真相解明と経緯の説明を求める陳情
- 9 広報、危機管理及び消防防災について(所管事務調査)
- 10 不発弾等対策条例の制定について(所管事務調査)
- 11 予算及び行財政について(所管事務調査)
- 12 県税及び公有財産について(所管事務調査)
- 13 市町村行財政について(所管事務調査)
- 14 県職員の給与について(所管事務調査)
- 15 学事について(所管事務調査)
- 16 県庁舎について(所管事務調査)
- 17 総合開発及び地域振興について(所管事務調査)
- 18 交通運輸及び通信について(所管事務調査)
- 19 土地利用対策について(所管事務調査)
- 20 警察行政について(所管事務調査)
- 21 自衛隊について(所管事務調査)

経済労働委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年6月26日(火曜日)

開会 午後3時6分

散会 午後3時14分

場 所 第1委員会室

議 題

- 1 委員長及び副委員長の互選

出 席

委 員 長 上原 章 君

副 委 員 長 砂川 利勝 君

委 員 座喜味 一幸 君

翁長 政俊 君

新垣 哲司 君

仲村 未央 さん

崎山 嗣幸 君

玉城 満 君

瑞慶覧 功 君

玉城 ノブ子 さん

大城 一馬 君

儀間 光秀 君

審査概要

委員会条例第7条の規定により、議長が委員会を召集し、年長委員の玉城ノブ子さんが委員長との互選に関する職務を行い、指名推選により上原章君が委員長に選任された。

次に、指名推選により砂川利勝君が副委員長に選任された。

(2)

◎平成24年7月10日(火曜日)

開 会 午後7時25分
散 会 午後7時29分
場 所 第1委員会室
議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 上 原 章 君
副 委 員 長 砂 川 利 勝 君
委 員 座喜味 一 幸 君
翁 長 政 俊 君
仲 村 未 央 さん
崎 山 嗣 幸 君
玉 城 満 君
瑞慶覧 功 君
玉 城 ノブ子 さん
儀 間 光 秀 君
喜 納 昌 春 君

欠 席

新 垣 哲 司 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(3)

◎平成24年7月11日(水曜日)

開 会 午前10時2分
散 会 午後3時43分
場 所 第1委員会室
議 題

- 1 乙第12号議案 沖縄県企業立地促進条例の一部を改正する条例
- 2 乙第13号議案 沖縄 I T津梁パーク施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 3 乙第16号議案 工事請負契約について
- 4 乙第23号議案 指定管理者の指定について
- 5 陳情第81号、第102号、第113号、第114号、第119号及び第123号
- 6 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長 上 原 章 君
副 委 員 長 砂 川 利 勝 君
委 員 座喜味 一 幸 君

翁 長 政 俊 君
新 垣 哲 司 君
仲 村 未 央 さん
崎 山 嗣 幸 君
玉 城 満 君
瑞慶覧 功 君
玉 城 ノブ子 さん
儀 間 光 秀 君
喜 納 昌 春 君

説明員の職、氏名

| | |
|------------|-------------|
| 農林水産部長 | 知 念 武 君 |
| 水産課長 | 島 田 和 彦 君 |
| 漁港漁場課長 | 安 里 和 正 君 |
| 環境生活部 | |
| 自然保護課班長 | 渡 嘉 敷 彰 君 |
| 商工労働部長 | 平 良 敏 昭 君 |
| 産業政策課長 | 田 中 健 治 君 |
| 産業政策課 | |
| 副 参 事 | 古 堅 勝 也 君 |
| 情報産業振興課長 | 慶 田 喜 美 男 君 |
| 雇用政策課長 | 新 垣 秀 彦 君 |
| 文化観光スポーツ部長 | 平 田 大 一 君 |
| 観光政策統括監 | 下 地 芳 郎 君 |
| 観光政策課長 | 嵩 原 安 伸 君 |

審査概要

乙第12号議案、乙第13号議案及び乙第23号議案について商工労働部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第12号議案については、改正の具体的な内容、全県地域を指定するに当たっての指定要件、保税機能を活用できていないことに関する認識、今回の制度改正による企業立地の可能性、国への制度改正要望の内容、要件緩和に関する交渉の余地、雇用基金の切れ目で社員を解雇した事例に関する見解、法人税に関する所得控除が企業設立後10年間に限定されていることに関する認識、10年間で恩恵を受けられるようにする方策、物流コスト低減の取り組み状況、沖縄に企業を呼び込むための制度設計のあり方、産業高度化・事業革新促進地域制度の先島地域への展開イメージ、失業率の高さや県民所得の低さと政治のかかわり、企業誘致のための戦略等について質疑が行われた。

乙第13号議案については、アジア I T研修センターの機能、アジアとのビジネス展開で有望な業

種、入居する企業の見通し、指定管理料の有無等について質疑が行われた。

乙第23号については、指定管理者の指定経緯、指定管理者の公募の有無、指定管理者の出資団体、沖縄 I T 津梁パーク内の保育園の運営状況、指定期間が短い理由、沖縄 I T 津梁パーク施設企業集積施設へ入居している企業数等について質疑が行われた。

次に、陳情4件について商工労働部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第16号議案については農林水産部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、南大東漁港南大東地区及び北大東地区の整備状況、

工事の契約期間、整備による漁船大型化の見通し、南大東島での漁獲高がふえている理由、落札率、総事業費、工事の概要等について質疑が行われた。

次に、陳情1件について農林水産部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情1件について文化観光スポーツ部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案4件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情6件を採決した。

次に、閉会中継続審（調査）については、別掲のとおり決定した。

経済労働委員会議案処理一覧表

イ 処理（4件）

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|---------------------------------------|--------------|
| 乙第12号 | 沖縄県企業立地促進条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第13号 | 沖縄 I T 津梁パーク施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第16号 | 工事請負契約について | 全会一致 可決 |
| 乙第23号 | 指定管理者の指定について | 全会一致 可決 |

経済労働委員会閉会中継続 審査（調査）事件一覧

- 1 陳情第81号 カジノ導入に反対する陳情
- 2 陳情第102号 駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限延長に関する陳情
- 3 陳情第113号 四国電力伊方発電所3号機の再稼働反対を求める意見書の提出に関する陳情
- 4 陳情第114号 関西電力大飯発電所3・4号機の再稼働撤廃を求める意見書の提出に関する陳情
- 5 陳情第119号 融資制度の拡充を求める陳情
- 6 陳情第123号 美ら海協力金問題に関する陳情
- 7 農林水産業について（所管事務調査）
- 8 商・鉱・工業について（所管事務調査）
- 9 労働問題について（所管事務調査）
- 10 国内外の交流について（所管事務調査）
- 11 観光について（所管事務調査）

- 12 県民文化について（所管事務調査）
- 13 スポーツについて（所感事務調査）

文教厚生委員会 委員会記録

（1）

◎平成24年6月26日（火曜日）

開会 午後3時3分

散会 午後3時12分

場 所 第2委員会室

議 題

1 委員長及び副委員長の互選

出 席

委 員 長 呉 屋 宏 君

副 委 員 長 狩 俣 信 子 さん

委員 又吉清義君
 島袋大君
 照屋守之君
 新田宜明君
 赤嶺昇君
 西銘純恵さん
 糸洲朝則君
 比嘉京子さん
 嶺井光君

審査概要

委員会条例第7条の規定により、議長が委員会を招集し、年長委員の狩俣信子さんが委員長の一選に関する職務を行い、指名推選により呉屋宏君が委員長に選任された。

次に、指名推選により狩俣信子さんが副委員長に選任された。

(2)

◎平成24年7月10日(火曜日)

開会 午後7時25分
 散会 午後7時37分
 場所 第2委員会室
 議題

1 審査日程について

出席

委員長 呉屋宏君
 副委員長 狩俣信子さん
 委員 又吉清義君
 島袋大君
 新田宜明君
 西銘純恵さん
 糸洲朝則君
 比嘉京子さん
 嶺井光君

欠席

照屋守之君
 赤嶺昇君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(3)

◎平成24年7月11日(水曜日)

開会 午前10時1分
 散会 午後6時48分

場所 第2委員会室
 議題

- 1 乙第8号議案 沖縄県介護支援専門員資格登録申請等手数料条例の一部を改正する条例
- 2 乙第9号議案 沖縄県介護職員処遇改善等臨時特例基金条例の一部を改正する条例
- 3 乙第10号議案 沖縄県がん対策推進条例
- 4 乙第11号議案 沖縄県看護師等修学資金貸与条例の一部を改正する条例
- 5 乙第22号議案 損害賠償額の決定について
- 6 陳情第79号、第82号、第83号、第85号の2、第86号、第89号、第101号、第104号、第106号から第108号まで、第110号、第120号及び第130号

出席

委員長 呉屋宏君
 副委員長 狩俣信子さん
 委員 又吉清義君
 島袋大君
 照屋守之君
 新田宜明君
 赤嶺昇君
 西銘純恵さん
 糸洲朝則君
 比嘉京子さん
 嶺井光君

説明員の職、氏名

福祉保健部長 崎山八郎君
 福祉企画統括監 垣花芳枝さん
 福祉保健企画課長 金城武君
 福祉・援護課長 大村敏久君
 高齢者福祉介護課長 稲嶺ミユキさん
 青少年・児童家庭課長 山城秀史君
 青少年・児童家庭課室長 仲村到君
 医務課長 平順寧君
 医務課看護専門監 島袋富美子さん
 医務課副参事 大城壮彦君
 健康増進課長 国吉秀樹君
 国民健康保険課長 仲村加代子さん
 病院事業局長 伊江朝次君
 県立病院課長 嘉手納良博君

審査概要

乙第8号議案から乙第11号議案までについて福祉保健部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第8号議案については、介護サービス情報公表手数料を廃止する理由、介護サービス情報調査に係る変更内容、情報公表制度の意義、県が調査機関に支払う調査手数料の額、介護保険改正の経緯等について質疑が行われた。

乙第9号議案については、介護職員の処遇改善状況、介護利用者の利用料への影響、施設開設準備等助成事業の平成24年度実施見込み、広域型特別養護老人ホームの定員をふやすことに対する県の見解、介護職員の処遇改善の検証、介護保険広域連合及び市町村に対する県のかかわり方、介護施設の運営等に対するチェック体制、介護職員等の平均給与等について質疑が行われた。

乙第10号議案については、がん患者等関係者からの条例への意見の反映状況、がん検診の受診率向上のために他の健診と同時に受診させる施策の有無、緩和ケアの推進に関する医療従事者の育成状況、沖縄県がん患者支援モデル事業の内容、がん診療連携拠点病院の箇所数、がん診療連携支援病院の整備方針、財政上の措置、沖縄県のがん罹患率、患者会連合会の活動、離島患者を対象とした宿泊施設の整備等について質疑が行われた。

乙第11号議案については、現在貸与を受けている看護師等が返還免除される勤務先の医療機関の範囲、県内で看護職員を養成する施設数、修学資金を利用している学生数、修学資金の給付制導入、返還免除の条件、特別な事情による返還猶予、返還免除に係る勤務期間、今後の看護職員の需給見通し等について質疑が行われた。

次に、陳情14件について福祉保健部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第22号議案について病院事業局長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、調査委員会等による原因解明、当時の医療体制、損害賠償に係る保険料、損害賠償金の請求額、事故の公表等について質疑が行われた。

(4)

◎平成24年7月12日(木曜日)

開会 午前10時1分

散会 午後4時0分

場所 第2委員会室

議題

- 1 乙第8号議案 沖縄県介護支援専門員資格登録申請等手数料条例の一部を改正する条例
- 2 乙第9号議案 沖縄県介護職員処遇改善等臨時特例基金条例の一部を改正する条例
- 3 乙第10号議案 沖縄県がん対策推進条例
- 4 乙第11号議案 沖縄県看護師等修学資金貸与条例の一部を改正する条例
- 5 乙第22号議案 損害賠償額の決定について
- 6 陳情第74号、第79号、第82号、第83号、第85号の2、第86号、第89号、第90号、第98号、第99号、第101号、第103号から第108号まで、第110号、第111号、第120号及び第130号
- 7 閉会中継続審査・調査について

出席

| | | | |
|------|---|----|------|
| 委員長 | 長 | 呉屋 | 宏君 |
| 副委員長 | 長 | 狩俣 | 信子さん |
| 委員 | | 又吉 | 清義君 |
| | | 島袋 | 大君 |
| | | 照屋 | 守之君 |
| | | 新田 | 宜明君 |
| | | 赤嶺 | 昇君 |
| | | 西銘 | 純恵さん |
| | | 糸洲 | 朝則君 |
| | | 比嘉 | 京子さん |
| | | 嶺井 | 光君 |

説明員の職、氏名

| | | |
|----------|----|-------|
| 教育長 | 大城 | 浩君 |
| 参事 | 前原 | 昌直君 |
| 総務課長 | 運天 | 政弘君 |
| 総務課教育企画監 | 久場 | 公宏君 |
| 財務課長 | 伊川 | 秀樹君 |
| 県立学校教育課長 | 仲間 | 靖君 |
| 義務教育課長 | 盛島 | 明秀君 |
| 生涯学習振興課長 | 蔵根 | 美智子さん |

審査概要

陳情8件について教育長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案5件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、乙第10号議案に対して共産党所属委員から附帶動議が提出された。

次に、乙第10号議案に対する附帯動議を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情21件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

文教厚生委員会議案処理一覧表

イ 処理（5件）

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|----------------------------------|--------------|
| 乙第8号 | 沖縄県介護支援専門員資格登録申請等手数料条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第9号 | 沖縄県介護職員処遇改善等臨時特例基金条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第10号 | 沖縄県がん対策推進条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第11号 | 沖縄県看護師等修学資金貸与条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第22号 | 損害賠償額の決定について | 全会一致 可決 |

（別紙）

乙第10号議案沖縄県がん対策推進条例に対する附帯決議

本条例の制定に当たり、患者会、関係者や県民の声を反映したよりよい条例にしていくため、知事は、本条例の規定及びその実施状況について検討を加え、その結果に基づいて必要な見直しを行うものとする。

文教厚生委員会閉会中継続 審査（調査）事件一覧

- 1 陳情第74号 沖縄県立図書館八重山分館の廃止決定に関する陳情
- 2 陳情第79号 「子ども・子育て新システム」に基づく保育制度改革に反対する意見書の提出を求める陳情
- 3 陳情第82号 所得税、地方税における寡婦控除を未婚の母子及び生別寡婦にも適用を求める陳情
- 4 陳情第83号 安心して妊娠、出産、育児ができる医療体制を求める陳情
- 5 陳情第85号の2 社会保障の充実を求める陳情
- 6 陳情第86号 DV被害者の緊急・自立支援強化に関する陳情
- 7 陳情第89号 離島におけるがん患者支援対策推進を求める陳情
- 8 陳情第90号 県立南部工業高等学校と県立沖縄

- 水産高等学校の再編統合に反対し、単独「工業高校」としての継承、発展及び充実を求める陳情
- 9 陳情第98号 県立高等学校再編整備計画の見直しを求める陳情
 - 10 陳情第99号 県立高等学校再編整備計画の見直しを求める陳情
 - 11 陳情第101号 慰霊塔に関する陳情
 - 12 陳情第103号 「30人以下学級」の早期完全実現に関する陳情
 - 13 陳情第104号 「幼稚園・就学前教育」準義務教育化・無償化に関する陳情
 - 14 陳情第105号 離島・僻地からの高校進学に関する陳情
 - 15 陳情第106号 「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を求める意見書の提出に関する陳情
 - 16 陳情第107号 「全日本台湾人戦没者慰霊の塔建立」に関する陳情
 - 17 陳情第108号 沖縄戦戦没者慰霊塔・碑の管理に

関する陳情

- 18 陳情第110号 地域医療支援病院の増床に関する陳情
- 19 陳情第111号 離島在住の子供たちの寄宿舎建設に、那覇市久茂地の沖縄少年会館(久茂地公民館)の土地・建物を那覇市からの無償譲渡による利活用を求める陳情
- 20 陳情第120号 「学校法人うるま学園うるま医療福祉大学」設立に関する陳情
- 21 陳情第130号 沖縄戦遺族のDNA鑑定実施の国への要請に関する陳情
- 22 青少年について(所管事務調査)
- 23 社会福祉及び社会保障について(所管事務調査)
- 24 保健衛生について(所管事務調査)
- 25 医療について(所管事務調査)
- 26 教育及び学術文化について(所管事務調査)

土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年6月26日(火曜日)

開 会 午後3時7分
散 会 午後3時23分
場 所 第3委員会室
議 題

- 1 委員長及び副委員長の互選
- 出 席

| | |
|---------|-----------|
| 委 員 長 | 中 川 京 貴 君 |
| 副 委 員 長 | 仲宗根 悟 君 |
| 委 員 | 具志堅 透 君 |
| | 桑 江 朝千夫 君 |
| | 浦 崎 唯 昭 君 |
| | 新 里 米 吉 君 |
| | 新 垣 清 涼 君 |
| | 奥 平 一 夫 君 |
| | 前 田 政 明 君 |
| | 嘉 陽 宗 儀 君 |
| | 金 城 勉 君 |
| | 新 垣 安 弘 君 |

審査概要

委員会条例第7条の規定により、議長が委員会

を招集し、年長委員の嘉陽宗儀君が委員長の互選に関する職務を行い、投票により委員長に中川京貴君が選任された。

次に、指名推選により副委員長に仲宗根悟君が選任された。

(2)

◎平成24年7月10日(火曜日)

開 会 午後7時25分
散 会 午後7時37分
場 所 第3委員会室
議 題

- 1 審査日程について

出 席

| | |
|---------|-----------|
| 委 員 長 | 中 川 京 貴 君 |
| 副 委 員 長 | 仲宗根 悟 君 |
| 委 員 | 具志堅 透 君 |
| | 桑 江 朝千夫 君 |
| | 浦 崎 唯 昭 君 |
| | 新 里 米 吉 君 |
| | 新 垣 清 涼 君 |
| | 奥 平 一 夫 君 |
| | 前 田 政 明 君 |
| | 嘉 陽 宗 儀 君 |
| | 金 城 勉 君 |
| | 新 垣 安 弘 君 |

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(3)

◎平成24年7月11日(水曜日)

開 会 午前10時2分
散 会 午後2時47分
場 所 第3委員会室
議 題

- 1 乙第14号議案 沖縄県自動車駐車場管理条例の一部を改正する条例
- 2 乙第15号議案 沖縄県港湾管理条例の一部を改正する条例
- 3 乙第17号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 4 乙第18号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 5 乙第19号議案 工事請負契約についての議

決内容の一部変更について

- 6 乙第20号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 7 乙第21号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 8 乙第25号議案 県道の路線の廃止について
- 9 陳情第94号、第97号、第109号、第125号及び第127号

出席

| | |
|------|--------|
| 委員長 | 中川京貴君 |
| 副委員長 | 仲宗根悟君 |
| 委員 | 具志堅透君 |
| | 桑江朝千夫君 |
| | 浦崎唯昭君 |
| | 新里米吉君 |
| | 新垣清涼君 |
| | 奥平一夫君 |
| | 前田政明君 |
| | 嘉陽宗儀君 |
| | 金城勉君 |
| | 新垣安弘君 |

説明員の職、氏名

| | |
|----------|--------|
| 土木建築部長 | 当間清勝君 |
| 技術管理課長 | 池原盛美君 |
| 道路街路課長 | 末吉幸満君 |
| 道路管理課長 | 東樹開君 |
| 港湾課長 | 普天間信栄君 |
| 建築指導課長 | 宮城理君 |
| 南部土木事務所長 | 儀間真明君 |

審査概要

乙第14号議案、乙第15号議案、乙第17号議案から乙第21号議案まで及び乙第25号議案について土木建築部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第14号議案については、県民広場地地下駐車場の利用状況、年度毎の収入内訳、収入減の分析結果、料金改定による収入増の見通し、県民への周知方法等について質疑が行われた。

乙第15号議案については、質疑なし。

乙第17号議案から乙第21号議案までについては、変更の理由、設計のあり方、強度と膨張率、フローティングクレーン船の作業ができなかった理由、完成の時期等について質疑が行われた。

乙第25号議案については、多良間村が県道から村道へ変更を求めた理由、県道としての維持管理

費、完成した時期、普通交付税の増と維持管理費による多良間村のメリット等について質疑が行われた。

次に、陳情5件について土木建築部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

(4)

◎平成24年7月12日(木曜日)

開会 午前10時3分

散会 午後3時17分

場所 第3委員会室

議題

- 1 乙第7号議案 食品衛生法施行条例の一部を改正する条例
- 2 乙第14号議案 沖縄県自動車駐車場管理条例の一部を改正する条例
- 3 乙第15号議案 沖縄県港湾管理条例の一部を改正する条例
- 4 乙第17号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 5 乙第18号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 6 乙第19号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 7 乙第20号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 8 乙第21号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 9 乙第25号議案 県道の路線の廃止について
- 10 陳情第76号、第77号、第86号の2、第88号、第91号、第92号、第94号、第95号、第97号、第109号、第121号、第125号及び第127号
- 11 閉会中継続審査(調査)について

出席

| | |
|------|--------|
| 委員長 | 中川京貴君 |
| 副委員長 | 仲宗根悟君 |
| 委員 | 具志堅透君 |
| | 桑江朝千夫君 |
| | 浦崎唯昭君 |
| | 新里米吉君 |
| | 新垣清涼君 |
| | 奥平一夫君 |
| | 前田政明君 |
| | 嘉陽宗儀君 |

金城 勉 君
新垣 安 弘 君

説明員の職、氏名

環境生活部長 下 地 寛 君
環境整備課長 古 謝 隆 君
県民生活課長 渡真利 雅 男 君
生活衛生課長 阿 部 義 則 君
平和・男女 原 田 直 美 さん
共同参画課長

審査概要

乙第7号議案について環境生活部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第7号議案については、生レバー死亡事故の対応、県内食中毒の件数、監視員の体制、食品衛生法上の営業許可件数と取り消し事例の有無、自家用屠殺の届

出等について質疑が行われた。

次に、陳情8件について環境生活部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、共産党会派所属委員から地方自治法第100条に基づく特別委員会設置の動議が出され、協議の結果、議会運営委員会委員長に申し入れすることになった。

次に、議案9件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情13件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

土木環境委員会議案処理一覧表

イ 処理（9件）

| 議案番号 | 議 案 名 | 議 決 の 結 果 |
|-----------|--------------------------|--------------------|
| 乙 第 7 号 | 食品衛生法施行条例の一部を改正する条例 | 全 会 一 致 原 案 可 決 |
| 乙 第 1 4 号 | 沖縄県自動車駐車場管理条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙 第 1 5 号 | 沖縄県港湾管理条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙 第 1 7 号 | 工事請負契約についての議決内容の一部変更について | 全 会 一 致 可 決 |
| 乙 第 1 8 号 | 工事請負契約についての議決内容の一部変更について | 〃 |
| 乙 第 1 9 号 | 工事請負契約についての議決内容の一部変更について | 〃 |
| 乙 第 2 0 号 | 工事請負契約についての議決内容の一部変更について | 〃 |
| 乙 第 2 1 号 | 工事請負契約についての議決内容の一部変更について | 〃 |
| 乙 第 2 5 号 | 県道の路線の廃止について | 〃 |

土木環境委員会陳情処理一覧表

イ 処理（陳情 1 件）

| 陳情番号 | 受 理 年 月 日 | 件 名 | 陳 情 者 名 | 審査の 結 果 | 措 置 |
|------|----------------|---------------------------|------------------|------------|---------------------------------------|
| 第88号 | 平成24年 3月30日 | メジロ・愛玩鑑賞目的の 捕獲禁止に関する陳情 | 名護市議会議長 比嘉 祐一 | 採 択 | 会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (知 事) |

土木環境委員会閉会中継続 審査（調査）事件一覧

- 1 陳情第76号 瓦れきの広域処理の問題点を認識し、沖縄県独自の被災地支援ビジョン策定を求める陳情
- 2 陳情第77号 県当局による第32軍司令部壕説明板から「慰安婦」、「住民虐殺」等の記述削除に抗議し、削除撤回を求める陳情
- 3 陳情第86号の2 DV被害者の緊急・自立支援強化に関する陳情
- 4 陳情第91号 沖縄県の特性を生かした被災者支援に関する陳情
- 5 陳情第92号 沖縄県における震災瓦れき受け入れの検討に関する陳情
- 6 陳情第94号 伊平屋空港に関する陳情
- 7 陳情第95号 震災瓦れき受け入れに関する陳情
- 8 陳情第97号 中部土木事務所建築主事の職務不適格に関する陳情
- 9 陳情第109号 県道75号線公共用地の取得に伴う損失補償に関する陳情
- 10 陳情第121号 八重山平和祈念館の管理・運営費の国庫補助に関する陳情
- 11 陳情第125号 住宅リフォーム助成制度の創設を求める陳情
- 12 陳情第127号 識名トンネル虚偽契約問題の真相解明を求める陳情
- 13 道路、橋梁の整備事業について（所管事務調査）
- 14 港湾の整備事業について（所管事務調査）
- 15 空港の整備事業について（所管事務調査）
- 16 河川、海岸及び砂防の整備事業について（所管事務調査）
- 17 都市計画事業について（所管事務調査）
- 18 上下水道事業について（所管事務調査）
- 19 住宅環境の改善について（所管事務調査）

- 20 建築関係について（所管事務調査）
- 21 消費者保護及び県民生活について（所管事務調査）
- 22 交通安全問題について（所管事務調査）
- 23 公害防止及び環境保全について（所管事務調査）
- 24 平和及び男女共同参画について（所管事務調査）

米軍基地関係特別委員会 委員会記録

（1）

◎平成24年7月10日（火曜日）

開 会 午後7時41分

散 会 午後7時48分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 委員長及び副委員長の互選
- 2 審査日程について

出 席

委 員 長 新 垣 清 涼 君

副 委 員 長 又 吉 清 義 君

委 員 末 松 文 信 君

中 川 京 貴 君

具 志 孝 助 君

仲宗根 悟 君

新 里 米 吉 君

玉 城 義 和 君

前 田 政 明 君

吉 田 勝 廣 君

呉 屋 宏 君

比 嘉 京 子 さん

審査概要

委員会条例第7条の規定により、議長が委員会を招集し、年長委員の具志孝助君が委員長の互選に関する職務を行い、指名推選により委員長に新

垣清涼君が選任された。

次に、指名推選により副委員長に又吉清義君が選任された。

次に、審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年7月17日(火曜日)

開会 午前10時3分
散会 午後3時50分
場所 第4委員会室
議題

- 1 陳情第63号、第75号、第78号、第80号、第115号、第117号、第118号、第124号、第128号、第129号の2及び第131号
- 2 閉会中継続審査(調査)について

出席

委員長 新垣清涼君
副委員長 又吉清義君
委員 末松文信君
中川京貴君
具志孝助君
仲宗根悟君
新里米吉君
玉城義和君
前田政明君
吉田勝廣君
呉屋宏君
比嘉京子さん

説明員の職、氏名

知事公室長 又吉進君
基地対策課長 池田克紀君
環境生活部環境企画統括監 下地岳芳君
福祉保健部保健衛生統括監 国吉広典君
農林水産部農漁村基盤統括監 玉城貢君
土木建築部土木整備統括監 金城淳君

審査概要

陳情11件について知事公室長、環境生活部環境企画統括監、福祉保健部保健衛生統括監、農林水産部農漁村基盤統括監、土木建築部土木整備統括監からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情11件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査(調査)については、別掲のとおり決定した。

米軍基地関係特別委員会陳情処理一覧表

イ 処理(陳情7件)

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|-------|------------|-----------------------------|-------------------------------|-------|------------------------------|
| 第75号 | 平成24年3月19日 | 米国原子力軍艦のホワイト・ビーチ寄港に関する陳情 | うるま市長 島袋俊夫 | 採択 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事) |
| 第78号 | 平成24年3月21日 | 米国原子力潜水艦のホワイト・ビーチ寄港に反対する陳情 | うるま市議会議長 西野一男 | 〃 | 〃 |
| 第80号 | 平成24年3月27日 | 宜野座村道1号線の返還に関する陳情 | 宜野座村城原区長 山内昌慶 | 〃 | 〃 |
| 第115号 | 平成24年6月27日 | オスプレイの沖縄配備に断固反対する県民大会に関する陳情 | 第三次嘉手納基地爆音差止訴訟原告団 団長 新川秀清 外1人 | 〃 | 〃 |

| 陳情番号 | 受 理 年 月 日 | 件 名 | 陳 情 者 名 | 審査の 結 果 | 措 置 |
|-------|---------------|--|--|------------|---------------------------------------|
| 第117号 | 平成24年 7月2日 | MV22オスプレイ配備に 断固反対する県民大会開 催に関する陳情 | 沖縄平和ネットワーク 代表世話人 事務局長 横田 眞利子外6人 | 採択 | 会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (知 事) |
| 第118号 | 平成24年 7月2日 | オスプレイ沖縄配備の撤 回を求める県民大会の開 催に関する陳情 | 基地の県内移設に反対 する県民会議 共同代表 崎山 嗣幸外4人 | 〃 | 〃 |
| 第124号 | 平成24年 7月4日 | MV22オスプレイ配備に 反対する県民大会の開催 に関する陳情 | 沖縄県平和委員会 代表理事 与儀 喜一郎 | 〃 | 〃 |

ロ 審査未了（陳情1件）

| 陳情番号 | 受 理 年 月 日 | 件 名 | 陳 情 者 名 |
|------|----------------|--|-------------------------|
| 第63号 | 平成24年 3月12日 | 普天間飛行場代替施設建設事業の環境影響評価書に対する 埋立事業への知事意見に関する決議を求める陳情 | 沖縄県平和委員会 代表理事 与儀 喜一郎 |

米軍基地関係特別委員会 閉会中継続審査(調査)事件一覧

- 1 陳情第128号 北部訓練場のオスプレイパッド建
設計画について反対を求める陳情
- 2 陳情第129号の2 沖縄における枯れ葉剤汚染の
真相解明と経緯の説明を求める陳情
- 3 陳情第131号 県民の命を危険にさらすオスプレ
イ強行配備を許さず、「普天間基地即時無条件撤去」
の県民大会の開催を求める陳情
- 4 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸
問題の調査及び対策の樹立

議 題

- 1 委員長及び副委員長の互選
- 2 審査日程について

出 席

| | |
|---------|-----------|
| 委 員 長 | 金 城 勉 君 |
| 副 委 員 長 | 新 田 宜 明 君 |
| 委 員 | 砂 川 利 勝 君 |
| | 具志堅 透 君 |
| | 島 袋 大 君 |
| | 高 嶺 善 伸 君 |
| | 玉 城 満 君 |
| | 瑞慶覧 功 君 |
| | 渡久地 修 君 |
| | 儀 間 光 秀 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |

欠 席

新 垣 哲 司 君

公共交通ネットワーク特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年7月10日(火曜日)

開 会 午後7時39分
散 会 午後7時46分
場 所 第6委員会室

審査概要

委員会条例第7条の規定により、議長が委員会
を召集し、年長委員の新田宜明君が委員長の互選
に関する職務を行い、指名推選により金城勉君が
委員長に選任された。

次に、指名推選により新田宜明君が副委員長に

選任された。

次に、審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年7月17日(火曜日)

開 会 午前10時1分
散 会 午後0時10分
場 所 第6委員会室
議 題

- 1 陳情第116号
- 2 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(沖縄県総合交通体系基本計画について)
- 3 閉会中継続審査(調査)について

出 席

| | |
|---------|-----------|
| 委 員 長 | 金 城 勉 君 |
| 副 委 員 長 | 新 田 宜 明 君 |
| 委 員 | 砂 川 利 勝 君 |
| | 具志堅 透 君 |
| | 島 袋 大 君 |
| | 新 垣 哲 司 君 |
| | 高 嶺 善 伸 君 |
| | 玉 城 満 君 |
| | 瑞慶覧 功 君 |
| | 渡久地 修 君 |
| | 儀 間 光 秀 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |

説明員の職、氏名

| | |
|---------|-----------|
| 企 画 部 長 | 謝 花 喜一郎 君 |
| 企画振興統括監 | 下 地 明 和 君 |
| 交通政策課長 | 玉 城 恒 美 君 |

審査概要

陳情1件について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、沖縄県総合交通体系基本計画について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情1件を採決した。

次に、閉会中継続審査(調査)については、別掲のとおり決定した。

公共交通ネットワーク 特別委員会閉会中継続 審査(調査)事件一覧

- 1 陳情第116号 「沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業」における還付手続の簡素化を求める陳情
- 2 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

識名トンネル工事契約 問題調査特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年7月19日(木曜日)

開 会 午後4時25分
散 会 午後4時31分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 委員長及び副委員長の互選

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 奥 平 一 夫 君 |
| 副 委 員 長 | 前 田 政 明 君 |
| 委 員 | 具志堅 透 君 |
| | 桑 江 朝千夫 君 |
| | 座喜味 一 幸 君 |
| | 照 屋 守 之 君 |
| | 仲 村 未 央 さん |
| | 新 里 米 吉 君 |
| | 新 垣 清 涼 君 |
| | 嘉 陽 宗 儀 君 |
| | 吉 田 勝 廣 君 |
| | 金 城 勉 君 |
| | 當 間 盛 夫 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |

審査概要

年長者委員の嘉陽宗儀君が委員長の職務を行い、委員長の互選についてその方法を諮ったところ、指名推選によることになり、年長者委員長は、

委員長に奥平一夫君を指名し、同君が委員長に選任された。

次に、副委員長の互選について委員長が諮ったところ指名推選によることになり、委員長は副委員長に前田政明君を指名し、同君が副委員長に選任された。

平成24年第3回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査(調査)

文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年9月11日(火曜日)

開 会 午前9時12分
散 会 午前9時14分
場 所 第2委員会室
議 題

1 視察調査日程について

出 席

委 員 長 吳 屋 宏 君
副 委 員 長 狩 俣 信 子 さん
委 員 又 吉 清 義 君
照 屋 守 之 君
新 田 宜 明 君
赤 嶺 昇 君
西 銘 純 恵 さん
糸 洲 朝 則 君
比 嘉 京 子 さん
嶺 井 光 君

欠 席

島 袋 大 君

審査概要

視察調査日程について協議し、決定した。

文教厚生委員会 委員派遣

(1)

視察調査の日時

平成24年9月11日(1日)

視察調査の場所

糸満市及び八重瀬町(沖縄水産高等学校、南部工業高等学校及び向陽高等学校)

視察調査事項

1 教育及び学術文化について(学科及び寄宿舎を含む施設の現状と課題について)

参 加 者

委 員 長 吳 屋 宏 君
副 委 員 長 狩 俣 信 子 さん
委 員 又 吉 清 義 君
島 袋 大 君

照 屋 守 之 君
新 田 宜 明 君
赤 嶺 昇 君
西 銘 純 恵 さん
糸 洲 朝 則 君
比 嘉 京 子 さん
嶺 井 光 君

土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年9月3日(月曜日)

開 会 午前9時22分
散 会 午前9時25分
場 所 第3委員会室
議 題

1 視察調査日程について

出 席

委 員 長 中 川 京 貴 君
副 委 員 長 仲 宗 根 悟 君
委 員 具 志 堅 透 君
桑 江 朝 千 夫 君
浦 崎 唯 昭 君
新 里 米 吉 君
新 垣 清 涼 君
前 田 政 明 君
嘉 陽 宗 儀 君
金 城 勉 君
新 垣 安 弘 君

欠 席

奥 平 一 夫 君

審査概要

視察調査日程について協議し、決定した。

土木環境委員会 委員派遣

(1)

視察調査の日時

自 平成24年9月3日 (3日間)
至 平成24年9月5日

視察調査の場所

宮古島市（宮古島市役所、沖縄電力宮古島メガソーラー実証研究設備、下地島空港、伊良部大橋橋梁整備事業箇所）、石垣市（川平湾、新石垣空港建設事業箇所）

視察調査事項

- 1 道路、橋梁の整備事業について（伊良部大橋橋梁整備事業の現況調査）
- 2 空港の整備事業について（下地島空港の現況調査、新石垣空港整備事業の現況調査）
- 3 公害防止及び環境保全について（宮古島市における島嶼型低炭素社会システムについて、川平湾における赤土等堆積土砂解決事業について）

参加者

| | | |
|-------|---|--------|
| 委員長 | 長 | 中川京貴君 |
| 副委員長 | 長 | 仲宗根 悟君 |
| 委員 | | 具志堅 透君 |
| | | 桑江朝千夫君 |
| | | 浦崎唯昭君 |
| | | 新里米吉君 |
| | | 新垣清涼君 |
| | | 奥平一夫君 |
| | | 前田政明君 |
| | | 嘉陽宗儀君 |
| | | 金城勉君 |
| | | 新垣安弘君 |
| 委員外委員 | | 砂川利勝君 |
| | | 座喜味一幸君 |
| | | 島袋大君 |
| | | 高嶺善伸君 |

米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年8月28日(火曜日)

開会 午後1時34分
散会 午後3時16分
場所 第4委員会室
議題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（米軍人による強制わいせつ致傷事件について）

る強制わいせつ致傷事件について）

出席

| | |
|-----|--------|
| 委員長 | 新垣清涼君 |
| 委員 | 末松文信君 |
| | 中川京貴君 |
| | 具志孝助君 |
| | 仲宗根 悟君 |
| | 新里米吉君 |
| | 玉城義和君 |
| | 前田政明君 |
| | 吉田勝廣君 |
| | 呉屋 宏君 |
| | 比嘉京子さん |

欠席

又吉清義君

説明員の職、氏名

知事公室長 又吉 進君
警察本部刑事部長 石新政英君

審査概要

米軍人による強制わいせつ致傷事件について知事公室長及び警察本部刑事部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

なお、「米軍人による強制わいせつ致傷事件に関する意見書」及び「同抗議決議」を別掲のとおり提出することになった。

(2)

◎平成24年9月10日(月曜日)

開会 午後1時34分
散会 午後2時12分

場所 第4委員会室

議題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習、跡地利用計画等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立（マグルビー在沖米国総領事の発言について）

出席

| | |
|------|--------|
| 委員長 | 新垣清涼君 |
| 副委員長 | 又吉清義君 |
| 委員 | 末松文信君 |
| | 中川京貴君 |
| | 具志孝助君 |
| | 仲宗根 悟君 |
| | 新里米吉君 |

玉 城 義 和 君
前 田 政 明 君
呉 屋 宏 君
比 嘉 京 子 さん

欠 席

吉 田 勝 廣 君

審査概要

マグルビー在沖米国総領事の発言について協議が行われた。

米軍人による強制わいせつ致傷事件に関する意見書

去る8月18日午前4時30分ごろ、那覇市内において、在沖米海兵隊員による強制わいせつ致傷事件が発生し、県民に強い衝撃と大きな不安を与えている。

女性に対する強制わいせつは、肉体的、精神的苦痛を与えるだけでなく、人間としての尊厳をじゅうりんする極めて悪質な犯罪である。

また、当該事件は、人通りの少ない早朝に行われ、背後から引き倒す等、手口も卑劣きわまりないものである。

復帰後の米軍構成員等による犯罪件数は、平成23年12月末時点で5747件にも上る。

本県議会は、これまで米軍人・軍属等による事件・事故が発生するたびに綱紀粛正、再発防止及び関係者への教育等を徹底するよう米軍等に強く申し入れてきたところであるが、それにもかかわらず、今回、またもやこのような事件が発生したことに対し激しい憤りを禁じ得ない。

なお、平成22年6月に在日米軍沖縄地域調整官が、米軍の事件・事故を減少させるための新たな措置を発表したが、それ以降も事件が頻発していることを考えると、その効果、関係者の再発防止への取り組み、軍人への教育のあり方等に疑問を抱かざるを得ない。

よって、本県議会は、県民の人権・生命・財産を守る立場から、今回の事件に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 被害者及び家族への謝罪及び完全な補償を行うこと。

2 米軍人・軍属等の綱紀粛正及び人権教育に関する見直しを再度行い、その内容を県民に公表するとともに、その効果や実施状況等についても、今後は定期的に県民に公表すること。

3 日米地位協定の抜本的な見直しを行うとともに、基地の整理・縮小を促進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年8月31日

沖 縄 県 議 会

内 閣 総 理 大 臣 }
外 務 大 臣 } あて
防 衛 大 臣 }
沖縄及び北方対策担当大臣 }

米軍人による強制わいせつ致傷事件に関する抗議決議

去る8月18日午前4時30分ごろ、那覇市内において、在沖米海兵隊員による強制わいせつ致傷事件が発生し、県民に強い衝撃と大きな不安を与えている。

女性に対する強制わいせつは、肉体的、精神的苦痛を与えるだけでなく、人間としての尊厳をじゅうりんする極めて悪質な犯罪である。

また、当該事件は、人通りの少ない早朝に行われ、背後から引き倒す等、手口も卑劣きわまりないものである。

復帰後の米軍構成員等による犯罪件数は、平成23年12月末時点で5747件にも上る。

本県議会は、これまで米軍人・軍属等による事件・事故が発生するたびに綱紀粛正、再発防止及び関係者への教育等を徹底するよう米軍等に強く申し入れてきたところであるが、それにもかかわらず、今回、またもやこのような事件が発生したことに対し激しい憤りを禁じ得ない。

なお、平成22年6月に在日米軍沖縄地域調整官が、米軍の事件・事故を減少させるための新たな措置を発表したが、それ以降も事件が頻発していることを考えると、その効果、関係者の再発防止への取り組み、軍人への教育のあり方等に疑問を抱かざるを得ない。

よって、本県議会は、県民の人権・生命・財産を守る立場から、今回の事件に対し厳重に抗議すると

ともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要求する。

記

- 1 被害者及び家族への謝罪及び完全な補償を行うこと。
 - 2 米軍人・軍属等の綱紀粛正及び人権教育に関する見直しを再度行い、その内容を県民に公表するとともに、その効果や実施状況等についても、今後は定期的に県民に公表すること。
 - 3 日米地位協定の抜本的な見直しを行うとともに、基地の整理・縮小を促進すること。
- 上記のとおり決議する。

平成24年8月31日

沖縄県議会

駐日米軍司令官
在日米軍沖縄地域調整官
在沖米軍総領事

あて

識名トンネル工事契約 問題調査特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年8月28日（火曜日）

開会 午前10時2分
散会 午後0時4分
場所 第4委員会室
議題

- 1 審査日程について

出席

| | |
|------|--------|
| 委員長 | 奥平一夫君 |
| 副委員長 | 前田政明君 |
| 委員 | 具志堅透君 |
| | 桑江朝千夫君 |
| | 座喜味一幸君 |
| | 照屋守之君 |
| | 仲村未央さん |
| | 新里米吉君 |
| | 新垣清涼君 |
| | 吉田勝廣君 |
| | 金城勉君 |

當間盛夫君
大城一馬君

欠席

嘉陽宗儀君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

なお、円滑な委員会運営を図るため、委員長、副委員長に照屋守之委員、吉田勝廣委員、仲村未央委員を加えた合計5名から成る与野党調整会を設置することもあわせて決定された。

(2)

◎平成24年9月6日（木曜日）

開会 午前10時3分
散会 午後1時23分
場所 第4委員会室
議題

- 1 識名トンネル工事契約問題について

出席

| | |
|------|--------|
| 委員長 | 奥平一夫君 |
| 副委員長 | 前田政明君 |
| 委員 | 具志堅透君 |
| | 桑江朝千夫君 |
| | 座喜味一幸君 |
| | 照屋守之君 |
| | 仲村未央さん |
| | 新里米吉君 |
| | 新垣清涼君 |
| | 嘉陽宗儀君 |
| | 吉田勝廣君 |
| | 金城勉君 |
| | 當間盛夫君 |
| | 大城一馬君 |

説明員の職、氏名

参考人

| | |
|--------------------------------|--------------|
| 沖縄総合事務局 開発建設部長 | 中野則夫君 |
| 管理課長 | 野島孝一郎君 |
| 建設産業・ 地方整備課長 | 與那嶺勉君 |
| 補助者 | |
| 管理課課長補佐 建設産業・地方整備課 地方整備官 | 大城護君 川崎聡君 |

審査概要

3人の参考人に対し、識名トンネル工事契約問題の経過、県との見解の違いの内容、他県で不正な交付申請を理由に補助金返還となった事例の有無、刑事告発の有無、刑事告発に踏み切った判断のポイント、落札率が低かったこととの関係、本体工事の変更か新規工事かの判断基準、沈下対策工が新規の別件工事に当たるかどうかに関する認識、特段の事情がある場合には変更契約に先行して工事を行ってもよいという国通知等の有無、県の工期設定に関する見解、県の請負工事契約約款第24条に関する認識、県との事前調整または県からの報告の有無、精算変更の法的根拠、軽微な変更の判断基準、工事の変更額に落札率を乗じることに関する見解、沖縄総合事務局発注工事で工法変更となった事例の有無、完了検査の趣旨及び内容、不服申し立てに関する見解、処分方針及び刑事告発の決定手続、悪質な虚偽契約であるとの認識の有無、県警との事前の意見交換実施の有無、被疑者不詳とした根拠、国庫補助金全額返還を決定した大きな理由、悪意の受益者に該当しないという主張に関する見解、不服申し立ての棄却理由、沖縄総合事務局で監督責任を理由に更迭された事例の有無、技術検討委員会への参加の有無、沖縄総合事務局が当事者であったと仮定した場合の指導内容、3年国債工事における書類審査及び現地確認等の事務の流れ、沖縄総合事務局の検査体制に関する見解、補助金申請時の添付書類、無導抗方式の断面図添付の有無、沖縄総合事務局の完了検査で指摘できなかった理由等について質疑が行われた。

平成24年第4回沖縄県議会(臨時会)

経済労働委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年8月31日(金曜日)

開 会 午前9時32分
散 会 午前9時46分
場 所 第1委員会室
議 題

- 1 国内外の交流について(尖閣諸島海域への領海侵犯及び魚釣島への不法上陸に関する意見書について)

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 上 原 章 君 |
| 副 委 員 長 | 砂 川 利 勝 君 |
| 委 員 | 座喜味 一 幸 君 |
| | 翁 長 政 俊 君 |
| | 新 垣 哲 司 君 |
| | 仲 村 未 央 さん |
| | 崎 山 嗣 幸 君 |
| | 玉 城 満 君 |
| | 瑞慶覧 功 君 |
| | 玉 城 ノブ子 さん |
| | 儀 間 光 秀 君 |
| | 喜 納 昌 春 君 |

審査概要

「尖閣諸島海域への領海侵犯及び魚釣島への不法上陸に関する意見書」を別掲のとおり提出することとなった。

尖閣諸島海域への領海侵犯 及び魚釣島への不法上陸に 関する意見書

香港の民間団体メンバーなどが乗った船が去る8月15日に、日本の領域内に侵入し、そのうちの7人が尖閣諸島魚釣島に不法に上陸した。沖縄県警及び海上保安庁第11管区海上保安本部は、上陸した7人を含む計14人を出入国管理及び難民認定法違反の容疑で現行犯逮捕し、政府は8月17日には、14人全員を強制送還している。

尖閣諸島は、明治28年1月に日本政府が沖縄県への

所轄を決定して以来、漁業や林業、かつおぶし工場が営まれた実績があることや、大正9年に中国政府が石垣島の住民にあてた感謝状で「日本領」と明確に記されていることから、尖閣諸島が、歴史上も国際法上も認められた我が国の領土及び本県石垣市の行政区域であることは疑問の余地がないところである。

香港の民間団体メンバーは尖閣諸島への再上陸を表明している。また今後も、外国漁船等が尖閣諸島周辺海域で操業することが予想され、そうなった場合、本県及び我が国の漁船と外国漁船との間で操業をめぐるトラブルの発生等安全な航行が阻害されることなどが懸念されている。

日中間の感情的な対立、緊張が激化することは、観光業への影響等、日本と中国、沖縄との良好な関係が損なわれることになり県民は不安を感じている。

よって、本県議会は、県民及び国民の生命、安全及び領土・領海を守る立場から、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 尖閣諸島及び周辺海域は歴史上、国際法上も我が国の領土及び領海であることを、中国政府を初め、諸外国に示すこと。
- 2 尖閣諸島周辺海域において、本県及び我が国の漁業者が自由かつ安全に操業・航行できるよう適切な措置を講じること。
- 3 日中両国間の感情的な対立、緊張をエスカレートさせるようなことを自制し、歴史的事実と国際法上の道理にのっとり、冷静かつ平和的な外交交渉で解決を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年8月31日

沖 縄 県 議 会

内 閣 総 理 大 臣
外 務 大 臣
国 土 交 通 大 臣
沖縄及び北方対策担当大臣

あて

平成24年第5回沖縄県議会(定例会)

総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年10月4日(木曜日)

開 会 午後6時50分
散 会 午後6時54分
場 所 第4委員会室
議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 山 内 末 子 さん
副 委 員 長 末 松 文 信 君
委 員 新 垣 良 俊 君
具 志 孝 助 君
照 屋 大 河 君
高 嶺 善 伸 君
渡久地 修 君
吉 田 勝 廣 君
前 島 明 男 君
當 間 盛 夫 君
大 城 一 馬 君

欠 席

仲 田 弘 毅 君
玉 城 義 和 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年10月5日(金曜日)

開 会 午前10時3分
散 会 午後5時4分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 平成24年第3回議会乙第1号議案 沖縄県知事の給与の特例に関する条例
- 2 甲第1号議案 平成24年度沖縄県一般会計補正予算(第2号)
- 3 乙第1号議案 沖縄県防災会議条例及び沖縄県災害対策本部条例の一部を改正する条例
- 4 乙第6号議案 沖縄県警察の組織に関する条例の一部を改正する条例
- 5 乙第20号議案 沖縄県収容委員会委員及び

予備委員の任命について

6 陳情第84号、第85号、第96号、第112号、第122号、第126号、第129号、第140号及び第147号

7 閉会中継続審査・調査について

出 席

委 員 長 山 内 末 子 さん
副 委 員 長 末 松 文 信 君
委 員 新 垣 良 俊 君
仲 田 弘 毅 君
具 志 孝 助 君
照 屋 大 河 君
高 嶺 善 伸 君
玉 城 義 和 君
渡久地 修 君
吉 田 勝 廣 君
前 島 明 男 君
當 間 盛 夫 君
大 城 一 馬 君

説明員の職、氏名

知 事 公 室 長 又 吉 進 君
防 災 危 機 管 理 課 長 漢 那 宗 善 君
総 務 部 長 川 上 好 久 君
財 政 課 長 田 端 一 雄 君
企 画 部 長 謝 花 喜 一 郎 君
企 画 振 興 統 括 監 下 地 明 和 君
交 通 政 策 課 長 玉 城 恒 美 君
環 境 生 活 部 環 境 知 花 寛 君
政 策 課 班 長
環 境 生 活 部 環 境 古 謝 隆 君
整 備 課 長
環 境 生 活 部 環 境 新 垣 博 君
整 備 課 班 長
環 境 生 活 部 平 和 ・ 仲 村 裕 子 さん
男 女 共 同 参 画 課 班 長
福 祉 保 健 部 宮 里 治 君
医 務 課 班 長
農 林 水 産 部 宮 里 太 君
園 芸 振 興 課 班 長
農 林 水 産 部 金 城 吉 治 君
糖 業 農 産 課 主 幹
商 工 労 働 部 上 間 司 君
新 産 業 振 興 課 長

| | |
|-----------------------|--------|
| 文化観光スポーツ部 観光振興課長 | 神谷順治君 |
| 文化観光スポーツ部 スポーツ振興課長 | 村山剛君 |
| 文化観光スポーツ部 文化振興課副参事 | 喜友名朝弘君 |
| 土木建築部 用地課班長 | 大城勝君 |
| 土木建築部 海岸防災課副参事 | 松田了君 |
| 土木建築部都市計 画・モルーフ課参事 | 砂川勝義君 |
| 土木建築部 住宅課班長 | 眞榮平徹君 |
| 教育庁県立 学校教育課長 | 仲間靖君 |
| 警察本部警務部長 | 今井宗雄君 |
| 刑事企画課参事官 | 知花幸順君 |
| 警察本部交通部長 | 砂川道男君 |
| 交通規制課長 | 平松伸二君 |

審査概要

甲第1号議案について総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑にはいり、補正予算の歳入総額に占める財源別の割合、防災情報システム運用事業の効果、那覇空港貨物ターミナルを使う格安航空会社（LCC）の数と貨物ターミナルを使用する理由、グリーンニューディール基金を活用した海岸漂着ゴミ対策事業の成果、国に返還する基金の額及び返還理由、分みつ糖振興対策事業の内容と支援対象工場数、トロピカルテクノセンターの果たしてきた役割、トロピカルテクノセンター買い取り後の利用計画、沖縄スポーツアイランド拠点会館の整備内容、港湾海岸事業費の内容、離島高校生修学支援事業の対象市町村数及び生徒数、台風17号による信号機の被害状況、台風災害後の対応の流れ、海岸漂着ゴミ対策の今後の展望と市町村との連携、震災の漂流瓦れき対策、園芸作物ブランド産地育成事業の補助対象、ホテルの税制要件の緩和、県立郷土芸能会館の今後の方向性、緊急地すべり対策事業実施に係る関係機関の連携、都市計画事業費補正の内容、公営住宅費のマイナス補正の理由、離島高校生修学支援事業と離島支援センター事業のかかわり、当初予算による信号機設置と一括交付金による信号機設置の違

い、取り調べ録音・録画機器の配置実績等について質疑が行われた。

次に、平成24年第3回議会乙第1号議案及び乙第20号議案について総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、平成24年第3回議会乙第1号議案については、質疑なし。

乙第20号議案については、県収用委員会で手続中の駐留軍用地使用採決申請件数について質疑が行われた。

次に、陳情3件について総務部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第1号議案について知事公室長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、自主防災組織の内容と同組織委員の学識経験者の基準、自主防災組織の構築に当たっての目標、自主防災組織結成における市町村との連携、防災会議と災害対策本部の関係、自主防災組織の組織率の算定方法等について質疑が行われた。

次に、陳情2件について知事公室長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第6号議案について警察本部警務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、管轄を変更することにより得られる効果、管轄見直しによる職員数の変更について質疑が行われた。

次に、陳情1件について警察本部交通部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情4件について企画部長の説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、不発弾等対策条例の制定について、共産党所属議員から提案され、勉強会という形で調査・研究を行うことが決定された。

次に、議案の採決に先立ち、平成24年第3回議会乙第1号議案に対して社民・護憲ネット所属委員から継続審査の動議が提出された。

次に、議案4件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情9件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査(調査)については、別掲のとおり決定した。

総務企画委員会議案処理一覧表

イ 処理（4件）

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|----------------------------------|--------------|
| 甲第1号 | 平成24年度沖縄県一般会計補正予算（第2号） | 全会一致 原案可決 |
| 乙第1号 | 沖縄県防災会議条例及び沖縄県災害対策本部条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第6号 | 沖縄県警察の組織に関する条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第20号 | 沖縄県収容委員会委員及び予備委員の任命について | 全会一致 同意 |

総務企画委員会陳情処理一覧表

ロ 審査未了（陳情1件）

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 |
|---------------|---------------|-----------------|------------------------|
| 第126号 （継続） | 平成24年 7月4日 | 消費税の引き上げに反対する陳情 | 沖縄県商工団体連合会 会長 仲本 興真 |

総務企画委員会閉会中継続 審査（調査）事件一覧

- 1 平成24年第3回議会乙第1号議案 沖縄県知事の給与の特例に関する条例
- 2 陳情第84号 地方自治体で働く非正規職員の均等待遇を求める陳情
- 3 陳情第85号 社会保障の充実を求める陳情
- 4 陳情第96号 那覇市松山において生活空間としての道路の規制を求める陳情
- 5 陳情第112号 那覇市による一括交付金でのリース物件である銘苅庁舎への財政支出を取りやめることを求める陳情
- 6 陳情第122号 沖縄県国民保護計画に関する陳情
- 7 陳情第129号 沖縄における枯れ葉剤汚染の真相解明と経緯の説明を求める陳情
- 8 陳情第140号 美ぎ島美しゃ（先島）圏域の振興発展に関する陳情
- 9 陳情第147号 海上輸送運賃（燃料油価格変動調整金）に関する陳情
- 10 広報、危機管理及び消防防災について（所管事

務調査）

- 11 不発弾等対策条例の制定について（所管事務調査）
- 12 予算及び行財政について（所管事務調査）
- 13 県税及び公有財産について（所管事務調査）
- 14 市町村行財政について（所管事務調査）
- 15 県職員の給与について（所管事務調査）
- 16 学事について（所管事務調査）
- 17 県庁舎について（所管事務調査）
- 18 総合開発及び地域振興について（所管事務調査）
- 19 交通運輸及び通信について（所管事務調査）
- 20 土地利用対策について（所管事務調査）
- 21 警察行政について（所管事務調査）
- 22 自衛隊について（所管事務調査）

経済労働委員会 委員会記録

（1）

◎平成24年10月4日(木曜日)

開会 午後6時50分
散会 午後6時59分
場所 第1委員会室
議題

- 1 視察調査日程について
- 2 審査日程について

出席

| | |
|------|---------|
| 委員長 | 上原章君 |
| 副委員長 | 砂川利勝君 |
| 委員 | 座喜味一幸君 |
| | 翁長政俊君 |
| | 新垣哲司君 |
| | 仲村未央さん |
| | 崎山嗣幸君 |
| | 玉城満君 |
| | 瑞慶覧功君 |
| | 玉城ノブ子さん |
| | 喜納昌春君 |

欠席

儀間光秀君

審査概要

視察日程について協議し、決定した。
次に、審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年10月9日(火曜日)

開会 午前10時0分
散会 午後4時20分
場所 第1委員会室
議題

- 1 乙第3号議案 沖縄県森林保全及び木材利用促進特例基金条例の一部を改正する条例
- 2 乙第4号議案 沖縄自由貿易地域及び沖縄特別自由貿易地域内施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 3 陳情第81号、第102号、第113号、第114号、第119号、第123号、第140号の2、第143号、第144号、第146号、第148号、第151号、第158号、第161号、第162号及び第166号
- 4 農林水産業について(台風15号、台風16号及び台風17号の被害状況及び対策について)
- 5 閉会中継続審査・調査について
- 6 視察調査日程について

出席

| | |
|------|---------|
| 委員長 | 上原章君 |
| 副委員長 | 砂川利勝君 |
| 委員 | 座喜味一幸君 |
| | 翁長政俊君 |
| | 新垣哲司君 |
| | 仲村未央さん |
| | 崎山嗣幸君 |
| | 玉城満君 |
| | 瑞慶覧功君 |
| | 玉城ノブ子さん |
| | 儀間光秀君 |
| | 喜納昌春君 |

説明員の職、氏名

| | |
|------------|---------|
| 農林水産部長 | 知念武君 |
| 農林水産企画課 | 泉強君 |
| 副参事 | |
| 農林水産企画課 | 安田宗伸君 |
| 班長 | |
| 園芸振興課長 | 島尻勝弘君 |
| 糖業農産課長 | 竹ノ内昭一君 |
| 森林緑地課長 | 謝名堂聡君 |
| 水産課長 | 島田和彦君 |
| 環境生活部 | |
| 自然保護課班長 | 渡嘉敷彰君 |
| 商工労働部長 | 平良敏明君 |
| 産業振興統括監 | 安里肇君 |
| 産業政策課長 | 田中建司君 |
| 産業政策課 | |
| 副参事 | 古堅勝也君 |
| 企業立地推進課長 | 大城玲子さん |
| 雇用政策課長 | 新垣秀彦君 |
| 文化観光スポーツ部長 | 平田大一君 |
| 観光政策統括監 | 下地芳郎君 |
| 文化スポーツ統括監 | 湧川盛順君 |
| 観光振興課長 | 神谷順治君 |
| 文化振興課長 | 瑞慶山郁子さん |

審査概要

乙第3号議案について農林水産部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、基金の目的と改正の具体的な内容、基金の残高及び執行状況、復興財源を充てることに関する認識、今回行う事業と東北の復興支援との関連性、当該基金以外に復興財源が使われている事業の有無、石垣市で事

業を実施する理由、間伐を行う場所、石垣市の財政負担等について質疑が行われた。

次に、陳情 6 件について農林水産部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、台風15号、台風16号及び台風17号による被害状況及び対策について農林水産部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第 4 号議案について商工労働部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、優遇措置等の変更の有無、特別自由貿易地域における企業立地の現状、国税の優遇措置を受けている企業数、企業誘致が進む見通し、特別自由貿易地域

制度のあり方の検証の有無、制度を見直すことに関する見解等について質疑が行われた。

次に、陳情 5 件について商工労働部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情 5 件について文化観光スポーツ部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案 2 件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情16件を採決した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

経済労働委員会議案処理一覧表

イ 処理（2件）

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|------|--|--------------|
| 乙第3号 | 沖縄県森林保全及び木材利用促進特例基金条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第4号 | 沖縄自由貿易地域及び沖縄特別自由貿易地域内施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 多数 原案可決 |

経済労働委員会閉会中継続 審査（調査）事件一覧

- 1 陳情第81号 カジノ導入に反対する陳情
- 2 陳情第102号 駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限延長に関する陳情
- 3 陳情第113号 四国電力伊方発電所3号機の再稼働反対を求める意見書の提出に関する陳情
- 4 陳情第114号 関西電力大飯発電所3・4号機の再稼働撤廃を求める意見書の提出に関する陳情
- 5 陳情第119号 融資制度の拡充を求める陳情
- 6 陳情第123号 美ら海協力金問題に関する陳情
- 7 陳情第140号の2 美ぎ島美しゃ（先島）圏域の振興発展に関する陳情
- 8 陳情第143号 空手道会館（仮称）の中部地域への誘致に関する陳情
- 9 陳情第144号 沖縄県立郷土劇場（仮称）の中部地域への誘致に関する陳情
- 10 陳情第146号 読谷村字都屋の海岸における護岸設置に関する陳情
- 11 陳情第148号 伊是名製糖工場の新規建設に関する陳情

- 12 陳情第151号 伊是名製糖工場の新規建設に関する陳情
- 13 陳情第158号 平成24年度中城湾港（新港地区）振興に関する陳情
- 14 陳情第161号 新沖縄県立劇場の誘致に関する陳情
- 15 陳情第162号 ヤンバルの森における森林皆伐の中止を求める陳情
- 16 陳情第166号 沖縄県海洋深層水研究所の農業分野試験研究の継続と研究員の配置に関する陳情
- 17 農林水産業について（所管事務調査）
- 18 商・鉱・工業について（所管事務調査）
- 19 労働問題について（所管事務調査）
- 20 国内外の交流について（所管事務調査）
- 21 観光について（所管事務調査）
- 22 県民文化について（所管事務調査）
- 23 スポーツについて（所感事務調査）

経済労働委員会 委員派遣

（1）

視察調査の日時

平成24年10月5日（1日）

照屋守之君

嶺井光君

視察調査の場所

糸満市（糸満漁協及び米須地区）

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

視察調査事項

- 1 農林水産業について（台風17号による県内農家への影響について）

（2）

◎平成24年10月5日（金曜日）

開会 午前10時1分

散会 午後6時48分

場 所 第2委員会室

議 題

- 1 陳情第79号、第82号、第83号、第85号の2、第86号、第89号、第101号、第104号、第106号から第108号まで、第110号、第120号、第130号、第132号、第140号の3、第160号、第163号及び第170号

出 席

委 員 長 吳 屋 宏 君
 副 委 員 長 狩 俣 信 子 さん
 委 員 又 吉 清 義 君
 島 袋 大 君
 照 屋 守 之 君
 新 田 宜 明 君
 赤 嶺 昇 君
 西 銘 純 恵 さん
 糸 洲 朝 則 君
 比 嘉 京 子 さん
 嶺 井 光 君

参 加 者

委 員 長 上 原 章 君
 副 委 員 長 砂 川 利 勝 君
 委 員 座 喜 味 一 幸 君
 翁 長 政 俊 君
 新 垣 哲 司 君
 仲 村 未 央 さん
 崎 山 嗣 幸 君
 玉 城 満 君
 瑞 慶 覧 功 君
 玉 城 ノブ子 さん
 儀 間 光 秀 君
 喜 納 昌 春 君

文教厚生委員会
委員会記録

（1）

◎平成24年10月4日（木曜日）

開 会 午後6時50分

散 会 午後6時53分

場 所 第2委員会室

議 題

- 1 審査日程について

出 席

委 員 長 吳 屋 宏 君
 副 委 員 長 狩 俣 信 子 さん
 委 員 又 吉 清 義 君
 島 袋 大 君
 新 田 宜 明 君
 赤 嶺 昇 君
 西 銘 純 恵 さん
 糸 洲 朝 則 君
 比 嘉 京 子 さん

欠 席

説明員の職、氏名

福祉保健部長 崎 山 八 郎 君
 福祉企画統括監 垣 花 芳 枝 さん
 参 事 里 村 浩 君
 福祉保健企画課長 金 城 武 君
 福祉・援護課長 大 村 敏 久 君
 高齢者福祉 稲 嶺 ミユキ さん
 介護課長 山 城 秀 史 君
 青少年・児童 家 庭 課 長 仲 村 到 君
 青少年・児童 家 庭 課 室 長 金 城 弘 昌 君
 障害保健福祉課長 平 順 寧 君
 医務課長 真 栄 城 守 君
 医務課副参事 国 吉 秀 樹 君
 健康増進課長

国民健康保険課長 仲村 加代子 さん
 業務疾病対策課長 上里 林 君
 県立病院課長 嘉手納 良博 君
 県立病院課 稲嶺 盛秀 君
 経営企画監 篠崎 裕子 さん
 県立病院課 医療企画監
 県立病院課 佐久川 和子 さん
 看護企画監
 警察本部生活 砂川 喜久治 君
 安全部少年課長

出席
 委員長 呉屋 宏 君
 副委員長 狩俣 信子 さん
 委員 又吉 清義 君
 島袋 大君
 新田 宜明 君
 赤嶺 昇 君
 西銘 純恵 さん
 糸洲 朝則 君
 比嘉 京子 さん
 嶺井 光 君

審査概要

陳情19件について福祉保健部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

(3)

◎平成24年10月9日(火曜日)

開会 午前10時2分
 散会 午後3時45分
 場所 第2委員会室
 議題

- 1 陳情第74号、第79号、第82号、第83号、第85号の2、第86号、第89号、第90号、第98号、第99号、第101号、第103号から第108号まで、第110号、第111号、第120号、第130号、第132号、第140号の3、第154号、第156号、第160号、第163号から第165号まで及び第170号
- 2 閉会中継続審査・調査について

欠席

照屋 守之 君

説明員の職、氏名

教育長 大城 浩 君
 総務課長 運天 政弘 君
 総務課教育企画監 久場 公宏 君
 県立学校教育課長 仲間 靖 君
 義務教育課長 盛島 明秀 君
 保健体育課長 具志堅 侃 君

審査概要

陳情12件について教育長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情30件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査(調査)については、別掲のとおり決定した。

文教厚生委員会陳情処理一覧表

イ 処理(陳情10件)

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|--------------|----------------|--|-------------------|-------|---|
| 第90号 (継続) | 平成24年 4月2日 | 県立南部工業高等学校と 県立沖縄水産高等学校の 再編統合に反対し、単独 「工業高校」としての継 承、発展及び充実を求め る陳情 | 八重瀬町議会議長 知念 昭則 | 採択 | 会議規則第90条による地 方自治法第125条の措置 (教育委員会) |
| 第98号 (継続) | 平成24年 4月27日 | 県立高等学校再編整備計 画の見直しを求める陳情 | 翔洋同窓会 会長 山川 義昭 | 〃 | 〃 |

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|---------------|----------------|---------------------------|--|-------|-------------------------------------|
| 第99号 (継続) | 平成24年 4月27日 | 県立高等学校再編整備計画の見直しを求める陳情 | 全日本海員組合沖縄支部 支部長 漢那 太作外 2人 | 採択 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (教育委員会) |
| 第103号 (継続) | 平成24年 5月30日 | 「30人以下学級」の早期完全実現に関する陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本 隆司 | 〃 | 〃 |
| 第105号 (継続) | 平成25年 5月30日 | 離島・僻地からの高校進学に関する陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本 隆司 | 〃 | 〃 |
| 第130号 (継続) | 平成24年 7月4日 | 沖縄戦遺族のDNA鑑定実施の国への要請に関する陳情 | 沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」 代表 具志堅 隆松外 1人 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知事) |
| 第154号 | 平成24年 8月30日 | 「へき地学校給食用物資供給事業」に関する陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本 隆司 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (教育委員会) |
| 第163号 | 平成24年 9月25日 | 「台湾人戦没者慰霊の塔」建立に関する陳情 | 一般社団法人 沖縄地域支援協会 会長 田島 繁外1人 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (知事) |
| 第164号 | 平成24年 9月25日 | 県立高等学校編成整備計画に関する陳情 | 海洋・翔洋同窓会 会長 山川 義昭 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置 (教育委員会) |
| 第165号 | 平成24年 9月25日 | 県立高等学校編成整備計画に関する陳情 | 全日本海員組合沖縄支部 支部長 漢那 太作外 2人 | 〃 | 〃 |

文教厚生委員会閉会中継続 審査(調査)事件一覧

- 1 陳情第74号 沖縄県立図書館八重山分館の廃止決定に関する陳情
- 2 陳情第79号 「子ども・子育て新システム」に基づく保育制度改革に反対する意見書の提出を求める陳情
- 3 陳情第82号 所得税、地方税における寡婦控除を未婚の母子及び生別寡婦にも適用を求める陳情
- 4 陳情第83号 安心して妊娠、出産、育児ができる医療体制を求める陳情
- 5 陳情第85号の2 社会保障の充実を求める陳情
- 6 陳情第86号 DV被害者の緊急・自立支援強化に関する陳情
- 7 陳情第89号 離島におけるがん患者支援対策推進を求める陳情
- 8 陳情第101号 慰霊塔に関する陳情
- 9 陳情第104号 「幼稚園・就学前教育」準義務教育化・無償化に関する陳情
- 10 陳情第106号 「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を求める意見書の提出に関する陳情
- 11 陳情第107号 「全日本台湾人戦没者慰霊の塔建立」に関する陳情
- 12 陳情第108号 沖縄戦戦没者慰霊塔・碑の管理に

- 関する陳情
- 13 陳情第110号 地域医療支援病院の増床に関する陳情
- 14 陳情第111号 離島在住の子供たちの寄宿舎建設に、那覇市久茂地の沖縄少年会館(久茂地公民館)の土地・建物を那覇市からの無償譲渡による利活用を求める陳情
- 15 陳情第120号 「学校法人うるま学園うるま医療福祉大学」設立に関する陳情
- 16 陳情第132号 社会医療法人仁愛会浦添総合病院の増床に関する陳情
- 17 陳情第140号の3 美ぎ島美しゃ(先島)圏域の振興発展に関する陳情
- 18 陳情第156号 八重山地区教科書問題の解決に関する陳情
- 19 陳情第160号 「沖縄県児童ポルノの規制に関する条例」の制定に関する陳情
- 20 陳情第170号 新石垣空港開港に伴い現石垣空港跡地に急患輸送用ヘリポートの早期整備を求める陳情
- 21 青少年について(所管事務調査)
- 22 社会福祉及び社会保障について(所管事務調査)
- 23 保健衛生について(所管事務調査)
- 24 医療について(所管事務調査)
- 25 教育及び学術文化について(所管事務調査)

新垣清涼君
奥平一夫君
前田政明君
金城勉君
新垣安弘君

欠席

嘉陽宗儀君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年10月5日(金曜日)

開会 午前10時1分

散会 午後6時44分

場所 第3委員会室

議題

- 1 乙第2号議案 沖縄県男女共同参画センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
- 2 乙第5号議案 沖縄県空港の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 3 乙第7号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 4 乙第8号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 5 乙第9号議案 財産の取得について
- 6 乙第10号議案 財産の取得について
- 7 乙第11号議案 土地の処分について
- 8 乙第12号議案 債権の放棄について
- 9 乙第13号議案 訴えの提起について
- 10 乙第14号議案 車両損傷事故に関する和解等について
- 11 乙第15号議案 違約金存否確認等請求調停事件の調停について
- 12 乙第16号議案 指定管理者の指定について
- 13 乙第17号議案 県道の路線の認定及び廃止について
- 14 陳情第76号、第77号、第86号の2、第91号、第92号、第94号、第95号、第97号、第109号、第121号、第125号、第127号、第137号、第140号の4、第155号、第157号、第158号の2、第159号、第162号の2、第167号及び第171号
- 15 閉会中継続審査(調査)について

土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年10月4日(木曜日)

開会 午後6時50分

散会 午後6時56分

場所 第3委員会室

議題

- 1 審査日程について

出席

| | |
|------|--------|
| 委員長 | 中川京貴君 |
| 副委員長 | 仲宗根悟君 |
| 委員 | 具志堅透君 |
| | 桑江朝千夫君 |
| | 浦崎唯昭君 |
| | 新里米吉君 |

出 席

| | |
|---------|-----------|
| 委 員 長 | 中 川 京 貴 君 |
| 副 委 員 長 | 仲宗根 悟 君 |
| 委 員 | 具志堅 透 君 |
| | 桑 江 朝千夫 君 |
| | 浦 崎 唯 昭 君 |
| | 新 里 米 吉 君 |
| | 新 垣 清 涼 君 |
| | 奥 平 一 夫 君 |
| | 前 田 政 明 君 |
| | 嘉 陽 宗 儀 君 |
| | 金 城 勉 君 |
| | 新 垣 安 弘 君 |

説明員の職、氏名

| | |
|--------------|-----------|
| 土木建築部長 | 當 銘 健一郎 君 |
| 建築都市統括監 | 志 村 恵一郎 君 |
| 土木企画課長 | 武 村 勲 君 |
| 道路街路課長 | 末 吉 幸 満 君 |
| 道路管理課長 | 東 樹 開 君 |
| 都市計画・モノレール課長 | 仲 村 守 君 |
| 港湾課長 | 普天間 信 栄 君 |
| 空港課長 | 嘉手納 良 文 君 |
| 建築指導課長 | 宮 城 理 君 |
| 住宅課長 | 豊 岡 正 広 君 |
| 住宅課住宅管理監 | 登野城 正 一 君 |
| 商工労働部 | 平 田 厚 雄 君 |
| 企業立地推進課班長 | |
| 環境生活部長 | 下 地 寛 君 |
| 自然保護課長 | 富 永 千 尋 君 |
| 生活衛生課長 | 阿 部 義 則 君 |
| 企業局長 | 兼 島 規 君 |

審査概要

乙第5号議案、乙第7号議案から乙第11号議案まで、乙第13号議案、乙第15号議案、乙第17号議案について土木建築部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第5号議案については、駐車料金設定の考え方について質疑が行われた。

乙第7号議案及び乙第8号議案については、設計のあり方、工期変更の場合の費用負担、減額理由と業者側との協議内容、工期延長期間、大型クレーン船以外の架設方法等について質疑が行われた。

乙第9号議案については、油圧式オールテレー

ンクレーンの納入時期、クレーンの管理主体、クレーンの能力と配置場所、中城湾港と那覇港と位置づけ計画物流量、クレーン購入の背景等について質疑が行われた。

乙第10号議案については、質疑なし。

乙第11号議案については、下地島空港の利活用計画について質疑が行われた。

乙第13号議案については、家賃滞納の原因分析、支払い能力の有無、強制執行に至った者のうち母子世帯が占める割合、家賃の減額制度と免除制度、家賃減額の実績、就業サポートの有無、不納欠損処理の有無と時効、収入認定のあり方、生活保護基準以下の世帯数、民間借り上げの計画、親が亡くなり子供だけになった世帯の事例等について質疑が行われた。

乙第15号議案については、質疑なし。

乙第17号議案については、県道20号線の進捗状況、市道泡瀬国体線から海に伸びた道路等について質疑が行われた。

次に、陳情10件について土木建築部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第2号議案、乙第14号議案及び乙第16号議案について環境生活部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第2号及び乙第16号議案については、指定管理者制度に関する総務省通知への対応、新たに管理運営を担当する職員体制、専門性が必要な部署への職員配置、男女共同参画センターの設置目的、県直営における問題点、指定管理者制度を再度導入するメリット、設立からの経緯、前年度の指定管理者の議案が否決された理由、県直営の体制と指定管理者制度導入の問題点等について質疑が行われた。

次に、乙第14号議案については、質疑なし。

次に、陳情11件について環境生活部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第12号議案について企業局長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第12号議案については、質疑なし。

次に、陳情1件について企業局長から説明を聴取した。

次に、議案の採決に先立ち、乙第2号議案、乙第13号議案及び乙第16号議案に対して、共産党所属委員から反対の意見が表明された。

次に、議案13件を採決した結果、別掲のとおり

決定した。

次に、陳情21件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

土木環境委員会議案処理一覧表

イ 処理（13件）

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|--|--------------|
| 乙第2号 | 沖縄県男女共同参画センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例 | 多数 原案可決 |
| 乙第5号 | 沖縄県空港の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第7号 | 工事請負契約についての議決内容の一部変更について | 全会一致 可決 |
| 乙第8号 | 工事請負契約についての議決内容の一部変更について | 〃 |
| 乙第9号 | 財産の取得について | 〃 |
| 乙第10号 | 財産の取得について | 〃 |
| 乙第11号 | 土地の処分について | 〃 |
| 乙第12号 | 債権の放棄について | 〃 |
| 乙第13号 | 訴えの提起について | 多数 可決 |
| 乙第14号 | 車両損傷事故に関する和解等について | 全会一致 可決 |
| 乙第15号 | 違約金存否確認等請求調停事件の調停について | 〃 |
| 乙第16号 | 指定管理者の指定について | 多数 可決 |
| 乙第17号 | 県道の路線の認定及び廃止について | 少数 否決 |

土木環境委員会陳情処理一覧表

イ 処理（陳情1件）

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|-------|----------------|---------------------|--|-------|------------------------------|
| 第137号 | 平成24年 7月23日 | 沖縄県製菓衛生師試験の実施に関する陳情 | 学校法人 みのり学園 琉球調理師専修学校 理事長 川満 匡 外6人 | 採択 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置（知事） |

土木環境委員会閉会中継続 審査（調査）事件一覧

- 1 陳情第76号 瓦れきの広域処理の問題点を認識し、沖縄県独自の被災地支援ビジョン策定を求める陳情
- 2 陳情第77号 県当局による第32軍司令部壕説明板から「慰安婦」、「住民虐殺」等の記述削除に抗議し、削除撤回を求める陳情
- 3 陳情第86号の2 DV被害者の緊急・自立支援強化に関する陳情
- 4 陳情第91号 沖縄県の特性を生かした被災者支援に関する陳情
- 5 陳情第92号 沖縄県における震災瓦れき受け入れの検討に関する陳情
- 6 陳情第94号 伊平屋空港に関する陳情
- 7 陳情第95号 震災瓦れき受け入れに関する陳情
- 8 陳情第97号 中部土木事務所建築主事の職務不適格に関する陳情
- 9 陳情第109号 県道75号線公共用地の取得に伴う損失補償に関する陳情
- 10 陳情第121号 八重山平和祈念館の管理・運営費の国庫補助に関する陳情
- 11 陳情第125号 住宅リフォーム助成制度の創設を求める陳情
- 12 陳情第127号 識名トンネル虚偽契約問題の真相解明を求める陳情
- 13 陳情第140号の4 美ぎ島美しや(先島)圏域の振興発展に関する陳情
- 14 陳情第155号 「北朝鮮による拉致事件の早期解決を要望する意見書」採択に関する陳情
- 15 陳情第157号 「中城御殿跡地整備事業」における那覇市所有の国宝「尚家資料」誘致に関する陳情
- 16 陳情第158号の2 平成24年度中城湾港(新港地区)振興に関する陳情
- 17 陳情第159号 沖縄赤瓦の使用促進に係る助成金制度の創設に関する陳情
- 18 陳情第162号の2 ヤンバルの森における森林皆伐の中止を求める陳情
- 19 陳情第167号 豊見城城址と漫湖の保全に関する陳情

- 20 陳情第171号 琉球諸島の世界自然遺産登録(ヤンバル地域の国立公園化に関する件)に関する陳情
- 21 道路、橋梁の整備事業について(所管事務調査)
- 22 港湾の整備事業について(所管事務調査)
- 23 空港の整備事業について(所管事務調査)
- 24 河川、海岸及び砂防の整備事業について(所管事務調査)
- 25 都市計画事業について(所管事務調査)
- 26 上下水道事業について(所管事務調査)
- 27 住宅環境の改善について(所管事務調査)
- 28 建築関係について(所管事務調査)
- 29 消費者保護及び県民生活について(所管事務調査)
- 30 交通安全問題について(所管事務調査)
- 31 公害防止及び環境保全について(所管事務調査)
- 32 平和及び男女共同参画について(所管事務調査)

米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年9月19日(水曜日)

開 会 午後1時31分

散 会 午後2時13分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(マグルビー在沖米国総領事の発言について)

出 席

| | |
|---------|-----------|
| 委 員 長 | 新 垣 清 涼 君 |
| 副 委 員 長 | 又 吉 清 義 君 |
| 委 員 | 末 松 文 信 君 |
| | 中 川 京 貴 君 |
| | 具 志 孝 助 君 |
| | 仲宗根 悟 君 |
| | 新 里 米 吉 君 |
| | 玉 城 義 和 君 |
| | 前 田 政 明 君 |
| | 呉 屋 宏 君 |

欠 席 比 嘉 京 子 さん
吉 田 勝 廣 君

審査概要

マグルビー在沖米国総領事の発言について協議した。

(2)

◎平成24年10月1日(月曜日)

開 会 午後1時54分
散 会 午後2時30分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(県内へのオスプレイの配備について)

出 席

委 員 長 新 垣 清 涼 君
副 委 員 長 又 吉 清 義 君
委 員 末 松 文 信 君
中 川 京 貴 君
具 志 孝 助 君
仲宗根 悟 君
新 里 米 吉 君
玉 城 義 和 君
前 田 政 明 君
吉 田 勝 廣 君
呉 屋 宏 君
比 嘉 京 子 さん

審査概要

県内へのオスプレイの配備について協議した。
「県内へのオスプレイ配備に対する抗議決議」を別掲のとおり提出することになった。

(3)

◎平成24年10月4日(木曜日)

開 会 午後6時59分
散 会 午後7時1分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 審査日程について

出 席

委 員 長 新 垣 清 涼 君
副 委 員 長 又 吉 清 義 君

委 員 末 松 文 信 君
中 川 京 貴 君
具 志 孝 助 君
仲宗根 悟 君
新 里 米 吉 君
前 田 政 明 君
吉 田 勝 廣 君
呉 屋 宏 君
比 嘉 京 子 さん

欠 席

玉 城 義 和 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(4)

◎平成24年10月10日(水曜日)

開 会 午前10時2分
散 会 午後3時33分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 陳情第128号、第129号の2、第131号、第133号から第136号まで、第138号、第139号、第145号、第152号、第153号、第168号、第169号、第171号の2、第172号及び第173号
- 2 閉会中継続審査(調査)について

出 席

委 員 長 新 垣 清 涼 君
副 委 員 長 又 吉 清 義 君
委 員 末 松 文 信 君
中 川 京 貴 君
具 志 孝 助 君
仲宗根 悟 君
新 里 米 吉 君
玉 城 義 和 君
前 田 政 明 君
吉 田 勝 廣 君
呉 屋 宏 君
比 嘉 京 子 さん

説明員の職、氏名

知 事 公 室 長 又 吉 進 君
基 地 対 策 課 長 池 田 克 紀 君
環 境 生 活 部 下 地 岳 芳 君
環 境 企 画 統 括 監
環 境 生 活 部 上 原 栄 淳 君

環境保全課長

福祉保健部
保健衛生統括監

国吉広典君

決定した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

審査概要

陳情17件について知事公室長、環境生活部環境企画統括監、福祉保健部保健衛生統括監からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情17件を採決した結果、別掲のとおり

米軍基地関係特別委員会陳情処理一覧表

イ 処理(陳情1件)

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|-------|----------------|--|-------------------|-------|------------------------------|
| 第145号 | 平成24年 8月10日 | ステルス戦闘機F22Aラプターの嘉手納基地暫定配備に抗議し、配備中止を求める陳情 | 嘉手納町議会議長 田崎 博美 | 採択 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事) |

ロ 審査未了(陳情8件)

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 請願者名 |
|---------------|----------------|---|---|
| 第131号 (継続) | 平成24年 7月5日 | 県民の命を危険にさらすオスプレイ強行配備を許さず、「普天間基地即時無条件撤去」の県民大会の開催を求める陳情 | 沖縄県教職員組合 中央執行委員長 山本隆司 |
| 第133号 | 平成24年 7月11日 | 県民の命を危険にさらすオスプレイ強行配備を許さず、「普天間基地即時撤去」の県民大会開催を求める陳情 | 冲教組国頭支部 執行委員長 具志川 百々枝 |
| 第134号 | 平成24年 7月12日 | 県民の命を危険にさらすオスプレイ強行配備を許さず、「普天間基地即時無条件撤去」の県民大会開催を求める陳情 | 沖縄県教職員組合宮古支部 執行委員長 池村 博和 |
| 第135号 | 平成24年 7月20日 | 県民の命を危険にさらすオスプレイ強行配備を許さず、「普天間基地即時無条件撤去」の県民大会開催を求める陳情 | 沖縄県教職員組合島尻支部 執行委員長 仲宗根 朝慶 |
| 第138号 | 平成24年 7月25日 | オスプレイ早期配備に関する陳情 | 幸福実現党八重山後援会 会長 砂川 政信 |
| 第139号 | 平成24年 7月25日 | オスプレイの早期配備に関する陳情 | 沖縄の平和を守る県民の会 共同代表 高原 淳外5人 |
| 第152号 | 平成24年 8月28日 | 普天間飛行場へのオスプレイの配備を求める陳情 | 中国の脅威から尖閣・沖縄を守ろう実行委員会、沖縄の自由を守る会 代表 徳留 博臣 |
| 第153号 | 平成24年 8月28日 | 「沖縄県民の総意」に類する表現を使用しないことを求める陳情 | 中国の脅威から尖閣・沖縄を守ろう実行委員会、沖縄の自由を守る会 代表 徳留 博臣 |

米軍基地関係特別委員会 閉会中継続審査(調査)事件一覧

- 1 陳情第128号 北部訓練場のオスプレイパッド建設計画について反対を求める陳情
- 2 陳情第129号の2 沖縄における枯れ葉剤汚染の真相解明と経緯の説明を求める陳情
- 3 陳情第136号 普天間飛行場の早期移設促進に関する陳情
- 4 陳情第168号 北部訓練場のオスプレイパッド建設計画について反対決議を求める陳情
- 5 陳情第169号 北部訓練場のオスプレイパッド建設計画について反対決議を求める陳情
- 6 陳情第171号の2 琉球諸島の世界自然遺産登録(ヤンバル地域の国立公園化に関する件)に関する陳情
- 7 陳情第172号 ヤンバル高江におけるヘリパッド建設に関する陳情
- 8 陳情第173号 東村高江周辺の北部訓練場で建設中の着陸帯工事の即時中止及び県民に対して説明責任を果たすことを求める陳情
- 9 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立

県内へのオスプレイ配備に対する抗議決議

本日、県民の反対を押し切って、米軍普天間飛行場にMV22オスプレイが配備された。

沖縄県では、県議会を初め、県内41市町村議会の全てにおいてオスプレイ配備に抗議する決議が行われ、去る9月9日には、10万3000人余が「オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会」に参加し、オスプレイ配備計画の即時撤回と米軍普天間飛行場の閉鎖、撤去を求める決議が採択された。趣旨実現のため、関係省庁への要請や米軍普天間飛行場ゲート前での抗議集会等に取り組んできたところである。

そのような中、日米両政府は、9月19日の日米合同委員会において「安全確保策」で正式合意し、安全宣言を発表した。

しかし、同安全宣言は、「できる限り」、「可能な限り」などの米軍の恣意的運用を可能にする条件つきのものとなっており、到底安全性が確保された内

容とはなっていない。

オスプレイの配備は、米軍普天間飛行場のみならず、本島全域及び周辺離島において訓練と即応運用を実施する計画であり、深夜及び早朝の飛行が年間204回増加する。また、墜落事故は人的要因によるもので機体自体に問題なしと決定づける無責任な対応に対し、各地の住民からは騒音・環境問題等に対する不安と怒り、墜落への恐怖の声が上がっている。

オートローテーション機能を有しないオスプレイが、もし、市街地に落下する事態となったとき、一体誰がどう責任をとるというのか。余りにも県民の声を無視し続ける両政府の対応は、言語道断で到底容認できるものではない。

よって、本県議会は、県民の生命、安全及び生活環境を守る立場から、県内へのオスプレイ配備に強く抗議するとともに、米軍普天間飛行場の固定化に強く反対し、オスプレイ全機の撤収と米軍普天間飛行場の閉鎖・撤去を強く要求する。

上記のとおり決議する。

平成24年10月1日

沖縄県議会

| | |
|-------------|------|
| 内閣総理大臣 | } あて |
| 外務大臣 | |
| 防衛大臣 | |
| 米 国 務 長 官 | |
| 米 国 防 長 官 | |
| 駐 日 米 国 大 使 | |

公共交通ネットワーク特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年10月4日(木曜日)

開 会 午後7時4分
散 会 午後7時7分
場 所 第6委員会室
議 題

1 審査日程について

出 席

| | |
|---------|-----------|
| 委 員 長 | 金 城 勉 君 |
| 副 委 員 長 | 新 田 宜 明 君 |
| 委 員 | 砂 川 利 勝 君 |

具志堅 透 君
 島 袋 大 君
 新 垣 哲 司 君
 高 嶺 善 伸 君
 玉 城 満 君
 瑞慶覧 功 君
 渡久地 修 君
 大 城 一 馬 君

欠 席

儀 間 光 秀 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年10月10日(水曜日)

開 会 午前10時3分

散 会 午後0時1分

場 所 第6委員会室

議 題

- 1 諮問第1号議案 軌道敷設の工事施行認可申請に伴う意見について
- 2 陳情第116号、第140号の5、第141号、第142号、第149号及び第150号
- 3 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立（公共交通活性化に向けた取り組みについて）
- 4 閉会中継続審査（調査）について

出 席

委 員 長 金 城 勉 君

副 委 員 長 新 田 宜 明 君

委 員 砂 川 利 勝 君

具志堅 透 君
 島 袋 大 君
 新 垣 哲 司 君
 高 嶺 善 伸 君
 玉 城 満 君
 瑞慶覧 功 君
 渡久地 修 君
 儀 間 光 秀 君
 大 城 一 馬 君

説明員の職、氏名

企 画 部 長 謝 花 喜一郎 君

土 木 建 築 部 長 當 銘 健一郎 君

道 路 管 理 課 長 東 樹 開 君

都 市 計 画 ・ 仲 村 守 君

モ ノ レール 課 長

審査概要

諮問第1号議案について土木建築部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、求める意見の内容、工事着工時期、開通時期、新たな用地買収の有無、段階的な開通の可能性、需要予測、費用対効果の見通し、那覇市議会及び浦添市議会の意見の内容等について質疑が行われた。

次に、陳情6件について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、公共交通活性化に向けた取り組みについて企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案1件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情6件を採決した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

公共交通ネットワーク特別委員会議案処理一覧表

イ 処理（1件）

| 議案番号 | 議 案 名 | 議 決 の 結 果 |
|-------|------------------------|---------------------------|
| 諮問第1号 | 軌道敷設の工事施行認可申請に伴う意見について | 全 会 一 致 「本件に異議はない。」と答申 |

公共交通ネットワーク特別委員会閉会中継続審査（調査）事件一覧

- 1 陳情第116号 「沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業」における還付手続の簡素化を求める陳情

- 2 陳情第140号の5 美ぎ島美しゃ(先島)圏域の振興発展に関する陳情
- 3 陳情第141号 日本トランスオーシャン航空(JTA)与那国-石垣間路線の存続を求める陳情
- 4 陳情第142号 日本トランスオーシャン航空(JTA)与那国-石垣間路線の存続に関する陳情
- 5 陳情第149号 フェリーの新規建造に関する陳情
- 6 陳情第150号 フェリーの代替船の建造計画支援を求める陳情
- 7 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

沖縄総合事務局
 開発建設部長 中野 則夫 君
 管理課長 野島 孝一郎 君
 建設産業・地方整備課長 與那嶺 勉 君
 補助者
 管理課課長補佐 大城 護 君
 建設産業・地方整備課地方整備官 川崎 聡 君
 説明員
 副知事 与世田 兼稔 君
 土木建築部長 當銘 健一郎 君
 土木企画課長 武村 勲 君
 道路街路課長 末吉 幸満 君
 技術管理課長 池原 盛美 君

識名トンネル工事契約 問題調査特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年9月25日(火曜日)

開会 午前10時2分
 散会 午後9時7分
 場所 第4委員会室
 議題

1 識名トンネル工事契約問題について

出席

| | |
|-------|----------|
| 委員 長 | 奥平 一夫 君 |
| 副委員 長 | 前田 政明 君 |
| 委員 | 具志堅 透 君 |
| | 桑江 朝千夫 君 |
| | 座喜味 一幸 君 |
| | 照屋 守之 君 |
| | 仲村 未央 さん |
| | 新里 米吉 君 |
| | 新垣 清涼 君 |
| | 吉田 勝廣 君 |
| | 金城 勉 君 |
| | 當間 盛夫 君 |
| | 大城 一馬 君 |

欠席

嘉陽 宗儀 君

説明員の職、氏名

参考人

審査概要

3人の参考人及び5人の説明員に対し、国庫補助金返還金額の決定経緯、刑事告発に踏み切った理由、沖縄総合事務局からの工法変更に関するアドバイスや指導の有無、沖縄総合事務局の完了検査における検査官の認識、沖縄総合事務局に検査ミスがなかった場合の状況変化、中央導坑方式から無導坑方式へ工法変更した理由、施工技術検討委員会の構成メンバー、工法変更を最初に言い出した者の確認、大成建設株式会社へ工法変更を説明した時期、大成建設株式会社の工法変更に対する了解の有無、中央導坑方式から無導坑方式への工法変更に伴う工事費縮減に関する見解、第三者機関の設置根拠、請負比率を掛けることに関する認識、請負業者への返還請求の可否判断に時間を要することに関する見解、警察の家宅捜査が行われたことへの見解、虚偽文書作成行使に関する認識、コンサルタントへの委託の経過及び発注した金額、社団法人日本建設機械化協会施工技術総合研究所と随意契約した理由及び請負契約内容、工法変更に関する決裁者の確認、南部土木事務所の執行体制に関する見解、沖縄総合事務局との信頼関係に関する認識、建設工事紛争審査会に諮らなかった理由、本契約及び工事変更に関する本庁の関与のあり方、本庁の検査員が行った完了検査に関する見解、虚偽契約部分に関する確認等について質疑を行った。

(2)

◎平成24年10月11日(木曜日)

開 会 午後1時23分
散 会 午後8時42分
場 所 第4委員会室
議 題

1 識名トンネル工事契約問題について

出 席

委 員 長 奥 平 一 夫 君
副 委 員 長 前 田 政 明 君
委 員 具志堅 透 君
座喜味 一 幸 君
照 屋 守 之 君
仲 村 未 央 さん
新 里 米 吉 君
新 垣 清 涼 君
嘉 陽 宗 儀 君
吉 田 勝 廣 君
金 城 勉 君
當 間 盛 夫 君
大 城 一 馬 君

欠 席

桑 江 朝千夫 君

説明員の職、氏名

参考人

大成建設株式会社
九州支店
土木部長(当時)

西 田 義 則 君

監理技術者(当時)

津 中 重 彦 君

株式会社仲本工業

代表取締役社長

仲 本 豊 君

主任技術者(当時)

比 嘉 克 哉 君

株式会社内間土建

代表取締役社長

内 間 司 君

主任技術者(当時)

我 謝 努 君

補助者

大成建設株式会社

本社土木本部土木

技術部トンネル

技術室参与

本社管理本部

法務部法務室長

九州支店管理部

総務室課長

領 家 邦 泰 君

南 波 裕 樹 君

古 賀 成 明 君

株式会社仲本工業

総務経理部長 佐々木 伸 君

株式会社内間土建

常務取締役 嶺 山 務 君

営業部長 比知屋 義人 君

審査概要

6人の参考人に対し、低入札となった結果についての認識、当初契約直後の工法変更とそれに伴う費用に関する県との協議、施工技術検討委員会とのかかわり、工事再開後の設計図面、設計変更による変更契約に当初の請負率を掛けることの認識、追加工事に係る県との協議と請負業者としての法的認識、第三者機関設置についての県との協議、虚偽契約に関する違法性の認識、発注者と請負業者の立場関係、大成建設代表取締役社長と県知事の接触、工事費用の一部返還についての認識、土木環境委員会における参考人としての出席を拒否した理由等について質疑を行った。

決算特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年10月4日(木曜日)

開 会 午後7時12分

散 会 午後7時26分

場 所 第7委員会室

議 題

- 1 委員長の互選
- 2 副委員長の互選
- 3 乙第18号議案 平成23年度沖縄県水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 4 乙第19号議案 平成23年度沖縄県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 5 認定第1号 平成23年度沖縄県一般会計決算の認定について
- 6 認定第2号 平成23年度沖縄県農業改良資金特別会計決算の認定について
- 7 認定第3号 平成23年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について
- 8 認定第4号 平成23年度沖縄県中小企業振興資金特別会計決算の認定について

- 9 認定第5号 平成23年度沖縄県下地島空港特別会計決算の認定について
- 10 認定第6号 平成23年度沖縄県母子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について
- 11 認定第7号 平成23年度沖縄県下水道事業特別会計決算の認定について
- 12 認定第8号 平成23年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について
- 13 認定第9号 平成23年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について
- 14 認定第10号 平成23年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計決算の認定について
- 15 認定第11号 平成23年度沖縄県林業改善資金特別会計決算の認定について
- 16 認定第12号 平成23年度沖縄県中城湾港（新港地区）臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 17 認定第13号 平成23年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について
- 18 認定第14号 平成23年度沖縄県自由貿易地域特別会計決算の認定について
- 19 認定第15号 平成23年度沖縄県産業振興基金特別会計決算の認定について
- 20 認定第16号 平成23年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計決算の認定について
- 21 認定第17号 平成23年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の認定について
- 22 認定第18号 平成23年度沖縄県駐車場事業特別会計決算の認定について
- 23 認定第19号 平成23年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 24 認定第20号 平成23年度沖縄県公債管理特別会計決算の認定について
- 25 認定第21号 平成23年度沖縄県病院事業会計決算の認定について
- 26 認定第22号 平成23年度沖縄県水道事業会計決算の認定について
- 27 認定第23号 平成23年度沖縄県工業用水道事業会計決算の認定について
- 28 閉会中継続審査について
- 29 決算特別委員会運営要領について
- 30 理事の選任について

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 玉 城 ノブ子 さん |
| 副 委 員 長 | 仲宗根 悟 君 |
| 委 員 | 又 吉 清 義 君 |
| | 末 松 文 信 君 |
| | 島 袋 大 君 |
| | 中 川 京 貴 君 |
| | 新 垣 良 俊 君 |
| | 新 田 宜 明 君 |
| | 高 嶺 善 伸 君 |
| | 玉 城 満 君 |
| | 山 内 末 子 さん |
| | 奥 平 一 夫 君 |
| | 西 銘 純 恵 さん |
| | 吉 田 勝 廣 君 |
| | 前 島 明 男 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |

欠 席

當 間 盛 夫 君

審査概要

委員会条例第7条の規定により、議長が委員会を召集し、年長委員の前島明男君が委員長の互選に関する職務を行い、指名推選により玉城ノブ子さんが委員長に選任された。

次に、指名推選により仲宗根悟君が副委員長に選任された。

次に、認定第1号から認定第23号まで決算23件、乙第18号及び乙第19号の議決議案2件の審査について協議した結果、別掲のとおり閉会中継続審査に付することに決定した。

次に、決算特別委員会運営要領について協議し、決定した。

次に、理事に又吉清義君、山内末子さん及び吉田勝廣君の3人が選任された。

決算特別委員会閉会中 継続審査(調査)事件一覧

- 1 乙第18号議案 平成23年度沖縄県水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 2 乙第19号議案 平成23年度沖縄県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 3 認定第1号 平成23年度沖縄県一般会計決算の認定について

- 4 認定第2号 平成23年度沖縄県農業改良資金特別会計決算の認定について
- 5 認定第3号 平成23年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について
- 6 認定第4号 平成23年度沖縄県中小企業振興資金特別会計決算の認定について
- 7 認定第5号 平成23年度沖縄県下地島空港特別会計決算の認定について
- 8 認定第6号 平成23年度沖縄県母子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について
- 9 認定第7号 平成23年度沖縄県下水道事業特別会計決算の認定について
- 10 認定第8号 平成23年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について
- 11 認定第9号 平成23年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について
- 12 認定第10号 平成23年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計決算の認定について
- 13 認定第11号 平成23年度沖縄県林業改善資金特別会計決算の認定について
- 14 認定第12号 平成23年度沖縄県中城湾港（新港地区）臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 15 認定第13号 平成23年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について
- 16 認定第14号 平成23年度沖縄県自由貿易地域特別会計決算の認定について
- 17 認定第15号 平成23年度沖縄県産業振興基金特別会計決算の認定について
- 18 認定第16号 平成23年度沖縄県中城湾港（新港地区）整備事業特別会計決算の認定について
- 19 認定第17号 平成23年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の認定について
- 20 認定第18号 平成23年度沖縄県駐車場事業特別会計決算の認定について
- 21 認定第19号 平成23年度沖縄県中城湾港（泡瀬地区）臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 22 認定第20号 平成23年度沖縄県公債管理特別会計決算の認定について
- 23 認定第21号 平成23年度沖縄県病院事業会計決算の認定について
- 24 認定第22号 平成23年度沖縄県水道事業会計決算の認定について

- 25 認定第23号 平成23年度沖縄県工業用水道事業会計決算の認定について

平成24年第5回沖縄県議会(定例会)

閉会中継続審査(調査)

経済労働委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年11月22日(木曜日)

開 会 午前10時0分
散 会 午前10時10分
場 所 第1委員会室
議 題

1 視察調査日程について

出 席

委 員 長 上 原 章 君
副 委 員 長 砂 川 利 勝 君
委 員 仲 村 未 央 さん
崎 山 嗣 幸 君
玉 城 満 君
玉 城 ノブ子 さん
儀 間 光 秀 君

欠 席

座喜味 一 幸 君
翁 長 政 俊 君
新 垣 哲 司 君
瑞慶覧 功 君
喜 納 昌 春 君

審査概要

視察日程について協議し、決定した。

経済労働委員会 委員派遣

(1)

視察調査の日時

平成24年11月22日(1日)

視察調査の場所

西原市、うるま市

視察調査事項

1 商・工・鉱業について(県内製造業の状況及び
中城湾港新港地区工業団地内施設の状況につい
て)

参 加 者

委 員 長 上 原 章 君
副 委 員 長 砂 川 利 勝 君

委 員 仲 村 未 央 さん
崎 山 嗣 幸 君
玉 城 満 君
瑞慶覧 功 君
玉 城 ノブ子 さん
儀 間 光 秀 君

米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年10月17日(水曜日)

開 会 午後4時2分
散 会 午後4時49分
場 所 第4委員会室
議 題

1 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係
諸問題の調査及び対策の樹立(米軍人による女
性暴行事件について)

出 席

委 員 長 新 垣 清 涼 君
副 委 員 長 又 吉 清 義 君
委 員 末 松 文 信 君
中 川 京 貴 君
仲宗根 悟 君
新 里 米 吉 君
玉 城 義 和 君
前 田 政 明 君
吉 田 勝 廣 君
呉 屋 宏 君
比 嘉 京 子 さん

欠 席

具 志 孝 助 君

説明員の職、氏名

知 事 公 室 長 又 吉 進 君
警 察 本 部 刑 事 部 長 石 新 政 英 君

審査概要

米軍人による女性暴行事件について知事公室長及
び警察本部刑事部長から説明を聴取した後、質疑が
行われた。

なお、「米軍人による女性暴行事件に関する意見
書」及び「同抗議決議」を別掲のとおり提出するこ

とになった。

(2)

◎平成24年11月12日(月曜日)

開 会 午後4時37分

散 会 午後5時36分

場 所 第4委員会室

議 題

- 1 軍使用土地、基地公害、演習、跡地利用計画等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立(相次いで発生した米軍兵士による事件への対応について)

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 新 垣 清 涼 君 |
| 副 委 員 長 | 又 吉 清 義 君 |
| 委 員 | 末 松 文 信 君 |
| | 中 川 京 貴 君 |
| | 具 志 孝 助 君 |
| | 仲宗根 悟 君 |
| | 新 里 米 吉 君 |
| | 玉 城 義 和 君 |
| | 前 田 政 明 君 |
| | 吉 田 勝 廣 君 |
| | 呉 屋 宏 君 |
| | 比 嘉 京 子 さん |

説明員の職、氏名

| | |
|-------------|-----------|
| 知事公室長 | 又 吉 進 君 |
| 警察本部刑事部長 | 石 新 政 英 君 |
| 教育庁義務教育課副参事 | 當 間 正 和 君 |

審査概要

相次いで発生した米軍兵士による事件への対応について知事公室長及び警察本部刑事部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

なお、「相次いで発生した米軍兵士による事件への対応に関する意見書」及び「同抗議決議」を別掲のとおり提出することとなった。

米軍人による女性暴行事件に関する意見書

沖縄県警察は、10月16日午前3時30分ごろに沖縄本島中部で発生した女性暴行事件について、米軍人であ

る被疑者2名を逮捕した旨発表した。

被疑者2名は、共謀の上、被害者の女性に暴行を加えたとのことである。

復帰後の米軍構成員等による犯罪件数は平成23年12月末時点で5747件にも上り、本県議会は、事件・事故が発生するたびに、綱紀粛正、再発防止及び関係者への教育等を徹底するよう米軍等に強く抗議してきた。

しかし、再び事件は起きた。むしろ悪質さを増している。

現在の米軍における再発防止への取り組みや、軍人への教育のあり方等はもはや機能していないと言わざるを得ず、激しい憤りを禁じ得ない。

県民の声を無視し、オスプレイが強行配備される中で、またしてもこのような事件が起きたことは、県民の我慢の限界をはるかに越え、県民からは米軍基地の全面撤去を求める声も出始めている。

よって、本県議会は、県民の人権・生命・財産を守る立場から、今回の事件に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 被害者及び家族への謝罪及び完全な補償を行うこと。
- 2 加害者の厳正なる処罰を行うこと。
- 3 米軍人・軍属等の徹底した綱紀粛正及び人権教育のあり方を根本から見直すこと。
- 4 日米地位協定の抜本的な見直しを行うとともに、基地の整理・縮小・返還を促進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年10月22日

沖 縄 県 議 会

| | |
|--------------|------|
| 内 閣 総 理 大 臣 | } あて |
| 外 務 大 臣 | |
| 防 衛 大 臣 | |
| 沖縄及び北方対策担当大臣 | |

米軍人による女性暴行事件に関する抗議決議

沖縄県警察は、10月16日午前3時30分ごろに沖縄本島中部で発生した女性暴行事件について、米軍人である被疑者2名を逮捕した旨発表した。

被疑者2名は、共謀の上、被害者の女性に暴行を加えたとのことである。

復帰後の米軍構成員等による犯罪件数は平成23年12月末時点で5747件にも上り、本県議会は、事件・事故が発生するたびに、綱紀粛正、再発防止及び関係者への教育等を徹底するよう米軍等に強く抗議してきた。

しかし、再び事件は起きた。むしろ悪質さを増している。

現在の米軍における再発防止への取り組みや、軍人への教育のあり方等はもはや機能していないと言わざるを得ず、激しい憤りを禁じ得ない。

県民の声を無視し、オスプレイが強行配備される中で、またしてもこのような事件が起きたことは、県民の我慢の限界をはるかに越え、県民からは米軍基地の全面撤去を求める声も出始めている。

よって、本県議会は、県民の人権・生命・財産を守る立場から、今回の事件に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要求する。

記

- 1 被害者及び家族への謝罪及び完全な補償を行うこと。
- 2 加害者の厳正なる処罰を行うこと。
- 3 米軍人・軍属等の徹底した綱紀粛正及び人権教育のあり方を根本から見直すこと。
- 4 日米地位協定の抜本的な見直しを行うとともに、基地の整理・縮小・返還を促進すること。

上記のとおり決議する。

平成24年10月22日

沖 縄 県 議 会

駐 日 米 国 大 使
在 日 米 軍 司 令 官
在 日 米 海 軍 司 令 官
在 沖 米 国 総 領 事

あて

相次いで発生した米軍兵士による 事件への対応に関する意見書

去る11月2日午前0時50分ごろ、沖縄本島中部において、在沖米軍兵士による住居侵入・器物損壊・傷害事件が発生し、再び県民に強い衝撃と大きな不安を与えている。

復帰後の米軍構成員等による犯罪件数は平成24年10

月末時点で5792件にも上り、本県議会は、事件・事故が発生するたびに、綱紀粛正、再発防止及び関係者への教育等を徹底するよう米軍等に強く抗議してきた。

ことし8月18日に強制わいせつ致傷事件、10月16日に女性暴行事件が相次いで発生し、在日米軍は、全兵士に対して午後11時から午前5時まで夜間の外出を禁止する等の指示を出したはずである。

しかし、たった2週間前に発令された命令を無視する形で、またしても事件が起きた。

日米両政府は遺憾の意を繰り返し、米国政府は即座に綱紀粛正の徹底を改めて発表した。が、一時的な規制は形式的で、県民の怒りを静めるためのものであり、米軍の綱紀粛正が機能していないことは今回の事件で証明されている。

日米両政府はなぜ、戦後67年、復帰から40年を経た今なお、事件・事故が繰り返される現状を顧みず、抜本的な解決策に取り組もうとしないのか。県民の命と人権を守るには、在沖米軍の整理・縮小と、兵士の基地外への外出を禁止するしか方法はない。

県民の声を無視し、オスプレイが強行配備される中で、またしてもこのような事件が起きたことは、県民の我慢の限界をはるかに越え、県民からは米軍基地の全面撤去を求める声も出ている。

よって、本県議会は、県民の人権・生命・財産を守る立場から、今回の事件に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 相次ぐ事件の被害者及び家族への謝罪及び完全な補償を行うとともに、加害者の身柄を沖縄県警へ引き渡すこと。
- 2 日米地位協定の抜本的な見直しを行うとともに、在沖米軍兵士の基地外への外出禁止を強化し、実効性あるものにする。
- 3 国土の0.6%しかない沖縄に日本における米軍基地の専用施設区域の約74%が集中している理不尽な現状を直視して、その整理・縮小・返還を促進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年11月16日

沖 縄 県 議 会

内 閣 総 理 大 臣
外 務 大 臣

あて

防 衛 大 臣
沖縄及び北方対策担当大臣

相次いで発生した米軍兵士による 事件への対応に関する抗議決議

去る11月2日午前0時50分ごろ、沖縄本島中部において、在沖米軍兵士による住居侵入・器物損壊・傷害事件が発生し、再び県民に強い衝撃と大きな不安を与えている。

復帰後の米軍構成員等による犯罪件数は平成24年10月末時点で5792件にも上り、本県議会は、事件・事故が発生するたびに、綱紀粛正、再発防止及び関係者への教育等を徹底するよう米軍等に強く抗議してきた。

ことし8月18日に強制わいせつ致傷事件、10月16日に女性暴行事件が相次いで発生し、在日米軍は、全兵士に対して午後11時から午前5時まで夜間の外出を禁止する等の指示を出したはずである。

しかし、たった2週間前に発令された命令を無視する形で、またしても事件が起きた。

日米両政府は遺憾の意を繰り返し、米国政府は即座に綱紀粛正の徹底を改めて発表したが、一時的な規制は形式的で、県民の怒りを静めるためのものであり、米軍の綱紀粛正が機能していないことは今回の事件で証明されている。

日米両政府はなぜ、戦後67年、復帰から40年を経た今なお、事件・事故が繰り返される現状を顧みず、抜本的な解決策に取り組もうとしないのか。県民の命と人権を守るには、在沖米軍の整理・縮小と、兵士の基地外への外出を禁止するしか方法はない。

県民の声を無視し、オスプレイが強行配備される中で、またしてもこのような事件が起きたことは、県民の我慢の限界をはるかに越え、県民からは米軍基地の全面撤去を求める声も出ている。

よって、本県議会は、県民の人権・生命・財産を守る立場から、今回の事件に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要求する。

記

- 1 相次ぐ事件の被害者及び家族への謝罪及び完全な補償を行うとともに、加害者の身柄を沖縄県警へ引き渡すこと。
- 2 日米地位協定の抜本的な見直しを行うとともに、

在沖米軍兵士の基地外への外出禁止を強化し、実効性あるものにすること。

- 3 国土の0.6%しかない沖縄に日本における米軍基地の専用施設区域の約74%が集中している理不尽な現状を直視して、その整理・縮小・返還を促進すること。

上記のとおり決議する。

平成24年11月16日

沖 縄 県 議 会

駐 日 米 国 大 使
在 日 米 軍 司 令 官
在 日 米 軍 沖 縄 地 域 調 整 官
在 沖 米 国 総 領 事
第 1 8 航 空 団 司 令 官

あて

識名トンネル工事契約 問題調査特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年11月12日(月曜日)

開 会 午前10時4分
散 会 午後7時11分
場 所 第4委員会室
議 題

1 識名トンネル工事契約問題について
出 席

| | |
|---------|-------------|
| 委 員 長 | 奥 平 一 夫 君 |
| 副 委 員 長 | 前 田 政 明 君 |
| 委 員 | 具 志 堅 透 君 |
| | 桑 江 朝 千 夫 君 |
| | 座 喜 味 一 幸 君 |
| | 照 屋 守 之 君 |
| | 仲 村 未 央 さん |
| | 新 里 米 吉 君 |
| | 新 垣 清 涼 君 |
| | 嘉 陽 宗 儀 君 |
| | 吉 田 勝 廣 君 |
| | 金 城 勉 君 |
| | 當 間 盛 夫 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |

説明員の職、氏名

参 考 人

日本工営株式会社
管理技術者（当時） 武 藤 真 澄 君

日本工営株式会社
担当技術者（当時） 柴 田 善 央 君

補 助 者

日本工営株式会社
交通運輸事業部長 山 手 弘 之 君

参 考 人

一般社団法人
日本建設機械施工協会
施工技術総合研究所
照査技術者（当時） 亀 岡 美 友 君

一般社団法人
日本建設機械施工協会
施工技術総合研究所
担当技術者（当時） 安 井 成 豊 君

審査概要

4人の参考人に対し、工法変更を知らされた時期、工法変更に当たって（社）日本建設機械施工協会施工技術総合研究所から日本工営株式会社への相談・聞き取り・資料提供依頼の有無、修正設計を引き受けた理由、工法変更に伴う経費縮減・工期短縮の認識、識名トンネル工事の設計業務における地質状況調査等に関する日本工営株式会社のかかわり方、設計変更に伴い工期が延長されることの認識、豊見城トンネル及び比屋根トンネルの完成が工法変更決定へ与えた影響、施工事例の少ない工事実施に当たっての工法決定の方法、全国のトンネル設計の実績、中央導坑方式と無導坑方式の工事費比率を算出した根拠、設計段階における送水管の存在を見落とした可能性の有無、工事を一時中止してまで無導坑方式に変更した優位性、沈下対策工事契約に至るまでの日本工営株式会社のかかわり、（社）日本機械施工協会が識名トンネル（仮称）設計・施工検討業務委託に関する随意契約の案内を受けた時期と特命随契の相手として選ばれた理由、随意契約の締結に当たって調整を行った内容と相手、識名トンネル（仮称）技術検討委員会の構成メンバー及び運営方法、豊見城トンネルと識名トンネル技術検討委員会委員の重複の有無、技術検討委員会への国等の関与、技術検討委員会議事録の内容確認、（社）日本建設機械施工協会の業務内容と営業方法などについて質

疑を行った。

次に、次回の日程について11月29日とすることで意見の一致を見た。

また、調査経費の追加決議について、11月定例会の冒頭で議長に申し出ることとし、金額等については、与野党調整会で決定することで意見の一致を見た。

決算特別委員会 委員会記録

（1）

◎平成24年10月15日（月曜日）

開 会 午前10時6分

散 会 午後5時31分

場 所 第7委員会室

議 題

- 1 平成24年第5回議会乙第18号議案 平成23年度沖縄県水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 2 平成24年第5回議会乙第19号議案 平成23年度沖縄県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 3 平成24年第5回議会認定第1号 平成23年度沖縄県一般会計決算の認定について
- 4 平成24年第5回議会認定第2号 平成23年度沖縄県農業改良資金特別会計決算の認定について
- 5 平成24年第5回議会認定第3号 平成23年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について
- 6 平成24年第5回議会認定第4号 平成23年度沖縄県中小企業振興資金特別会計決算の認定について
- 7 平成24年第5回議会認定第5号 平成23年度沖縄県下地島空港特別会計決算の認定について
- 8 平成24年第5回議会認定第6号 平成23年度沖縄県母子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について
- 9 平成24年第5回議会認定第7号 平成23年度沖縄県下水道事業特別会計決算の認定について
- 10 平成24年第5回議会認定第8号 平成23年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について
- 11 平成24年第5回議会認定第9号 平成23年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について
- 12 平成24年第5回議会認定第10号 平成23年度沖縄

- 県中央卸売市場事業特別会計決算の認定について
- 13 平成24年第5回議会認定第11号 平成23年度沖縄
県林業改善資金特別会計決算の認定について
- 14 平成24年第5回議会認定第12号 平成23年度沖縄
県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会
計決算の認定について
- 15 平成24年第5回議会認定第13号 平成23年度沖縄
県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について
- 16 平成24年第5回議会認定第14号 平成23年度沖縄
県自由貿易地域特別会計決算の認定について
- 17 平成24年第5回議会認定第15号 平成23年度沖縄
県産業振興基金特別会計決算の認定について
- 18 平成24年第5回議会認定第16号 平成23年度沖縄
県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計決算の認
定について
- 19 平成24年第5回議会認定第17号 平成23年度沖縄
県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の認定につ
いて
- 20 平成24年第5回議会認定第18号 平成23年度沖縄
県駐車場事業特別会計決算の認定について
- 21 平成24年第5回議会認定第19号 平成23年度沖縄
県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会
計決算の認定について
- 22 平成24年第5回議会認定第20号 平成23年度沖縄
県公債管理特別会計決算の認定について
- 23 平成24年第5回議会認定第21号 平成23年度沖縄
県病院事業会計決算の認定について
- 24 平成24年第5回議会認定第22号 平成23年度沖縄
県水道事業会計決算の認定について
- 25 平成24年第5回議会認定第23号 平成23年度沖縄
県工業用水道事業会計決算の認定について

出席

| | |
|------|---------|
| 委員長 | 玉城ノブ子さん |
| 副委員長 | 仲宗根悟君 |
| 委員 | 末松文信君 |
| | 島袋大君 |
| | 中川京貴君 |
| | 新垣良俊君 |
| | 新田宜明君 |
| | 高嶺善伸君 |
| | 玉城満君 |
| | 山内末子さん |
| | 奥平一夫君 |
| | 西銘純恵さん |

吉田勝廣君
前島明男君
當間盛夫君
大城一馬君

欠席

又吉清義君

説明員の職、氏名

| | |
|----------|----------|
| 会計管理者 | 真栄城香代子さん |
| 病院事業局長 | 伊江朝次君 |
| 企業局長 | 兼島規君 |
| 代表監査委員 | 知念建次君 |
| 監査委員事務局長 | 名渡山司君 |

審査概要

平成24年第5回議会乙第18号議案及び同乙第19号議案について企業局長から議案の概要説明、平成24年第5回議会認定第1号から同認定第23号までについて会計管理者、病院事業局長及び企業局長からそれぞれ決算概要の説明、代表監査委員から決算審査概要の説明を聴取した後、質疑に入り、今後10年を見据えて沖縄県が力を入れるべきこと、予算の計画的執行に関する執行部との意見交換の有無、平成23年度行財政改革の評価、自主財源確保に関する執行部へのアドバイス等、名護県税事務所の亡失金の経過、出納事務局の対応、再発防止策、損害額返済に対する職員の認識、過去の紛失事例、名護警察署から県への捜査報告の有無、保険制度導入の検討状況、監査に対する基本的な考え方と決意、収入未済額縮減と発生防止に関する認識、収入未済から不納欠損に至るまでの手続の流れ、自動車税の徴収対策、消滅時効と不納欠損の関係、識名トンネル工事に係る国庫補助金返還及び不服申し出に関する認識と関与、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律違反及び虚偽公文書作成等罪、偽造公文書作成行使等罪に関する認識、支出負担行為等の合議の有無、支出負担行為等の添付書類のチェックの有無、支出負担行為が法令または予算に違反していないことを確認しなければならないという会計管理者の責任に関する認識、沖縄県財務規則に関する見解、工事請負契約の専決者、沖縄県財務規則と沖縄県出納事務局決裁規程の整合性、内部牽制体制の強化に関する見解、再発防止に関する見解、添付書類省略化の見直しに関する見解、識名トンネル工事契約問題で監査

委員の役割を果たしているか否かに関する認識、決算審査意見に対する執行部の取り組みに関する認識、新沖縄県行財政改革プランの財政効果の具体例、職員の意識改革に関する見解、モチベーションを上げる方策、土木費・災害復旧費・総務費の不用額に関する見解、公金の資産運用の現状、運用益の推移、運用収益を上げるための方策、公金管理運用に係る外部専門家の招聘に関する見解、外部からの情報提供により実施した随時監査の内容、県庁内部で不祥事が発生する理由、発生しないための取り組み、補助金交付申請から交付確定における審査項目、監査委員事務局の体制が弱いとの意見に関する見解、寄附金の内訳及び寄附者の氏名、沖縄県の財政力指数の全国順位、自主財源比率の全国順位、沖縄県のラスパイレス指数と全国順位、監査意見書で5年分の増減比較に言及することの可否、県予算事業が沖縄県に法人事業税を納めている事業者へ発注されている割合を監査で把握することの可否、5億8000万円の県税が返還されたことに関する見解、県庁に家宅捜査が入ったことに関する見解、会計検査院の指摘がなければ発覚しなかった可能性の有無、住民監査請求に関する見解、住民監査請求のスケジュール、職員手当等過不足の具体的な事例と件数及び総額、契約事務が不適切となっている具体的な事例と件数及び総額、医薬材料費等に係る刑事告発事例の具体的な説明、実質公債費比率が改善した理由、行財政改革プランとの関連、行財政改革の進捗状況に関する認識、チェック機能がなかったとの意見に関する見解、チェック機能強化のための方策、行財政改革と行政サービスのバランスに関する見解、県債残高に関する認識、県債残高の全国比較、単年度の適正な県債額に関する認識、公債管理特別会計の設置目的及び全国の設置状況、平成23年度定期監査の指摘件数、指摘件数に関する見解、随時監査の体制と実施時期、技術監査ができる体制の構築に関する見解、複数で監視できる体制の構築に関する見解、一般会計歳出執行率の評価と九州との比較、執行率を上げる方策、工事請負費の支出負担行為に添付すべき書類、用地取得難航の具体例、事故繰越がやがて不用額になるのではないかとの懸念に関する見解、特別自由貿易地域特別会計の不納欠損の内容、入居企業ではなく県

が光熱費を支払っている理由、特別自由貿易地域から撤退した企業名、鉱業権がふえている理由、雇用再生特別事業基金及び緊急雇用創出事業等臨時特例基金の活用事例、類似県ではなく九州平均と比較する理由及び見直しの可否、県税をふやす方策、投資的経費の割合に関する見解、指摘事項が改善されないことに関する見解、不用額のうち国へ返還した額、包括外部監査と監査委員の関係、包括外部監査指摘事項のホームページでの公開等について質疑が行われた。

(2)

◎平成24年10月16日(火曜日)

開 会 午前10時6分

散 会 午後5時33分

場 所 第7委員会室

議 題

- 1 平成24年第5回議会認定第21号 平成23年度 沖縄県病院事業会計決算の認定について

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 玉 城 ノブ子 さん |
| 副 委 員 長 | 仲宗根 悟 君 |
| 委 員 | 又 吉 清 義 君 |
| | 末 松 文 信 君 |
| | 島 袋 大 君 |
| | 中 川 京 貴 君 |
| | 新 垣 良 俊 君 |
| | 新 田 宜 明 君 |
| | 高 嶺 善 伸 君 |
| | 山 内 末 子 さん |
| | 奥 平 一 夫 君 |
| | 西 銘 純 恵 さん |
| | 吉 田 勝 廣 君 |
| | 前 島 明 男 君 |
| | 當 間 盛 夫 君 |

欠 席

| |
|-----------|
| 玉 城 満 君 |
| 大 城 一 馬 君 |

委員外議員

| |
|------------|
| 比 嘉 京 子 さん |
|------------|

説明員の職、氏名

| | |
|---------|-----------|
| 病院事業局長 | 伊 江 朝 次 君 |
| 病院事業統括監 | 呉 屋 幸 一 君 |

| | |
|----------|------------|
| 県立病院課長 | 嘉手納 良 博 君 |
| 県立病院課 | 稲 嶺 盛 秀 君 |
| 経営企画監 | |
| 県立病院課 | 篠 崎 裕 子 さん |
| 医療企画監 | |
| 北部病院副院長 | 知 念 清 治 君 |
| 中部病院長 | 宮 城 良 充 君 |
| 南部医療センター | |
| ・こども医療 | 我那覇 仁 君 |
| センター院長 | |
| 宮古病院長 | 安谷屋 正 明 君 |
| 八重山病院長 | 松 本 廣 嗣 君 |
| 精和病院長 | 伊 波 久 光 君 |

審査概要

開会后、病院事業局長への質疑に入り、病院事業の目的、果たす役割と使命に関する認識、平成23年度決算で単年度純利益となったことの評価、県立病院経営改革の評価、7対1看護体制の取り組み状況、民間と比べてコメディカルが少ないことに関する認識、コメディカル確保の方策、医師や看護師の欠員により休床や診療制限を行っている病院の現状、県立病院と地域病院の役割分担の内容、診療制限の内容、各県立病院の平成23年度の経常収支と対前年度比較、経常収支が悪化した要因、繰り入れの経営支援分を県立病院課に計上した理由、離島の医師育成施策と成果、離島病院における診療科目と医師の充足率、臨床研修事業の評価、県立病院経営再建の取り組み努力、課題と今後の見通し、経営安定化計画の意義及び取り組み状況、経常収支の黒字維持の見通し、長期債務の縮減見通し、八重山病院の現状、移転改築は財政的に可能であることの認識、改築に関する取り組みと見通し、診療報酬改定に対応できる組織体制構築の必要性、累積欠損金が病院経営に与える影響、未収金に対する認識と対策、取り組み状況、回収体制、未収金件数と対象者数、全国との比較、債権回収サービスの実績及び回収業者の体制、回収率に関する認識、回収率が悪い業者に再度委託する理由、悪質な滞納者に対する少額訴訟の実績、少額訴訟を起こさない理由、保証人からの回収の有無、外来の未収金の割合、診療報酬の時効期間と時効になった金額、病床利用率や入院・外来患者数について目標が達成できなかったことに関する対応策、次年度以降の経常収支の推計、10年後の手元流動性、県立病院経営再建計画を達成した現在の独立

行政法人化に関する考え、独立行政法人化の検討をやめるよう申し入れる考えの有無、事業推計で企業債償還分がふえている理由、新企業会計制度移行による病院経営への影響、長期推計に与える影響額、地域完結型医療に関する見解、チーム医療の内容と課題、離島病院での運用状況、離島勤務医師の定着率と定着しない要因、定着を図る取り組み、問題を解決することに関する決意、県立病院附属診療所の現状、24時間365日オンコール体制に関する認識、離島県立病院の抱える課題、中部病院とハワイ大学の研修医制度の現状、各県立病院における医師不足の現状、医師定数を見直すことに関する見解、必要なスタッフの職種と人数、確保された場合の増収の見込み、確保のための方策、離島診療所に対する医師派遣の方法、配置予算の負担、代診医制度の活用状況、代診制度の状況、診療所医師の勤務実態調査実施の有無、ドクタープールの課題、一般会計からの繰入金の推移と繰り入れの根拠、全国で救急医療確保経費を全額一般会計から繰り入れている団体数、病床1床当たりの繰り入れ額及び全国との比較、繰入金と収益の相関関係の有無、総務省が示した基準に基づく繰入金を継続して繰り入れてもらうことに関する見解、財政支援により若い医師を定着させることに関する見解、財政支援制度創設の決意、若い医師や看護師に夢を持たせる取り組みの必要性に関する認識、実質収支比率の全国比較、1病床当たりの医師の条例定数及び全国比較、休床が解消された場合の増収の見込み、1人当たり人件費の全国比較、給与費を高くしている要因、人件費比率が高いので増員しないという議論に進むことに関する見解、定数の検討に当たっては現場の声を十分反映することに関する見解、病院事業局と総務部の連携状況、病院事業局長及び各病院長の権限強化に関する見解、停電時における自家発電機の運転可能な時間数、ソーラーシステム、風力発電システムを導入する予算を確保することに関する見解、病院事業における主な不採算分野、入院実績がふえ外来実績が減っている理由、早期治療を奨励するPR活動の必要性に関する認識、固定資産売却の内容、建設費用を抑えるために八重山病院の土地を民間の土地と等価交換する考えの有無、過年度損益修正損の内容等について質疑が行われた。

(3)

◎平成24年10月17日(水曜日)

開 会 午前10時4分
散 会 午後3時53分
場 所 第7委員会室
議 題

- 1 平成24年第5回議会乙第18号議案 平成23年度沖縄県水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 2 平成24年第5回議会乙第19号議案 平成23年度沖縄県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 3 平成24年第5回議会認定第22号 平成23年度沖縄県水道事業会計決算の認定について
- 4 平成24年第5回議会認定第23号 平成23年度沖縄県工業用水道事業会計決算の認定について

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 玉 城 ノブ子 さん |
| 副 委 員 長 | 仲宗根 悟 君 |
| 委 員 | 又 吉 清 義 君 |
| | 末 松 文 信 君 |
| | 島 袋 大 君 |
| | 中 川 京 貴 君 |
| | 新 垣 良 俊 君 |
| | 新 田 宜 明 君 |
| | 高 嶺 善 伸 君 |
| | 玉 城 満 君 |
| | 山 内 末 子 さん |
| | 奥 平 一 夫 君 |
| | 西 銘 純 恵 さん |
| | 吉 田 勝 廣 君 |
| | 前 島 明 男 君 |
| | 當 間 盛 夫 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |

説明員の職、氏名

| | |
|---------------|-------------|
| 企 業 局 長 | 兼 島 規 君 |
| 企 業 技 術 統 括 監 | 東 恩 納 宏 君 |
| 総 務 企 画 課 長 | 宮 城 一 彦 君 |
| 建 設 計 画 課 長 | 中 村 正 秀 君 |
| 配 水 管 理 課 長 | 稲 嶺 信 男 君 |
| 水 質 管 理 | 高 良 求 君 |
| 事 務 所 長 | |
| 総 務 企 画 課 | 小 波 津 盛 一 君 |
| 財 務 監 | |

審査概要

開会後、企業局長への質疑に入り、水道事業や企業局が県民に果たす役割、企業局長の責務に関する認識、企業局の今後の課題、沖縄の人口増加及び観光客の誘客等を見込んだ今後の需要予測と供給見込み、断水までに至らない渇水期間の見込み、純利益が前年比66.5%マイナスとなった理由、新石川浄水場の竣工予定年度、新石川浄水場や億首ダムの建設経費を水道料金へ転嫁する考えの有無、直近の水道料金の改定年月日、マッピングシステムの導入効果、稼働時期、導入市町村数、県がつくったシステムを市町村と供用する考えの有無、旧石川浄水場跡地を有償譲渡とする方針を決定した経緯、市町村へ無償譲渡や無償貸与することに関する見解、新石川浄水場及び名護浄水場運転管理業務の民間委託後の状況、民間委託によるトラブルの有無、民間委託の検証及び検証結果の公表に関する見解、西原浄水場運転管理業務を民間委託することに関する見解、第8次沖縄県企業局経営計画に基づく海外研修の内容及び実績、水ビジネス検討会との関連、安全でおいしい水のガイドラインの有無、安全でおいしい水を供給するための取り組み状況、残留塩素の現状、原水の汚濁状況と浄化後の水質、市町村への供給単価及び算出根拠、過去3年間の給水原価、給水原価の全国比較及び差額の要因、安全な水を安く手に入れたいという県民の思いに関する認識、水道広域化の検討状況、企業局の関与の内容、水道広域化に関する企業局長の認識、スケジュール及び目標年度、市町村からの要望の有無、水道施設の耐震化対策の現状、耐震化計画の内容、水道施設の大雨対策の現況、環境に配慮した経営の内容、ペレットの販売先、太陽光発電及び小水力発電の導入実績の有無、今後の財政状況の推計予測、年間のダム維持管理費、一般会計からの繰入金の推移、工業用水の一般会計繰入金が減った理由、平成14年度及び平成23年度の企業債残高、企業局の財政状況及び企業経営に関する認識、長期財政予測に関する認識、企業債及び一般会計繰入金の見込み、平成37年度の1日最大給水量を58万2500ミリリットルと見込んだ根拠、新たな水源建設計画の有無、供給対象人口の推定値、新会計制度導入による影響に関する認識、企業局が県民に提供する水に関

する基本的な考え、過去3年間の収益的収入及び収益的支出の推移及び今後の見込み、平成23年度の純利益が大きく減った理由、旧石川浄水場の撤去費用、平成23年度の動力費及び動力源、沖縄振興一括交付金の活用に関する見解、維持管理費等ソフト事業へ活用することに関する見解、北部訓練場周辺ダムの水質検査の実施状況及びその結果、検査項目に放射性物質を入れることに関する見解、工業用水の供給状況及び供給先、需要開拓の努力、過去3年間の工業用水の供給単価と給水原価、給水原価が供給単価を上回っている理由、水道水は給水原価より高く売っていることとの整合性に関する見解、工業用水供給単価の全国平均、県が工業用水を買って企業へ販売している事例の有無、建物、送水管及びダムの減価償却費の計算方法、海水淡水化センターの稼働状況及び収益、減価償却費、職員数と業務委託の現状、濾過膜の交換頻度及び費用、海水淡水化センターの費用対効果に関する認識、海水淡水化技術の海外への技術移転に関する見解、交付金とダム納付金の内容、利水者が維持管理金を負担する根拠、ダムごとの負担割合、水源基金への負担金総額、水源基金の継続に関する見解、用地購入単価が用地交渉の結果で不動産鑑定額以上となった事例の有無、浄水場のテロ対策の現状、浄水場への不法侵入対策の現状、有収率が下がった原因、管路からの漏水の有無及び漏水のチェック体制、工業用水の管路延長計画の有無、工業用水の供給先となり得る企業数、企業が工業用水を使用しない理由、管路布設費用の内容、管路を引きやすくするための支援策、工業用水事業改善の具体策の有無、高率補助等の国の支援があるにもかかわらず建設費用等が水道料金に転嫁されていることに関する見解、企業局発注事業の県内受注割合、随意契約の理由、収益が鈍化傾向にあることに関する認識、水道事業の経営主体に関する見解、水道事業会計及び工業用水道事業会計の未処分利益剰余金の処分が議会議決事項となった理由、資本剰余金の処分に関する見解、沖縄県の水源の種類及びその割合、国管理ダムから取水する場合の費用負担の有無、天願川・比謝川・長田川の取水量、全河川取水量に占める割合、河川からの取水を継続することに関する見解、長田川の堰の改良に関する見解等について質疑が行われた。

(4)

◎平成24年10月18日(木曜日)

開 会 午前10時5分

散 会 午後6時18分

場 所 第7委員会室

議 題

- 1 平成24年第5回議会認定第1号 平成23年度沖縄県一般会計決算の認定について
- 2 平成24年第5回議会認定第8号 平成23年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について
- 3 平成24年第5回議会認定第20号 平成23年度沖縄県公債管理特別会計決算の認定について

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 玉 城 ノブ子 さん |
| 副 委 員 長 | 仲宗根 悟 君 |
| 委 員 | 又 吉 清 義 君 |
| | 島 袋 大 君 |
| | 中 川 京 貴 君 |
| | 新 垣 良 俊 君 |
| | 新 田 宜 明 君 |
| | 高 嶺 善 伸 君 |
| | 山 内 末 子 さん |
| | 奥 平 一 夫 君 |
| | 吉 田 勝 廣 君 |
| | 前 島 明 男 君 |
| | 當 間 盛 夫 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |

欠 席

| | |
|--|------------|
| | 末 松 文 信 君 |
| | 玉 城 満 君 |
| | 西 銘 純 恵 さん |

委員外議員

| | |
|--|-----------|
| | 新 垣 清 涼 君 |
| | 前 田 政 明 君 |

説明員の職、氏名

| | |
|-----------|-----------|
| 知 事 公 室 長 | 又 吉 進 君 |
| 基地対策課長 | 池 田 克 紀 君 |
| 防災危機管理課長 | 漢 那 宗 善 君 |
| 総 務 部 長 | 川 上 好 久 君 |
| 総務私学課長 | 當 銘 健 一 君 |
| 人 事 課 長 | 親 川 達 男 君 |
| 行政改革推進課長 | 砂 川 靖 君 |
| 税 務 課 長 | 金 城 聡 君 |
| 企 画 部 長 | 謝 花 喜一郎 君 |

| | |
|-----------|----------|
| 企画調整課 | 下地正之君 |
| 跡地対策監 | |
| 交通政策課長 | 玉城恒美君 |
| 科学技術振興課長 | 具志堅清明君 |
| 地域・離島課長 | 稲福具実君 |
| 地域・離島課 | 池田竹州君 |
| 副参事 | |
| 市町村課長 | 安慶名均君 |
| 会計管理者 | 真栄城香代子さん |
| 人事委員会事務局長 | 岩井健一君 |
| 監査委員事務局長 | 名渡山司君 |
| 議会事務局長 | 嘉陽安昭君 |

審査概要

平成23年第6回議会認定第1号、同認定第8号及び同認定第20号について知事公室長、総務部長、企画部長、会計管理者、人事委員会事務局長、監査委員事務局長及び議会事務局長からそれぞれ決算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、米兵による女性暴行事件の全容、被害女性への謝罪と加害米兵への厳正なる処罰を求めることに関する見解、全ての基地撤去を求めることに関する見解、ペナルティー制度創設に関する見解、加害米兵が沖縄へ来た理由、基地外宿泊となった理由、知事及び副知事発言に関する認識、自衛隊情報保全隊の活動に関する認識、自衛隊の知事選挙関係コメントに関する見解、与那国町で住民投票条例の署名簿が流出していることに関する認識、与那国町選挙管理委員会から流出した事実の有無、与那国町選挙管理委員会に解明を求めることについての見解、学校教室へのクーラー設置と維持費に沖縄振興一括交付金を活用することの可否、離島出身大学生のための学生寮整備に沖縄振興一括交付金を活用することの可否、潰れ地補償に沖縄振興一括交付金を活用することの可否、私学校舎の建設助成制度の内容、経済的理由で退学した私学高校の生徒数、オスプレイの安全宣言に関する見解、Jアラートの自動切り替え装置整備に沖縄振興一括交付金を活用することの可否、沖縄県市町村振興資金貸付金活用の可否、Jアラートの自動切り替え装置未設置の市町村名、平成23年度公債費比率11%に関する認識、10年後の公債費残高と公債費比率の見通し、農業研究センターの研究員や農業技術補佐員の削減に関する見解、議会事務局の増員強

化に関する見解、委員会記録作成方法の見直しに関する見解、職員の調査研究に関する見解、企画部が発表した経済見通しの根拠、沖縄振興一括交付金が10年継続した後の県民所得の推計、沖縄県水源基金にかわる助成制度の創設に関する見解、沖縄県水源基金の総事業費、ブルービーチ訓練場の使用頻度と環境レビューの信憑性、日米地位協定の見直しに関する見解、尖閣諸島問題に関する見解、地域安全及び危機管理のあり方の検討状況、不発弾の処理プロセス、沖縄県の不発弾処理費用の増加に伴う自衛隊の体制強化の必要性、平成23年度に公表した「今後の財政収支の見通し」の見直しの必要性、沖縄振興一括交付金事業の裏負担に関する認識、県税徴収率を上げるための対策、債権管理回収業者への委託状況、回収率、内部の検査体制の強化に関する見解、外部チェック機能導入に関する見解、包括外部監査機能の強化に関する見解、那覇空港貨物ターミナルにLCCターミナルを設置した理由、那覇空港第2滑走路整備事業の進捗状況、知事訪米日程が決算特別委員会の総括質疑日と重なっていることに関する見解、沖縄振興一括交付金に係る県の市町村サポート体制、沖縄離島戦略的情報発信支援事業の概要、行政改革推進費の内容、使用料・手数料の見直しの具体例、平成23年度に売却した未利用資産、県内業者に対する物品調達発注状況、沖縄国際航空物流ハブ活用推進事業の概要、海外に輸送している主な県産品、沖縄離島体験交流促進事業の概要、離島特産品販売・開発支援事業の概要、離島特産品等マーケティング支援事業の概要、新沖縄県行財政改革プランの実績、必要などころに予算及び人員を措置することに関する見解、専門職を養成することに関する見解、病気休職中の職員数、軽油引取税の課税免除手続の簡素化に関する見解、議会棟への議員紹介パネル設置の取り組み状況、海洋牧場建設に関する見解、小規模離島航空路利用活性化事業の不用額の理由、沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業の経済波及効果、島しょ型ゼロエミッションエネルギーシステム構築事業に係るヤトロファ試験栽培の現状、特例公債法案が成立しない場合の影響、辺野古埋立承認申請は不承認と明言できない理由、企画部発刊の離島関係資料で沖縄県の島嶼は160となっている理由、160の島嶼

の所有権の状況、石油製品輸送等補助事業の実績、県職員の管理職の男女比率、5歳ごとの階級構成、育児休暇の取得状況、消防広域化の現状、市町村への権限委譲の現状、過去3年間の県税の過誤納額、沖縄科学技術大学院大学周辺整備事業の概要、沖縄産業振興重点研究推進事業の成果、沖縄県工芸技術センターの泡盛研究の内容、三線のチーガーの研究成果、普天間飛行場跡地利用計画の策定スケジュール、オスプレイの着陸帯の概要、東村高江地区への影響、私立学校の経営実情及び教員の非正規率、私立幼稚園における預かり保育及び障害児の受け入れ状況、企画部から見た下地島空港の利活用等について質疑が行われた。

(5)

◎平成24年10月19日(金曜日)

開 会 午前10時5分
散 会 午後8時18分
場 所 第7委員会室
議 題

- 1 平成24年第5回議会認定第1号 平成23年度沖縄県一般会計決算の認定について
- 2 平成24年第5回議会認定第6号 平成23年度沖縄県母子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 玉 城 ノブ子 さん |
| 副 委 員 長 | 仲宗根 悟 君 |
| 委 員 | 又 吉 清 義 君 |
| | 末 松 文 信 君 |
| | 島 袋 大 君 |
| | 中 川 京 貴 君 |
| | 新 垣 良 俊 君 |
| | 新 田 宜 明 君 |
| | 高 嶺 善 伸 君 |
| | 山 内 末 子 さん |
| | 奥 平 一 夫 君 |
| | 西 銘 純 恵 さん |
| | 吉 田 勝 廣 君 |
| | 前 島 明 男 君 |
| | 當 間 盛 夫 君 |

欠 席

玉 城 満 君

大 城 一 馬 君

委員外議員

瑞慶覧 功 君
比 嘉 京 子 さん

説明員の職、氏名

| | |
|-------------|------------|
| 環境生活部長 | 下 地 寛 君 |
| 環境政策課長 | 大 浜 浩 志 君 |
| 環境保全課長 | 上 原 栄 淳 君 |
| 環境整備課長 | 古 謝 隆 君 |
| 自然保護課長 | 富 永 千 尋 君 |
| 県民生活課長 | 渡真利 雅 男 君 |
| 生活衛生課長 | 阿 部 義 則 君 |
| 平和・男女共同参画課長 | 原 田 直 美 さん |
| 福祉保健部長 | 崎 山 八 郎 君 |
| 福祉企画統括監 | 垣 花 芳 枝 さん |
| 参 事 | 里 村 浩 君 |
| 福祉保健企画課長 | 金 城 武 君 |
| 高齢者福祉 | 稲 嶺 ミユキ さん |
| 介護課長 | |
| 青少年・児童 | 山 城 秀 史 君 |
| 家庭課長 | |
| 青少年・児童家庭課 | 仲 村 到 君 |
| 保育対策室長 | |
| 障害保健福祉課長 | 金 城 弘 昌 君 |
| 医務課長 | 平 順 寧 君 |
| 健康増進課長 | 国 吉 秀 樹 君 |
| 国民健康保健課長 | 仲 村 加代子 さん |
| 薬務疾病対策課長 | 上 里 林 君 |

審査概要

平成23年第6回議会認定第1号、同認定第6号について文化環境部長及び福祉保健部長からそれぞれ決算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、ドクターヘリに係る鹿児島県の負担金が沖縄県の歳入となっている理由、浦添総合病院の単年度赤字額、自衛隊機が行う急患搬送に要する時間、ドクタージェット導入に関する見解、母子生活支援施設の設置状況、未設置8市における需要の有無、沖縄県母子寡婦福祉連合会からの設置要望の有無、沖縄市の廃棄物最終処分場の現況、公共関与推進事業の内容、公共関与の産業廃棄物最終処分場の規模、総事業費、進捗状況、事業が進まない理由、先進地視察の成果、赤土流出防止対策の具体例、監視パトロー

ルの実施時期、雨天時の監視パトロール実施の有無、現場確認マニュアルの有無、監視のためのマンパワー確保に関する見解、沖縄県赤土等流出防止条例の対象事業で届け出が行われていなかった事例、キンバル訓練場返還跡地で行われる事業が環境アセスメントの対象か否かの判断、環境アセスメントの対象外である海岸環境整備事業が環境等に与える影響、有床診療所の開設手続、療養病床から一般病床へ変更する際の手続、医薬材料費等に係る刑事告発事例の内容、職員の処分、沖縄整肢療護園の不詳事に関する見解、沖縄整肢療護園に県庁OBが天下った理由及び時期、沖縄整肢療護園の改築予定、母子家庭等自立支援事業の実績、事業棚卸しにおける利用者が少ないとの指摘に関する見解、児童虐待防止対策推進事業の内容及び事業効果、県内の児童虐待の現状、サンゴ礁保全再生事業の事業費の内訳、事業効果、沖縄本島のサンゴ被度の現状、島しょ地域循環資源活用促進事業の効果、悪徳商法による沖縄県民の被害件数及び被害金額、被害に遭わないための啓発活動関連予算及び決算額、啓発活動の内容、事業効果、啓発活動における教育庁との連携状況、県内の食肉センターの現状、沖縄県全体の医療提供体制構築の責任部署、医師確保における福祉保健部と病院事業局の役割分担、医師修学資金等貸与事業の現状、事業効果と将来展望、ドクタープール制度の医師2名体制の根拠、看護師等のプール制度導入の検討状況、災害時における医療体制の現状、災害拠点病院の指定要件、感染症予防体制の現状、観光客が持ち込む感染症対策の現状、平成23年度に待機児童解消に要した費用、待機児童解消の実績、保育士の正規雇用率が低いことに関する見解、沖縄県独自の支援金の創設に関する見解、保育所入所待機児童解消対策事業の始期及び終期、市町村から出された認可化要望件数、認可件数がふえないことに関する見解、認可化に向けた市町村の取り組みに関する見解、安心こども基金を活用して整備した保育所数及び定員、分園・第2保育園の認可状況、施設運営費の市町村負担の軽減に関する見解、平和発信事業の内容、ハワイの県系人が終戦直後に食料難で苦しむ沖縄住民に豚を届けた事実を記録として残し後世に伝えることに関する見解、沖縄県母子寡婦福祉資金特別会計の不納欠損額とな

った事業、不納欠損となった理由、沖縄県内の母子家庭・寡婦家庭世帯数、生活保護受給者による生活福祉貸付資金・母子寡婦貸付資金利用の可否、子供のころから健康づくりに取り組むことに関する見解、教育庁との連携の必要性に関する見解、国立療養所沖縄愛楽園の将来構想についての連携状況、ハンセン病対策事業の内容、不用額の内容、水道広域化推進事業のワーキングチームにおける検討内容、水道広域化推進事業の対象となる市町村の考え方、水道広域化の基本的な考え方と課題、介護職員処遇改善等臨時特例基金事業の内容と事業効果、交付金の対象サービス、国民健康保険特定健康診査等負担金事業の効果、特定健診未受診に関するペナルティーの現状、特定健診受診率向上に関する市町村の取り組み状況、特別養護老人ホームの整備目標、沖縄県男女共同参画センターの指定管理に関する使用料返還の経緯、沖縄県における漂着ごみの現状と対策の成果、放射性物質を含む漂着ごみのチェック体制、保育所入所待機児童解消に係る沖縄県の施策と市町村の施策のミスマッチに関する見解、認可外保育施設の指導監査件数、認可外保育施設への研修費助成等の内容、認可外保育施設の指導監督基準を満たす旨の証明書の内容、訪問看護師の育成事業の内容、休日保育・夜間保育事業の現状と課題、今後の沖縄県の施策の考え方、市町村要望調査実施の有無、県立病院のあり方に関する基本構想に基づく経営再建検証委員会の取り組み状況、県立病院経営再建計画を達成したことに関する評価、子育て満足度日本一を目指すことに関する見解、被災者生活支援事業の内容と実績、世界自然遺産登録の進捗状況、地球温暖化対策強化事業及び低公害車カーシェアリング推進事業の実績、住宅遮熱化事業の実績、沖縄県地球温暖化対策実行計画の達成状況、マングース対策事業の成果、希少種の回復状況調査の実績、基地から派生する騒音測定の検査状況、若年齢出産の現状及び支援策、婚姻数と離婚数の3年間の推移、沖縄県の婚姻率及び離婚率が高い要因、旧石川保健所の跡利用計画、両親が離婚したことに伴う子の養育費の決定方法、支払い状況及び未払いに対する罰則等の有無、コザ児童相談所一時保護所の運営状況、平均入所期間及び退所後の処遇、特定不妊治療費助成事業の実績、メジロ

の愛玩飼育許可に関する見解、離島における廃自動車対策の現状、がん対策推進計画の策定状況、沖縄県がん対策推進条例施行の評価等について質疑が行われた。

(6)

◎平成24年10月22日(月曜日)

開 会 午前10時21分
散 会 午後8時50分
場 所 第7委員会室
議 題

- 1 平成24年第5回議会認定第1号 平成23年度
沖縄県一般会計決算の認定について
- 2 平成24年第5回議会認定第2号 平成23年度
沖縄県農業改良資金特別会計決算の認定について
- 3 平成24年第5回議会認定第3号 平成23年度
沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について
- 4 平成24年第5回議会認定第4号 平成23年度
沖縄県中小企業振興資金特別会計決算の認定について
- 5 平成24年第5回議会認定第9号 平成23年度
沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について
- 6 平成24年第5回議会認定第10号 平成23年度
沖縄県中央卸売市場事業特別会計決算の認定について
- 7 平成24年第5回議会認定第11号 平成23年度
沖縄県林業改善資金特別会計決算の認定について
- 8 平成24年第5回議会認定第12号 平成23年度
沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 9 平成24年第5回議会認定第14号 平成23年度
沖縄県自由貿易地域特別会計決算の認定について
- 10 平成24年第5回議会認定第15号 平成23年度
沖縄県産業振興基金特別会計決算の認定について

出 席

委 員 長 玉 城 ノブ子 さん
副 委 員 長 仲宗根 悟 君
委 員 末 松 文 信 君

島 袋 大 君
中 川 京 貴 君
新 垣 良 俊 君
新 田 宜 明 君
高 嶺 善 伸 君
山 内 末 子 さん
奥 平 一 夫 君
西 銘 純 恵 さん
吉 田 勝 廣 君
前 島 明 男 君
當 間 盛 夫 君
大 城 一 馬 君

欠 席

又 吉 清 義 君
玉 城 満 君

委員外議員

玉 城 義 和 君

説明員の職、氏名

| | |
|---------------------|------------|
| 農 林 水 産 部 長 | 知 念 武 君 |
| 農 林 企 画 課 長 | 長 嶺 豊 君 |
| 農 林 企 画 課 副 参 事 | 泉 強 君 |
| 流 通 政 策 課 長 | 屋比久 盛 敏 君 |
| 農 政 経 済 課 長 | 大 城 健 君 |
| 営 農 支 援 課 長 | 與 座 規 克 君 |
| 園 芸 振 興 課 長 | 島 尻 勝 広 君 |
| 糖 業 農 産 課 長 | 竹ノ内 昭 一 君 |
| 畜 産 課 副 参 事 | 安 里 左知子 さん |
| 村 又 計 画 課 長 | 前 田 幹 男 君 |
| 農 地 水 利 課 長 | 松 元 茂 君 |
| 農 村 整 備 課 長 | 仲 村 勝 君 |
| 水 産 課 長 | 島 田 和 彦 君 |
| 漁 港 漁 場 課 長 | 安 里 和 政 君 |
| 商 工 労 働 部 長 | 平 良 敏 昭 君 |
| 産 業 政 策 課 長 | 田 中 建 治 君 |
| 商 工 振 興 課 長 | 金 城 陽 一 君 |
| 経 営 金 融 課 長 | 金 良 実 君 |
| 企 業 立 地 推 進 課 長 | 大 城 玲 子 さん |
| 雇 用 政 策 課 長 | 新 垣 秀 彦 君 |
| 労 政 能 力 開 発 課 長 | 武 田 智 君 |
| 文 化 観 光 ス ポ ー ツ 部 長 | 平 田 大 一 君 |
| 文 化 ス ポ ー ツ 統 括 監 | 湧 川 盛 順 君 |
| 観 光 政 策 課 長 | 嵩 原 安 伸 君 |

| | |
|----------|-----------|
| 観光振興課長 | 神谷 順治 君 |
| 交流推進課長 | 照喜名 一 君 |
| 文化振興課長 | 瑞慶山 郁子 さん |
| スポーツ振興課長 | 村山 剛 君 |
| 労働委員会 | 平良 宗秀 君 |
| 事務局 長 | |

審査概要

平成23年第6回議会認定第1号から同認定第4号まで、同認定第9号から同認定第12号まで、同認定第14号及び同認定第15号について農林水産部長、商工労働部長、文化観光スポーツ部長及び労働委員会事務局長からそれぞれ決算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、沖縄県の豚の飼養頭数、飼料高騰の現状と対策、名護市眞喜屋大川での魚の大量死の原因と対策、小規模企業者等設備導入資金特別会計の未収金の内容と対策、過去5年間の県単融資事業費の推移、県単融資事業費の執行率が下がっている理由、中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律失効後の対策、ふるさと雇用再生特別基金事業の内容と実績、事業実施による市町村の雇用対策に関する認識の変化、浦添職業能力開発校の築年数及び耐震化調査の有無、子育てママの就職技術力向上支援事業の内容及び成果、全国エイサー大会の事業費内訳及び成果、集客のカウント方法、物産振興対策事業の内容及び実績、株式会社沖縄県物産公社との随意契約に係る包括外部監査人の指摘に関する見解、県のOBが社長となっていることに関する認識、医療ツーリズム促進事業の内容及び実績、もっと予算を投入することに関する見解、台風時における観光客へのインフォメーションサービスの現状、財団法人沖縄県観光コンベンションビューローの対応状況、水産流通基盤整備事業の内容、販路拡大のための取り組み状況、若年者ジョブトレーニング事業の内容、ジョブトレーニング受講後に就職した人数、地域巡回マッチングプログラム事業の内容、沖縄スマートエネルギーアイランド基盤構築事業の内容、国内外での観光客誘致プロモーションの実施状況、企業との商談実施の有無、平成23年度にフィルムオフィス事業で撮影されたドラマ、映画関係及びCMの件数、CM映像にロケ地名を表示することによって沖縄をPRすることに関する見解、沖縄県観光学習教材の配付対象を

小学校4年生とした理由、出前講座の内容と実績、スポーツ産業創出戦略構築事業の内容、空手道会館（仮称）の整備スケジュール、基礎調査の内容、候補地視察の有無、空手道会館整備調査事業検討委員会の構成メンバー、Jリーグ規格スタジアム整備のための関係部署との連携状況、1年間の漁師の出漁日数、パヤオの設置数、事業費及び費用対効果、海洋牧場の調査状況、口蹄疫発生時の生産者支援対策、畜産担い手育成総合整備事業の成果、就農希望者の相談窓口の設置状況、相談者が就農した実績、農林水産部における赤土流出対策の現状、沖縄県内のブロイラーの生産状況、名護市豊原のブロイラー生産施設の移転計画の進捗状況、眞喜屋ダムの水質悪化の原因と対策、県営かんがい排水事業の繰越額の内容、国営かんがい排水事業沖縄本島南部地区の受益外のかんがい対策、農業集落排水施設への接続率、新規就農一貫支援事業の内容、青年就農給付金の受給要件、新規就農者等への農地斡旋の現状、古武術保持者の認定に関する見解、マンゴー収穫期拡大システム確立事業における研究内容及び実績、ボイラー用燃料への補助制度導入の可否、マンゴー等の栽培施設の整備状況、農業分野の戦略品目と研究開発の現状、畜舎の悪臭問題への取り組み状況、市町村別完全失業率の推移、若年層の失業率の推移、市町村単位での雇用相談窓口の設置に関する見解、ふるさとハローワークに対する県の支援状況、世界のウチナーンチュのネットワークを活用した県産品の海外販売戦略に関する見解、尖閣諸島周辺での中国漁船の操業実態、日台漁業協議に関する沖縄県の要請内容、外国船の漁船等調査事業の実績、事業継続と事業費増加に関する認識、パヤオ設置海域の現状把握の有無、与那国町の一般屠畜場の活用状況、農地の地力増強対策、水質保全事業に係る農家負担金の現状、自然災害に強い栽培施設の整備状況、シマラッキョウ特産化への取り組み状況、かんしょ種苗緊急対策モデル事業の内容、含蜜糖の流通状況、黒糖の品質表示基準、織物縫製技術者等の育成支援状況、台風被害等に対する低金利融資制度の創設に関する見解、スポーツツーリズムの取り組み状況、県産農産物付加価値向上推進事業の内容及び実績、加工製品の販路拡大への取り組み状況及び課題、農産物生産者への支援体制、県内の肉用牛及び乳

用牛の飼養頭数、畜産担い手育成総合整備事業の実績、女性畜産農家の育成に関する見解、国頭村安田区の野放し豚の現状、泡盛マーケティング総合支援事業の内容、県外出荷の拡大目標、万国津梁産業人材育成事業の内容、高校生を留学させる事業を商工労働部が実施している理由、海外大学院へ派遣している趣旨、派遣国、かりゆしスタイルブランド力向上推進事業の効果、かりゆしウェアの販路拡大への取り組み状況、三線の日を盛り上げる取り組み、投入した事業費に見合った農業産出額となっていないことに関する見解、地産地消に関する見解、沖縄県の農業の課題と解決策に関する見解、情報産業が県経済や雇用にもたらした効果、今後の展望、経済特区視察ツアーの内容及び参加企業、国際物流拠点産業集積地域の企業立地の目標数と実績、目標に対する達成率、沖縄県における製造業の可能性、経済効果、雇用効果、製造業分野の人材育成に関する認識、沖縄県が全国の製造業の大拠点となる可能性、植物工場の将来性に関する見解、医療ツーリズムが沖縄観光に寄与する可能性、医療ツーリズムの体制整備に要する期間、財団法人沖縄観光コンベンションビューローに対する委託事業数及び事業費、財団法人沖縄観光コンベンションビューローが再委託した事業数及び事業費、雇用対策事業の事業数、予算額及び効果、100億円の予算を導入しても雇用情勢がよくなることに関する見解、入城観光客数が10年近く500万人台にとどまっていることに関する見解、高齢化社会で沖縄観光が生き延びる方策、滞在日数が短くなっていることに関する認識、30%程度の外国人観光客がいることが国内経済に左右されない安定的な観光利益を得る方法であることに関する見解、文化観光戦略推進事業の採択基準、受託業務支払計画書の人件費の内訳、人件費が高い理由、沖縄県立芸術大学の役割及び設置目的、学部とそれぞれの専攻学科、沖縄県立芸術大学ならではのと思われる専攻学科、卒業生の就職先と就職率、就職率が30%台であることに関する見解、県の財政負担、県立でなければならない理由、県立芸術大学のあり方、平成23年度の農林水産業の台風被害状況及び被害額、台風被害に対する補償支援の有無、沖縄型農業共済の加入率及び掛金額、台風16号及び17号による被害に対する共済金の支払額、耕作放棄地

が解消されないことに関する見解、磁気探査事業が全額国庫補助されない理由、カジノ関連事業に要した経費と内容、通称IR議連の検討状況、観光実態調査に見る沖縄観光の魅力、サトウキビの増産対策、国内産糖交付金の算定と運搬コストの算入、美ら島沖縄観光大使の人数、沖縄県の総予算に占める文化観光スポーツ部予算の割合、農林水産業費の翌年度繰越額及び不用額の内容、用地取得の手順、ウミブドウ養殖の生産量、経営体数、農地からの赤土流出防止対策の内容、来年の経済見通しで失業率が7.1%から6.6%に下がる要因、人材育成の必要性に関する見解、外資系企業参入において留意すべき事項、労使関係にかかわる労働争議の現状、ウチナー相撲振興に関する見解等について質疑が行われた。

(7)

◎平成24年10月23日(火曜日)

開 会 午前10時6分

散 会 午後7時25分

場 所 第7委員会室
議 題

- 1 平成24年第5回議会認定第1号 平成23年度
沖縄県一般会計決算の認定について
- 2 平成24年第5回議会認定第5号 平成23年度
沖縄県下地島空港特別会計決算の認定について
- 3 平成24年第5回議会認定第7号 平成23年度
沖縄県下水道事業特別会計決算の認定について
- 4 平成24年第5回議会認定第13号 平成23年度
沖縄県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について
- 5 平成24年第5回議会認定第16号 平成23年度
沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計
決算の認定について
- 6 平成24年第5回議会認定第17号 平成23年度
沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の
認定について
- 7 平成24年第5回議会認定第18号 平成23年度
沖縄県駐車場事業特別会計決算の認定について
- 8 平成24年第5回議会認定第19号 平成23年度
沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業
特別会計決算の認定について

出 席

委 員 長 玉 城 ノブ子 さん

副 委 員 長 仲宗根 悟 君

委員
 又吉清義君
 末松文信君
 島袋大君
 中川京貴君
 新垣良俊君
 新田宜明君
 高嶺善伸君
 玉城満君
 奥平一夫君
 西銘純恵さん
 吉田勝廣君
 前島明男君
 當間盛夫君
 大城一馬君

欠席

山内末子さん

委員外議員

瑞慶覧 功 君

説明員の職、氏名

土木建築部長 當 銘 健一郎 君
 土木企画課長 武 村 勲 君
 土木企画課 嶺 井 秋 夫 君
 事業管理監
 用地課長 宮 城 行 夫 君
 道路街路課長 末 吉 幸 満 君
 道路管理課長 東 樹 開 君
 河川課長 徳 田 勲 君
 海岸防災課長 上江洲 安 俊 君
 港湾課長 普天間 信 栄 君
 港湾課港湾開発監 村 田 和 博 君
 港湾課副参事 鶴 田 健一郎 君
 空港課長 嘉手納 良 文 君
 都市計画・ 仲 村 守 君
 モノレール課長
 都市計画・モノレール課 吉 田 繁 君
 都市モノレール事業監
 下水道課長 大 城 忠 君
 建築指導課長 宮 城 理 君
 住宅課長 豊 岡 正 広 君
 新石垣空港課長 喜屋武 忠 君
 警察本部長 村 田 隆 君
 警務部長 今 井 宗 雄 君
 警務部会計課長 瀬戸口 浩 一 君
 生活安全部長 前 泊 良 昌 君

刑事部長 石 新政 英 君
 交通部長 砂 川 道 男 君
 交通部交通 平 松 伸 二 君
 規制課長
 警備部長 比 嘉 善 雄 君

審査概要

平成23年第6回議会認定第1号、同認定第5号、同認定第7号、同認定第13号、同認定第16号から同認定第20号までについて土木建築部長及び警察本部長からそれぞれ決算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、米兵による暴行傷害事件の殺意の有無、涉外機動警ら隊の役割及び任務体制、9名体制に関する見解、増員に関する見解、尖閣諸島周辺警戒警備に係る警視庁等への応援要請の内容、応援要請が中国の反日感情に影響を及ぼすことに関する見解、警戒警備を自粛することに関する見解、公営住宅の整備目標、復興予算が国道58号の国直轄事業に予算化されている理由、沖縄県の子供たちが外国人に対し悪い印象を持っていることに関する見解、国道331号と県道250号線及び県道15号線の交差点の見通しの悪さに関する認識、真栄原十字路から国道58号に向かう道路の交通渋滞緩和策の有無、街宣車両の道路使用許可期間の根拠、街宣車両に係る各都道府県の道路使用許可期間の現状、街宣車両に係る道路使用許可期間の延長に関する見解、過去四、五年で許可した最長の道路使用期間、政党活動を行う街宣車両の道路使用が1カ月しか許可されない理由、1カ月以上許可することに関する見解、申請から許可までに要する期間、申請窓口の体制、年間の申請件数、検視体制の現状と増員効果、警察本部費の不用額の内容、市道高原泡瀬線が県道に認定されなかった場合の影響、市道高原泡瀬線の拡張整備の経緯、土木環境委員会では否決され本会議で可決されたことに関する見解、土木環境委員会での説明不足を認めることに関する見解、県道11号線の整備進捗状況、高安工区の用地買収の進捗状況、県道68号線の整備進捗状況、豊見城市の下水道事業との調整状況、県道東風平豊見城線の整備が県営渡橋名団地周辺でストップしている理由、上田交差点から県道東風平豊見城線の法線がなかなか引かれない理由、路整備費に信号機設置費用を盛り込むことに関する見解、関係部署と議論する考えの有無、平成23年度の信号機新設の上申件数及び新規設置

数、新規設置に要した費用、修繕に要した費用、平成23年度に豊見城警察署管内に新設された信号機数、交通安全施設整備事業費の不用額を信号機新設に充てない理由、信号機新設までの事務手続の流れ、捜査費の執行状況、捜査費をもっと活用して検挙率を上げることに關する見解、国管理の国道と県管理の国道の違い、幅員などの基準の違いの有無、北部にある県管理国道の区間及び延長、国道505号の整備進捗状況及び今後の整備計画、自転車道整備計画の有無、自転車道整備に關する見解、国道449号の路面標識再整備計画の有無、観光立県としての道路管理のあり方、道路標示の不備な箇所を沖縄振興一括交付金を活用して整備することに関する見解、我部祖河川の整備が進まない理由、今後の整備スケジュール、整備を進めるに当たっての課題、名護市宇茂佐地域の地滑り対策の現況、波浪観測調査の調査結果と粟国港の整備スケジュール、國場川の整備進捗状況、識名トンネル補助金返還に係る不服申し立てを行った理由、重大な瑕疵に關する認識、違反行為をしたという認識の有無、随意契約となった理由、根拠法令、予算執行伺いに添付している随意契約理由書の内容、西表島上原港ターミナルの管理状況と今後の整備見込み、西表島船浮港整備の必要性に關する認識、与那国町比川地先の海中に放置された資材に關する認識と今後の対応、新石垣空港の整備経過、外国人観光客受け入れ条件整備の取り組み状況、アクセス道路の整備進捗状況、はしご道路の現状と今後の整備計画、読谷村の中央残波線から延伸して沖縄市登川の国道329号に結ぶ道路整備の可能性、防犯ボランティア団体による犯罪防止活動の内容及び効果、土木建築部が考える環境理念及び環境の定義、県の住宅供給公社が造成した豊見城団地南分譲地の崖崩れ対策、改良住宅と公営住宅で家賃に差が出る理由、県道の除草や台風後の対策が非常に遅いという苦情に關する見解、効果的な道路管理パトロールの実施、空き交番の現状、交通相談員の増員計画の有無、信号機及び交通相談員をふやすことに關する警察本部長の決意、旧沖縄警察署跡地に大型交番を設置する取り組みの進捗状況、大型交番設置までの周辺地域の治安対策の考え方、地元自治体や地元住民への説明会開催の有無、中城湾港新港地区の定期船就航実証実験の進捗と成果、県内

の重要港湾が担う役割、今後の方向性、中城湾港新港地区の西埠頭が利用されない理由、本部町満名川地域の高潮及び水害対策、トンネル及び橋梁補修事業費の推移、公共事業の地元発注率、交通相談員の勤務形態及び採用方法、飲酒運転根絶県民大会の会場に沖縄県旗が掲揚されていなかった理由、飲酒運転の罰則強化の経緯と効果、検挙件数の推移、検問の実施状況と実施回数の全国比較、暴力団指定の基準、暴力団構成員の検挙人数164人の主な罪状、中止命令の理由、県警察から市町村への出向状況とその効果、台風17号による県道街路樹の被害状況、特に被害が多かった樹種及び場所、平成23年度の県営住宅と市町村営住宅の管理戸数、管理戸数の整備目標、県営住宅1戸当たりの標準面積、間取り及び平均家賃、建てかえ前と建てかえ後の面積、家賃の比較、立て替え後の面積を小さくして家賃を上げないことに關する見解、県が市町村の下水道を整備することになった理由、県が手がけている流域下水道の管渠の総延長、管渠の直径、管渠1キロメートル当たりの事業費、県が関与している流域下水道が始まった時期、県の流域下水道に接続している市町村の数、接続率及び接続率に關する認識、下水道会計の財源、市町村負担分の積算根拠、一般会計繰出金の推移、一般会計繰出金をなくした場合の事業継続の可能性、一般会計繰出金を減らすことに關する見解、県財政に与える影響に關する認識、下水道料金の値上げ予定時期、県債残高、30年及び40年度の県債残高の推計、コスト削減に關する決意、下地島空港からの日本航空株式会社撤回に係る民事訴訟の経緯、相手方の主張内容、折り合いがつかない可能性、下地島空港の使用料及び手数料の推移、下地島空港利活用検討協議会の調査内容、住宅リフォーム助成制度に關する見解、県道港川道路の建設工事に係る米軍郵便局建設の経過、郵便局完成までの総事業費、米軍基地の中にある施設を県民の税金をかけてつくることに關する見解、政府負担を求めることに關する見解、那覇港湾計画の目標及び達成度、総事業費約4400億円の内容、執行額及び執行率、沖縄市泡瀬埋立事業の当初計画の総事業費と埋立面積及び見直し後の総事業費と埋立面積、沖縄都市モノレール延長整備の総事業費及び市町村の負担割合、識名トンネル工事契約問題に係る刑事告発の内容、

捜査の詳細、捜査体制、判断が出る時期、米議会調査局が在沖米兵の犯罪増を予測していることに関する見解、公共工事に係る用地取得の事務フロー、電線類地中化の今後の方向性及び整備予定数量、米兵の警ら隊及びMPの役割に関する見解、本部港沖防波堤の整備状況、港湾施設、橋梁及び県有建築物の耐震化計画の進捗状況、県警察職員の定数に関する認識、米軍による事件・事故等の特殊要因を理由に増員を要求することに関する見解、刑法犯少年の全国比較、スクールサポーターの内容と増員に関する見解、農連市場地区防災街区整備事業の決算額がゼロとなっている理由、中城湾港マリンタウンの分譲状況等について質疑が行われた。

(8)

◎平成24年10月24日(水曜日)

開会 午前10時4分

散会 午後6時28分

場所 第7委員会室

議題

- 1 平成24年第5回議会認定第1号 平成23年度
沖縄県一般会計決算の認定について

出席

| | | | |
|------|-----|-----|----|
| 委員長 | 玉城 | ノブ子 | さん |
| 副委員長 | 仲宗根 | 悟 | 君 |
| 委員 | 島袋 | 大 | 君 |
| | 中川 | 京貴 | 君 |
| | 新垣 | 良俊 | 君 |
| | 新田 | 宜明 | 君 |
| | 高嶺 | 善伸 | 君 |
| | 玉城 | 満 | 君 |
| | 山内 | 末子 | さん |
| | 奥平 | 一夫 | 君 |
| | 西銘 | 純恵 | さん |
| | 前島 | 明男 | 君 |
| | 當間 | 盛夫 | 君 |

欠席

| | | | |
|--|----|----|---|
| | 又吉 | 清義 | 君 |
| | 末松 | 文信 | 君 |
| | 吉田 | 勝廣 | 君 |
| | 大城 | 一馬 | 君 |

委員外議員

比嘉京子さん

説明員の職、氏名

| | | | |
|------------|-----|-----|----|
| 教育長 | 大城 | 浩 | 君 |
| 教育管理統括監 | 島田 | 勉 | 君 |
| 総務課長 | 運天 | 政弘 | 君 |
| 総務課 | 久場 | 公宏 | 君 |
| 教育企画監 | | | |
| 財務課長 | 伊川 | 秀樹 | 君 |
| 施設課長 | 石垣 | 安重 | 君 |
| 福利課長 | 嘉数 | 卓 | 君 |
| 県立学校教育課長 | 仲間 | 靖 | 君 |
| 義務教育課長 | 盛島 | 明秀 | 君 |
| 保健体育課長 | 具志堅 | 侃 | 君 |
| 生涯学習振興課長 | 蔵根 | 美智子 | さん |
| 文化財課長 | 長堂 | 嘉一郎 | 君 |
| 文化観光スポーツ部長 | 平田 | 大一 | 君 |
| 文化スポーツ総務監 | 湧川 | 盛順 | 君 |

審査概要

平成23年第6回議会認定第1号について教育長から決算概要の説明を聴取した後、質疑に入り、個別の教育支援計画、個別の指導計画の内容、策定期間、策定率を上げるための方策、高校生イングリッシュキャンプの内容、参加者の選抜方法、留学した者に英文での報告義務を課すなどのフォローアップ実施に関する見解、全国学力テストにおける沖縄県の無解答率、無解答が多い要因及び対応策、小学校から本の読み聞かせを行うことにより文章読解力をつけさせることに関する見解、沖縄県立高等学校編成整備計画の実績、沖縄県教育委員の学校視察の実績、教育現場と教育委員の間に温度差があるとの声に関する見解、厚生労働省の事業で生活保護世帯の子供たちに学習支援を行っているNPO法人の活動に関する見解、厚生労働省の事業で学習支援活動が実施されていることを把握した時期、他部局と連携して子供たちの教育に取り組んでいくことに関する決意、教育委員会でのパワーハラスメントの有無、相談窓口の有無、相談内容、相談件数及び解決した件数、教職員の病気休職者数、病気休職の内容、精神疾患または心の病気が42.4%を占めることに関する見解、各学校における子供たちのいじめの相談窓口の有無、子供たちが相談しやすい仕組みをつくることに関する見解、小学校、中学校で重大ないじめ問題がある学校数、沖縄県のいじ

めの現状、集団暴行や恐喝をいじめとみなすかどうかに関する見解、体罰と愛のむちの違い、いじめをなくすための方策、教育委員会で委員の意見がまとまらなかった場合の対応、沖縄県立南部工業高等学校と沖縄県立沖縄水産高等学校の統廃合計画の経緯、沖縄県立南部工業高等学校へ通学するためのバス路線の順路、教育委員会としてバス路線の再編を要請することに関する見解、離島児童・生徒支援センター（仮称）建設に向けての取り組み状況、建設場所の選定状況、離島市町村との事前協議の実施状況、全国学力テストの結果に関する見解、今後の目標、留学支援事業の内容及び実績、専門高校生国外研修の内容、個人負担額、全額公費負担することに関する見解、留学生がどのような職に就いているのか等の実態把握の有無、包括外部監査報告書で留学派遣先が欧米諸国に集中していること及び専門高校生の派遣先が台湾に偏っていると指摘されていることに関する見解、文化分野を経験できる留学研修制度創設に関する見解、複数の留学あっせん業者へ委託する考えの有無、留学事業に係る財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団の役割、学校で郷土文化や歴史を教えている具体例、地域での特色ある取り組み事例、教育課程に組み込んで取り組むことに関する見解、高校生の就職への取り組み状況、専任コーディネーターの役割、配置期間、配置対象となる学年、県外就職への不安を払拭するための取り組みの有無、沖縄県の教育目標、他県の青少年と比較しての沖縄県の青少年の評価、人種的な差別によるいじめの実態調査の有無、職場の労働環境をチェックするシステムの有無、労働安全委員会の設置校数及び設置率、労働安全委員会での議論の内容、産業医の配置状況、産業医に寄せられている相談内容、産業医の活動実態、復職者に対するケアの内容、休職者への給与支払い要件、休職者の補充職員の配置状況、教育庁の臨時的任用職員の数及び総人件費、教員の定数増を求めることに関する見解、豊見城グスクの文化財価値に関する認識、発掘調査実施に関する見解と決意、文化財保護行政に係る沖縄県教育委員会と市町村教育委員会の役割分担、八重山地区教科書問題で沖縄県教育委員会は責務を果たしたか否かについての見解、教科書問題の経緯、教科用図書八重山採択地区協議会のあり方及びその結論について沖縄県教育委員会が果

たした責務、指導・助言の結果、9月8日の協議結果に関する認識、沖縄県立図書館八重山分館の廃止を決定したいきさつ、地元要望の検討状況、対処できる行政サービスを継続することに関する見解、沖縄県立学校及び公立小・中学校の空調設備の現状、学校環境衛生基準の内容、目標年次を立てて空調設備の整備を行うことに関する決意、沖縄県高等学校野球秋季大会1回戦での誤審問題に関する見解、教員採用試験の受験者数及び合格者数の推移、男女別及び年代別の割合、合格者数が増加したことに伴う臨時的任用教員の配置の解消状況、正教員1人当たりの児童数及び生徒数、今後の教員採用計画、教員採用試験の受験資格年齢撤廃に関する見解、教職員のメンタルヘルス相談業務の内容、職場復帰支援プログラムの実績、高等学校の中途退学者数及び全国との比較、退学させないための方策と取り組み状況、進級規定弾力化で退学者が減る理由、高等学校生徒就学支援センターの実績、就学支援の課題、沖縄県立高等学校編成整備計画の新しいタイプの学校をつくることに関する決意、子供たちに学校のルールや社会のルールを身につけさせることに関する決意、教員の年次有給休暇の取得状況、業務過重が解消されていないことに関する認識、持ち帰り業務の現状、教員の勤務時間内の具体的な業務内容、教員の年間勤務時間数と残業時間数、業務過重を解消することに関する決意、超過勤務はやむを得ないと考える校長がいることに関する見解、部活動を担っている教員の業務改善の方策、授業研究指定校や学力向上対策発表会のあり方を改善することによって業務過重を解消することに関する見解、沖縄県幼児教育振興アクションプログラムの成果、市町村の幼児教育の現状と課題、学校の防災対策、耐震化及び津波対策の現状と計画、公立幼稚園の教諭の人数及び正規雇用の割合、正規雇用をふやすことに関する決意、子供の貧困に関する認識、生活保護世帯の高等学校進学率の推移、高等学校授業料無償化の実施と進学率向上の関連、奨学金の返還率、給付型の奨学金制度創設に関する見解、就学援助の支給人数、支給要件、クラブ活動費の支給状況、貧困者に対する教育の機会均等に関する見解、教員評価システムの意義、子供の貧困といじめとの関連に関する認識、小学生の修学旅行

の目的、修学旅行で県外を訪れて沖縄と異なる自然・文化に触れることの大切さに関する見解、子供が学校に通う意義、キャリア教育プランの内容、30人学級の取り組み状況、知事公約である30人学級への取り組みが進まないことに関する認識、早寝早起き朝ごはんの推奨に係る学校、保護者及び社会の役割分担、栄養教諭の任用状況、首里高等学校改築のおくれの原因、文化財発掘調査の進捗状況等について質疑が行われた。

(9)

◎平成24年10月25日(木曜日)

開 会 午前10時0分

散 会 午前10時23分

場 所 第7委員会室

議 題

- 1 平成24年第5回議会乙第18号議案 平成23年度沖縄県水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 2 平成24年第5回議会乙第19号議案 平成23年度沖縄県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 3 平成24年第5回議会認定第1号 平成23年度沖縄県一般会計決算の認定について
- 4 平成24年第5回議会認定第2号 平成23年度沖縄県農業改良資金特別会計決算の認定について
- 5 平成24年第5回議会認定第3号 平成23年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について
- 6 平成24年第5回議会認定第4号 平成23年度沖縄県中小企業振興資金特別会計決算の認定について
- 7 平成24年第5回議会認定第5号 平成23年度沖縄県下地島空港特別会計決算の認定について
- 8 平成24年第5回議会認定第6号 平成23年度沖縄県母子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について
- 9 平成24年第5回議会認定第7号 平成23年度沖縄県下水道事業特別会計決算の認定について
- 10 平成24年第5回議会認定第8号 平成23年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について

- 11 平成24年第5回議会認定第9号 平成23年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について
- 12 平成24年第5回議会認定第10号 平成23年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計決算の認定について
- 13 平成24年第5回議会認定第11号 平成23年度沖縄県林業改善資金特別会計決算の認定について
- 14 平成24年第5回議会認定第12号 平成23年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 15 平成24年第5回議会認定第13号 平成23年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について
- 16 平成24年第5回議会認定第14号 平成23年度沖縄県自由貿易地域特別会計決算の認定について
- 17 平成24年第5回議会認定第15号 平成23年度沖縄県産業振興基金特別会計決算の認定について
- 18 平成24年第5回議会認定第16号 平成23年度沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計決算の認定について
- 19 平成24年第5回議会認定第17号 平成23年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の認定について
- 20 平成24年第5回議会認定第18号 平成23年度沖縄県駐車場事業特別会計決算の認定について
- 21 平成24年第5回議会認定第19号 平成23年度沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について
- 22 平成24年第5回議会認定第20号 平成23年度沖縄県公債管理特別会計決算の認定について
- 23 平成24年第5回議会認定第21号 平成23年度沖縄県病院事業会計決算の認定について
- 24 平成24年第5回議会認定第22号 平成23年度沖縄県水道事業会計決算の認定について
- 25 平成24年第5回議会認定第23号 平成23年度沖縄県工業用水道事業会計決算の認定について

出 席

委 員 長 玉 城 ノブ子 さん
副 委 員 長 仲宗根 悟 君
委 員 又 吉 清 義 君

末松文信君
 島袋大君
 中川京貴君
 新垣良俊君
 新田宜明君
 高嶺善伸君
 玉城満君
 山内末子さん
 奥平一夫君
 西銘純恵さん
 吉田勝廣君
 前島明男君

當間盛夫君
 大城一馬君

審査概要

議案の採決に先立ち、平成24年第5回議会認定第1号、同認定第12号、同認定第16号及び同認定第19号に対して、共産党所属委員から反対の意見が表明された。

次に、平成24年第5回議会乙第18号議案及び乙第19号議案、同認定第1号、同認定第12号、同認定第16号及び同認定第19号を採決した結果、別掲のとおり決定した。

決算特別委員会議案処理一覧表

イ 処理(2件)

| 議案番号 | 決 算 名 | 議決の結果 |
|-----------------|-----------------------------------|--------|
| 平成24年第5回議会乙第18号 | 平成23年度沖縄県水道事業会計未処分利益剰余金の処分について | 全会一致決可 |
| 平成24年第5回議会乙第19号 | 平成23年度沖縄県工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分について | 〃 |

決算特別委員会決算処理一覧表

イ 処理(23件)

| 認定番号 | 決 算 名 | 議決の結果 |
|-----------------|-------------------------------------|--------|
| 平成24年第5回議会認定第1号 | 平成23年度沖縄県一般会計決算の認定について | 少数不認定 |
| 平成24年第5回議会認定第2号 | 平成23年度沖縄県農業改良資金特別会計決算の認定について | 全会一致認定 |
| 平成24年第5回議会認定第3号 | 平成23年度沖縄県小規模企業者等設備導入資金特別会計決算の認定について | 〃 |
| 平成24年第5回議会認定第4号 | 平成23年度沖縄県中小企業振興資金特別会計決算の認定について | 〃 |
| 平成24年第5回議会認定第5号 | 平成23年度沖縄県下地島空港特別会計決算の認定について | 〃 |

| 認定番号 | 決 算 名 | 議決の結果 |
|--------------------------|---|----------------|
| 平成24年 第5回議会 認定第6号 | 平成23年度沖縄県母子寡婦福祉資金特別会計決算の認定について | 全 会 一 致 認 定 |
| 平成24年 第5回議会 認定第7号 | 平成23年度沖縄県下水道事業特別会計決算の認定について | 〃 |
| 平成24年 第5回議会 認定第8号 | 平成23年度沖縄県所有者不明土地管理特別会計決算の認定について | 〃 |
| 平成24年 第5回議会 認定第9号 | 平成23年度沖縄県沿岸漁業改善資金特別会計決算の認定について | 〃 |
| 平成24年 第5回議会 認定第10号 | 平成23年度沖縄県中央卸売市場事業特別会計決算の認定について | 〃 |
| 平成24年 第5回議会 認定第11号 | 平成23年度沖縄県林業改善資金特別会計決算の認定について | 〃 |
| 平成24年 第5回議会 認定第12号 | 平成23年度沖縄県中城湾港(新港地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について | 多 数 認 定 |
| 平成24年 第5回議会 認定第13号 | 平成23年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計決算の認定について | 全 会 一 致 認 定 |
| 平成24年 第5回議会 認定第14号 | 平成23年度沖縄県自由貿易地域特別会計決算の認定について | 〃 |
| 平成24年 第5回議会 認定第15号 | 平成23年度沖縄県産業振興基金特別会計決算の認定について | 〃 |
| 平成24年 第5回議会 認定第16号 | 平成23年度沖縄県中城湾港(新港地区)整備事業特別会計決算の認定について | 多 数 認 定 |
| 平成24年 第5回議会 認定第17号 | 平成23年度沖縄県中城湾港マリン・タウン特別会計決算の認定について | 全 会 一 致 認 定 |
| 平成24年 第5回議会 認定第18号 | 平成23年度沖縄県駐車場事業特別会計決算の認定について | 〃 |
| 平成24年 第5回議会 認定第19号 | 平成23年度沖縄県中城湾港(泡瀬地区)臨海部土地造成事業特別会計決算の認定について | 多 数 認 定 |

| 認定番号 | 決 算 名 | 議決の結果 |
|--------------------------|-----------------------------|----------------|
| 平成24年 第5回議会 認定第20号 | 平成23年度沖縄県公債管理特別会計決算の認定について | 全 会 一 致 認 定 |
| 平成24年 第5回議会 認定第21号 | 平成23年度沖縄県病院事業会計決算の認定について | 〃 |
| 平成24年 第5回議会 認定第22号 | 平成23年度沖縄県水道事業会計決算の認定について | 〃 |
| 平成24年 第5回議会 認定第23号 | 平成23年度沖縄県工業用水道事業会計決算の認定について | 〃 |

平成24年第8回沖縄県議会(定例会)

総務企画委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年12月12日(水曜日)

開 会 午後5時4分
散 会 午後5時8分
場 所 第4委員会室
議 題

1 審査日程について

出 席

| | |
|-------|------------|
| 委 員 長 | 山 内 末 子 さん |
| 委 員 | 新 垣 良 俊 君 |
| | 具 志 孝 助 君 |
| | 高 嶺 善 伸 君 |
| | 玉 城 義 和 君 |
| | 渡久地 修 君 |
| | 吉 田 勝 廣 君 |
| | 前 島 明 男 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |

欠 席

| | |
|--|-----------|
| | 末 松 文 信 君 |
| | 仲 田 弘 毅 君 |
| | 照 屋 大 河 君 |
| | 當 間 盛 夫 君 |

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年12月13日(木曜日)

開 会 午前10時2分
散 会 午後5時8分
場 所 第4委員会室
議 題

- 1 平成24年第3回議会乙第1号議案 沖縄県知事の給与の特例に関する条例
- 2 甲第1号議案 平成24年度沖縄県一般会計補正予算(第4号)
- 3 乙第1号議案 沖縄県高校生及び被災生徒等修学支援基金条例の一部を改正する条例
- 4 乙第2号議案 沖縄県税条例の一部を改正する条例
- 5 乙第3号議案 沖縄県特定駐留軍用地内土

地取得事業基金条例

- 6 乙第27号議案 財産の取得について
- 7 乙第28号議案 財産の取得について
- 8 乙第36号議案 指定管理者の指定について
- 9 乙第37号議案 指定管理者の指定について
- 10 乙第46号議案 当せん金付証券の発売について
- 11 乙第51号議案 沖縄県教育委員会委員の任命について
- 12 乙第52号議案 専決処分の承認について
- 13 乙第53号議案 沖縄県職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 14 陳情第84号、第85号、第96号、第112号、第122号、第129号、第140号、第147号及び第187号
- 15 不発弾等対策条例の制定について(不発弾等対策の現状について)
- 16 閉会中継続審査・調査について

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 山 内 末 子 さん |
| 副 委 員 長 | 末 松 文 信 君 |
| 委 員 | 新 垣 良 俊 君 |
| | 仲 田 弘 毅 君 |
| | 具 志 孝 助 君 |
| | 照 屋 大 河 君 |
| | 高 嶺 善 伸 君 |
| | 玉 城 義 和 君 |
| | 渡久地 修 君 |
| | 吉 田 勝 廣 君 |
| | 前 島 明 男 君 |
| | 當 間 盛 夫 君 |
| | 大 城 一 馬 君 |

説明員の職、氏名

| | |
|----------|-------------|
| 知事公室長 | 又 吉 進 君 |
| 防災危機管理課長 | 漢 那 宗 善 君 |
| 総務部長 | 川 上 好 久 君 |
| 財政統括監 | 仲 本 朝 久 君 |
| 総務私学課長 | 當 銘 健 一 君 |
| 企画部長 | 謝 花 喜一郎 君 |
| 企画調整課 | |
| 跡地対策監 | 下 地 正 之 君 |
| 交通政策課長 | 玉 城 恒 美 君 |
| 科学技術振興課長 | 具 志 堅 清 明 君 |

| | |
|--------------------|---------|
| 福祉保健部薬務 疾病対策課班長 | 波平志津代さん |
| 農林水産部 流通政策課長 | 屋比久盛敏君 |
| 農林水産部 糖業農産課長 | 竹ノ内昭一君 |
| 農林水産部 水産課班長 | 諸見里聰君 |
| 商工労働部 企業立地推進課長 | 大城玲子さん |
| 警察本部交通部長 | 砂川道男君 |
| 交通規制課長 | 平松伸二君 |

審査概要

甲第1号議案について総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、駐留軍用地内の土地取得の主な場所、補助金を活用して購入した土地を有償で貸し付けることと補助金適正化法等との関係、特定疾患対策費の増額補正の内容、農林水産物流通条件不利性解消事業の減額補正の要因、物流に関する検証システム構築の進捗状況、交通コスト負担軽減事業補正後の支援額、分みつ糖振興対策事業費及び含みつ糖振興対策事業費の減額補正の内容、水産業構造改善特別対策事業の増額補正の内容、鉱工業費の特別自由貿易地域賃貸工場整備事業の繰り越しと特別自由貿易地域振興費の補正計上のかかわり等について質疑が行われた。

次に、平成24年第3回議会乙第1号議案、乙第1号議案、乙第2号議案、乙第36号議案、乙46号議案及び乙第51号議案から乙第53号議案までについて総務部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、平成24年第3回議会乙第1号議案については、質疑なし。

乙第1号議案については、質疑なし。

乙第2号議案については、個人県民税の均等割税率の特例を設ける理由、500円が加算された場合の県民税の総額、年少扶養控除廃止の県税への影響額、復興増税のスキーム等について質疑が行われた。

乙第36号議案については、公文書館の利用状況及び維持管理費について質疑が行われた。

乙第46号議案については、質疑なし。

乙第51号議案については、今回の任命による教育委員会体制のバランスについて質疑が行われた。

乙第52号議案については、質疑なし。

乙第53号議案については、自宅に係る住居手当の受給者数と受給総額、住居手当を廃止する理由、経過措置の具体的内容と今後の対応、持ち家と借家の考え方の整理等について質疑が行われた。

次に、陳情2件について総務部長から説明を聴取した。

次に、乙第3号議案、乙第27号議案、乙第28号議案及び乙第37号議案について企画部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第3号議案については、土地を先行取得する時期と体制、地権者の要望や動向、跡地利用計画の進捗状況、公共用地の面積及び費用、公共用地先行取得予算の今後の見通し、基地跡地のランドデザインの必要性等について質疑が行われた。

乙第27号議案及び乙第28号議案については、公募と入札の状況、沖縄ライフサイエンス研究センターへの入居予定企業数、空調を県が整備する理由、投資額の回収年数、適正な賃借料の設定、機器の減価償却、クラスターの研究成果の帰属、研究者の雇用等について質疑が行われた。

乙第37号議案については、指定管理に当たっての公募に対する応募企業の数、大学院大学を中心としたクラスター構築の可能性、指定管理者の業務内容、機器の整備額、指定管理を受けられる県内企業の育成、沖縄ライフサイエンス研究センターと大学院大学の関係、指定管理予定者の実績等について質疑が行われた。

次に、陳情4件について企画部長から説明を聴取した。

次に、陳情2件について知事公室長の説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、不発弾等対策条例の制定について知事公室長の説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情2件について警察本部交通部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案の採決に先立ち、乙第37号議案に対して改革の会所属委員から継続審査の動議が提出された。

次に、議案12件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情9件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査(調査)については、別掲のとおり決定した。

総務企画委員会議案処理一覧表

イ 処理 (12件)

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|----------------------|---------------------------------|--------------|
| 甲第1号 | 平成24年度沖縄県一般会計補正予算(第4号) | 全会一致 原案可決 |
| 平成24年第3回議会 乙第1号議案 | 沖縄県知事の給与の特例に関する条例 | 〃 |
| 乙第1号 | 沖縄県高校生及び被災生徒等修学支援基金条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第2号 | 沖縄県税条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第3号 | 沖縄県特定駐留軍用地内土地取得事業基金条例 | 〃 |
| 乙第27号 | 財産の取得について | 全会一致 可決 |
| 乙第28号 | 財産の取得について | 〃 |
| 乙第36号 | 指定管理者の指定について | 〃 |
| 乙第46号 | 当せん金付証券の発売について | 〃 |
| 乙第51号 | 沖縄県教育委員会委員の任命について | 全会一致 同意 |
| 乙第52号 | 専決処分の承認について | 全会一致 承認 |
| 乙第53号 | 沖縄県職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |

総務企画委員会閉会中継続 審査(調査)事件一覧

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 乙第37号議案 指定管理者の指定について 2 陳情第84号 地方自治体で働く非正規職員の均等待遇を求める陳情 3 陳情第85号 社会保障の充実を求める陳情 4 陳情第96号 那覇市松山において生活空間としての道路の規制を求める陳情 5 陳情第112号 那覇市による一括交付金でのリース物件である銘苅庁舎への財政支出を取りやめる | <p>ことを求める陳情</p> <ol style="list-style-type: none"> 6 陳情第122号 沖縄県国民保護計画に関する陳情 7 陳情第129号 沖縄における枯れ葉剤汚染の真相解明と経緯の説明を求める陳情 8 陳情第140号 美ぎ島美しや(先島)圏域の振興発展に関する陳情 9 陳情第147号 海上輸送運賃(燃料油価格変動調整金)に関する陳情 10 陳情第187号 信号機設置に関する陳情 11 広報、危機管理及び消防防災について(所管事務調査) |
|---|---|

- 12 不発弾等対策条例の制定について（所管事務調査）
- 13 予算及び行財政について（所管事務調査）
- 14 県税及び公有財産について（所管事務調査）
- 15 市町村行財政について（所管事務調査）
- 16 県職員の給与について（所管事務調査）
- 17 学事について（所管事務調査）
- 18 県庁舎について（所管事務調査）
- 19 総合開発及び地域振興について（所管事務調査）
- 20 交通運輸及び通信について（所管事務調査）
- 21 土地利用対策について（所管事務調査）
- 22 警察行政について（所管事務調査）
- 23 自衛隊について（所管事務調査）

経済労働委員会 委員会記録

（１）

◎平成24年12月12日（水曜日）

開 会 午後５時３分

散 会 午後５時５分

場 所 第１委員会室

議 題

- 1 審査日程について
- 2 海外視察調査への委員外議員の参加について

出 席

| | | | | |
|-------|-----|--------|--|--|
| 委 員 長 | 上 原 | 章 君 | | |
| 委 員 | 座喜味 | 一 幸 君 | | |
| | 新 垣 | 哲 司 君 | | |
| | 仲 村 | 未 央 さん | | |
| | 崎 山 | 嗣 幸 君 | | |
| | 玉 城 | 満 君 | | |
| | 瑞慶覧 | 功 君 | | |
| | 玉 城 | ノブ子 さん | | |
| | 儀 間 | 光 秀 君 | | |
| | 喜 納 | 昌 春 君 | | |

欠 席

| | | | |
|--|-----|-------|--|
| | 砂 川 | 利 勝 君 | |
| | 翁 長 | 政 俊 君 | |

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

次に、海外視察調査への委員外議員の参加について協議し、決定した。

（２）

◎平成24年12月13日（木曜日）

開 会 午前10時4分

散 会 午後1時18分

場 所 第１委員会室

議 題

- 1 甲第4号議案 平成24年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計補正予算（第1号）
- 2 乙第17号議案 沖縄県中央卸売市場条例の一部を改正する条例
- 3 乙第18号議案 沖縄県職業訓練に関する基準等を定める条例
- 4 乙第19号議案 沖縄県立職業能力開発校の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 5 乙第29号議案 財産の取得について
- 6 乙第30号議案 財産の取得について
- 7 乙第31号議案 財産の取得について
- 8 乙第32号議案 財産の取得について
- 9 乙第33号議案 財産の取得について
- 10 乙第39号議案 指定管理者の指定について
- 11 乙第40号議案 指定管理者の指定について
- 12 乙第41号議案 指定管理者の指定について
- 13 乙第47号議案 県営土地改良事業の執行に伴う負担金の徴収について
- 14 乙第48号議案 県営水質保全対策事業の執行に伴う負担金の徴収について
- 15 乙第49号議案 県営通作条件整備事業の執行に伴う負担金の徴収について
- 16 陳情第81号、第102号、第113号、第114号、第119号、第123号、第140号の2、第143号、第144号、第146号、第148号、第151号、第158号、第161号、第162号、第166号、第177号、第184号、第185号、第196号、第198号及び第206号
- 17 閉会中継続審査・調査について

出 席

| | | | |
|---------|-----|-------|--|
| 委 員 長 | 上 原 | 章 君 | |
| 副 委 員 長 | 砂 川 | 利 勝 君 | |
| 委 員 | 座喜味 | 一 幸 君 | |
| | 翁 長 | 政 俊 君 | |

仲村未央さん
 崎山嗣幸君
 玉城満君
 瑞慶覧功君
 玉城ノブ子さん
 儀間光秀君
 喜納昌春君

欠 席

新垣哲司君

説明員の職、氏名

農林水産部長 知念 武 君
 糖業農産課長 竹ノ内 昭 一 君
 農地水利課長 松 元 茂 君
 水産課長 島田和彦君
 商工労働部長 平良敏昭君
 産業振興統括監 安里 肇 君
 産業雇用統括監 小嶺 淳 君
 新産業振興課長 上間 司 君
 商工振興課長 金城 陽 一 君
 企業立地推進課 副 参 事 屋 宜 宜 秀 君
 情報産業振興課長 慶田 喜美男 君
 労政能力開発課長 武田 智 君
 文化観光スポーツ部長 平田 大 一 君
 交流推進課長 照喜名 一 君
 文化振興課長 瑞慶山 郁 子 さん

審査概要

甲第4号議案、乙第18号議案、乙第19号議案、乙第29号議案から乙第33号議案まで及び第39号議案から乙第41号議案について商工労働部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、甲第4号議案及び乙第18号議案については、質疑なし。

乙第19号議案については、条例改正のおくれによる県民への不利益や実害等の有無、徴収済み施設使用料等の返還の必要性等について質疑が行わ

れた。

乙第29号議案については、県が株式会社トロピカルテクノセンターを買い取るようになった経緯、株式会社トロピカルテクノセンターが事業を継続しない理由等について質疑が行われた。

乙第30号議案については、賃貸工場の概要、渋谷工業株式会社の事業概要、対象とするマーケット、莫大な投資を行うことに関する見解、企業撤退の可能性等について質疑が行われた。

乙第31号議案については、初期投資の総額、新たな雇用の見込み等について質疑が行われた。

乙第32号議案については、財源内訳等について質疑が行われた。

乙第33号議案、乙第39号議案、乙第40号議案及び乙第41号議案については、質疑なし。

次に、陳情6件について商工労働部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、乙第17号議案及び乙第47号議案から乙第49号議案について、農林水産部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第17号議案及び乙第47号議案については、質疑なし。

乙第48号議案については、市町村から負担金を徴収することになった理由、市町村の同意の有無、国、県及び市町村の負担割合等について質疑が行われた。

乙第49号議案については、質疑なし。

次に、陳情9件について農林水産部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情7件について文化観光スポーツ部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案15件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情22件を採決した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

経済労働委員会議案処理一覧表

イ 処理 (15件)

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|--|--------------|
| 甲第4号 | 平成24年度沖縄県国際物流拠点産業集積地域那覇地区特別会計補正予算(第1号) | 多数 原案可決 |
| 乙第17号 | 沖縄県中央卸売市場条例の一部を改正する条例 | 全会一致 原案可決 |

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|------------------------------------|--------------|
| 乙第18号 | 沖縄県職業訓練に関する基準等を定める条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第19号 | 沖縄県立職業能力開発校の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第29号 | 財産の取得について | 多数 可決 |
| 乙第30号 | 財産の取得について | 〃 |
| 乙第31号 | 財産の取得について | 〃 |
| 乙第32号 | 財産の取得について | 〃 |
| 乙第33号 | 財産の取得について | 〃 |
| 乙第39号 | 指定管理者の指定について | 〃 |
| 乙第40号 | 指定管理者の指定について | 〃 |
| 乙第41号 | 指定管理者の指定について | 〃 |
| 乙第47号 | 県営土地改良事業の執行に伴う負担金の徴収について | 全会一致 可決 |
| 乙第48号 | 県営水質保全対策事業の執行に伴う負担金の徴収について | 〃 |
| 乙第49号 | 県営通作条件整備事業の執行に伴う負担金の徴収について | 〃 |

経済労働委員会閉会中継続 審査（調査）事件一覧

- 1 陳情第81号 カジノ導入に反対する陳情
- 2 陳情第102号 駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限延長に関する陳情
- 3 陳情第113号 四国電力伊方発電所3号機の再稼働反対を求める意見書の提出に関する陳情
- 4 陳情第114号 関西電力大飯発電所3・4号機の再稼働撤廃を求める意見書の提出に関する陳情
- 5 陳情第119号 融資制度の拡充を求める陳情
- 6 陳情第123号 美ら海協力金問題に関する陳情
- 7 陳情第140号の2 美ぎ島美しゃ（先島）圏域の振興発展に関する陳情
- 8 陳情第143号 空手道会館（仮称）の中部地域への誘致に関する陳情
- 9 陳情第144号 沖縄県立郷土劇場（仮称）の中部地域への誘致に関する陳情
- 10 陳情第146号 読谷村宇都屋の海岸における護岸設置に関する陳情
- 11 陳情第148号 伊是名製糖工場の新規建設に関する陳情
- 12 陳情第151号 伊是名製糖工場の新規建設に関する陳情
- 13 陳情第158号 平成24年度中城湾港（新港地区）振興に関する陳情
- 14 陳情第161号 新沖縄県立劇場の誘致に関する陳情
- 15 陳情第162号 ヤンバルの森における森林皆伐の

- 中止を求める陳情
- 16 陳情第166号 沖縄県海洋深層水研究所の農業分野試験研究の継続と研究員の配置に関する陳情
- 17 陳情第177号 高潮及び水害から地域住民の生命を守ることに関する陳情
- 18 陳情第184号 「尖閣諸島、沖縄は、日本の領土である」、「中国の理不尽な行為や侵略行為は絶対に許さない」という決議を求める陳情
- 19 陳情第185号 「尖閣諸島、沖縄への中国の領海侵犯・侵略行為は絶対に許さない」県民大会の開催を求める陳情
- 20 陳情第196号 県産サッシ型材の優先使用に関する陳情
- 21 陳情第198号 指定障害福祉サービス事業者(たび重なる多種の違反をしている会社)の処遇(精査)を求める陳情
- 22 陳情第206号 美ら海協力金問題に関する陳情
- 23 農林水産業について(所管事務調査)
- 24 商・鉱・工業について(所管事務調査)
- 25 労働問題について(所管事務調査)
- 26 国内外の交流について(所管事務調査)
- 27 観光について(所管事務調査)
- 28 県民文化について(所管事務調査)
- 29 スポーツについて(所管事務調査)

文教厚生委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年12月12日(水曜日)

開 会 午後5時3分
散 会 午後5時18分
場 所 第2委員会室
議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 吳 屋 宏 君
副 委 員 長 狩 俣 信 子 さん
委 員 又 吉 清 義 君
照 屋 守 之 君
新 田 宜 明 君
西 銘 純 恵 さん

糸 洲 朝 則 君
比 嘉 京 子 さん
嶺 井 光 君

欠 席

島 袋 大 君
赤 嶺 昇 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年12月13日(木曜日)

開 会 午前10時3分

散 会 午後0時56分

場 所 第2委員会室

議 題

- 乙第44号議案 指定管理者の指定について
- 乙第45号議案 指定管理者の指定について
- 陳情第74号、第104号、第111号、第156号、第174号、第193号、第194号、第201号及び第203号

出 席

委 員 長 吳 屋 宏 君
副 委 員 長 狩 俣 信 子 さん
委 員 又 吉 清 義 君
島 袋 大 君
新 田 宜 明 君
赤 嶺 昇 君
西 銘 純 恵 さん
糸 洲 朝 則 君
比 嘉 京 子 さん
嶺 井 光 君

欠 席

照 屋 守 之 君

説明員の職、氏名

教 育 長 大 城 浩 君
教育管理統括監 島 田 勉 君
財 務 課 長 伊 川 秀 樹 君
施 設 課 長 石 垣 安 重 君
県立学校教育課長 仲 間 靖 君
義務教育課長 盛 島 明 秀 君
生涯学習振興課長 蔵 根 美 智 子 さん
生涯学習 新 垣 忠 君
振興課班長

審査概要

乙第44号議案及び乙第45号議案について教育長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第44号議案については、過去3年間の指定管理時と県直営時における施設の活用状況等の比較、県独自での評価の有無、年間の修繕件数とその費用及び指定管理料での充当の有無、平成25年度以降の年間の運営費、過去に指定を受けた団体の応募状況、過去3年間の職員体制及び人件費、指定管理候補者選定に際しての評価点数の差に関する議論、評価点数の配点基準、名護及び糸満青少年の家の2施設を一括指定管理から別々にした理由、指定管理を行う施設における継続雇用等について質疑が行われた。

乙第45号議案については、将来的に青少年の家は減らされるという懸念に対する教育庁の見解、応募した企業数、改築の予定等について質疑が行われた。

次に、陳情9件について教育長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

(3)

◎平成24年12月14日(金曜日)

開会 午前10時4分
散会 午前11時39分
場所 第2委員会室
議題

- 1 乙第4号議案 沖縄県保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例
- 2 乙第5号議案 沖縄県養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例
- 3 乙第6号議案 沖縄県特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例
- 4 乙第7号議案 沖縄県軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例
- 5 乙第8号議案 沖縄県指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例
- 6 乙第9号議案 沖縄県介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例
- 7 乙第10号議案 沖縄県指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例

出席

| | |
|------|--------|
| 委員長 | 呉屋宏君 |
| 副委員長 | 狩俣信子さん |
| 委員 | 又吉清義君 |
| | 島袋大君 |
| | 新田宜明君 |
| | 赤嶺昇君 |
| | 西銘純恵さん |
| | 比嘉京子さん |
| | 嶺井光君 |

欠席

照屋守之君
糸洲朝則君

説明員の職、氏名

| | |
|---------------|---------|
| 福祉保健部長 | 崎山八郎君 |
| 福祉企画統括監 | 垣花芳枝さん |
| 福祉・援護課長 | 大村敏久君 |
| 高齢者福祉 介護課長 | 稲嶺ミユキさん |

審査概要

乙第4号議案から乙第10号議案までについて福祉保健部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、乙第4号議案については、パブリックコメントや関係機関からの意見聴取を行った後の県の対応、地域主権一括法の内容、厚生労働省令に従うべき基準の緩和の有無、参酌すべき基準の内容等について質疑が行われた。

乙第5号議案については、県内の養護老人ホームで非常用電源が整備されている施設数、非常用電源整備の義務化等について質疑が行われた。

乙第6号議案については、質疑なし。

乙第7号議案については、軽費老人ホームにおける非常災害対策と医療的ケアのための非常用電源確保の意見に対する条例の反映内容について質疑が行われた。

乙第8号議案については、条例に定める県独自の基準を適用した施設の改築が国庫補助対象外になる可能性、1人当たりの居室面積等について質疑が行われた。

乙第9号議案及び乙第10号議案については、質疑なし。

(4)

◎平成24年12月17日(月曜日)

開会 午前10時4分

散 会 午後5時42分
場 所 第2委員会室
議 題

- 1 乙第4号議案 沖縄県保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例
- 2 乙第5号議案 沖縄県養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例
- 3 乙第6号議案 沖縄県特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例
- 4 乙第7号議案 沖縄県軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例
- 5 乙第8号議案 沖縄県指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例
- 6 乙第9号議案 沖縄県介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例
- 7 乙第10号議案 沖縄県指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例
- 8 乙第11号議案 沖縄県児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例
- 9 乙第12号議案 沖縄県婦人保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例
- 10 乙第13号議案 沖縄県地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例
- 11 乙第14号議案 沖縄県福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例
- 12 乙第15号議案 沖縄県病院及び診療所の人員及び施設に関する基準等を定める条例
- 13 乙第16号議案 沖縄県国民健康保険調整交付金条例の一部を改正する条例
- 14 乙第35号議案 損害賠償額の決定について
- 15 乙第38号議案 指定管理者の指定について
- 16 乙第44号議案 指定管理者の指定について
- 17 乙第45号議案 指定管理者の指定について
- 18 請願第1号、陳情第74号、第79号、第82号、第83号、第85号の2、第86号、第89号、第101号、第104号、第106号から第108号まで、第110号、第111号、第120号、第132号、第140号の3、第156号、第160号、第170号、第174号、第178号、第186号、第193号、第194号、第198号の2及び第201号から第203号まで
- 19 沖縄戦遺族のDNA鑑定実施を求める意見

書の提出について（追加議題）

20 閉会中継続審査・調査について

出 席

| | |
|---------|------------|
| 委 員 長 | 呉 屋 宏 君 |
| 副 委 員 長 | 狩 俣 信 子 さん |
| 委 員 | 又 吉 清 義 君 |
| | 島 袋 大 君 |
| | 照 屋 守 之 君 |
| | 新 田 宜 明 君 |
| | 赤 嶺 昇 君 |
| | 西 銘 純 恵 さん |
| | 糸 洲 朝 則 君 |
| | 比 嘉 京 子 さん |
| | 嶺 井 光 君 |

説明員の職、氏名

| | |
|-------------|------------|
| 福祉保健部長 | 崎 山 八 郎 君 |
| 福祉企画統括監 | 垣 花 芳 枝 さん |
| 保健衛生統括監 | 国 吉 広 典 君 |
| 福祉・援護課長 | 大 村 敏 久 君 |
| 青少年・児童家庭課長 | 山 城 秀 史 君 |
| 青少年・児童家庭課室長 | 仲 村 到 君 |
| 障害保健福祉課長 | 金 城 弘 昌 君 |
| 医務課長 | 平 順 寧 君 |
| 国民健康保険課長 | 仲 村 加代子 さん |
| 病院事業局長 | 伊 江 朝 次 君 |
| 業院事業統括監 | 呉 屋 幸 一 君 |
| 県立病院課長 | 嘉手納 良 博 君 |
| 県立病院課看護企画監 | 佐久川 和 子 さん |

審査概要

乙第11号議案から乙第16号議案まで、乙第38号議案について福祉保健部長から意見を聴取した後、質疑に入り、乙11号議案については、保育所外で調理・搬入することができる規定の削除を求める意見に対する見解、パブリックコメントの内容、施設面積の基準、保育士の配置基準、小規模離島における福祉サービス等について質疑が行われた。

乙第12号議案については、婦人保護施設の目的と実態等について質疑が行われた。

乙第13号議案については、地域活動支援センターの運営主体、運営に対する賃金等の支給の有無等について質疑が行われた。

乙第14号議案については、県内に1カ所しかない福祉ホームが今後増加する見込み等について質疑が行われた。

乙第15号議案については、病床数の補正等について質疑が行われた。

乙第16号議案については、国の負担割合の変化、広域化支援方針との関連、広域化による市町村への影響、滞納世帯に対する差し押さえの状況、国民健康保険の構成割合、市町村国保の法定外一般会計繰り入れ等について質疑が行われた。

乙第38号議案については、指定管理者制導入による経費削減額及び職員体制の変化、指定管理料の年間額、虐待に対する対応、指定管理者の実績と評価、人件費の積算、入所者数と入所理由、指定管理のモニタリング、全国の指定管理の状況、指定管理の期間、児童園における1人当たりの食費、運営及び財務に関する監査、指定管理に応募した団体の数等について質疑が行われた。

次に、乙第35号議案について病院事業局長から意見を聴取した後、質疑に入り、損害賠償に係る

相手側の理解の有無等について質疑が行われた。

次に、請願1件及び陳情21件について福祉保健部長及び病院事業局長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案の採決に先立ち、乙第16号議案及び乙第45号議案に対して共産党所属委員から、乙第38号議案に対して社民・護憲ネット、共産党及び社大党所属委員から反対の意見が表明された。また、乙第44号議案に対して県民ネット所属委員から継続審査の動議が提出された。

次に、議案17件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、請願1件及び陳情29件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

なお、「B型・C型肝炎患者の救済に関する意見書」及び「沖縄戦遺族のDNA鑑定実施を求める意見書」を別掲のとおり提出することになった。

文教厚生委員会議案処理一覧表

イ 処理（16件）

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|--|--------------|
| 乙第4号 | 沖縄県保護施設等の設備及び運営に関する基準を定める条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第5号 | 沖縄県養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例 | 〃 |
| 乙第6号 | 沖縄県特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例 | 〃 |
| 乙第7号 | 沖縄県軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例 | 〃 |
| 乙第8号 | 沖縄県指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例 | 〃 |
| 乙第9号 | 沖縄県介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例 | 〃 |
| 乙第10号 | 沖縄県指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例 | 〃 |
| 乙第11号 | 沖縄県児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例 | 〃 |
| 乙第12号 | 沖縄県婦人保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例 | 〃 |
| 乙第13号 | 沖縄県地域活動支援センターの設備及び運営に関する基準を定める条例 | 〃 |

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|--------------------------------|--------------|
| 乙第14号 | 沖縄県福祉ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例 | 全会一致 原案可決 |
| 乙第15号 | 沖縄県病院及び診療所の人員及び施設に関する基準等を定める条例 | 〃 |
| 乙第16号 | 沖縄県国民健康保険調整交付金条例の一部を改正する条例 | 多数 原案可決 |
| 乙第35号 | 損害賠償額の決定について | 全会一致 可決 |
| 乙第38号 | 指定管理者の指定について | 多数 可決 |
| 乙第45号 | 指定管理者の指定について | 〃 |

文教厚生委員会請願・陳情処理一覧表

イ 処理 (請願 1 件)

| 請願 番号 | 受 理 年月日 | 件 名 | 請願者名 | 紹介議員 | 審査の 結 果 | 措 置 |
|----------|------------------|--|------------------------------|---|------------|------------------------|
| 第 1 号 | 平成24年 12月 6 日 | B型肝炎・C型肝炎 患者の救済に関する 意見書の採択を求め る請願 | B型・C型肝炎救済 沖縄の会 代表 吉浜 昇 | 砂川 利勝 具志堅 透 末松 文信 桑江朝千夫 新垣 哲司 島袋 大 仲田 弘毅 翁長 政俊 新垣 良俊 座喜味一幸 中川 京貴 當間 盛夫 儀間 光秀 照屋 守之 又吉 清義 浦崎 唯昭 嘉陽 宗儀 渡久地 修 西銘 純恵 玉城ノブ子 前田 政明 大城 一馬 比嘉 京子 奥平 一夫 玉城 義和 瑞慶覧 功 新垣 清涼 山内 未子 赤嶺 昇 玉城 満 糸洲 朝則 上原 章 金城 勉 吉田 勝廣 狩俣 信子 新田 宜明 | 採 択 | 地方自治法第125条の措置 (知 事) |

文教厚生委員会閉会中継続
審査(調査)事件一覧

1 乙第44号議案 指定管理者の指定について

- 2 陳情第74号 沖縄県立図書館八重山分館の廃止決定に関する陳情
- 3 陳情第79号 「子ども・子育て新システム」に基づく保育制度改革に反対する意見書の提出を求める陳情
- 4 陳情第82号 所得税、地方税における寡婦控除を未婚の母子及び生別寡婦にも適用を求める陳情
- 5 陳情第83号 安心して妊娠、出産、育児ができる医療体制を求める陳情
- 6 陳情第85号の2 社会保障の充実を求める陳情
- 7 陳情第86号 DV被害者の緊急・自立支援強化に関する陳情
- 8 陳情第89号 離島におけるがん患者支援対策推進を求める陳情
- 9 陳情第101号 慰霊塔に関する陳情
- 10 陳情第104号 「幼稚園・就学前教育」準義務教育化・無償化に関する陳情
- 11 陳情第106号 「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を求める意見書の提出に関する陳情
- 12 陳情第107号 「全日本台湾人戦没者慰霊の塔建立」に関する陳情
- 13 陳情第108号 沖縄戦戦没者慰霊塔・碑の管理に関する陳情
- 14 陳情第110号 地域医療支援病院の増床に関する陳情
- 15 陳情第111号 離島在住の子供たちの寄宿舎建設に、那覇市久茂地の沖縄少年会館(久茂地公民館)の土地・建物を那覇市からの無償譲渡による利活用を求める陳情
- 16 陳情第120号 「学校法人うるま学園うるま医療福祉大学」設立に関する陳情
- 17 陳情第132号 社会医療法人仁愛会浦添総合病院の増床に関する陳情
- 18 陳情第140号の3 美ぎ島美しゃ(先島)圏域の振興発展に関する陳情
- 19 陳情第156号 八重山地区教科書問題の解決に関する陳情
- 20 陳情第160号 「沖縄県児童ポルノの規制に関する条例」の制定に関する陳情
- 21 陳情第170号 新石垣空港開港に伴い現石垣空港跡地に急患輸送用ヘリポートの早期整備を求める陳情
- 22 陳情第174号 航空運賃団体割引制度の改善による離島児童生徒の経済的負担軽減を求める陳情
- 23 陳情第178号 空襲被害者等援護法(仮称)の制定を求める意見書に関する陳情
- 24 陳情第186号 宮古病院の医師不足の解消を求める陳情
- 25 陳情第193号 「教育の日」制定に関する陳情
- 26 陳情第194号 スクールソーシャルワーカー活用事業に関する陳情
- 27 陳情第198号の2 指定障害福祉サービス事業者(たび重なる多種の違反をしている会社)の処遇(精査)を求める陳情
- 28 陳情第201号 「琉球・沖縄史」を必修科目または必修に準ずる科目として設置することを求める陳情
- 29 陳情第202号 沖縄戦戦没者遺骨の収容促進に関する陳情
- 30 陳情第203号 八重山地区県立高等学校寄宿舎の空調設備設置に関する陳情
- 31 青少年について(所管事務調査)
- 32 社会福祉及び社会保障について(所管事務調査)
- 33 保健衛生について(所管事務調査)
- 34 医療について(所管事務調査)
- 35 教育及び学術文化について(所管事務調査)

B型・C型肝炎患者の救済に関する意見書

我が国にはB型肝炎150万人、C型肝炎200万人の感染者・患者がいると推定され、その大半は集団予防接種や治療時の注射器の使い回し、輸血、血液製剤の投与などの医療行為による感染が原因とされている。このような中、平成22年1月に感染被害を招いたことに対する「国の責任」と、肝炎患者を救済する責務を明記した肝炎対策基本法が施行されたが、今なお多くの患者が肝炎の進行と高い医療費負担や差別などに苦しめられ、毎日約120人もの肝炎患者が亡くなっている。

一方、肝炎患者に対する支援として、「特定フィブリノゲン製剤及び特定血液凝固第IX因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法」及び「特定B型肝炎ウイルス感染者被害者給付金等の支給に関する特別措置法」を成立させ、裁判を通して補償・救済される仕組みができた。しかし、カルテや明確な証明が必要なた

め、救済される患者はほんの一握りにすぎず、C型肝炎患者の9割以上を占める注射器の使い回しや輸血が原因の患者や、B型肝炎患者のうち、母子感染ではないとの証明ができない者に対する補償・救済の仕組みは確立されていない。

また、肝炎治療費そのものへの支援策がないため、医療費が払えずに治療を断念せざるを得ず、重症化し、命の危険にさらされる患者も少なくない。

このように現行法によって法的救済、補償を受けられる患者はごく一部であり、B型・C型肝炎患者に対して、国が感染被害を償い、安心して治療を続けられるよう、肝炎治療と生活を支える公的支援制度を確立することが求められている。

よって、国会及び政府におかれては、肝炎対策基本法に基づいて、医原病によるB型・C型肝炎患者を救済するため、下記の事項について速やかな措置を講ずるよう強く要請する。

記

- 1 肝炎対策基本法に基づき患者救済に必要な法整備、予算化を進め、B型・C型肝炎患者に対する適正な救済策を実施すること。
- 2 肝炎治療薬、検査費、入院費等の肝炎治療費への公的支援制度を確立するとともに、肝硬変、肝がん患者への障害手帳の交付基準を改善し、肝炎対策基本法が定めたB型・C型肝炎による肝硬変、肝がん患者への特別な支援策を講じること。
- 3 治療体制・治療環境の整備、治療薬・治療法の開発、治験の迅速化などを図ること。
- 4 肝炎ウイルスの未検査者、ウイルス陽性者の未治療者の実態を調査し、早期発見・早期治療につなげる施策を講ずるとともに、B型・C型肝炎への偏見差別の解消、薬害の根絶を図ること。
- 5 医原病であるB型・C型肝炎による死亡者には一時金を、感染者・患者には健康管理手帳・支援金を支給する法制度を確立し、持続的に治療を続けられる環境を整備すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年12月20日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣

沖縄県議会
あて

法務大臣
厚生労働大臣

沖縄戦遺族のDNA鑑定実施を求める意見書

平成23年7月7日、厚生労働省は沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガンフヤー」の要請に対し、戦没者の遺骨の身元を特定して遺族のもとへ帰すため、沖縄戦戦没者の遺骨については、全てDNA鑑定を行うと回答した。

しかし、実際に遺族のもとへ帰すためには、沖縄戦全戦没者遺族側のDNA鑑定の作業を行う必要があり、遺骨と遺族の両方のDNA照合が必要となる。

このことは、日本において初めてのことでなく、シベリアで出土した遺骨に対しては全遺族にDNA鑑定への参加を呼びかけ、800体余の遺骨が遺族のもとに帰ることができた。

これまでに出土した戦没者の遺骨は、記名のある遺品を伴っていなければ身元の特定につながらず、しかも、兵隊ですら記名遺品を伴う出土は5%未満であり、住民に至っては皆無である。住民の戦死者の遺骨が遺族のもとへ帰るためには、DNA鑑定を行うしかない。

よって、戦没者の遺骨を遺族のもとへ帰すため、そして国家が国民を戦死させた責任を果たす意味でも、沖縄戦遺族のDNA鑑定を早急に実施するよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年12月20日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
厚生労働大臣

沖縄県議会
あて

土木環境委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年12月12日(水曜日)

開 会 午後5時3分
散 会 午後5時4分
場 所 第3委員会室
議 題

1 審査日程について

出 席

委 員 長 中 川 京 貴 君
副 委 員 長 仲宗根 悟 君
委 員 具志堅 透 君
浦 崎 唯 昭 君
新 里 米 吉 君
新 垣 清 涼 君
前 田 政 明 君
嘉 陽 宗 儀 君
金 城 勉 君
新 垣 安 弘 君

欠 席

桑 江 朝千夫 君
奥 平 一 夫 君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年12月13日(木曜日)

開 会 午前10時1分
散 会 午後1時57分
場 所 第3委員会室
議 題

- 1 甲第2号議案 平成24年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 2 甲第3号議案 平成24年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計補正予算(第1号)
- 3 乙第20号議案 沖縄県港湾管理条例の一部を改正する条例
- 4 乙第21号議案 沖縄県移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例
- 5 乙第22号議案 沖縄県都市公園条例の一部を改正する条例
- 6 乙第23号議案 沖縄県流域下水道条例
- 7 乙第24号議案 沖縄県公営住宅等の整備に関する基準を定める条例
- 8 乙第25号議案 沖縄県営住宅の設置及び管

理に関する条例の一部を改正する条例

- 9 乙第26号議案 工事請負契約についての議決内容の一部変更について
- 10 乙第34号議案 道路整備事業において取得した土地の所有権確認に関する和解について
- 11 乙第42号議案 指定管理者の指定について
- 12 乙第43号議案 指定管理者の指定について
- 13 乙第50号議案 流域下水道の建設事業執行に伴う負担金の徴収についての議決内容の一部変更について
- 14 陳情第76号、第77号、第86号の2、第91号、第92号、第94号、第95号、第97号、第109号、第121号、第125号、第127号、第140号の4、第155号、第157号、同第158号の2、第159号、第162号の2、第167号、第171号、第175号、第176号、第179号、第180号、第192号、第199号、第200号及び第205号
- 15 閉会中継続審査(調査)について

出 席

委 員 長 中 川 京 貴 君
副 委 員 長 仲宗根 悟 君
委 員 具志堅 透 君
桑 江 朝千夫 君
浦 崎 唯 昭 君
新 里 米 吉 君
新 垣 清 涼 君
奥 平 一 夫 君
前 田 政 明 君
嘉 陽 宗 儀 君
金 城 勉 君
新 垣 安 弘 君

説明員の職、氏名

環境生活部長 下 地 寛 君
自然保護課長 富 永 千 尋 君
土木建築部長 當 銘 健一郎 君
道路街路課長 末 吉 幸 満 君
道路管理課長 東 樹 開 君
河川課長 徳 田 勲 君
都市計画・モノレール課長 仲 村 守 君
下水道課長 大 城 忠 君
港湾課長 普天間 信 栄 君
住宅課長 豊 岡 正 広 君

住宅課住宅管理監 登野城 正 一 君
 企業局長 兼 島 規 君

審査概要

甲第2号議案、甲第3号議案、乙第20号議案から乙第26号議案まで、乙第34号議案、乙第42号議案、乙第43号議案、乙第50号議案について土木建築部長から提案理由の説明を聴取した後、質疑に入り、甲第2号議案については、質疑なし。

甲第3号議案については、ボルト破損の理由宜野湾港マリーナの収容隻数と収入実績、整備時期等について質疑が行われた。

乙第20号議案については、維持管理組合設立の調整状況について質疑が行われた。

乙第21号議案については、沖縄県独自の基準について質疑が行われた。

乙第22号議案から乙第24号議案までについては、質疑なし。

乙第25号議案については、公営住宅における駐車場整備のあり方について質疑が行われた。

乙第26号議案については、儀間ダム本体建設工事の進捗について質疑が行われた。

乙第34号議案については、不在者地主の確認状況と対応策について質疑が行われた。

乙第42号議案については、質疑なし。

乙第43号議案については、指定管理者選定の方法、指定管理者における職員継続雇用について質疑が行われた。

乙第50号議案については、流域下水道の関係市町村建設負担金の負担率の決定方法、市町村との調整状況について質疑が行われた。

次に、陳情17件について土木建築部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情11件について環境生活部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情1件について企業局長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、議案13件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、陳情28件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査（調査）については、別掲のとおり決定した。

なお、「北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書」を別掲のとおり提出することになった。

土木環境委員会議案処理一覧表

イ 処理（13件）

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|---------------------------------------|--------------|
| 甲第2号 | 平成24年度沖縄県下水道事業特別会計補正予算（第1号） | 全会一致 原案可決 |
| 甲第3号 | 平成24年度沖縄県宜野湾港整備事業特別会計補正予算（第1号） | 〃 |
| 乙第20号 | 沖縄県港湾管理条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第21号 | 沖縄県移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例 | 〃 |
| 乙第22号 | 沖縄県都市公園条例の一部を改正する条例 | 〃 |
| 乙第23号 | 沖縄県流域下水道条例 | 〃 |
| 乙第24号 | 沖縄県公営住宅等の整備に関する基準を定める条例 | 〃 |
| 乙第25号 | 沖縄県営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 〃 |

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|-------|---|-------|
| 乙第26号 | 工事請負契約についての議決内容の一部変更について | 全会一致決 |
| 乙第34号 | 道路整備事業において取得した土地の所有権確認に関する和解について | 〃 |
| 乙第42号 | 指定管理者の指定について | 〃 |
| 乙第43号 | 指定管理者の指定について | 〃 |
| 乙第50号 | 流域下水道の建設事業執行に伴う負担金の徴収についての議決内容の一部変更について | 〃 |

土木環境委員会陳情処理一覧表

イ 処理（陳情6件）

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|---------------|-----------------|--|------------------------|-------|------------------------------|
| 第155号 (継続) | 平成24年 9月4日 | 「北朝鮮による拉致事件の早期解決を要望する意見書」採択に関する陳情 | 嘉手納町字水釜562-25 比嘉 雄紀 | 採択 | |
| 第157号 (継続) | 平成24年 9月10日 | 「中城御殿跡地整備事業」における那覇市所有の国宝「尚家資料」誘致に関する陳情 | NPO首里観光協会 代表 金城 英輝 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事) |
| 第175号 | 平成24年 10月4日 | 台風による土砂災害復旧に関する陳情 | 大宜味村長 島袋 義久 | 〃 | 〃 |
| 第176号 | 平成24年 10月4日 | 台風による土砂災害復旧に関する陳情 | 大宜味村議会議長 金城 勇 | 〃 | 〃 |
| 第179号 | 平成24年 10月11日 | 台風16号災害に係る早期対策に関する陳情 | 本部町長 高良 文雄 | 〃 | 〃 |
| 第192号 | 平成24年 11月20日 | 伊江港港湾整備に関する陳情 | 伊江村議会議長 亀里 敏郎 | 〃 | 〃 |

土木環境委員会閉会中継続 審査（調査）事件一覧

- 1 陳情第76号 瓦れきの広域処理の問題点を認識し、沖縄県独自の被災地支援ビジョン策定を求める陳情
- 2 陳情第77号 県当局による第32軍司令部壕説明板から「慰安婦」、「住民虐殺」等の記述削除に抗議し、削除撤回を求める陳情
- 3 陳情第86号の2 DV被害者の緊急・自立支援強化に関する陳情
- 4 陳情第91号 沖縄県の特性を生かした被災者支

- 援に関する陳情
- 5 陳情第92号 沖縄県における震災瓦れき受け入れの検討に関する陳情
 - 6 陳情第94号 伊平屋空港に関する陳情
 - 7 陳情第95号 震災瓦れき受け入れに関する陳情
 - 8 陳情第97号 中部土木事務所建築主事の職務不適格に関する陳情
 - 9 陳情第109号 県道75号線公共用地の取得に伴う損失補償に関する陳情
 - 10 陳情第121号 八重山平和祈念館の管理・運営費の国庫補助に関する陳情
 - 11 陳情第125号 住宅リフォーム助成制度の創設を求める陳情
 - 12 陳情第127号 識名トンネル虚偽契約問題の真相解明を求める陳情
 - 13 陳情第140号の4 美ぎ島美しゃ(先島)圏域の振興発展に関する陳情
 - 14 陳情第158号の2 平成24年度中城湾港(新港地区)振興に関する陳情
 - 15 陳情第159号 沖縄赤瓦の使用促進に係る助成金制度の創設に関する陳情
 - 16 陳情第162号の2 ヤンバルの森における森林皆伐の中止を求める陳情
 - 17 陳情第167号 豊見城城址と漫湖の保全に関する陳情
 - 18 陳情第171号 琉球諸島の世界自然遺産登録(ヤンバル地域の国立公園化に関する件)に関する陳情
 - 19 陳情第180号 満名川流域の高潮及び水害対策を求める陳情
 - 20 陳情第199号 沖縄でのPC圧着工法採用に関する陳情
 - 21 陳情第200号 「ワンストップ支援センター」設立に関する陳情
 - 22 陳情第205号 泡瀬干潟・浅海域埋立事業を中止し、現在行われている工事(突堤工事、中仕切り堤工事)を即時中止することに関する陳情
 - 23 道路、橋梁の整備事業について(所管事務調査)
 - 24 港湾の整備事業について(所管事務調査)
 - 25 空港の整備事業について(所管事務調査)
 - 26 河川、海岸及び砂防の整備事業について(所管事務調査)
 - 27 都市計画事業について(所管事務調査)
 - 28 上下水道事業について(所管事務調査)

- 29 住宅環境の改善について(所管事務調査)
- 30 建築関係について(所管事務調査)
- 31 消費者保護及び県民生活について(所管事務調査)
- 32 交通安全問題について(所管事務調査)
- 33 公害防止及び環境保全について(所管事務調査)
- 34 平和及び男女共同参画について(所管事務調査)

北朝鮮による日本人拉致問題の 早期解決を求める意見書

平成14年、北朝鮮は日本人の拉致を認め、我が国の拉致被害者5人とその家族の帰国が実現した。しかし、その後10年の歳月が経過したが、5人の帰還以外全く進展が見られない。拉致問題は重大な主権侵害であり、かつ許しがたい人権侵害である。

政府は、現在、この5人を含めた17人を北朝鮮による拉致被害者として認定しているが、認定された被害者以外にも北朝鮮による拉致の可能性を排除できない人たちが存在している。これらの方々を含む全ての拉致被害者の帰国を待ち望んでいる御家族の高齢化が進んでいることから、一刻も早い問題の解決が求められている。

平成18年以降、政府は首相を本部長とする対策本部をつくり、担当大臣を任命して被害者救出に取り組んでいるが、いまだ具体的成果を上げることができないでいる。

昨年末、拉致の責任者である金正日総書記が亡くなり、金正恩氏が後継者に選出された。この機会に日本人拉致を認める契機になった日朝平壤宣言の基本的姿勢に立ち、互恵と協力による信頼関係を構築しながら、拉致問題の解決を図らなければならない。

よって、国会並びに政府におかれては、北朝鮮をめぐる情勢が大きく変化しているこの機を捉え、全ての拉致被害者の方々の一刻も早い帰国の実現に向け、全力で取り組むよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年12月20日

沖縄県議会

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣 } あて

外務大臣
拉致問題担当大臣

米軍基地関係特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年12月12日(水曜日)

開会 午後5時21分
散会 午後5時22分
場所 第4委員会室
議題

1 審査日程について

出席

| | |
|------|--------|
| 委員長 | 新垣清涼君 |
| 副委員長 | 又吉清義君 |
| 委員 | 中川京貴君 |
| | 具志孝助君 |
| | 仲宗根悟君 |
| | 新里米吉君 |
| | 玉城義和君 |
| | 前田政明君 |
| | 吉田勝廣君 |
| | 呉屋宏君 |
| | 比嘉京子さん |

欠席

末松文信君

審査概要

審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年12月18日(火曜日)

開会 午前10時2分
散会 午後2時2分
場所 第4委員会室
議題

- 1 陳情第128号、第129号の2、第136号、第168号、第169号、第171号の2、第172号、第173号、第181号から第183号まで、第188号から第191号まで及び第204号
- 2 閉会中継続審査(調査)について

出席

| | |
|------|--------|
| 委員長 | 新垣清涼君 |
| 副委員長 | 又吉清義君 |
| 委員 | 末松文信君 |
| | 中川京貴君 |
| | 具志孝助君 |
| | 仲宗根悟君 |
| | 新里米吉君 |
| | 玉城義和君 |
| | 前田政明君 |
| | 吉田勝廣君 |
| | 呉屋宏君 |
| | 比嘉京子さん |

説明員の職、氏名

| | |
|------------------|-------|
| 知事公室長 | 又吉進君 |
| 基地対策課長 | 池田克紀君 |
| 地域安全政策課長 | 伊集直哉君 |
| 環境生活部 環境企画統括監 | 下地岳芳君 |
| 環境保全課長 | 上原栄淳君 |
| 自然保護課長 | 富永千尋君 |
| 福祉保健部 保健衛生統括監 | 国吉広典君 |
| 教育庁 教育指導統括監 | 浜口茂樹君 |
| 警察本部刑事部長 | 石新政英君 |

審査概要

陳情16件について知事公室長、環境生活部環境企画統括監、福祉保健部保健衛生統括監、教育庁教育指導統括監、警察本部刑事部長からそれぞれ説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情16件を採決した結果、別掲のとおり決定した。

次に、閉会中継続審査(調査)については、別掲のとおり決定した。

米軍基地関係特別委員会陳情処理一覧表

イ 処理(陳情6件)

| 陳情番号 | 受理年月日 | 件名 | 陳情者名 | 審査の結果 | 措置 |
|-------|-------------|------------------------------------|------------------------|-------|---|
| 第181号 | 平成24年10月22日 | 米軍戦闘機による訓練・爆音激化に関する陳情 | 嘉手納町議会議長 田崎 博美 | 採 択 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事) |
| 第183号 | 平成24年10月22日 | 米海兵隊員による強制わいせつ致傷事件に関する陳情 | 嘉手納町議会議長 田崎 博美 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事及び公安委員会) |
| 第188号 | 平成24年11月12日 | 住宅防音工事に関する陳情 | 住宅防音対策地域連絡会 会長 親川 厚 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事) |
| 第189号 | 平成24年11月15日 | 欠陥機オスプレイの配備撤回・撤去、嘉手納基地への飛来禁止を求める陳情 | 嘉手納町議会議長 田崎 博美 | 〃 | 〃 |
| 第190号 | 平成24年11月15日 | 米海軍兵による女性暴行致傷事件に関する陳情 | 嘉手納町議会議長 田崎 博美 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事及び公安委員会) |
| 第191号 | 平成24年11月15日 | 米空軍兵による住居不法侵入・暴行傷害・器物損壊事件に関する陳情 | 嘉手納町議会議長 田崎 博美 | 〃 | 会議規則第90条による地方自治法第125条の措置(知事、教育委員会及び公安委員会) |

米軍基地関係特別委員会 閉会中継続審査(調査)事件一覧

- 1 陳情第128号 北部訓練場のオスプレイパッド建設計画について反対を求める陳情
- 2 陳情第129号の2 沖縄における枯れ葉剤汚染の真相解明と経緯の説明を求める陳情
- 3 陳情第136号 普天間飛行場の早期移設促進に関する陳情
- 4 陳情第168号 北部訓練場のオスプレイパッド建設計画について反対決議を求める陳情
- 5 陳情第169号 北部訓練場のオスプレイパッド建設計画について反対決議を求める陳情
- 6 陳情第171号の2 琉球諸島の世界自然遺産登録(ヤンバル地域の国立公園化に関する件)に関する陳情
- 7 陳情第172号 ヤンバル高江におけるヘリパッド建設に関する陳情

- 8 陳情第173号 東村高江周辺の北部訓練場で建設中の着陸帯工事の即時中止及び県民に対して説明責任を果たすことを求める陳情
- 9 陳情第182号 在沖米国総領事の暴言撤回と謝罪・辞任を求める陳情
- 10 陳情第204号 北部訓練場のオスプレイパッド建設計画について反対決議を求める陳情
- 11 軍使用土地、基地公害、演習等米軍基地関係諸問題の調査及び対策の樹立

公共交通ネットワーク特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年12月12日(水曜日)

開 会 午後5時10分
散 会 午後5時14分

場 所 第6委員会室

議 題

1 視察調査日程について

2 審査日程について

出 席

委 員 長 金 城 勉 君

委 員 具志堅 透 君

新 垣 哲 司 君

高 嶺 善 伸 君

渡久地 修 君

儀 閑 光 秀 君

大 城 一 馬 君

欠 席

新 田 宜 明 君

砂 川 利 勝 君

島 袋 大 君

玉 城 満 君

瑞慶覧 功 君

審査概要

視察日程について協議し、決定した。

次に、審査日程について協議し、決定した。

(2)

◎平成24年12月18日(火曜日)

開 会 午前10時3分

散 会 午後0時3分

場 所 第6委員会室

議 題

1 陳情第116号、第140号の5、第141号、第142号、第149号、第150号及び第197号

2 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(鉄軌道等に関する平成23年度国調査について)

3 閉会中継続審査(調査)について

出 席

委 員 長 金 城 勉 君

副 委 員 長 新 田 宜 明 君

委 員 砂 川 利 勝 君

具志堅 透 君

島 袋 大 君

新 垣 哲 司 君

高 嶺 善 伸 君

瑞慶覧 功 君

渡久地 修 君

儀 閑 光 秀 君

大 城 一 馬 君

欠 席

玉 城 満 君

説明員の職、氏名

企 画 部 長 謝 花 喜 一 郎 君

企画振興統括監 下 地 明 和 君

教育庁県立 仲 間 靖 君

学校教育課長

審査概要

陳情7件について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、鉄軌道等に関する平成23年度国調査について企画部長から説明を聴取した後、質疑が行われた。

次に、陳情7件を採決した。

次に、閉会中継続審査(調査)については、別掲のとおり決定した。

公共交通ネットワーク 特別委員会閉会中継続 審査(調査)事件一覧

- 1 陳情第116号 「沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業」における還付手続の簡素化を求める陳情
- 2 陳情第140号の5 美ぎ島美しや(先島)圏域の振興発展に関する陳情
- 3 陳情第141号 日本トランスオーシャン航空(JTA)与那国-石垣間路線の存続を求める陳情
- 4 陳情第142号 日本トランスオーシャン航空(JTA)与那国-石垣間路線の存続に関する陳情
- 5 陳情第149号 フェリーの新規建造に関する陳情
- 6 陳情第150号 フェリーの代替船の建造計画支援を求める陳情
- 7 陳情第197号 日本人船員の確保・育成に向けた実効ある施策を求める陳情
- 8 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立

公共交通ネットワーク 特別委員会委員派遣

(1)

視察調査の日時

平成24年12月18日(1日)

視察調査の場所

那覇市、浦添市

視察調査事項

- 1 鉄軌道を含む公共交通ネットワークの整備拡充並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立(沖縄都市モノレール延長区間の現場視察)

参加者

| | |
|------|---------|
| 委員長 | 金城 勉 君 |
| 副委員長 | 新田 宜明 君 |
| 委員 | 具志堅 透 君 |
| | 島袋 大 君 |
| | 高嶺 善伸 君 |
| | 玉城 満 君 |
| | 儀間 光秀 君 |
| | 大城 一馬 君 |

識名トンネル工事契約 問題調査特別委員会 委員会記録

(1)

◎平成24年11月29日(木曜日)

開会 午前10時3分

散会 午後6時10分

場所 第4委員会室

議題

- 1 識名トンネル工事契約問題について

出席

| | |
|------|----------|
| 委員長 | 奥平 一夫 君 |
| 副委員長 | 前田 政明 君 |
| 委員 | 具志堅 透 君 |
| | 桑江 朝千夫 君 |
| | 座喜味 一幸 君 |
| | 照屋 守之 君 |

| |
|----------|
| 仲村 未央 さん |
| 新里 米吉 君 |
| 新垣 清涼 君 |
| 嘉陽 宗儀 君 |
| 吉田 勝廣 君 |
| 金城 勉 君 |
| 當間 盛夫 君 |
| 大城 一馬 君 |

説明員の職、氏名

参 考 人

平成18年度から平成20年度までの沖縄県土木建築部関係者

土木建築部長(平成18年度、19年度当時)

首里 勇治 君

土木建築部長(平成20年度当時)

漢那 政弘 君

土木整備統括監(平成18年度当時)

知念 盛男 君

土木整備統括監(平成19年度当時)

小渡 良彦 君

土木整備統括監(平成20年度当時)及び道路街路課長(平成19年度当時)

仲田 文昭 君

道路街路課長(平成18年度当時)

仲宗根 朝雄 君

道路街路課長(平成20年度当時)

當間 清勝 君

道路街路課副参事(平成18年度当時)

新垣 秀和 君

道路街路課副参事(平成19年度、20年度当時)

上門 康利 君

道路街路課街路整備班長(平成18年度、19年度当時)

神田 豪 君

道路街路課街路整備班長(平成20年度当時)

上江洲 安俊 君

道路街路課街路整備班員(平成18年度当時)

島袋 一英 君

道路街路課街路整備班員(平成18年度、19年度当時)

高良 尚樹 君

道路街路課街路整備班員(平成19年度、20年度当時)

桃原 一郎 君

道路街路課街路整備班員（平成20年度当時）

赤崎勉君

南部土木事務所長（平成18年度当時）

宮城勇君

南部土木事務所長（平成20年度当時）

赤嶺正廣君

南部土木事務所技術総括（平成18年度、19年度当時）

新城好光君

南部土木事務所技術総括（平成20年度当時）

濱元盛充君

南部土木事務所街路公園班長（平成18年度、19年度、20年度当時）

安里辰夫君

南部土木事務所主幹（平成18年度、19年度、20年度当時）

新城実君

南部土木事務所街路公園班員（平成18年度、19年度、20年度当時）

玉城守克君

説明員

土木建築部土木企画課長

武村勲君

審査概要

22人の参考人及び1人の説明員に対し、識名トンネル工事契約問題に関する見解、社団法人日本建設機械化協会の提案内容、関与の経緯、特命随意契約の経緯及び根拠、沖縄総合事務局からのあっせんの有無、工法変更の理由、検討スケジュール、検討主体、工法変更によって追加費用が発生した及び工期が延びたことに関する認識、技術検討委員会の主催及び責任者、大成建設株式会社が説明する低落札の理由、南部土木事務所の業務執行体制、利息分は損害であるとの監査結果に関する見解、5億円の工事工期が2カ月であることに関する認識、契約書の工期期間を空欄で提出させた理由、契約前の無導坑方式検討の有無、契約後の工法変更事例の有無、無導坑方式が経費縮減及び工期短縮になると判断した根拠、豊見城及び比屋根トンネルで発生した追加費用の額、工法変更に係る大成建設株式会社への確認事項、合意書面の有無、工事一時中止の通知は想定外との証言に関する見解、工法変更を決定した決裁書等がないことに関する認識、間に合わせて設計図書が来て

工事をしたとの証言に関する見解、特定の者へ利益を供与する意図の有無、土木建築部職員の業務執行に関する認識、沖縄総合事務局との信頼関係及び刑事告発に関する認識、南部国道事務所主催の勉強会に関する認識、受注契約関係のない社団法人日本建設機械化協会へ資料を送付したことに関する認識、請負比率を適用すべきとの技術管理課の回答に関する見解、請負比率を適用しないために随意契約としたことに関する認識、協議難航の相談に対する道路街路課長の指導内容、議会承認回避の認識、追加費用10億3900万円の決定権者等について質疑が行われた。

議案の会期別委員会別付託・処理内訳

平成24年沖縄県議会委員会別議案処理一覧表（年間）

| 区 分 委員会別 | 委員会別付託内訳 | | | | | | | 合 計 | 委員会別処理内訳 | | | | | | | | | |
|------------------------------|----------|-----|---------|-----|-----|-------|-----|-----|----------|------|-----|-----|-----|-----------------|-----|---------|---------|---------|
| | 予 算 | 条 例 | 議 決 事 件 | 諮 問 | 決 算 | 意 見 書 | 決 議 | | 調 査 の 件 | 可 決 | 否 決 | 同 意 | 承 認 | 「本件に異議はない。」と答申は | 認 定 | 修 正 議 決 | 審 査 未 了 | 議 決 不 要 |
| 総 務 企 画 | 3 | 28 | 19 | | | | | 50 | 39 | | 8 | 2 | | | | | | 1 |
| 経 済 労 働 | 1 | 11 | 13 | | | | | 25 | 25 | | | | | | | | | |
| 文 教 厚 生 | | 37 | 5 | | | | | 42 | 41 | | | | | | | | | 1 |
| 土 木 環 境 | 4 | 21 | 26(1) | | | | | 51 | 50 | 1(1) | | | | | | | | |
| 米軍基地関係特別 観光振興・新石垣空港建設促進特別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 沖縄振興・那覇空港整備促進特別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公共交通ネットワーク特別 | | | | 1 | | | | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| 予 算 特 別 | 34 | | | | | | | 34 | 33 | | | | | | 1 | | | |
| 決 算 特 別 | | | 2 | | 23 | | | 25 | 2 | | | | | 23 | | | | |
| 合 計 | 42 | 97 | 65(1) | 1 | 23 | | | 228 | 190 | 1(1) | 8 | 2 | 1 | 23 | 1 | | | 2 |

（注）土木環境委員会のカッコ内は平成23年第8回議会（定例会）からの継続議案で内数である。

平成24年第1回沖縄県議会（定例会）議案処理一覧表

| 区 分 委員会別 | 委員会別付託内訳 | | | | | | | 合 計 | 委員会別処理内訳 | | | | | | | | | |
|------------------------------|----------|-----|---------|-----|-----|-------|-----|-------|----------|------|-----|-----|-----|-----------------|-----|---------|---------|---------|
| | 予 算 | 条 例 | 議 決 事 件 | 諮 問 | 決 算 | 意 見 書 | 決 議 | | 調 査 の 件 | 可 決 | 否 決 | 同 意 | 承 認 | 「本件に異議はない。」と答申は | 認 定 | 修 正 議 決 | 審 査 未 了 | 議 決 不 要 |
| 総 務 企 画 | | 16 | 3 | | | | | 19 | 19 | | | | | | | | | |
| 経 済 労 働 | | 4 | | | | | | 4 | 4 | | | | | | | | | |
| 文 教 厚 生 | | 20 | | | | | | 20 | 20 | | | | | | | | | |
| 土 木 文 化 環 境 | | 10 | 4(1) | | | | | 14(1) | 13 | 1(1) | | | | | | | | |
| 米軍基地関係特別 観光振興・新石垣空港建設促進特別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 沖縄振興・那覇空港整備促進特別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予 算 特 別 | 34 | | | | | | | 34 | 33 | | | | | | 1 | | | |
| 決 算 特 別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | 34 | 50 | 7(1) | | | | | 91(1) | 89 | 1(1) | | | | | 1 | | | |

（注）議員提出の条例1件、再議2件及び意見書1件は委員会付託を省略し可決した。

（注）カッコ内は前定例会（平成23年第8回議会）からの継続議案で内数である。

平成24年第2回沖縄県議会（臨時会）議案処理一覧表

| 区 分 委員会別 | 委員会別付託内訳 | | | | | | | 合 計 | 委員会別処理内訳 | | | | | | | | | |
|------------------------------|----------|--------|------------------|--------|--------|-------------|--------|--------|------------------|--------|--------|--------|--------|--|--------|------------------|------------------|------------------|
| | 予 算 | 条 例 | 議 決 事 件 | 諮 問 | 決 算 | 意 見 書 | 決 議 | | 調 査 の 件 | 可 決 | 否 決 | 同 意 | 承 認 | 「本 件に 異議 は ない。 」と 答申 | 認 定 | 修 正 議 決 | 審 査 未 了 | 議 決 不 要 |
| 総務企画 | 1 | | 1 | | | | | 2 | 1 | | | 1 | | | | | | |
| 経済労働 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 文教厚生 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土木環境 | 2 | | | | | | | 2 | 2 | | | | | | | | | |
| 米軍基地関係特別 観光振興・新石垣空港建設促進特別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 沖縄振興・那覇空港整備促進特別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算特別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 決算特別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | 3 | | 1 | | | | | 4 | 3 | | | 1 | | | | | | |

平成24年第3回沖縄県議会（定例会）議案処理一覧表

| 区 分 委員会別 | 委員会別付託内訳 | | | | | | | 合 計 | 委員会別処理内訳 | | | | | | | | | |
|--------------------------|----------|--------|------------------|--------|--------|-------------|--------|--------|------------------|--------|--------|--------|--------|--|--------|------------------|------------------|------------------|
| | 予 算 | 条 例 | 議 決 事 件 | 諮 問 | 決 算 | 意 見 書 | 決 議 | | 調 査 の 件 | 可 決 | 否 決 | 同 意 | 承 認 | 「本 件に 異議 は ない。 」と 答申 | 認 定 | 修 正 議 決 | 審 査 未 了 | 議 決 不 要 |
| 総務企画 | | 6 | 7 | | | | | 13 | 6 | | 6 | | | | | | | 1 |
| 経済労働 | | 2 | 2 | | | | | 4 | 4 | | | | | | | | | |
| 文教厚生 | | 4 | 1 | | | | | 5 | 5 | | | | | | | | | |
| 土木環境 | | 3 | 6 | | | | | 9 | 9 | | | | | | | | | |
| 米軍基地関係特別 公共交通ネットワーク特別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算特別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 決算特別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | | 15 | 16 | | | | | 31 | 24 | | 6 | | | | | | | 1 |

(注) 議員提出の意見書1件及び決議1件は委員会付託を省略し可決した。

平成24年第5回沖縄県議会（定例会）議案処理一覧表

| 区分 委員会別 | 委員会別付託内訳 | | | | | | | 合計 | 委員会別処理内訳 | | | | | | | | | |
|--------------------------|----------|------|------|----|----|-----|----|-------|----------|----|----|----|----|-----------------|----|------|------|------|
| | 予算 | 条例 | 議決事件 | 諮問 | 決算 | 意見書 | 決議 | | 調査の件 | 可決 | 否決 | 同意 | 承認 | 「本件に異議はない。」と答申は | 認定 | 修正議決 | 審査未了 | 議決不要 |
| 総務企画 | 1 | 3(1) | 1 | | | | | 5(1) | 3 | | 1 | | | | | | | 1(1) |
| 経済労働 | | 2 | | | | | | 2 | 2 | | | | | | | | | |
| 文教厚生 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土木環境 | | 2 | 11 | | | | | 13 | 13 | | | | | | | | | |
| 米軍基地関係特別 公共交通ネットワーク特別 | | | | 1 | | | | 1 | | | | 1 | | | | | | |
| 予算特別 決算特別 | | | 2 | | 23 | | | 25 | | | | | | | | | | 25 |
| 合計 | 1 | 7(1) | 14 | 1 | 23 | | | 46(1) | 18 | | 1 | 1 | | | | | | ### |

(注) 議員提出の決議1件は委員会付託を省略し可決した。

(注) カッコ内は前定例会からの継続議案で内数である。

平成24年第8回沖縄県議会（定例会）議案処理一覧表

| 区分 委員会別 | 委員会別付託内訳 | | | | | | | 合計 | 委員会別処理内訳 | | | | | | | | | |
|--------------------------|----------|-------|-------|----|--------|-----|----|--------|----------|----|----|----|----|-----------------|----|------|------|------|
| | 予算 | 条例 | 議決事件 | 諮問 | 決算 | 意見書 | 決議 | | 調査の件 | 可決 | 否決 | 同意 | 承認 | 「本件に異議はない。」と答申は | 認定 | 修正議決 | 審査未了 | 議決不要 |
| 総務企画 | 1 | 5(1) | 7 | | | | | 13(1) | 10(1) | | 1 | 1 | | | | | | 1 |
| 経済労働 | 1 | 3 | 11 | | | | | 15 | 15 | | | | | | | | | |
| 文教厚生 | | 13 | 4 | | | | | 17 | 16 | | | | | | | | | 1 |
| 土木環境 | 2 | 6 | 5 | | | | | 13 | 13 | | | | | | | | | |
| 米軍基地関係特別 公共交通ネットワーク特別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算特別 決算特別 | | | 2(2) | | 23(23) | | | 25(25) | 2(2) | | | | | 23(23) | | | | |
| 合計 | 4 | 27(1) | 29(2) | | 23(23) | | | 83(26) | 56(3) | | 1 | 1 | | 23(23) | | | | 2 |

(注) 議員提出の意見書3件は委員会付託を省略し可決した。

(注) カッコ内は前定例会からの継続議案で内数である。

請願・陳情の会期別委員会別付託・処理内訳

平成24年沖縄県議会委員会別請願・陳情処理一覧表（年間）

| 区 分 委員会別 | 請 願 | | | | | | | 陳 情 | | | | | | | | | |
|----------------------|------------------|--------|---|--------|-------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--------|-----|--------|-------------|------------------|------------------|------------------|
| | 付託内訳 | | | 処理内訳 | | | | 付託内訳 | | | 処理内訳 | | | | | | |
| | 前 年 継 続 | 今 年 | 計 | 採 択 | 不 採 択 | 審 査 未 了 | 継 続 審 査 | 取 り 下 げ | 前 年 継 続 | 付 託 替 年 | 今 年 | 計 | 採 択 | 不 採 択 | 審 査 未 了 | 継 続 審 査 | 取 り 下 げ |
| 総務企画 | | 1 | 1 | | | 1 | | | 67 | | 25 | 92 | 11 | 1 | 71 | 9 | |
| 経済労働 | | | | | | | | | 36 | | 29 | 65 | 11 | | 32 | 22 | |
| 文教厚生 | 2 | 2 | 4 | 3 | | 1 | | | 138 | | 75 | 213 | 66 | | 118 | 29 | |
| 土木環境 | 1 | | 1 | | | 1 | | | 107 | | 52 | 159 | 8 | | 129 | 22 | |
| 米軍基地関係特別 | 1 | | 1 | | | 1 | | | 40 | | 39 | 79 | 20 | | 49 | 10 | |
| 観光振興・新石垣空港 建設促進特別 | | | | | | | | | 8 | | | 8 | 2 | | 6 | | |
| 沖縄振興・那覇空港 整備促進特別 | | | | | | | | | 5 | | 1 | 6 | 4 | | 2 | | |
| 公共交通ネットワーク特別 | | | | | | | | | | | 7 | 7 | | | | 7 | |
| 合 計 | 4 | 3 | 7 | 3 | | 4 | | | 401 | | 228 | 629 | 122 | 1 | 407 | 99 | |

平成24年第1回沖縄県議会（定例会）請願・陳情処理一覧表

| 区 分 委員会別 | 請 願 | | | | | | | 陳 情 | | | | | | | | | |
|----------------------|------------------|--------|---|--------|-------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--------|-----|--------|-------------|------------------|------------------|------------------|
| | 付託内訳 | | | 処理内訳 | | | | 付託内訳 | | | 処理内訳 | | | | | | |
| | 前 回 継 続 | 今 回 | 計 | 採 択 | 不 採 択 | 審 査 未 了 | 継 続 審 査 | 取 り 下 げ | 前 回 継 続 | 付 託 替 回 | 今 回 | 計 | 採 択 | 不 採 択 | 審 査 未 了 | 継 続 審 査 | 取 り 下 げ |
| 総務企画 | | 1 | 1 | | | 1 | | | 67 | | 12 | 79 | 9 | | 70 | | |
| 経済労働 | | | | | | | | | 36 | | 7 | 43 | 11 | | | 32 | |
| 文教厚生 | 2 | 1 | 3 | 2 | | 1 | | | 138 | | 36 | 174 | 56 | | 118 | | |
| 土木文化環境 | 1 | | 1 | | | 1 | | | 107 | | 22 | 129 | | | 129 | | |
| 米軍基地関係特別 | 1 | | 1 | | | 1 | | | 40 | | 6 | 46 | 6 | | 40 | | |
| 観光振興・新石垣空港 建設促進特別 | | | | | | | | | 8 | | | 8 | 2 | | 6 | | |
| 沖縄振興・那覇空港 整備促進特別 | | | | | | | | | 5 | | 1 | 6 | 4 | | | 2 | |
| 合 計 | 4 | 2 | 6 | 2 | | 4 | | | 401 | | 84 | 485 | 88 | | 363 | 34 | |

（注）経済労働委員会及び沖縄振興・那覇空港整備促進特別委員会で継続審査となった陳情34件については、第10期の議員の任期が満了した平成24年6月24日をもって審査未了となった。

平成24年第3回沖縄県議会（定例会）請願・陳情処理一覧表

| 区 分 委員会別 | 請 願 | | | | | | | 陳 情 | | | | | | | | | |
|--------------------------|------------------|--------|---|--------|-------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--------|---|--------|-------------|------------------|------------------|------------------|
| | 付託内訳 | | | 処理内訳 | | | | 付託内訳 | | | 処理内訳 | | | | | | |
| | 前 回 継 続 | 今 回 | 計 | 採 択 | 不 採 択 | 審 査 未 了 | 継 続 審 査 | 取 り 下 げ | 前 回 継 続 | 付 託 替 回 | 今 回 | 計 | 採 択 | 不 採 択 | 審 査 未 了 | 継 続 審 査 | 取 り 下 げ |
| 総務企画 | | | | | | | | | | 10 | 10 | | 2 | 1 | | 7 | |
| 経済労働 | | | | | | | | | | 6 | 6 | | | | | 6 | |
| 文教厚生 | | | | | | | | | | 21 | 21 | | | | | 21 | |
| 土木環境 | | | | | | | | | | 13 | 13 | | 1 | | | 12 | |
| 米軍基地関係特別 公共交通ネットワーク特別 | | | | | | | | | | 11 | 11 | | 7 | | 1 | 3 | |
| | | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | | 1 | |
| 合 計 | | | | | | | | | | 62 | 62 | | 10 | 1 | 1 | 50 | |

平成24年第5回沖縄県議会（定例会）請願・陳情処理一覧表

| 区 分 委員会別 | 請 願 | | | | | | | 陳 情 | | | | | | | | | |
|--------------------------|------------------|--------|---|--------|-------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--------|----|--------|-------------|------------------|------------------|------------------|
| | 付託内訳 | | | 処理内訳 | | | | 付託内訳 | | | 処理内訳 | | | | | | |
| | 前 回 継 続 | 今 回 | 計 | 採 択 | 不 採 択 | 審 査 未 了 | 継 続 審 査 | 取 り 下 げ | 前 回 継 続 | 付 託 替 回 | 今 回 | 計 | 採 択 | 不 採 択 | 審 査 未 了 | 継 続 審 査 | 取 り 下 げ |
| 総務企画 | | | | | | | | | 7 | | 2 | 9 | | | 1 | 8 | |
| 経済労働 | | | | | | | | | 6 | | 10 | 16 | | | | 16 | |
| 文教厚生 | | | | | | | | | 21 | | 9 | 30 | 10 | | | 20 | |
| 土木環境 | | | | | | | | | 12 | | 9 | 21 | 1 | | | 20 | |
| 米軍基地関係特別 公共交通ネットワーク特別 | | | | | | | | | 3 | | 14 | 17 | 1 | | 8 | 8 | |
| | | | | | | | | | 1 | | 5 | 6 | | | | 6 | |
| 合 計 | | | | | | | | | 50 | | 49 | 99 | 12 | | 9 | 78 | |

平成24年第8回沖縄県議会（定例会）請願・陳情処理一覧表

| 区 分 委員会別 | 請 願 | | | | | | | | 陳 情 | | | | | | | | |
|--------------------|------------------|--------|---|--------|-------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--------|------|--------|-------------|------------------|------------------|------------------|
| | 付託内訳 | | | 処理内訳 | | | | | 付託内訳 | | | 処理内訳 | | | | | |
| | 前 回 継 続 | 今 回 | 計 | 採 択 | 不 採 択 | 審 査 未 了 | 継 続 審 査 | 取 り 下 げ | 前 回 継 続 | 付 託 替 回 | 今 回 | 計 | 採 択 | 不 採 択 | 審 査 未 了 | 継 続 審 査 | 取 り 下 げ |
| 総務企画 | | | | | | | | | 8 | | 1 | 9 | | | | | 9 |
| 経済労働 | | | | | | | | | 16 | | 6 | 22 | | | | | 22 |
| 文教厚生 | | 1 | 1 | 1 | | | | | 20 | | 9 | 29 | | | | | 29 |
| 土木環境 | | | | | | | | | 20 | | 8 | 28 | 6 | | | | 22 |
| 米軍基地関係特別 | | | | | | | | | 8 | | 8 | 16 | 6 | | | | 10 |
| 公共交通ネットワーク特別 | | | | | | | | | 6 | | 1 | 7 | | | | | 7 |
| 合 計 | | 1 | 1 | 1 | | | | | 78 | | 33 | 111 | 12 | | | | 99 |

会期別委員会日等一覽

会 期 別 委 員 会 日 等 一 覧 表

| 回 | 種別 | 会 期 | 開会中の委員会(日数) | 閉会中の委員会(日数) | 委員派遣 |
|-------|---------------|---------------------------|---|--|---------------------------|
| 平成23年 | 第8回 例 会 | 定 23年 11.25 } 12.16 | | 文 厚 1.11 (1日) 土 環 1.12 (1日) | |
| 平成24年 | 第1回 例 会 | 定 24年 2.15 } 3.29 | 総 企 3.1 3.5 3.21 3.22 (4日) 経 労 3.1 3.21 (2日) 文 厚 3.1 3.5 3.21 3.22 (4日) 土 環 2.15 3.1 3.5 3.14 3.21 3.22 (6日) 軍 特 3.1 3.26 (2日) 観光・新石 3.1 3.26 (2日) 沖振・那覇 3.1 3.26 (2日) 予 算 3.1 3.2 3.5 3.8 3.9 3.12 3.13 3.14 3.15 3.16 3.19 3.26 (12日) | 土 環 4.26 (1日) | 土 環 4.26 |
| 平成24年 | 第2回 例 会 | 臨 5.17 } 5.21 | 総 企 5.17 (1日) 土 環 5.17 (1日) | | |
| 平成24年 | 第3回 例 会 | 定 6.26 } 7.19 | 総 企 6.26 7.10 7.11 (3日) 経 労 6.26 7.10 7.11 (3日) 文 厚 6.26 7.10 7.11 7.12 (4日) 土 環 6.26 7.10 7.11 7.12 (4日) 軍 特 7.10 7.17 (2日) 公 共 交 通 7.10 7.17 (2日) 識名トンネル 7.19 (1日) | 文 厚 9.11 (1日) 土 環 9.3 (1日) 軍 特 8.28 9.10 (2日) 識名トンネル 8.28 9.6 (2日) | 文 厚 9.11 土 環 9.3 ~ 9.5 |
| 平成24年 | 第4回 例 会 | 臨 8.31 | 経 労 8.31 (1日) | | |
| 平成24年 | 第5回 例 会 | 定 9.19 } 10.12 | 総 企 10.4 10.5 (2日) 経 労 10.4 10.9 (2日) 文 厚 10.4 10.5 10.9 (3日) 土 環 10.4 10.5 (2日) 軍 特 9.19 10.1 10.4 10.10 (4日) 公 共 交 通 10.4 10.10 (2日) 識名トンネル 9.25 10.11 (2日) 決 算 10.4 (1日) | 経 労 11.22 (1日) 軍 特 10.17 11.12 (2日) 識名トンネル 11.12 (1日) 決 算 10.15 10.16 10.17 10.18 10.19 10.22 10.23 10.24 10.25 (9日) | 経 労 10.5 11.22 |
| 平成24年 | 第8回 例 会 | 定 11.28 } 12.20 | 総 企 12.12 12.13 (2日) 経 労 12.12 12.13 (2日) 文 厚 12.12 12.13 12.14 12.17 (4日) 土 環 12.12 12.13 (2日) 軍 特 12.12 12.18 (2日) 公 共 交 通 12.12 12.18 (2日) 識名トンネル 11.29 (1日) | | 公共交通 12.18 |

会派別常任・議会運営・特別委員一覧

会派別・委員会別委員一覧表

平成24年7月19日現在

◎は委員長 ○は副委員長

| 会派 | 定数 | 自民党 | 社民・護憲初 | 県民ネット | 共産党 | 公明県民会議 無所属 | 改革の会 | 社大党 | 無所属 |
|-----------|-----|-------------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|-------|-------|-------|
| 総務企画 | 13人 | ○末松 文信 新垣 良俊 仲田 弘毅 具志 孝助 | 照屋 大河 高嶺 善伸 | ◎山内 末子 玉城 義和 | 渡久地 修 | 吉田 勝廣 前島 明男 | 當間 盛夫 | 大城 一馬 | |
| 経済労働 | 12人 | ○砂川 利勝 座喜味 一幸 翁長 政俊 新垣 哲司 | 仲村 未央 崎山 嗣幸 | 玉城 満 瑞慶覧 功 | 玉城 ノブ子 | ◎上原 章 | 儀間 光秀 | | 喜納 昌春 |
| 文教厚生 | 11人 | 又吉 清義 島袋 大 照屋 守之 | 新田 宜明 ○狩俣 信子 | 赤嶺 昇 | 西銘 純恵 | 糸洲 朝則 | ◎呉屋 宏 | 比嘉 京子 | 嶺井 光 |
| 土木環境 | 12人 | 具志堅 透 ◎中川 京貴 桑江 朝千夫 浦崎 唯昭 | ○仲宗根 悟 新里 米吉 | 新垣 清涼 奥平 一夫 | 前田 政明 嘉陽 宗儀 | 金城 勉 | | | 新垣 安弘 |
| 議会運営 | 13人 | ○桑江 朝千夫 座喜味 一幸 照屋 守之 仲田 弘毅 | 仲村 未央 崎山 嗣幸 | 赤嶺 昇 奥平 一夫 | 渡久地 修 ◎前田 政明 | 上原 章 | 當間 盛夫 | 大城 一馬 | |
| 関係軍特別地 | 12人 | ○又吉 清義 末松 文信 中川 京貴 具志 孝助 | 仲宗根 悟 新里 米吉 | ◎新垣 清涼 玉城 義和 | 前田 政明 | 吉田 勝廣 | 呉屋 宏 | 比嘉 京子 | |
| 公共交通ネット特別 | 12人 | 砂川 利勝 具志堅 透 島袋 大 新垣 哲司 | ○新田 宜明 高嶺 善伸 | 玉城 満 瑞慶覧 功 | 渡久地 修 | ◎金城 勉 | 儀間 光秀 | 大城 一馬 | |
| 契約問題調査特別 | 14人 | 具志堅 透 桑江 朝千夫 座喜味 一幸 照屋 守之 | 仲村 未央 新里 米吉 | 新垣 清涼 ◎奥平 一夫 | ○前田 政明 嘉陽 宗儀 | 吉田 勝廣 金城 勉 | 當間 盛夫 | 大城 一馬 | |

委員会関係条例・規則等

沖縄県議会委員会条例

| | | |
|----|-------------|--------|
| | 昭和47年5月15日 | 条例第61号 |
| 改正 | 昭和49年3月29日 | 条例第21号 |
| | 昭和51年7月2日 | 条例第23号 |
| | 昭和54年7月30日 | 条例第26号 |
| | 昭和58年3月31日 | 条例第25号 |
| | 昭和59年3月31日 | 条例第14号 |
| | 昭和59年6月28日 | 条例第18号 |
| | 昭和61年4月3日 | 条例第18号 |
| | 平成3年7月12日 | 条例第17号 |
| | 平成4年6月26日 | 条例第41号 |
| | 平成5年9月28日 | 条例第20号 |
| | 平成9年12月26日 | 条例第36号 |
| | 平成11年12月27日 | 条例第57号 |
| | 平成16年12月28日 | 条例第51号 |
| | 平成17年3月4日 | 条例第1号 |
| | 平成18年3月31日 | 条例第36号 |
| | 平成19年3月30日 | 条例第29号 |
| | 平成22年3月29日 | 条例第23号 |
| | 平成23年3月31日 | 条例第26号 |
| | 平成25年2月28日 | 条例第5号 |

(常任委員会の設置)

第1条 議会に常任委員会を置く。

(常任委員会の名称、委員定数及び所管)

第2条 常任委員会の名称、委員の定数及び所管は、次のとおりとする。

- (1) 総務企画委員会 13人
知事公室、総務部、企画部、出納事務局、公安委員会、選挙管理委員会、人事委員会及び監査委員に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項
- (2) 経済労働委員会 12人
農林水産部、商工労働部、文化観光スポーツ部、労働委員会、海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会に関する事項
- (3) 文教厚生委員会 11人
福祉保健部、病院事業局及び教育委員会に関する事項
- (4) 土木環境委員会 12人
環境生活部、土木建築部、企業局及び収用委員会に関する事項

(常任委員の任期)

第2条の2 常任委員は、議員の任期中在任する。

(議会運営委員会の設置)

第3条 議会に議会運営委員会を置く。

- 2 議会運営委員会の委員の定数は、13人とする。
- 3 議会運営委員は、議員の任期中在任する。

(特別委員会の設置)

第3条の2 特別委員会は、必要がある場合において議会の議決で置く。

- 2 特別委員会の委員の定数は、議会の議決で定める。
- 3 特別委員は、委員会に付議された事件が議会において審議されている間存在する。

(委員の各派割当選任)

第4条 常任委員、議会運営委員及び特別委員（以下「委員」という。）は、各派の所属議員数の比率により、各派に割り当てて選任する。ただし、議会運営委員及び特別委員の選任については特別の事情があるときは、各派の所属議員数の比率による割当てをしないことができる。

- 2 前項の規定により委員が選任された後、各派の所属議員数に異動があつたため、委員の各派割当数を変更する必要があるときは、その任期にかかわらず、議長は、議会の議決を経て委員を変更することができる。ただし、閉会中においては、議長が変更することができる。
- 3 前項ただし書の規定により委員を変更したときは、議長は、その旨を次の議会に報告しなければならない。

(委員の選任)

第5条 委員は、議長が会議に諮って指名する。ただし、閉会中においては、議長が指名することができる。

- 2 議員は、少なくとも一の常任委員となるものとする。
- 3 議長は、常任委員の申出があるときは、会議に諮って当該委員の委員会の所属を変更することができる。ただし、閉会中においては、議長が変更することができる。
- 4 第1項ただし書の規定により委員を指名したとき及び前項ただし書の規定により委員の所属を変更したときは、議長は、その旨を次の議会に報告しなければならない。

(委員長及び副委員長)

第6条 常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会

(以下「委員会」という。)に委員長及び副委員長1人を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員会において互選する。
- 3 委員長及び副委員長の任期は、委員の任期による。

(委員長及び副委員長がともにないときの互選)

第7条 委員長及び副委員長がともにないときは、議長が委員会の招集日時及び場所を定めて、委員長の互選を行なわせる。

- 2 前項の互選に関する職務は、年長の委員が行なう。

(委員長の議事整理、秩序保持権)

第8条 委員長は、委員会の議事を整理し、秩序を保持する。

(委員長の職務代行)

第9条 委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、副委員長が委員長の職務を行なう。

- 2 委員長及び副委員長とともに事故があるときは、年長の委員が委員長の職務を行なう。

(委員長、副委員長の辞任)

第10条 委員長及び副委員長が辞任しようとするときは、委員会の許可を得なければならない。

(議会運営委員及び特別委員の辞任)

第11条 議会運営委員及び特別委員が辞任しようとするときは、議会の許可を得なければならない。ただし、閉会中においては、議長が許可することができる。

- 2 前項ただし書の規定により議会運営委員及び特別委員の辞任を許可したときは、議長は、その旨を次の議会に報告しなければならない。

(招集)

第12条 委員会は、委員長が招集する。

- 2 委員の定数の半数以上の者から審査又は調査すべき事件を示して招集の請求があつたときは、委員長は、委員会を招集しなければならない。

(定足数)

第13条 委員会は、委員の定数の半数以上の委員が出席しなければ会議を開くことができない。ただし、**第15条**(委員長及び委員の除斥)の規定による除斥のため半数に達しないときは、この限りでない。

(表決)

第14条 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

- 2 前項の場合においては、委員長は、委員として議決に加わることができない。

(委員長及び委員の除斥)

第15条 委員長及び委員は、自己若しくは父母、祖父母、配偶者、子、孫若しくは兄弟姉妹の一身上に関する事件又は自己若しくはこれらの者の従事する業務に直接の利害関係のある事件については、その議事に参与することができない。ただし、委員会の同意があつたときは、会議に出席し、発言することができる。

(傍聴の取扱)

第16条 委員会は、議員のほか、委員長の許可を得た者が傍聴することができる。

- 2 委員長は、必要があると認めるときは、傍聴人の退場を命ずることができる。

(秘密会)

第17条 委員会は、その議決で秘密会とすることができる。

(出席説明の要求)

第18条 委員会は、審査又は調査のため、知事、教育委員会の委員長、選挙管理委員会の委員長、人事委員会の委員長、公安委員会の委員長、労働委員会の委員及び監査委員その他法律に基づく委員会の代表者又は委員並びにその委任又は嘱託を受けた者に対し、説明のため出席を求めようとするときは、議長を経てしなければならない。

(議事妨害及び離席の禁止)

第19条 何人も、会議中は、みだりに発言し、騒ぎ、その他議事の妨害となる言動をしてはならない。

- 2 委員は、会議中みだりに離席してはならない。

(秩序保持に関する措置)

第20条 委員会において地方自治法(昭和22年法律第67号)、会議規則又はこの条例に違反し、その他委員会の秩序を乱す委員があるときは、委員長は、これを制止し、又は発言を取り消させることができる。

- 2 委員が前項の規定による命令に従わないときは、委員長は、当日の委員会が終るまで発言を禁止し、又は退場させることができる。

第21条 委員長は、委員会が騒然として整理することが困難であると認めるときは、委員会を閉じ、又は中止することができる。

(公聴会開催の手続)

第21条 委員会が公聴会を開こうとするときは、議長の承認を得なければならない。

- 2 議長は、前項の承認をしたときは、その日時、場所及び意見を聞こうとする案件その他必要な事項を公示する。

(意見を述べようとする者の申出)

第22条 公聴会に出席して意見を述べようとする者は、文書であらかじめその理由及び案件に対する賛否を、その委員会に申し出なければならない。

(公述人の決定)

第23条 公聴会において意見を聞こうとする利害関係者及び学識経験者等(以下「公述人」という。)は、前条の規定によりあらかじめ申し出た者及びその他の者の中から、委員会において定め、議長を経て、本人にその旨を通知する。

2 あらかじめ申し出た者の中に、その案件に対して、賛成者及び反対者があるときは、一方に偏らないように公述人を選ばなければならない。

(公述人の発言)

第24条 公述人が発言しようとするときは、委員長の許可を得なければならない。

2 前項の発言は、その意見を聞こうとする案件の範囲を超えてはならない。

3 公述人の発言がその範囲を超え、又は公述人に不穏当な言動があるときは、委員長は、発言を制止し、又は退席させることができる。

(委員と公述人の質疑)

第25条 委員は、公述人に対し質疑をすることができる。

2 公述人は、委員に対し質疑をすることができない。

(代理人又は文書による意見の陳述)

第26条 公述人は、代理人に意見を述べさせ、又は文書で意見を提示することができない。ただし、委員会が特に許可した場合は、この限りでない。

(参考人)

第26条の2 委員会が、参考人の出席を求めるには、議長を経なければならない。

2 前項の場合において、議長は、参考人にその日時、場所及び意見を聞こうとする案件その他必要な事項を通知しなければならない。

3 参考人については、第24条(公述人の発言)、第25条(委員と公述人の質疑)及び第26条(代理人又は文書による意見の陳述)の規定を準用する。

(記録)

第27条 委員長は、職員をして会議の概要、出席委員の氏名等必要な事項を記載した記録を作成させ、これに署名又は押印しなければならない。

2 前項の記録は、議長が保管する。

(会議規則との関係)

第28条 この条例に定めるもののほか、委員会に関しては、会議規則の定めるところによる。

附 則

- 1 この条例は、昭和47年5月15日から施行する。
- 2 沖縄の復帰に伴う特別措置に関する法律(昭和46年法律第129号)第5条の規定に基づき、議会の議員が選挙され、かつ就任するまでは、第2条の規定の適用については、同条中「11人」とあるのは、「8人」と読み替えるものとする。

附 則(昭和49年3月29日条例第21号)

- 1 この条例は、沖縄県部設置条例の一部を改正する条例(昭和48年沖縄県条例第74号)の施行の日(昭和49年4月1日)から施行する。
- 2 この条例施行の際、現に次の表の左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員は、それぞれ同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員に選任されたものとみなす。

| | |
|---------|-----------|
| 総務委員会 | 企画総務委員会 |
| 経済労働委員会 | 経済労働渉外委員会 |
| 文教厚生委員会 | 文教厚生委員会 |

3 この条例施行の際、現に改正前の沖縄県議会委員会条例(以下「委員会条例」という。)第2条第1号、第2号及び第3号に規定する常任委員会で審査又は調整中の事件は、この条例による改正後の委員会条例第2条第1号、第2号及び第3号の規定により当該事件を所管することになる常任委員会にそれぞれ付議されたものとみなす。

附 則(昭和51年7月2日条例第23号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和54年7月30日条例第26号)

- 1 この条例は、沖縄県部設置条例の一部を改正する条例(昭和54年沖縄県条例第25号)の施行の日から施行する。
- 2 この条例施行の際、現に次の表の左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員は、同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員に選任されたものとみなす。

| | |
|-----------|---------|
| 経済労働渉外委員会 | 経済労働委員会 |
|-----------|---------|

3 この条例施行の際、現に改正前の沖縄県議会委員会条例（以下「委員会条例」という。）第2条に規定する常任委員会で審査又は調査中の事件は、この条例による改正後の委員会条例第2条の規定により当該事件を所管することになる常任委員会にそれぞれ付議されたものとみなす。

附 則（昭和58年3月31日条例第25号）

1 この条例は、沖縄県部設置条例の一部を改正する条例（昭和58年沖縄県条例第11号）の施行の日から施行する。

2 この条例施行の際、現に次の表の左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員は、それぞれ同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長及び委員に選任されたものとみなす。

| | |
|---------------|---------------|
| 企 画 総 務 委 員 会 | 総 務 企 画 委 員 会 |
|---------------|---------------|

3 この条例施行の際、現に改正前の沖縄県議会委員会条例（以下「委員会条例」という。）第2条に規定する常任委員会で審査又は調査中の事件は、この条例による改正後の委員会条例第2条の規定により当該事件を所管することになる常任委員会にそれぞれ付議されたものとみなす。

附 則（昭和59年3月31日条例第14号）

この条例は、昭和59年4月1日から施行する。

附 則（昭和59年6月28日条例第18号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和61年4月3日条例第18号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成3年7月12日条例第17号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成4年6月26日条例第41号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成5年9月28日条例第20号）

この条例は、平成5年10月1日から施行する。

附 則（平成9年12月26日条例第36号）

1 この条例は、沖縄県部設置条例の一部を改正する条例（平成9年沖縄県条例第31号）の施行の日から施行する。

2 この条例の施行の際、現に改正前の沖縄県議会委員会条例（以下「委員会条例」という。）第2条に規定する常任委員会で審査又は調査中の事件は、この条例による改正後の委員会条例第2条の規定により当該事件を所管することとなる常任委員会にそれ

ぞれ付議されたものとみなす。

附 則（平成11年12月27日条例第57号）

この条例は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成16年12月28日条例第51号）

この条例は、平成17年1月1日から施行する。

附 則（平成17年3月4日条例第1号）

1 この条例は、沖縄県部設置条例の一部を改正する条例（平成16年沖縄県条例第35号）の施行の日から施行する。

2 この条例の施行の際、現に改正前の沖縄県議会委員会条例（以下「委員会条例」という。）第2条に規定する常任委員会で審査又は調査中の事件は、この条例による改正後の委員会条例第2条の規定により当該事件を所管することとなる常任委員会にそれぞれ付議されたものとみなす。

附 則（平成18年3月31日条例第36号）

この条例は、沖縄県病院事業の地方公営企業法の全部適用に伴う関係条例の整備に関する条例（平成18年沖縄県条例第22号）の施行の日〔平成18年4月1日〕から施行する。

附 則（平成19年3月30日条例第29号）

この条例は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（昭和22年3月29日条例第23号）

1 この条例は、平成22年4月1日から施行する。

2 この条例施行の際現に改正前の第2条の規定による次の表の左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員である者は、この条例の施行の日にそれぞれ改正後の第2条の規定による同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員に選任されたものとみなす。

| | |
|---------------|-------------------|
| 文 教 厚 生 委 員 会 | 文 教 厚 生 委 員 会 |
| 土 木 委 員 会 | 土 木 文 化 環 境 委 員 会 |

3 この条例施行の際現に改正前の第2条第3号又は第4号の規定による常任委員会に付議されている事件は、この条例の施行の日それぞれ改正後の第2条第3号又は第4号の規定による当該事件を所管することとなる常任委員会に付議されたものとみなす。

附 則（平成23年3月31日条例第26号）

1 この条例は、平成23年4月1日から施行する。

2 この条例施行の際現に改正前の第2条の規定によ

る次の表の左欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員である者は、この条例の施行の日にそれぞれ改正後の第2条の規定による同表右欄に掲げる常任委員会の委員長、副委員長又は委員に選任されたものとみなす。

| | |
|-----------|---------|
| 経済労働委員会 | 経済労働委員会 |
| 土木文化環境委員会 | 土木環境委員会 |

- 3 この条例施行の際現に改正前の第2条第2号又は第4号の規定による常任委員会に付議されている事件は、この条例の施行の日にそれぞれ改正後の第2条第2号又は第4号の規定による当該事件を所管することとなる常任委員会に付議されたものとみなす。

附 則（平成25年2月28日条例第5号）

この条例は、地方自治法の一部を改正する法律（平成24年法律第72号）附則第1条ただし書の政令で定める日（平成25年3月1日）から施行する。

沖縄県議会会議規則

| | | |
|----|------------|---------|
| | 昭和47年5月15日 | 議会規則第1号 |
| 改正 | 平成3年5月24日 | 議会規則第1号 |
| | 平成3年7月12日 | 議会規則第2号 |
| | 平成14年5月22日 | 議会規則第1号 |
| | 平成19年3月30日 | 議会規則第1号 |
| | 平成20年9月18日 | 議会規則第1号 |
| | 平成25年2月28日 | 議会規則第1号 |

注 委員会に係る部分を抄録

第8章 委員会

(議長への通知)

第72条 委員会を招集しようとするときは、委員長は、開会の日時、場所、事件等をあらかじめ議長に通知しなければならない。

(会議中の委員会の禁止)

第73条 委員会は、議会の会議中は、開くことができない。

(委員の発言)

第74条 委員は、議題について自由に質疑し、及び意見を述べることができる。ただし、委員会において別に発言の方法を決めたときは、この限りでない。

(委員外議員の発言)

第75条 委員会は、審査又は調査中の事件について、必要があると認めるときは、委員でない議員に対しその出席を求めて説明又は意見を聞くことができる。委員でない議員から発言の申出があつたときも、また同様とする。

(委員の議案修正)

第76条 委員は、修正案を発議しようとするときは、その案をあらかじめ委員長に提出しなければならない。

(分科会又は小委員会)

第77条 委員会は、審査又は調査のため必要があるときは、分科会又は小委員会を設けることができる。

(連合審査会)

第78条 委員会は、審査又は調査のため必要があるときは、他の委員会と協議して連合審査会を開くことができる。

(証人出頭又は記録提出要求)

第79条 委員会は、法第100条の規定による調査を委託された場合において、証人の出頭又は記録の提出

を求めようとするときは、議長に申し出なければならない。

(所管事務等の調査)

第80条 常任委員会は、その所管に属する事務について調査しようとするときは、その事項、目的、方法及び期間等をあらかじめ議長に通知しなければならない。

2 議会運営委員会が、法第109条第3項に規定する調査をしようとするときは、前項の規定を準用する。

(委員の派遣)

第81条 委員会は、審査又は調査のため委員を派遣しようとするときは、その日時、場所、目的及び経費等を記載した派遣承認要求書を議長に提出し、あらかじめ承認を得なければならない。

(閉会中の継続審査)

第82条 委員会が閉会中もなお審査又は調査を継続する必要があると認めるときは、その理由を付け、委員長から議長に申し出なければならない。

(少数意見の留保)

第83条 委員は、委員会において少数で廃棄された意見で他に出席委員1人以上の賛成があるものは、これを少数意見として留保することができる。

2 前項の規定により少数意見を留保した者がその意見を議会に報告しようとする場合においては、簡明な少数意見報告書を作り、委員会の報告書が提出されるまでに、委員長を経て議長に提出しなければならない。

(委員会報告書)

第84条 委員会は、事件の審査又は調査を終わつたときは、報告書を作り、議長に提出しなければならない。

沖縄県議会傍聴規則

昭和47年5月15日 議会規則第2号
改正 昭和63年7月5日 議会規則第1号
平成4年9月29日 議会規則第1号
平成19年3月30日 議会規則第2号

(この規則の目的)

第1条 この規則は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第130条第3項の規定に基づき会議の傍聴に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(傍聴席の区分)

第2条 傍聴席は、一般席、特別席、車椅子席及び報道関係者席に分ける。

2 特別席は、公賓、沖縄県議会議員の職にあつた者の礼遇に関する規程（昭和57年沖縄県議会告示第1号）第2条の規定により礼遇を受ける者その他議長が特に必要と認める者の傍聴の用に供する。

(傍聴人の定員)

第3条 一般席の傍聴人の定員は、155人とする。ただし、特に必要がある場合は、議長において増員することができる。

(傍聴券等の交付)

第4条 会議を傍聴しようとする者は、傍聴券又は傍聴証の交付を受けなければならない。

(傍聴券)

第5条 傍聴券は、一般傍聴券及び紹介傍聴券とする。

2 一般傍聴券は、会議当日議会事務局所定の場所で先着順により交付する。

3 紹介傍聴券は、議長において特に必要があると認められた場合に、議長又は議員を経て交付し、その数は、その都度議長が定める。

4 傍聴券の交付を受けた者は、傍聴券に記載された日に限り傍聴することができる。

(傍聴券への記入)

第6条 傍聴券の交付を受けた者は、傍聴券に住所及び氏名を記入しなければならない。

(傍聴証)

第7条 傍聴証は、報道関係者及び沖縄県職員で議長において必要があると認める者に交付する。

2 傍聴証の交付を受けた者は、その会期を通じて傍聴することができる。

(傍聴人の入場)

第8条 傍聴人が入場しようとするときは、指定の入口で傍聴券又は傍聴証を係員に提示しなければならない。

(傍聴券等の提示)

第9条 傍聴人は、係員から要求を受けたときは、傍聴券又は傍聴証を提示しなければならない。

(傍聴券等の返還)

第10条 傍聴券の交付を受けた者は、傍聴を終え退場しようとするときは、これを返還しなければならない。

2 傍聴証の交付を受けた者は、その会期が終わつたときは、これを返還しなければならない。

(傍聴人の制限)

第11条 議長において取締上必要があると認めるときは、傍聴人の数を制限することができる。

(議場への入場禁止)

第12条 傍聴人は、議場に入ることはできない。

(傍聴席に入ることができない者)

第13条 次の各号の一に該当する者は、傍聴席に入ることができない。

- (1) 銃器、棒、杖その他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある物を携帯している者
 - (2) 張り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、のぼり、たれ幕、かさの類を携帯している者
 - (3) はち巻、腕章、たすき、リボン、ゼッケン、ヘルメットの類を着用し、又は携帯している者
 - (4) ラジオ、拡声器、無線機、マイク、録音機、写真機、映写機の類を携帯している者。ただし、第15条ただし書の規定により、撮影又は録音することにつき議長の許可を得た者を除く。
 - (5) 笛、ラッパ、太鼓その他の楽器の類を携帯している者
 - (6) 下駄、木製サンダルの類をはいている者
 - (7) 酒気を帯びていると認められる者
 - (8) 異様な服装をしている者
 - (9) その他議事を妨害することを疑うに足る顕著な事情が認められる者
- 2 議長は、必要と認めるときは、傍聴人に対し、係員をして、前項第1号から第5号までに規定する物品を携帯しているか否かを質問させることができる。
- 3 議長は、前項の質問を受けた者がこれに応じないときは、その者の入場を禁止することができる。
- 4 児童及び乳幼児は、傍聴席に入ることができない。ただし、議長の許可を得た場合は、この限りでない。

(傍聴人の守るべき事項)

第14条 傍聴人は、傍聴席にあるときは、静粛を旨とし、次の事項を守らなければならない。

- (1) 議場における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- (2) 談論し、放歌し、高笑し、その他騒ぎ立てないこと。
- (3) はち巻、腕章、たすき、リボン、ゼッケン、ヘルメットの類を着用し、又は張り紙、旗、たれ幕の類を掲げる等示威的行為をしないこと。
- (4) 帽子、外とう、えり巻の類を着用しないこと。
ただし、病気その他の理由により議長の許可を得た場合は、この限りでない。
- (5) 飲食又は喫煙をしないこと。
- (6) みだりに席を離れないこと。
- (7) 不体裁な行為又は他人に迷惑となる行為をしないこと。
- (8) その他議場の秩序を乱し、又は議事の妨害となるような行為をしないこと。

(写真、映画等の撮影及び録音等の禁止)

第15条 傍聴人は、傍聴席において写真、映画等を撮影し、又は録音等をしてはならない。ただし、特に議長の許可を得た場合は、この限りでない。

(係員の指示)

第16条 傍聴人は、すべて係員の指示に従わなければならない。

(違反に対する措置)

第17条 傍聴人がこの規則に違反するときは、議長は、これを制止し、その命令に従わないときは、これを退場させることができる。

附 則

この規則は、昭和47年5月15日から施行する。

附 則 (昭和63年7月5日議会規則第1号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成4年9月29日議会規則第1号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成19年3月30日議会規則第2号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

沖縄県議会委員会記録の作成及び 閲覧等に関する要綱

昭和49年 9月13日 議長決裁
昭和59年 5月19日 改正
平成12年 1月17日 全部改正
平成14年 4月22日 一部改正
平成16年 4月15日 一部改正
平成17年 5月27日 一部改正
平成20年 1月25日 一部改正

(目的)

第1条 この要綱は、沖縄県議会委員会条例（昭和47年条例第61号）第27条第1項に規定する委員会記録の作成及び閲覧等に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(作成)

第2条 委員会記録は、議事課及び政務調査課の作成担当者が作成する。

(作成方法)

第3条 委員会記録は、所定の書式に招集年月日、開閉時刻、場所、議題、委員の出欠、説明員の職・氏名、議案の提案理由の説明、議案・陳情等に対する質疑等に対する審査の経過及び結果並びにその他協議事項等の必要事項を記載して作成する。

2 委員会記録の所定の書式等は、別に定める。

3 委員会記録は、逐語筆記により作成する。ただし、協議事項等についてはこの限りでない。

(録音)

第4条 議事課及び政務調査課の担当者は、委員会記録を作成するため、委員会の議事を録音する。

(保管)

第5条 委員会記録は、議長の命により担当課長が保管する。

2 秘密会の記録は、その他の記録と分離して作成し、密封の上、議事課長が保管する。

(貸し出しの禁止)

第6条 委員会記録は、貸し出さないものとする。

(閲覧等)

第7条 委員会記録は、議員及び関係部局の職員以外は、別に定める沖縄県議会委員会記録閲覧要綱に基づき閲覧させるものとする。ただし、沖縄県情報公開条例（平成13年条例第37号。以下「情報公開条例」という。）の不開示情報に該当すると認められる記

録が含まれている場合は、当該記録の部分は閲覧に供さないものとする。

2 情報公開条例に基づき県民等から委員会記録の開示請求があった場合は、情報公開条例の規定により処理するものとし、委員会記録の公開マニュアルは別に定める。

3 秘密会の記録は、開示しないものとする。

(配布)

第8条 委員会記録は、配布しないものとする。ただし、予算及び決算特別委員会記録については、印刷して配布することができるものとする。

(作成期間)

第9条 委員会記録は、次の定例会までに作成する。ただし、閉会中の委員会記録については、速やかに作成する。

附 則

この要綱は、昭和49年9月13日から適用する。

この要綱は、平成12年1月17日から適用する。

この要綱は、平成14年4月22日から施行し、平成14年第1回県議会の委員会記録の作成から適用する。

この要綱は、平成16年4月15日から適用する。

この要綱は、平成17年5月27日から適用する。

この要綱は、平成20年1月25日から適用する。

委員会録音記録媒体取り扱い要綱

昭和49年5月13日 議長決裁
平成12年1月17日 全部改正
平成14年4月22日 一部改正
平成16年4月15日 一部改正
平成17年5月27日 一部改正
平成24年3月1日 一部改正

(目的)

第1条 この要綱は、常任委員会、特別委員会及び議会運営委員会（以下「委員会」という。）における録音記録媒体の取り扱いに関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 この要綱における録音記録媒体とは、テープ及びデジタル方式で録音された音声ファイルをいう。

(保管及び消去)

第3条 議事課または政務調査課の担当者（以下「録音担当者」という。）は、録音終了後、録音記録媒体に会議の年月日、委員会の名称、開閉時間、その他必要事項を表示して、委員会記録作成担当者に引き継ぐものとする。

2 委員会記録作成担当者は、委員会記録作成後は秘密会の議事に係る録音記録媒体を除き、当該録音内容を消去する。ただし、特に担当課長が必要と認められたものは、保管できるものとする。

3 秘密会の議事に係る録音記録媒体は、その他の議事と分離して録音し、録音担当者において密封の上、担当課長が保管する。

(貸し出し禁止)

第4条 録音記録媒体は、貸し出さないものとする。

(再生)

第5条 録音記録媒体の再生は、当該課内において行うものとする。

2 録音記録媒体の再生は、議員及び関係部局の職員以外は認めないものとする。ただし、特に担当課長が再生させることを認めた者については、この限りではない。

3 秘密会の議事に係る録音記録媒体は、再生させないものとする。

(移録の禁止)

第6条 録音記録媒体から他の記録媒体に録音するこ

とは、認めないものとする。

附 則

この要綱は、昭和49年5月13日から適用する。

この要綱は、平成12年1月17日から適用する。

この要綱は、平成14年4月1日から適用する。

この要綱は、平成16年4月15日から適用する。

この要綱は、平成17年5月27日から適用する。

この要綱は、平成24年3月1日から適用する。

議事についての各種成立要件一覧

(注) 「法」は地方自治法、「例」は沖縄県議会委員会条例、「則」は沖縄県議会会議規則を表す。

| 件 名 | 根 拠 法 規 | 成 立 数 | 本 県 の 場 合 の 最 低 数 | 備 考 |
|--------------------------------------|-----------------|--------------|----------------------|------|
| 1 臨時会招集の請求 | 法 101③ | 議員定数の4分の1以上 | 12 | |
| 2 開議の請求 | 法 114① | 議員定数の半数以上 | 24 | |
| 3 閉議又は会議中止の異議の申出 | 114② | 1人以上 | | |
| 4 委員会招集の請求 | 例 12② | 委員定数の半数以上 | | |
| 5 団体の意思決定に関する議案(予算案を除く。)の提出 | 法 112② | 議員定数の12分の1以上 | 4 | |
| 6 上記5以外の議案の提出 | 則 14 | 1人以上の賛成 | | |
| 7 団体の意思決定に関する議案(条例案、予算案等)に対する修正動議の提出 | 法 115の3 | 議員定数の12分の1以上 | 4 | |
| 8 懲罰動機の提出 | 法 135② | 議員定数の8分の1以上 | 6 | |
| 9 上記7及び8以外の動議の提出 | 則 16、17 | 1人以上の賛成 | | |
| 10 会議の定足数 | 法 113 | 議員定数の半数以上 | 24 | |
| 11 委員会の定足数 | 例 13 | 委員定数の半数以上 | | |
| 12 秘密会を開く発議 | 法 115① | 議長又は議員3人以上 | | |
| 13 投票表決の要求 | 則 65① | 出席議員の8分の1以上 | | |
| 14 委員会における少数意見の留保 | 則 83① | 出席委員1人以上の賛成 | | |
| 15 投票開票の立会人 | 則 31①② | 議員2人以上 | | 議長指名 |
| 16 会議録署名議員 | 法 123② 則 114 | 議長及び議員2人 | | 議長指名 |
| 17 委員会の秘密会 | 例 17 | 委員会の議決 | | |

特 別 多 数 議 決 一 覧

(注)「法」は地方自治法、「教」は地方教育行政の組織及び運営に関する法律、「特」は地方公共団体の議会の解散に関する特例法を示す。

| 事 項 | 根 拠 法 規 | 成 立 数 | 備 考 |
|---|---------------|----------------|----------------|
| 1 地方公共団体の事務所の位置の設定又は変更に関する条例の制定又は改廃の議決 | 法 4③ | 出席議員の3分の2以上の同意 | |
| 2 直接請求に基づく副知事、選挙管理委員、監査委員、公安委員会委員及び教育委員会委員の解職の議決 | 法 87① 教 8② | 出席議員の4分の3以上の同意 | 在職議員の3分の2以上の出席 |
| 3 秘密会開催の議決 | 法 115① | 出席議員の3分の2以上の賛成 | 議長又は議員3人以上の発議 |
| 4 議員の資格決定 | 法 127① | 出席議員の3分の2以上の賛成 | |
| 5 議員の除名の議決 | 法 135③ | 出席議員の4分の3以上の同意 | 在職議員の3分の2以上の出席 |
| 6 知事の一般的拒否権により再議に付された議決の同一議決の確定 | 法 176③ | 出席議員の3分の2以上の同意 | |
| 7 知事に対する不信任の議決 | 法 178③ | 出席議員の4分の3以上の同意 | 在職議員の3分の2以上の出席 |
| 8 議会解散後初めて招集された議会において再び行う知事の不信任の議決 | 法 178③ | 出席議員の過半数の同意 | 在職議員の3分の2以上の出席 |
| 9 重要な公の施設のうち特に重要なものについて、これを廃止し、又は長期かつ独占的利用をさせる許可の議決 | 法 244の2② | 出席議員の3分の2以上の同意 | |
| 10 地方公共団体の議会の自主的解散の議決 | 特 2② | 出席議員の5分の4以上の同意 | 在職議員の4分の3以上の出席 |

議長、委員会、議員の職務権限

(1) 議長

| 事 項 | 根 拠 法 規 | 摘 要 |
|---|----------------------|----------------------------------|
| 1 議場の秩序保持権 | 地方自治法104 | |
| (1) 議場の秩序を乱す議員に対する制止、発言取消、発言禁止又は議場外退去等を命ずる権限 | 129① | |
| (2) 議場が騒然として整理することが困難であると認めるときは、その日の会議を閉じ又は中止する権限 | 129② | |
| (3) 傍聴人の会議妨害に対し、これを制止し、又は傍聴人を退場させ、若しくは警察官に引き渡す権限 | 130①・② | |
| (4) 傍聴人取締規則制定権 | 130③ | |
| 2 議事整理権 | 104 | |
| 3 議会事務の統理権 | 104 | |
| 4 議会の代表権 | 104 | |
| 5 委員会への出席発言権 | 105 | |
| 6 出席催告権 | 113 | ただし書き |
| 7 議員からの請求がある場合の、その日の会議を開く権限 | 114① | 議員定数の半数以上の者の請求 |
| 8 秘密会発議権 | 115① | ただし書き |
| 9 可否同数の場合の裁決権 | 116① | 過半数議決の場合、表決権なし 116② |
| 10 長等に対する議場出席請求権 | 121 | |
| 11 会議録の調製及び署名 | 123①・② | |
| 12 正当な理由がなく欠席した議員に対する懲罰発議権 | 137 | |
| 13 閉会中における副議長、議員の辞職許可権 | 108、126 | 108、126ただし書き |
| 14 議決した条例及び予算を知事に送付すること | 16①、219① | 議決をした日から3日以内 |
| 15 会議の結果を知事に報告すること | 123④ | |
| 16 事務局長、書記、その他の職員の任免 | 138⑤ | |
| 17 議会に関する事務を事務局長に命ずること | 138⑦ | |
| 18 議会において知事の不信任を議決したとき、知事にその旨を通知すること | 178① | 在職議員数の3分の2以上が出席し、その4分の3以上の同意178③ |
| 19 解散後初めて招集された議会で再び不信任の議決をしたとき、その旨を通知すること | 178② | 在職議員数の3分の2以上が出席し、その過半数の同意 178③ |
| 20 議員に欠員を生じた場合又は長の退職の申立てがあった場合、選挙管理委員会に通知すること | 公職選挙法111① (3) (4) | 欠員を生じた日又は申立ての日から5日以内 |

(2) 委員会

| 事 項 | 根 拠 法 規 | 摘 要 |
|---------------------------------|------------------|-----|
| 1 常任委員会 | | |
| (1) その部門に属する当該普通地方公共団体の事務に関する調査 | 地方自治法 109② | |
| (2) 議案、陳情等の審査 | 109② | |
| (3) 公聴会開催による関係者等からの意見聴取 | 109⑤ (115の2①) | |
| (4) 参考人の出頭を求めての意見聴取 | 109⑤ (115の2②) | |
| (5) 議会から付議された特定の事件についての閉会中の審査 | 109⑧ | |
| 2 特別委員会 | | |
| (1) 議会から付議された事件の会期中における審査 | 109④ | |
| (2) 議会から付議された特定の事件についての閉会中の審査 | 109⑧ | |
| (3) 公聴会開催による関係者等からの意見聴取 | 109⑤ (115の2①) | |
| (4) 参考人の出頭を求めての意見の聴取 | 109⑤ (115の2②) | |

(3) 議員

| 事 項 | 根 拠 法 規 | 摘 要 |
|---|------------------------|--------------------------------|
| 1 知事に対し臨時会の招集を請求すること | 地方自治法 101③ | 議員定数の4分の1以上の請求 |
| 2 議会の議決すべき事件（団体意思決定）につき、議案（予算を除く。）を提出すること | 112①・② | 議員定数の12分の1以上の賛成 |
| 3 議長に対し開議の請求をすること | 114① | 議員定数の半数以上の請求 |
| 4 会議を閉じ又は中止することに異議を申し立てること | 114② | |
| 5 秘密会を開く発議 | 115① 委員会条例 17 | 本会議は、議員3人以上の発議で、出席議員の3分の2以上の議決 |
| 6 議案に対する修正動議の提出 | 地方自治法 115の3 会議規則 17 | 議員定数の12分の1以上の発議（団体意思決定） |
| 7 表決権 | 地方自治法 116 | 議長は過半数議決の場合、表決権を有しない |

| 事 項 | 根 拠 法 規 | 摘 要 |
|---|------------------|---|
| 8 除斥該当事件について、議会の同意を得て会議に出席し、発言すること | 地方自治法 117 | |
| 9 議会で行う選挙の効力に関する異議、これに対する決定に不服がある場合の審査の申立て及びその裁決に不服があるときの出訴 | 118①・⑤ | |
| 10 指名推選に対する異議 | 118② | |
| 11 議員の被選挙権の有無又は地方自治法第92条の2（兼業の禁止）の規定に該当するかどうかについて会議に出席して弁明すること、その決定に不服がある場合の審査の申立て及びその裁決に不服があるときの出訴 | 127③・④ (118⑤) | |
| 12 会議録に署名すること | 123② | 議長及び議員 2人以上 |
| 13 請願を紹介すること | 124 | |
| 14 議場の秩序保持について議長の注意を喚起すること | 131 | |
| 15 会議又は委員会で侮辱を受けた議員が議会に訴えて処分を求めること | 133 | |
| 16 懲罰動議の提出 | 135② | 議員定数の8分の1以上の発議（除名については、在職議員の3分の2以上が出席し、その4分の3以上の同意 135③) |

委 員 会 報

平成26年 4 月

編 集 沖 縄 県 議 会 事 務 局 政 務 調 査 課
電 話 (0 9 8) 8 6 6 - 2 5 7 6
発 行 ・ 印 刷 沖 縄 県 議 会 事 務 局
那 覇 市 泉 崎 1 - 2 - 3
